

専門業者様向け

アイジーサイディング S造向け外壁材 施工説明書

SP-ガルSPAN
SP-ガルブライトⅡ
SF-ガルステージシャイン
銘壁

2025年3月版

施工説明書のご使用にあたって

- 施工説明書は、アイジーサイディングを安全に正しく施工をしていただくための重要な情報を記載しています。
 - 施工説明書に記載の基本事項をご理解の上、実際の現場に即した、安全で確実な設計と施工を行っていただきますようお願い致します。
-
- アイジーサイディングの保証には、施工説明書に記載された方法に従って取り扱いいただくことが必要です。
 - 施工説明書に記載している設計基準・施工基準を満たさない納まりや施工方法は、弊社では責任を負いかねますので、元請様や工事店様のご判断とご責任の上で行っていただくようお願い致します。それらの納まりや施工方法については、弊社は免責とさせていただきます。
 - 施工説明書に掲載している納まりや施工方法は、アイジーサイディングの機能や性能を確保するための代表的な例です。
 - 施工説明書は、掲載していない納まりや施工方法を制限するものではありませんが、アイジーサイディングの機能や性能を確実に確保できる方法を選定してください。
 - 施工説明書内で示す寸法値は、設計値です。施工においては、納まりの状況により前後することがあります。
 - 元請様と弊社が協議し、別に定めた施工説明書がある場合は、本施工説明書の定める限りではありません。
 - 施工説明書は、最新の見聞、検証により予告なく記載仕様の一部を改訂する場合があります。最新の施工説明書を参照ください。
-

目次

1	取り扱い時のお願い	1
2	外壁材の維持管理について	6
3	本体・部材規格図	8
	SP-ガルスパン	9
	SP-ガルブライトⅡ	11
	SF-ガルステージシャイン	13
	銘壁	15
4	施工に必要な工具と材料	17
5	たて張りの施工	19
	5-1. 施工の手順とポイント	20
	5-2. 各部位の納まり図	41
	5-3. 建物の高さが13m超える部分の 部材留め付け	79
6	よこ張りの施工	81
	6-1. 施工の手順とポイント	82
	6-2. 各部位の納まり図	94
	6-3. 建物の高さが13m超える部分の 部材留め付け	131

7	部材の加工例とつなぎ方	136
	7-1. 各部位の加工例	137
	7-2. 部材同士のつなぎ方の例	143
8	防耐火認定	146
	8-1. 建築基準法の制限	147
	8-2. 商品別取得認定一覧	149
	8-3. 防耐火構造認定	151
9	物性一覧	164
10	免責事項	167

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

1 取り扱い時のお願い

アイジーサイディングは壁材です。壁以外の部位に使用しないでください。

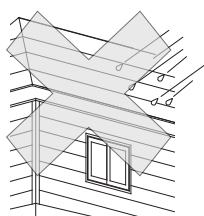
⚠ 警告：死亡または重傷を負う可能性が想定される場合の表示です。

1. 強風・雨天・降雪時の高所作業は中止してください。風にあおられる、雨や雪ですべるなどの原因で、落下事故の可能性があります。
2. 高所作業は関係法規に従ってください。事故の可能性があります。
3. アイジーサイディングは、電線に接触すると感電する可能性があります。電気配線に注意し、感電防止策を講じてください。

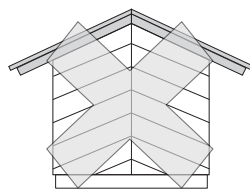
⚠ 注意：取り扱いをあやまると障害を負う危険や物的損害などの可能性が想定される場合の表示です。

●設計上の注意

傾斜のあるパラペットへ使用しないでください。
漏水の原因となります。



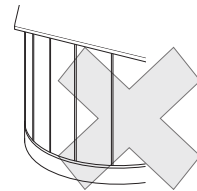
指定の張り方向以外では使用しないでください。
斜めに張る、またはたて張り専用の商品をよこ張りで張るなどは、漏水の原因となります。



乱張り施工をしないでください。
千鳥調に張るなどの行為は、漏水の原因となります。

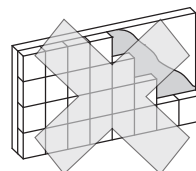


曲面壁へ施工しないでください。
曲面壁に施工すると、耐風圧強度の低下や、かん合部からの漏水を招くおそれがあります。

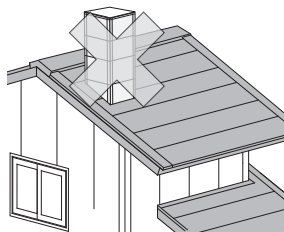


異種金属との取り扱いには注意してください。
銅屋根などの異種金属からの雨水が接触すると電食が起こる場合があります。また、ステンレス製の付帯物などの異種金属が直接接触すると電食が起こる場合がありますので、ご注意ください。

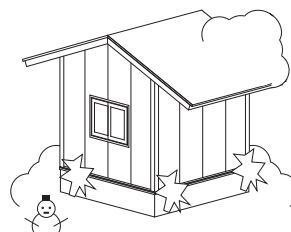
タイルなどの直張り、セメントスタッコなどの上塗りをしないでください。
剥離や脱落の原因となります。



常に高温の環境下にある煙突や暖炉などの部分に使用しないでください。
変形や反り、耐久性が低下する原因となります。防火のため、取り扱い部はめがね石などを使用してください。



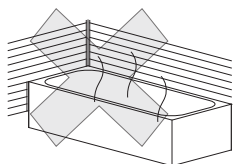
積雪を考慮した対処をしてください。
アイジーサイディングに雪が当たらないように対処してください。
特に積雪の影響を受けやすい土台部・下屋見切り部は、縦用スターター15が変形するおそれがあるため、アルミ縦用スターター15の使用をお勧めします。



局所的に強い光が当たり、表面温度が著しく上昇するような環境は避けてください。変形するおそれがあります。

開口部下は雨垂れによる汚れが目立つ場合があります。必要に応じて窓下水切などの使用をご検討ください。

常時水や蒸気のかかる温泉地帯や風呂などで使用しないでください。
熱の影響により耐久性が低下する原因となります。



防水紙は、アスファルトフェルト430以上を使用してください。

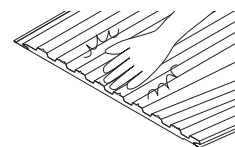
建築基準法及び関係法規に適合した設計を行ってください。

●安全作業上の注意

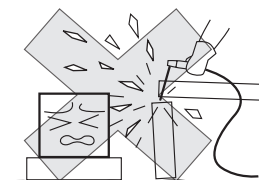
取り扱いの際は、ゴム付き手袋や保護メガネなどの適切な保護具を着用してください。けがをするおそれがあります。



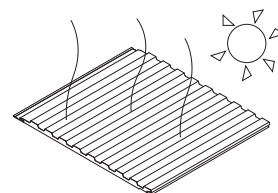
現場加工時、鋼板の切断面に生じたバリは取り除いてください。けがをするおそれがあります。



溶接の炎、火花などが当たると商品を傷めたり、火災のおそれがありますので、養生するなど特に注意してください。



真夏の日射が強いときは、表面鋼板の温度が高くなり、やけどのおそれがありますので注意してください。

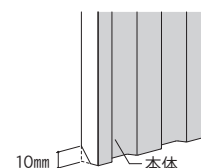


アイジーサイディングを安全に使用・取り扱いをするため、安全データシート（SDS）を事前に確認してください。SDSは、弊社ホームページに掲載しております。

●施工上の注意

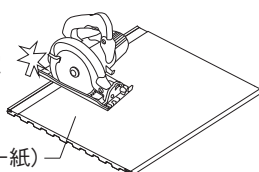
基礎モルタルにアイジーサイディングを埋め込んで施工しないでください。
モルタルなどが付着した場合は、速やかに除去してください。

土台部や縦継ぎ部等で本体の端部をあらわしで納める際は、しん材の吸水を防ぐため、本体の下部からしん材を10mm程度取り除いてください。

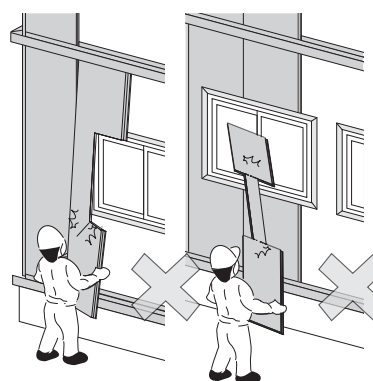


表面鋼板のすりキズ防止のため、本体の裏面側を上にして切断してください。なお、本体形状に応じて、本体を安定した状態にして切断してください。

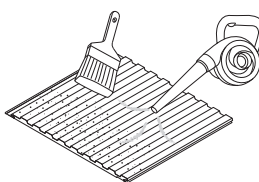
裏面（アルミライナー紙）



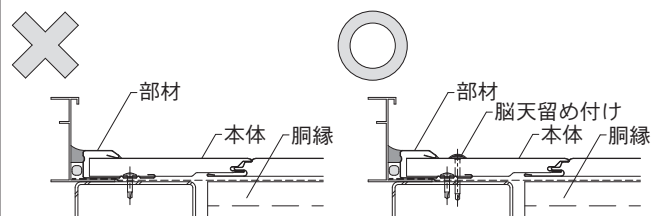
開口部などで本体を切り欠いて施工する場合は、本体を変形させるような無理なめ込みはさけてください。しん材や裏面材が破損した本体は使用しないでください。時間の経過とともに表面の変形が大きくなるおそれがあります。



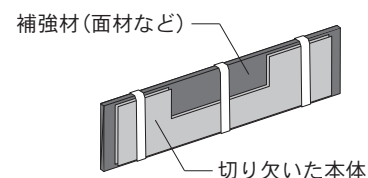
さびや汚れの原因になりますので、アイジーサイディングを切断した際に出る切粉は、ハケなどで必ず払ってください。



部材のみで本体を固定しないでください。本体の脱落の原因となります。必ず留め具で留め付けてください。



本体を切り欠き加工すると強度が低下して破損しやすくなります。本体を切り欠いて使用する場合は、本体がゆがまないように、切り欠いた部分に補強材（面材など）を当てて運搬してください。また、しん材や裏面材が破損した本体は使用しないでください。

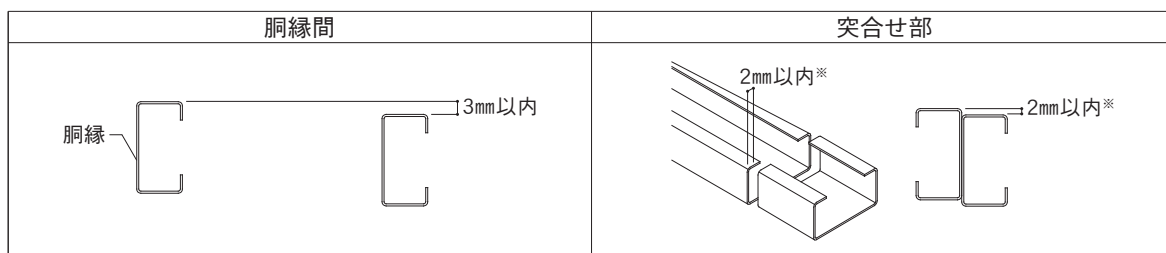


アイジーサイディングの施工後に、電気機器や縦樋などの後付け部材を施工する際は、アイジーサイディングに直接取り付けず、必ず下地材に固定してください。脱落や破損する可能性があります。	本体は、働き幅で施工してください。働き幅より広い幅で施工すると、水密性や耐風圧強度などで十分な性能を発揮できなくなるおそれがあります。ただし、SF-ガルステージシャインは、働き幅以下になる場合もありますが、目地幅を整えて施工してください。
---	---

- キャップ系部材はそれぞれの専用下地または捨板に正しくはめてください。正しくはめられていないと脱落のおそれがあります。また、建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

キャップ系部材：出隅キャップ、入隅キャップ、止縁キャップ、段キャップ、フラットTキャップ

- 本体を施工する前に、胴縁の不陸を確認し調整をしてください。鉄骨下地の胴縁は、胴縁間を3mm以内、突合せ部は2mm以内としてください。SP-ガルブライトⅡは、表面がフラットです。下地の跡が強調される可能性があります。突合せ部は1.5mm以内としてください。

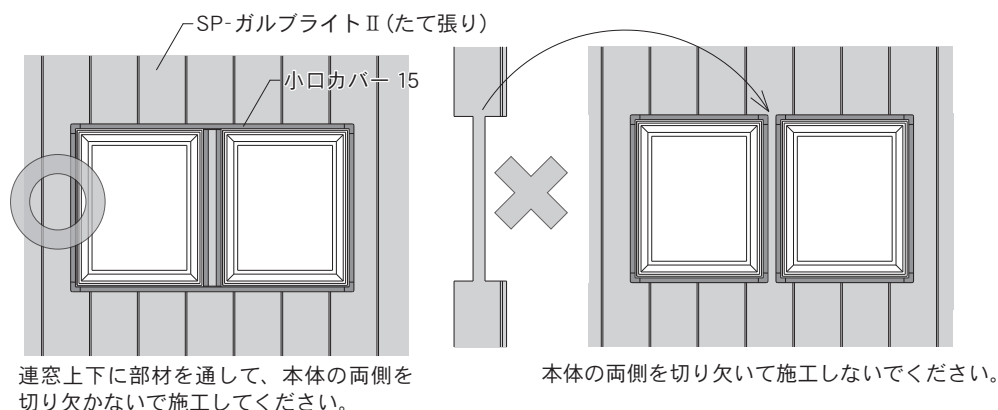


※SP-ガルブライトⅡは1.5mm以内

●SP- ガルブライトⅡの施工上の注意

SP-ガルブライトⅡは、表面がフラットです。光の具合によって、表面のゆがみや下地の跡が強調される場合があります。下の注意事項を確認いただき、取り扱いには十分に注意してください。

- ①本体を取り扱う際は、きれいな手袋などを使用し汚れやキズがつかないように注意してください。
- ②本体を運搬する際は、無理な力がかからないように丁寧に運搬してください。
- ③本体を施工する前に、胴縁の不陸を確認し調整をしてください。鉄骨3mm以内。突合せ部1.5mm以内。
- ④本体を施工する際は、割り付けを行って本体に無理な力がかからないようにしてください。無理に押し込むと、ゆがみの原因となります。
- ⑤本体の強度が著しく低下し、変形するおそれがありますので、本体の両側からの切欠き加工は行わないでください。詳細は、P33を参照ください。(SP-ガルブライトⅡ たて張りの場合)
- ⑥開口部など、本体を切り欠いて施工するときは、本体の裏面にしわが入ったり歪んだりしないよう、切り欠いた部分に補強材を当てて運搬してください。また、しん材や裏面材が破損した本体は使用しないでください。
- ⑦本体のかん合部を切り欠いた箇所では、下穴をあけてから脳天打ちをしてください。留め具は、打ち込みすぎないでください。
- ⑧キズを補修する際は、純正のタッチアップペイントを薄く重ね塗りすることを推奨します。補修部分は目立ちますので、できるだけ丁寧な取り扱いをお願いします。



連窓上下に部材を通して、本体の両側を切り欠かないで施工してください。

本体の両側を切り欠いて施工しないでください。

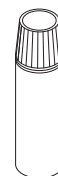
●シーリング工事について

- ・純正のアイジーシーリング「エコシーリング」、または推奨品を使用してください。推奨品は、P17を参照ください。
- ・エコシーリングホルダーは、エコシーリングを施工する際に必要です。エコシーリングホルダーは、繰り返し使用できます。
- ・本体と部材のすき間から雨水の浸入を防ぐため、必ず指定の位置にシーリングを施工してください。(各納まり図参照)
- ・シーリングはしん材には接着しません。切断面にシーリングを施工する場合には、必ず表面材に箱折加工を施してください。
- ・接着不良の原因となりますので、気温5℃以下でのシーリング工事は避けてください。
- ・環境の厳しい地域では、シーリングの接着強度を上げるため、プライマーの使用を推奨します。
- ・樹脂サッシヘプライマーを施工する際は、サッシメーカーに施工可能かお問い合わせください。
- ・推奨プライマー以外の使用は、商品の表面塗装を傷めるおそれがあります。
- ・シーリングの被着面以外にプライマーが付着しないように注意してください。商品に付着したプライマーの除去作業により、表面塗装を傷めるおそれがあります。
- ・シーリングが薄い箇所は劣化が早く進みシーリング切れの原因となります。シーリングのこまめな点検、補修をしてください。
- ・降雨・降雪時の施工は行わないでください。また、シーリングが硬化する前に水に濡れないようにしてください。(接着不良、意匠不良の原因となる恐れがあります)

●補修上の注意

■タッチアップペイント（純正品）による補修について

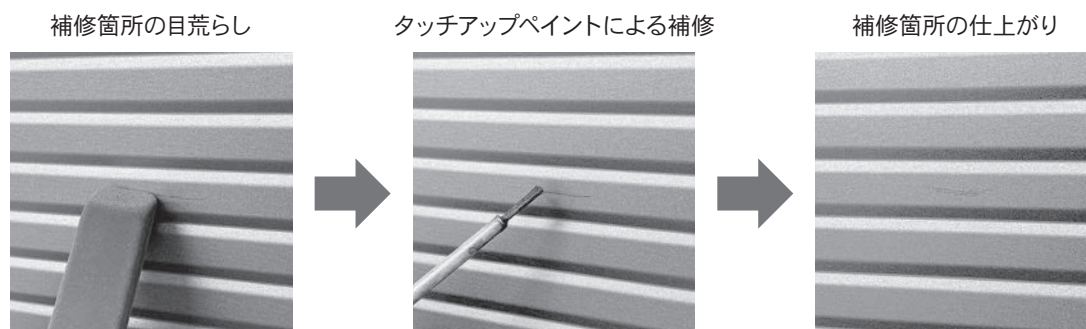
タッチアップペイントは、ごく狭い範囲の軽微なキズの補修に使用します。本体や部材の変形を伴うキズや広範囲にわたる塗装には使用しないでください。



(1) 補修手順

- ①補修箇所に汚れ、ほこり、水分などがある場合は、布などで拭き取ってください。
- ②遮熱性フッ素樹脂塗装ガルバ鋼板の商品にタッチアップペイントを使用する場合は、密着性を高めるために砂消しゴムなどで補修する箇所の目荒しを行ってください。
- ③タッチアップペイントは使用前に容器を振り十分に攪拌してください。容器を振る目安は、カタカタという音が聞こえてから30秒以上です。
- ④商品の端材や目立たない箇所で試し塗りをを行い、色調を確認してください。
- ⑤補修する箇所にタッチアップペイントを薄く重ね塗りしてください。補修箇所は塗料の性質上、色調に差異が生じる場合がありますので、できるだけ丁寧な取扱いをお願いします。

補修例 (SF-ガルステージシャイン Fシルバーメタリック)

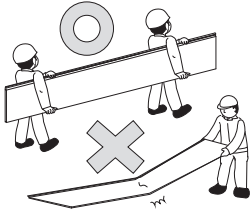
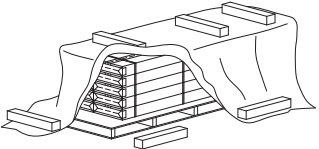
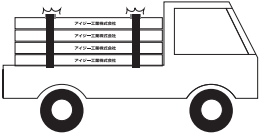
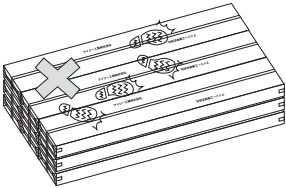


(2) 注意事項

- ・タッチアップペイントは常乾タイプの塗料で、本体、部材は塗料タイプが異なります。このため、色調や艶などに差異が発生し補修箇所が目立つことがあります。
- ・塗装場所の気温が著しく低い場合（5℃以下）、雨や露などにより被塗面が濡れる場合、換気が十分でなく結露が考えられる場合は、補修を避けてください。
- ・補修した部分に水が関与すると、白化や艶の低下の原因になりますので、作業の際は以下の注意事項をご確認ください。
- ①塗装後、降雨、積雪、結露が予想される場合や高湿度時の塗装は避けてください。
- ②気温が低くなると乾燥が極端にしにくくなります。夕方までに表面が乾くように作業時間を調整してください。急ぎ作業の際は、ドライヤーなどで補修部分を完全に乾燥させてください。

■アルミライナー紙の補修について

- ・尖った物などでアルミライナー紙が損傷した場合は、必要に応じて市販のアルミテープなどで補修してください。

●運搬・保管上の注意	
1ケースあるいは開梱した本体を手で持つ際には、小端立てにして運んでください。運搬に必要な人数は、6m未満は2人以上、6m以上は3人以上を目安にしてください。	 屋外に保管する際は、パレットあるいは、りん木の上に合板を重ねた水平面に置き、さらに防水シートなどで覆ってください。 
ロープの締め付けが強すぎるとアイジーサイディングの破損につながるおそれがありますので、過度の締め付けを避けるとともに角部には当て板を入れてください。	アイジーサイディングの上に人が乗ったり重量物を載せたりしないでください。  
長尺品は現場の状況により配送できない場合がありますのでご注意ください。	
●その他	
- 日射による熱の影響で、朝・夕の温度変化時に、表面鋼板の伸縮により、かん合などからまれに音が発生する場合があります。 - 本体の裏面（アルミライナー紙）にしわや凹凸が発生している場合がありますが、商品の性能に影響はありません。 - SP-ガルスパンをよこ張りで施工した場合、日射の影響により表面の変形や下地の突起などがより強調されて見える場合があります。 - サイディング本体裏面に現場発泡ウレタンなどを吹き付けすると、吹き付けた現場発泡ウレタンなどの硬化収縮の影響でサイディング本体表面に凹凸が発生する場合があります。現場発泡ウレタンなどはサイディング本体に影響が出ないように、面材などを施工してから吹き付けてください。	

2 外壁材の維持管理について

安全に関する ご注意

- ・お施主様ご自身で高所作業を伴う点検やお手入れは絶対に行わないでください。落下事故やけがの原因となります。
- ・点検は、外壁を目視で確認できる範囲にとどめてください。高所作業の場合は、専門業者様に相談してください。
- ・再塗装などの補修工事はお施主様ご自身では絶対に行わないでください。
- ・ハンゴや脚立などはサイディング面に直接立て掛けしないでください。キズ・へこみが生じるおそれがあります。
- ・雨などで濡れた屋根の上には絶対に乗らないでください。落下事故やけがの原因となります。

維持管理の目的

住宅のロングライフ実現に向けて適切なメンテナンスが必要です。

大気中にはアイジーサイディングの表面基材の腐食の原因になるさまざまな要因が含まれています。自動車の排気ガス、工場からの排煙、海岸地帯の海塩粒子、凍結防止剤など、多種多様な要因があります。近年、環境公害のひとつとして酸性雨問題があります。酸性度の強い水分との接触や付着水分の蒸発、濃縮により表面塗膜の耐久性の低下やさびの発生に至る場合があります。住宅の長寿命化を実現するためのひとつとして、アイジーサイディングの適切なメンテナンスが重要であり、外壁の性能を維持するために定期的な維持管理をお勧めします。

メンテナンススケジュール(モデルケース)

		施工後年数					
		5年	10年	15年	20年	25年	30年～
クリーニング		年数回					
日常点検		年1回程度					
定期点検		■	■	■	■	■	■
メン テ ナ ン ス	遮熱性フッ素樹脂塗装品						
	ポリエステル樹脂塗装品						
	シーリング						

■…塗り替え※1 ■…張り替え※2 ■…部分補修・打ち替え

・塗り替えは、表面状態を確認の上で判断してください。変色が著しく、白亜化が現れた状態が塗り替え時期とみなせます。

※1 2回目以降の塗り替え時期は塗料タイプにより異なります。使用される環境、耐用年数などを検討の上、専門業者様とご相談ください。

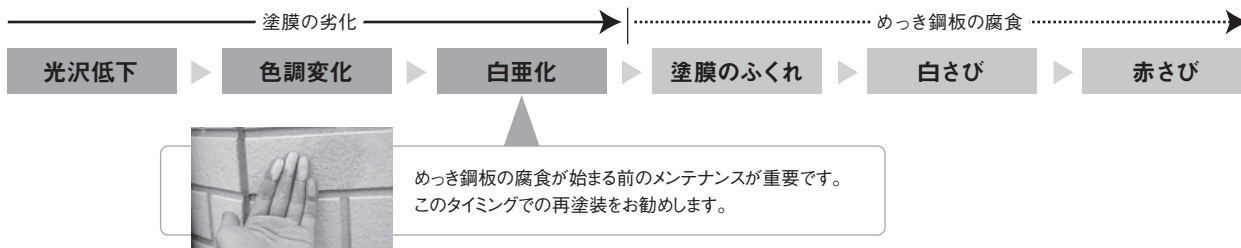
※2 張り替え時期については、専門業者様に建物全体の躯体状況を確認の上、総合的に判断してください。

注意

- ・メンテナンススケジュールは目安として活用してください。住宅の地域や環境により表面劣化の進行状況が異なります。
- ・メンテナンス時期を保証するものではありません。

塗膜の耐久性について

塗膜は、太陽光線、雨(水)、大気中の酸素、腐食性因子(塩素イオン、酸性イオンなど)により劣化します。その過程において塗膜の白亜化が発生します。白亜化(チョーキング)とは、塗膜表面の樹脂が無くなり顔料が表面に粉状に現れ、触ると手に粉が付く現象をいいます。白亜化の後に、めっき鋼板の腐食が始まります。劣化の経時変化は下記のように進みます。



クリーニング

外壁を美しく保つために、年に数回の水洗いをしてください。

アイジーサイディングは、めっき銅板の中でも耐久性に優れたガルバ銅板を使用しております。しかしながら、汚染物質の長期付着により数年で表面にシミや白さび・黒さびが発生した例が報告されております。これらの現象は外壁材の機能上支障をきたすものではありませんが、外観が損なわれるため表面塗装の塗り替え時期を早めてしまいます。外壁表面に付着している大半の汚染物質は水洗いで落とすことができますので、立地条件に合わせた回数のクリーニングを行う事で、美しい外観を長期間保つことが可能となります。

■クリーニング回数の目安

海岸地帯 ▶ 年 4 回

工業地帯 ▶ 年 3 回

市街地 ▶ 年 2 回

田園地帯 ▶ 年 1 回

大気汚染の状況に応じて、さらに年間の洗浄回数を増やすことをお勧めします。

■アイジーサイディングのクリーニング方法

1 水洗いにより、塵や汚れを洗い落とし、
柔らかいスポンジや布で十分に水洗いしてください。

2 水洗いで取れない汚れなどは、
中性洗剤（1～2%の水溶液）を使用し、
最後に水洗いしてください。



【注意事項】

- ・強くこすったり、固いブラシ、研磨性のあるスポンジなどを使用すると塗膜表面にキズが付き腐食を招くおそれがあります。
- ・水切部や、下屋見切り部、窓上などのサイディング本体を切断してシーリングを施していない場所には、ホースなどで下から直接水をかけないでください。
- ・クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤や、酸性やアルカリ性の洗剤は、塗膜を傷め変色・褪色を招くおそれがありますので、絶対に使用しないでください。
- ・シンナーなどの有機溶剤やタイル洗浄剤などは塗膜を破壊するおそれがありますので、絶対に使用しないでください。
- ・中性洗剤を使用した後は十分な水洗いを行い薬剤を洗い流してください。
- ・洗浄後は、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。

■クリーニングのポイント

塗膜の劣化や銅板の腐食は、塵やほこり、酸性雨や酸性雪に含まれる自然からの汚染物質と、車や給湯器・暖房機などの排気・燃焼ガスによる汚染物質が、雨や水蒸気などにより外壁に滞留して進行します。よって、雨水が当たりにくく汚染物質が流れにくい部分や過度に汚れがひどい部分（右記参照）を重点的に洗浄すると効果的です。



重点洗浄箇所

- 1 軒 下
- 2 バルコニーや出窓の下
- 3 アルコーブなどの内部に入り込んだ所
- 4 庇の下
- 5 給湯器・暖房機などの燃焼ガスの発生する所
- 6 外壁下端部

日常点検

目視にて確認できる範囲で、年1回程度を目安にお施主様ご自身で行ってください。

本体の点検

商品本体にキズ、へこみ、浮きなどがいないか
目視で点検してください。

部材の点検

部材にキズ、へこみ、浮きなどがいないか
目視で点検してください。

塗膜の点検

塗装表面に白亜化、変色、さびなどが発生
していないか目視で点検してください。

シーリングの点検

シーリングに剥離、亀裂などが発生して
いないか目視で点検してください。

- ・地震や台風の後には随時外壁材の点検を行ってください。
- ・気になる不具合を発見した場合は、早めに専門業者様に相談してください。（費用はお施主様負担となります。）

定期点検

5年に1回を目安に専門業者様による点検を実施するようお願いいたします。（費用はお施主様負担となります。）

※点検項目は、日常点検の項目を基本としたものになります。

次のような場合、弊社では責任を負いかねます。ご了承ください。

- ・施工店様による施工や取り扱いが原因で不具合が生じた場合。
- ・所有者、入居者、管理者の維持管理の不注意・装置の取り付け・改修・改築により不具合が生じた場合。
- ・所有者、入居者、管理者または第三者の故意・過失などにより不具合が生じた場合。
- ・天変地異・周囲環境・大気汚染・塩害などの特殊環境下で不具合が生じた場合。
- ・通常の経年変化による変色・汚れなどが生じた場合。
- ・建物の構造体に起因した変形・変位が原因で不具合が生じた場合。
- ・シーリング部、及び現場塗装により不具合が生じた場合。
- ・サイディング本体、及び部材に付着した切粉・加工屑・落ち葉・動物の排泄物・粉塵などが原因で不具合が生じた場合。
- ・水が滞留する部分の塗膜損傷、及び電食作用が原因で不具合が生じた場合。
- ・くさび部のさびまたはもらいさび、及びカビによる汚染などが生じた場合。
- ・建築基準法、及び関係法規に違反した使用により不具合が生じた場合。
- ・本来の目的以外の用途で使用し、不具合が生じた場合。

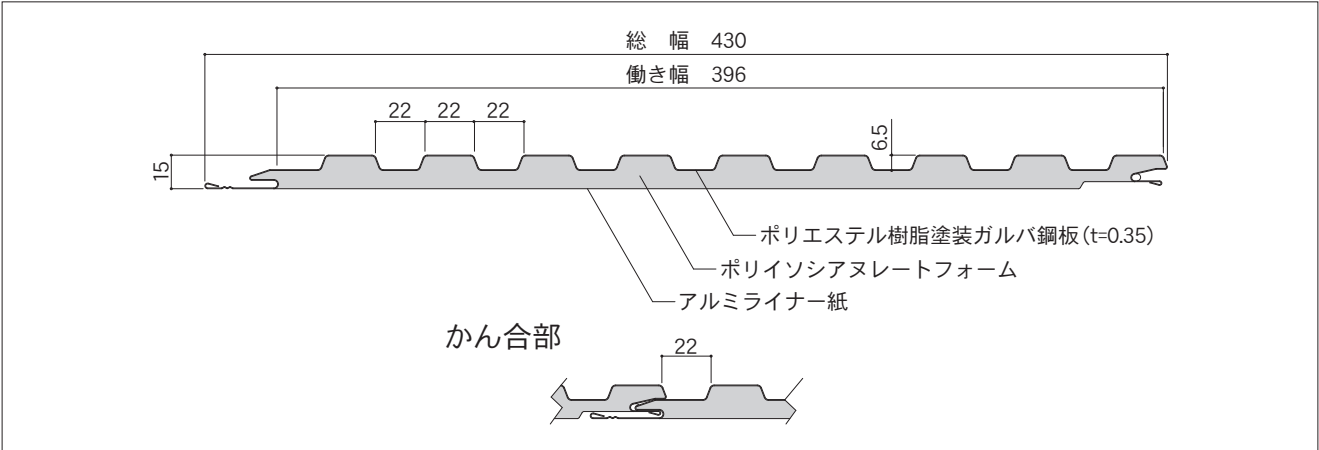
3 本体・部材規格図

SP-ガルスパン	．．．．P9
SP-ガルブライトⅡ	．．．．P11
SF-ガルステージシャイン	．．．．P13
銘壁	．．．．P15

SP- ガルスパン

1. 本体形状断面図

単位：mm



・下地に不陸などがある場合、長尺品はかん合がきつくなるおそれがあります。

2. 本体規格

働き幅	396mm	長さ	入り数面積	発注単位
総幅	430mm	3,000mm	2.16坪(7.13㎡)	1ケース(6枚入り)
厚さ	15mm	4,000mm	2.88坪(9.51㎡)	1ケース(6枚入り)
重量	16.5kg/3.3㎡	4,000mm	0.96坪(3.17㎡)	1ケース(2枚入り)
入り数	6枚・2枚	6,000mm	4.32坪(14.26㎡)	1ケース(6枚入り)
張り方向	たて・よこ兼用	2,780～8,000mm (10mm単位で設定可)	—	1色、1回のご注文につき 1サイズ5ケース以上

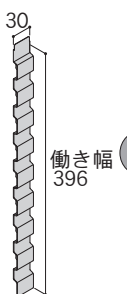
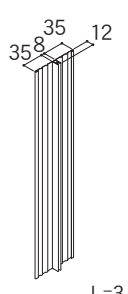
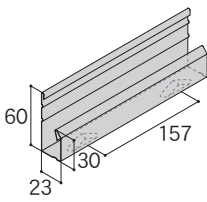
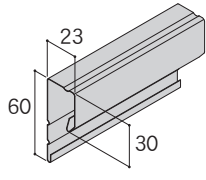
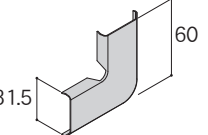
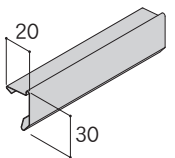
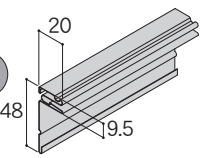
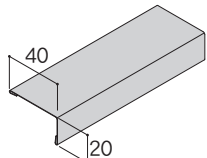
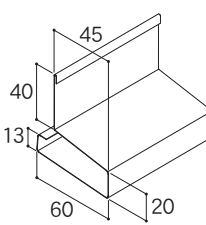
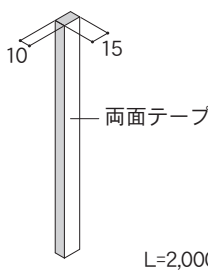
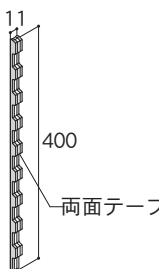
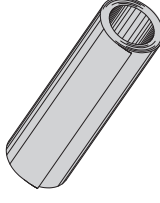
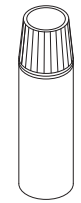
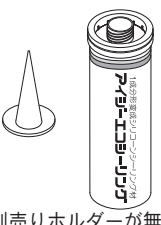
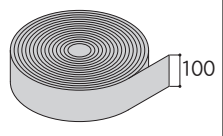
- ・「2枚梱包品」「受注生産品」の納期・配送・引き取り方法などにつきましては、事前に必ずご確認ください。
- ・「2枚梱包品」の注文は、1案件につき2ケースまでとさせていただきます。

3. 部材規格

材質は、ガルバ鋼板（t＝0.35）です。

商品名	水切15S	縦用スターター15 ^(注1)	アルミ縦用スターター15 ^(注1)	スターター15S	捨板(15×85)
商品図			 材質：アルミ押出品 積雪地推奨		
梱包単位	10本/包	10本/包	10本/包	10本/包	10本/包
適用部位	土台部・縦継ぎ部	土台部・縦継ぎ部	土台部・下屋見切り部	土台部・下がり壁部	開口部
商品名	3M出隅キャップ15-25	4M出隅キャップ15-25	出隅下地15N	入隅キャップ15-25S	入隅下地15S
商品図			 併用	 併用	
梱包単位	4本/包	4本/包	4本/包	5本/包	5本/包
適用部位	出隅部	出隅部	出隅部	入隅部	入隅部

単位：mm

商品名	段キャップGS15	段Tジョイナー15-25	小口カバー15	止縁C15	ワンタッチコーナーキャップ15-25
商品図					
梱包単位	25本/箱	5本/包	10本/包	10本/包	50個/箱
適用部位	横継ぎ部	横継ぎ部	開口部	軒部・開口部・入隅部	開口部
商品名	止縁キャップC15	止縁捨板	アングル(20×40)	下がり壁水切D45	パッキン材C
商品図					
梱包単位	10本/包	10本/包	10本/包	10本/包	20本/箱
適用部位	軒部・開口部・入隅部	軒部・開口部・入隅部	—	下がり壁部	軒部・開口部・出隅部・入隅部
商品名	パッキン材D	10M コイル	タッチアップペイント ^(注2)	エコシーリング ^(注3)	エコシーリングホルダー
商品図					
梱包単位	30本/箱	1本/箱	—	10本/箱	2本/箱
適用部位	軒部・開口部・出隅部・入隅部	現場加工用	補修用	—	—
商品名	ロックウールフェルトS100				
商品図					
梱包単位	5巻/箱				
適用部位	—				

・ガルバ鋼板は、55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板でアイジー工業（株）の登録商標です。

(注1) ・土台部、下屋見切り部に積雪の影響（雪の負荷）のある地域では、縦用スターター 15 は雪の重みで変形するおそれがありますので、アルミ縦用スターター 15 の使用をお勧めします。

(注2) ・タッチアップペイントと商品は塗料タイプが異なりますので、色や艶などに多少の差異が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。

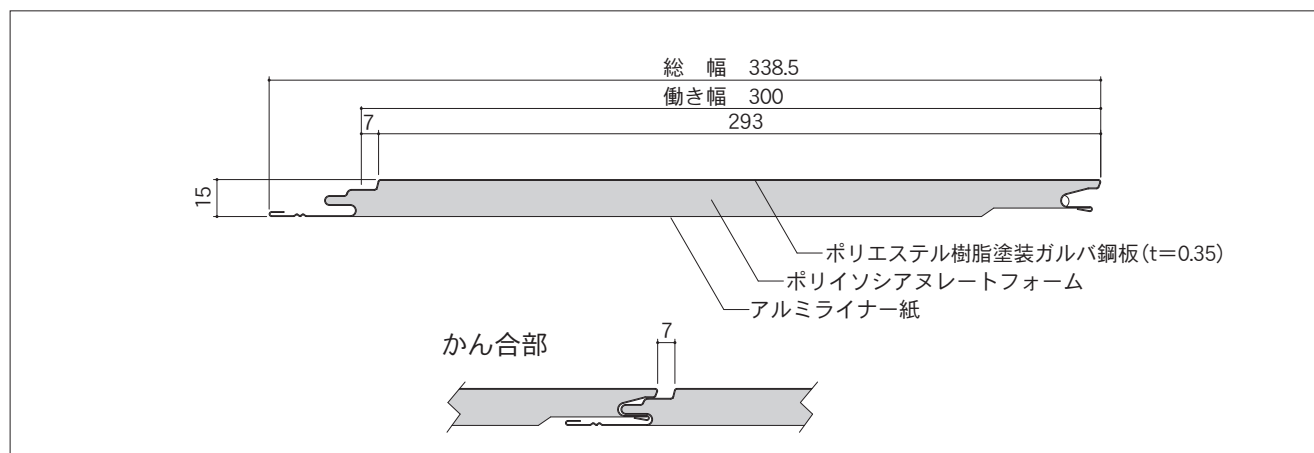
・タッチアップペイントの使用上の注意に関しては、P4をご覧ください。

(注3) ・環境の厳しい地域では、シーリングの接着強度を上げるため、プライマー（推奨品：サンスター技研株式会社 品名US-5）の使用を推奨します。

SP- ガルブライト II

1. 本体形状断面図

単位：mm



2. 本体規格

働き幅	300mm
総幅	338.5mm
厚さ	15mm
重量	16kg/3.3m ²
入り数	6枚
張り方向	たて・よこ兼用

	長さ	入り数面積	発注単位
標準品	4,000mm	2.18坪 (7.20m ²)	1ケース
受注生産品	6,000mm	3.27坪 (10.80m ²)	1ケース
	2,780～7,000mm (10mm単位で設定可)	—	1色、1回のご注文につき 1サイズ5ケース以上

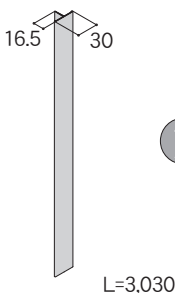
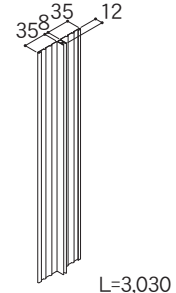
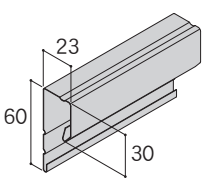
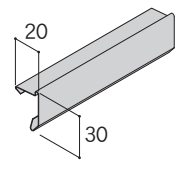
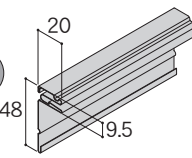
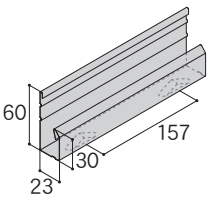
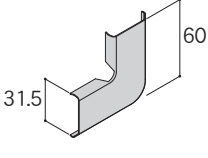
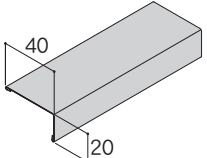
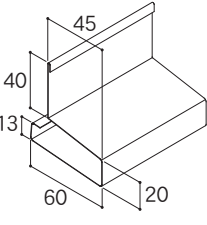
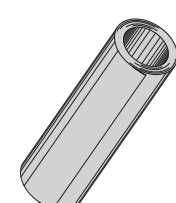
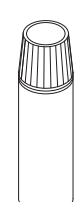
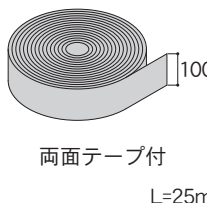
・「受注生産品」の納期・配送・引き取り方法などにつきましては、事前に必ずご確認ください。

3. 部材規格

材質は、ガルバ鋼板 (t=0.35) です。

商品名	水切15S	縦用スターター15 ^(注1)	アルミ縦用スターター15 ^(注1)	スターター15S	捨板 (15×85)
商品図			 材質：アルミ押出品 積雪地推奨		
梱包単位	10本/包	10本/包	10本/包	10本/包	10本/包
適用部位	土台部・縦継ぎ部	土台部・縦継ぎ部	土台部・下屋見切り部	土台部・下がり壁部	開口部
商品名	3M出隅キャップ15-25	4M出隅キャップ15-25	出隅下地15N	入隅キャップ15-25S	入隅下地15S
商品図					
梱包単位	4本/包	4本/包	4本/包	5本/包	5本/包
適用部位	出隅部	出隅部	出隅部	入隅部	入隅部

単位：mm

商品名	フラットTキャップ15	段Tジョイナー15-25	止縁C15	止縁キャップC15	止縁捨板
商品図					
梱包単位	10本/包	5本/包	10本/包	10本/包	10本/包
適用部位	横継ぎ部	横継ぎ部	軒部・開口部・入隅部	軒部・開口部・入隅部	軒部・開口部・入隅部
商品名	小口カバー15	ワンタッチコーナーキャップ15-25	アングル(20×40)	下がり壁水切D45	10M コイル
商品図					
梱包単位	10本/包	50個/箱	10本/包	10本/包	1本/箱
適用部位	開口部	開口部	—	下がり壁部	現場加工用
商品名	タッチアップペイント ^(注2)	エコシーリング ^(注3)	エコシーリングホルダー	ロックウールフェルトS100	
商品図					
梱包単位	—	10本/箱	2本/箱	5巻/箱	
適用部位	補修用	—	—	—	

・ガルバ鋼板は、55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板でアイジー工業（株）の登録商標です。

(注1) ・土台部、下屋見切り部に積雪の影響（雪の負荷）のある地域では、縦用スターター 15 は雪の重みで変形するおそれがありますので、アルミ縦用スターター 15 の使用をお勧めします。

(注2) ・タッチアップペイントと商品は塗料タイプが異なりますので、色や艶などに多少の差異が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。

・タッチアップペイントの使用上の注意に関しては、P4をご覧ください。

(注3) ・環境の厳しい地域では、シーリングの接着強度を上げるため、プライマー（推奨品：サンスター技研株式会社 品名US-5）の使用を推奨します。

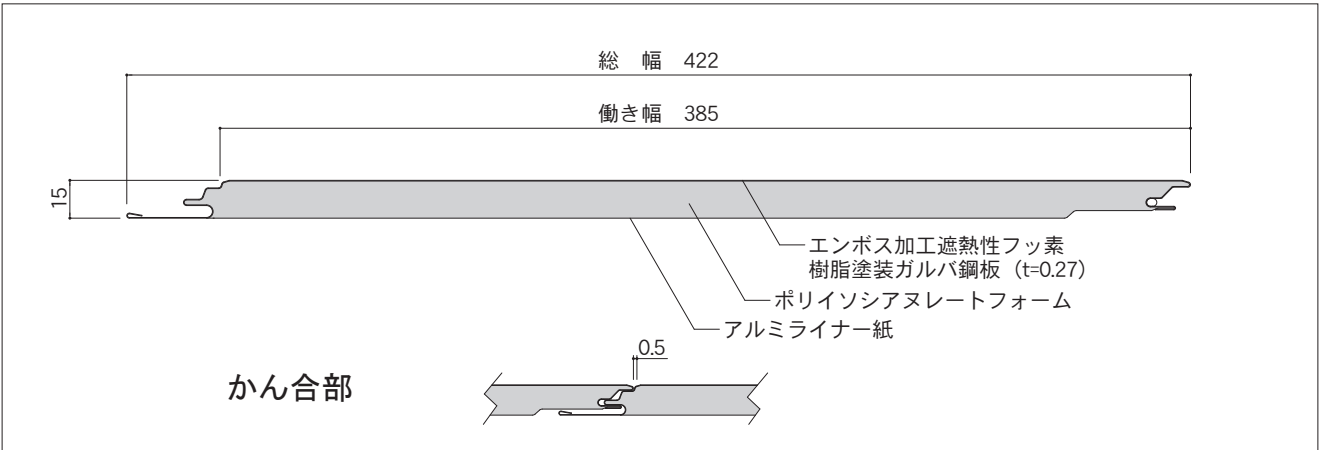
3

本体・部材
規格図

SF- ガルステージシャイン

1. 本体形状断面図

単位：mm



2. 本体規格

働き幅	385mm	長さ	3,000mm	入り数面積	2.80坪 (9.24㎡)	発注単位	1ケース
総幅	422mm		4,000mm		3.73坪 (12.32㎡)		1ケース
厚さ	15mm		6,000mm		5.60坪 (18.48㎡)		1ケース
重量	12kg/3.3㎡	受注生産品	2,780~7,000mm (10mm単位で設定可)	—	—	1色、1回のご注文につき 1サイズ10ケース以上	
入り数	8枚						
張り方向	たて・よこ兼用						

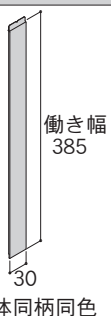
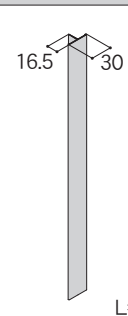
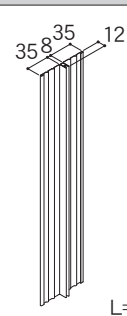
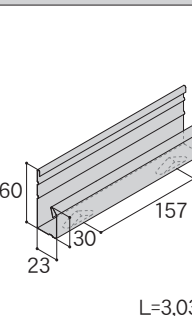
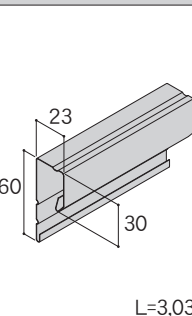
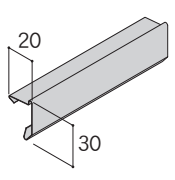
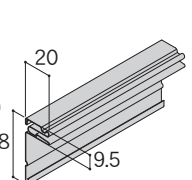
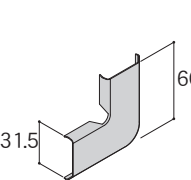
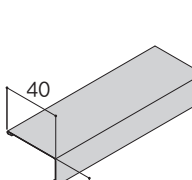
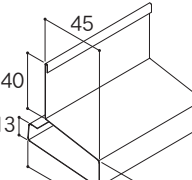
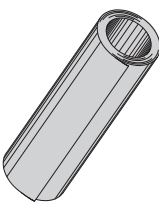
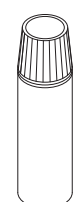
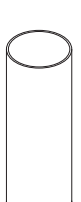
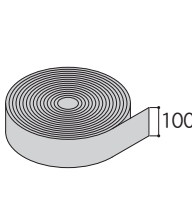
・「受注生産品」の納期・配送・引き取り方法などにつきましては、事前に必ずご確認ください。

3. 部材規格

材質は、ガルバ鋼板 (t=0.35) です。

商品名	水切15S	縦用スターター15 ^(注1)	アルミ縦用スターター15 ^(注1)	スターター15S	捨板 (15×85)
商品図			 材質：アルミ押出品 積雪地推奨		
梱包単位	10本/包	10本/包	10本/包	10本/包	10本/包
適用部位	土台部・縦継ぎ部	土台部・縦継ぎ部	土台部・下屋見切り部	土台部・下がり壁部	開口部
商品名	3M出隅キャップ15-25	4M出隅キャップ15-25	出隅下地15N	入隅キャップ15-25S	入隅下地15S
商品図			 併用		 併用
梱包単位	4本/包	4本/包	4本/包	5本/包	5本/包
適用部位	出隅部	出隅部	出隅部	入隅部	入隅部

単位：mm

商品名	段キャップZ15S	フラットTキャップ15	段Tジョイナー15-25	小口カバー15	止縁C15
商品図	 働き幅 385 30 本体同柄同色	 16.5 30 併用 L=3,030	 35 12 35.8 併用 L=3,030	 60 157 23 併用 L=3,030	 23 30 併用 L=3,030
梱包単位	25本/箱	10本/包	5本/包	10本/包	10本/包
適用部位	横継ぎ部	横継ぎ部	横継ぎ部	開口部	軒部・開口部・入隅部
商品名	止縁キャップC15	止縁捨板	ワンタッチコーナーキャップ15-25	アングル(20×40)	下がり壁水切D45
商品図	 20 30 併用 L=3,030	 20 48 9.5 併用 L=3,030	 60 31.5 併用 L=3,030	 40 20 併用 L=3,030	 45 40 13 60 20 併用 L=3,030
梱包単位	10本/包	10本/包	50個/箱	10本/包	10本/包
適用部位	軒部・開口部・入隅部	軒部・開口部・入隅部	開口部	—	下がり壁部
商品名	10Mコイル	タッチアップペイント ^(注2)	エコシーリング ^(注3)	エコシーリングホルダー	ロックウールフェルトS100
商品図	 W=914 L=10m	 内容量：15ml	 材質：変成シリコン 別売りホルダーが無いと 使用できません。 内容量：320ml		 両面テープ付 L=25m
梱包単位	1本/箱	—	10本/箱	2本/箱	5巻/箱
適用部位	現場加工用	補修用	—	—	—

・ガルバ鋼板は、55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板でアイジー工業（株）の登録商標です。

(注1)・土台部、下屋見切り部に積雪の影響（雪の負荷）のある地域では、縦用スターター 15 は雪の重みで変形するおそれがありますので、アルミ縦用スターター 15 の使用をお勧めします。

(注2)・タッチアップペイントと商品は塗料タイプが異なりますので、色や艶などに多少の差異が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。
・タッチアップペイントの使用上の注意に関しては、P4をご覧ください。

(注3)・環境の厳しい地域では、シーリングの接着強度を上げるため、プライマー（推奨品：サンスター技研株式会社 品名US-5）の使用を推奨します。

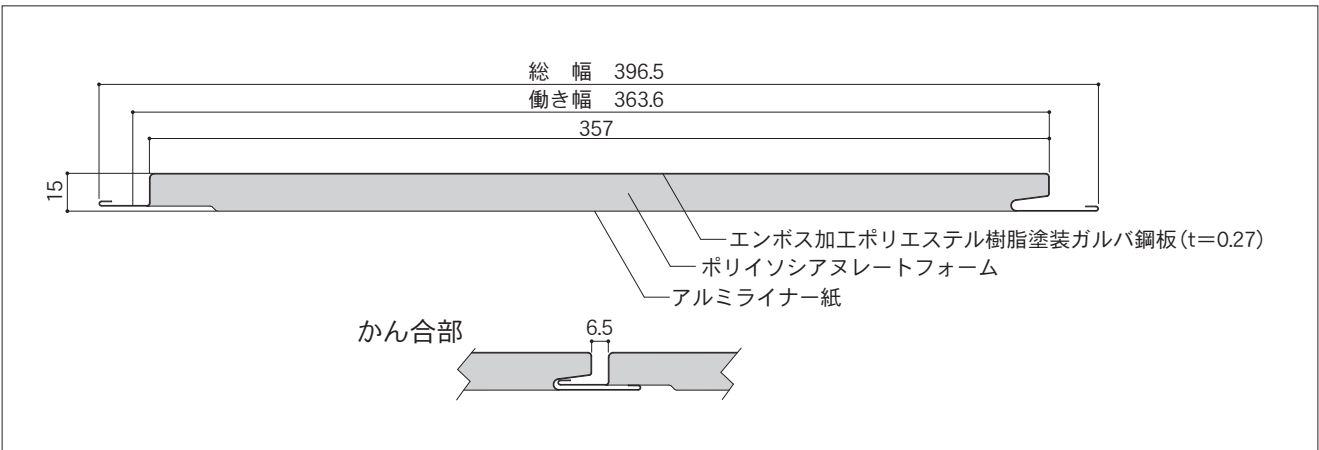
3

本体・部材
規格図

銘壁

1. 本体形状断面図

単位：mm



2. 本体規格

働き幅	363.6mm	長さ	3,030mm (10尺)	入り数面積	2.67坪 (8.81㎡)	発注単位	1ケース
総幅	396.5mm		3,636mm (12尺)		3.20坪 (10.58㎡)		1ケース
厚さ	15mm		5,454mm (18尺)		4.80坪 (15.86㎡)		1ケース
重量	12kg/3.3㎡		7,272mm (24尺)		6.40坪 (21.15㎡)		1ケース
入り数	8枚		2,300～8,000mm (10mm単位で設定可)		—		1色、1回のご注文につき 1サイズ10ケース以上
張り方向	たて張り						

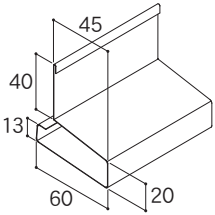
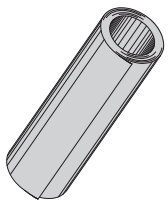
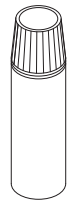
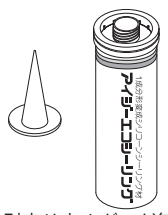
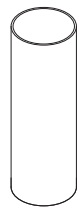
・「受注生産品」の納期・配送・引き取り方法などにつきましては、事前に必ずご確認ください。

3. 部材規格

材質は、ガルバ鋼板 (t=0.35) です。

商品名	水切15S	縦用スターター15 ^(注1)	アルミ縦用スターター15 ^(注1)	出隅15	入隅15
商品図			材質：アルミ押出品 積雪地推奨		
梱包単位	10本/包	10本/包	10本/包	10本/包	10本/包
適用部位	土台部・縦継ぎ部	土台部・縦継ぎ部・下がり壁部	土台部	出隅部	入隅部
商品名	3M出隅キャップ15-25	出隅下地15N	止縁C15	ワンタッチコーナーキャップ15-25	捨板 (15×85)
商品図					
梱包単位	4本/包	4本/包	10本/包	50個/箱	10本/包
適用部位	出隅部	出隅部	軒部・開口部・入隅部	開口部	開口部

単位：mm

商品名	下がり壁水切D45	10M コイル	タッチアップペイント ^(注2)	エコシーリング ^(注3)	エコシーリングホルダー
商品図	 L=3,030	 W=914 L=10m	 内容量：15ml	材質：変成シリコーン  別売りホルダーが無いと使用できません。 内容量：320ml	
梱包単位	10本/包	1本/箱	—	10本/箱	2本/箱
適用部位	下がり壁部	現場加工用	補修用	—	—

・ガルバ鋼板は、55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板でアイジー工業（株）の登録商標です。

(注1) ・土台部、下屋見切り部に積雪の影響（雪の負荷）のある地域では、縦用スターター 15 は雪の重みで変形するおそれがありますので、アルミ縦用スターター 15 の使用をお勧めします。

(注2) ・タッチアップペイントと商品は塗料タイプが異なりますので、色や艶などに多少の差異が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。

・タッチアップペイントの使用上の注意に関しては、P4をご覧ください。

(注3) ・環境の厳しい地域では、シーリングの接着強度を上げるため、プライマー（推奨品：サンスター技研株式会社 品名US-5）の使用を推奨します。

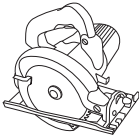
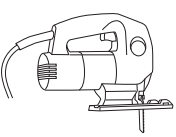
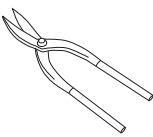
3

規格図
本体・部材

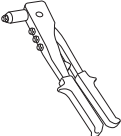
4 施工に必要な工具と材料

1. 施工に必要な工具

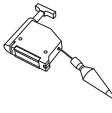
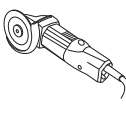
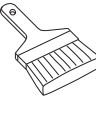
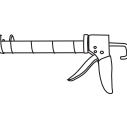
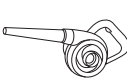
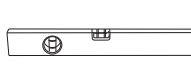
1) 切断に使用する工具

電動丸のこ	ジグソー	金ばさみ
		

2) 取り付けに使用する工具

インパクトドライバー	つかみ	リベッター	ハンマー／プラスチックハンマー
			

3) その他の工具

墨つぼ	下げ振り	水系	スケール	グラインダー	はけ	シーリングガン
						
矩尺		ブロワー	保護メガネ		カッター	水平器
						

2. 施工に必要な材料

- ・バックアップ材
- ・マスキングテープ



3. 推奨シーリング

- ・純正のアイジーシーリング「エコシーリング」以外に、下記のシーリングが使用できます。

1成分形変成シリコン系

メーカー名	商品名	備考
サンスター技研株式会社	ペンギンシール2550HM	1成分形、変成シリコン系
コニシ株式会社	ボンド 変成シリコンコーク	1成分形、変成シリコン系
	ボンド マルチコーク	1成分形、変成シリコン系

- ・環境の厳しい地域では、シーリングの接着性を上げるため、各メーカー推奨のプライマーをご使用ください。
- ・SF-ガルステーシージャインのFクールホワイトは、純正のエコシーリングをご使用ください。

2成分形変成シリコン系

メーカー名	商品名	対応プライマー
サンスター技研株式会社	ペンギンシールMS2500 (NBタイプ)	表-1参照
シーカ・ジャパン株式会社	SC-MS2NB/SUPER II	No.18
コニシ株式会社	ボンドMSシール	ボンドシールプライマー#11
		ボンドシールプライマー#38

表－1

使用部位	対応プライマー
サイディング、部材、サッシの取り合いなど	SS-2、SA-1
セメント系材料との取り合いなど	UM-2

3. 本体取り付け用ビス

1) ビス対応表

留め具の長さは防耐火構造認定に従ってください。

防耐火構造認定を必要としない場合は下の表に従ってください。

材質は、ステンレスまたは亜鉛めっきを推奨します。

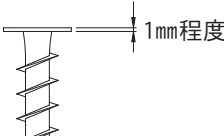
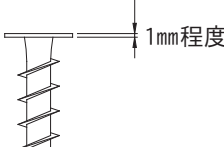
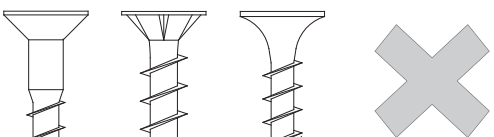
構造	用途	サイディング 本体取り付け	サイディング本体脳天打ち※ 表面部材取り付け
サイディングのみ施工		4×19以上	4×30以上
サイディング+せっこうボード15mm以上 下張り (防火構造認定)		4×30以上	4×50以上
サイディング+せっこうボード9.5mm+12.5mm以上 下張り (防耐火構造認定)		4×40以上	5×60以上

・ドリルビス（シンワッシャー）を使用してください。

※出隅キャップ、入隅キャップ、止縁キャップの下に隠れる脳天留めビスは、ドリルビス（平頭）を使用してください。

・胴縁を貫通し外壁材を締結する長さのビスが必要です。通気部材を使用する場合は、通気部材の厚さを足した長さのビスを選定してください。一部の防耐火認定では、打ち込み深さの規定があります。

2) 取り付け留め具の形状

留め具の施工箇所	留め具の形状
本体脳天留め具（キャップ類で隠れない場合）	
本体脳天留め具（キャップ類で隠れる場合）	
部材留め具	
施工に適さない留め具	

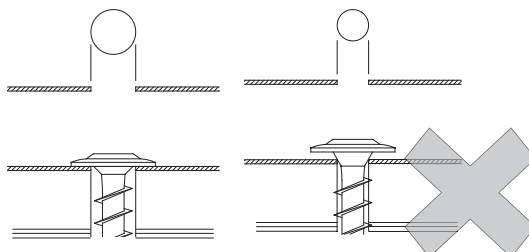
3) 脳天打ちの方法

・本体の表面鋼板を金属用ドリルで下穴をあけてください。

・ドリル刃の直径は、脳天打ちに使用する留め具の胴部直径より0.2～0.5mm大きいものを使用してください。留め具の頭と胴の接続部分にテーパが付いているものを使用するときは、テーパ径より大きい下穴をあけてください。

・ドリル刃を本体の表面鋼板に押し付け、ドリル刃が滑らないようにとドリル後部を叩く行為は、力の加減次第で本体の表面鋼板が凹むのでやめてください。

・下穴をあけた後、留め具をサイディング表面鋼板が凹まないよう慎重に打ち込んでください。



MEMO

5 たて張りの施工

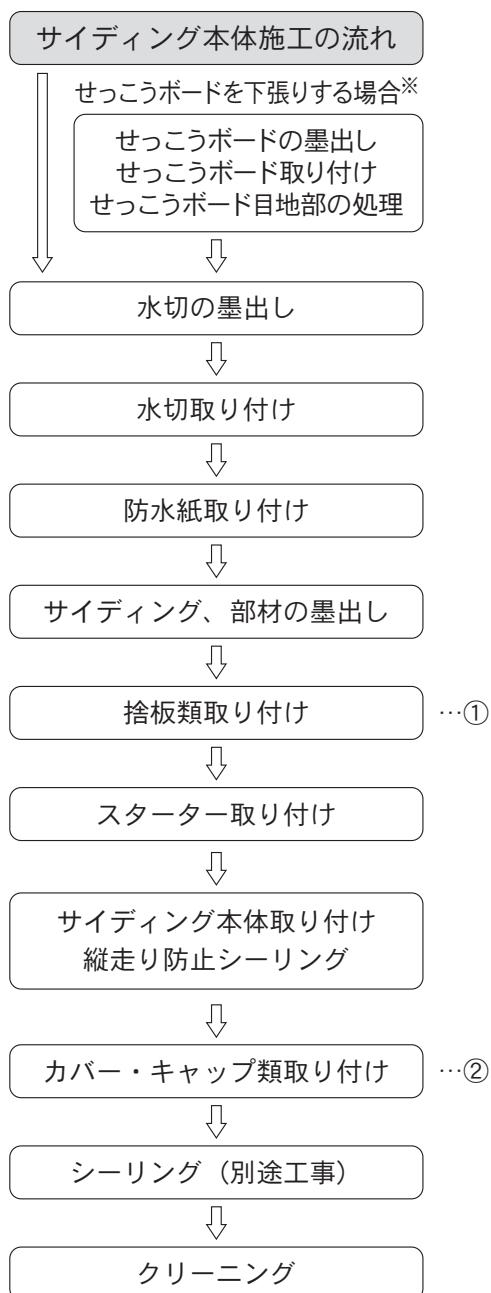
- 5－1. 施工の手順とポイント P20
- 5－2. 各部位の納まり図 P41
- 5－3. 建物高さが13m超える部分の部材留め付け
. . . . P79

5-1. 施工の手順とポイント

5-1-1. 施工の流れ	・・・・・・・・・・	P21
5-1-2. 下地の施工		
①胴縁、サッシなどのチェック	・・・・・・・・・・	P22
②水切の取り付け	・・・・・・・・・・	P23
③防水紙張り	・・・・・・・・・・	P23
5-1-3. 本体、部材の施工		
①先付け部材の施工	・・・・・・・・・・	P24
②本体の施工	・・・・・・・・・・	P26
③後付け部材の施工	・・・・・・・・・・	P29
④先付け部材の施工	(縦継ぎ部) ・・・・・・・・・・	P30
⑤本体の施工	(縦継ぎ部上) ・・・・・・・・・・	P31
⑥後付け部材の施工	(縦継ぎ部上) ・・・・・・・・・・	P31
⑦シーリングの施工	・・・・・・・・・・	P32
⑧補修・点検・片づけ	・・・・・・・・・・	P32
5-1-4. SP-ガルブライトⅡ(たて張り) の場合		
①本体の切り欠き方の制限	・・・・・・・・・・	P33
②開口部での部材の施工	・・・・・・・・・・	P33
③本体の留め付け部を切り欠いて施工する 場合の寸法取りについて	・・・・・・・・・・	P34
④連窓中間部の納め方	・・・・・・・・・・	P35
⑤切り欠いた本体を運搬するときの取り扱い方法	・・・・・・・・・・	P40

5-1. 施工の手順とポイント

5-1-1. 施工の流れ



たて張りに使用する部材

部位	必要部材	手順
土台部	・ 水切15S ・ 縦用スターター15またはアルミ縦用スターター15	① ①
出隅部	・ 出隅下地15N ・ 3M出隅キャップ15-25または4M出隅キャップ15-25 ・ 捨板（現場加工） ・ 出隅15	① ② ① ②
入隅部	・ 入隅下地15S ・ 入隅キャップ15-25S ・ 捨板（現場加工） ・ 止縁C15 ・ 捨板（現場加工） ・ 入隅15	① ② ① ① ① ②
縦継ぎ部	・ 水切15S ・ 縦用スターター15	① ①
開口部	上 ・ 捨板（15×85） ・ 小口カバー15	① ①
	・ 捨板（15×85） ・ 止縁C15	① ①
	左右・下 ・ 止縁C15	①
	・ 止縁捨板 ・ 止縁キャップC15	① ②
隅角	・ ワンタッチコーナーキャップ15-25	②

5

たて張りの
施工

注）商品毎に対応部材が異なります。各商品の部材規格をご確認ください。

※ 防耐火構造認定により必要な場合があります。

①は先付け部材、②は後付け部材です。

5. たて張りの施工

5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-2. 下地の施工

① 胴縁、サッシなどのチェック

1) 胴縁間隔

- ・ 胴縁の間隔は、次の3条件を基に、最も間隔の狭いものに設定してください。

- A：防耐火構造認定の胴縁間隔
- B：本体の耐風圧強度（風圧力と胴縁間隔のグラフ等）
- C：胴縁自体の耐風圧強度（構造計算により算出してください）

2) 胴縁のサイズ

- ・ 一般部、入隅部
C100×50×20×2.3mm以上
- ・ 縦継ぎ部
□100×100×2.3mm以上、または、2C100×50×20×2.3mm以上
- ・ 出隅部、軒部、開口部など
□100×100×2.3mm以上

※ 建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合には、脱落防止のため、部材は脳天ビス留めをしてください。

3) 胴縁の確認

- ・ サイディング本体取り付けに必要な胴縁が正しく配置されているか確認してください。
- ・ 光の具合によって、表面のゆがみや下地の跡が強調される場合があります。
- ・ サイディング本体取り付け部分にボルトなどの突起物がないか確認してください。

〈関連工事の確認〉

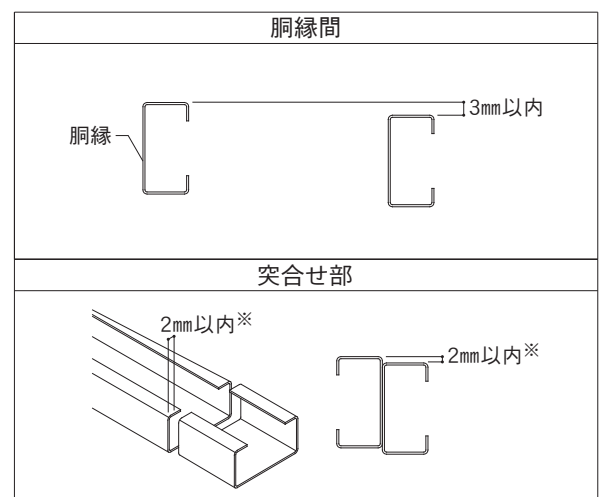
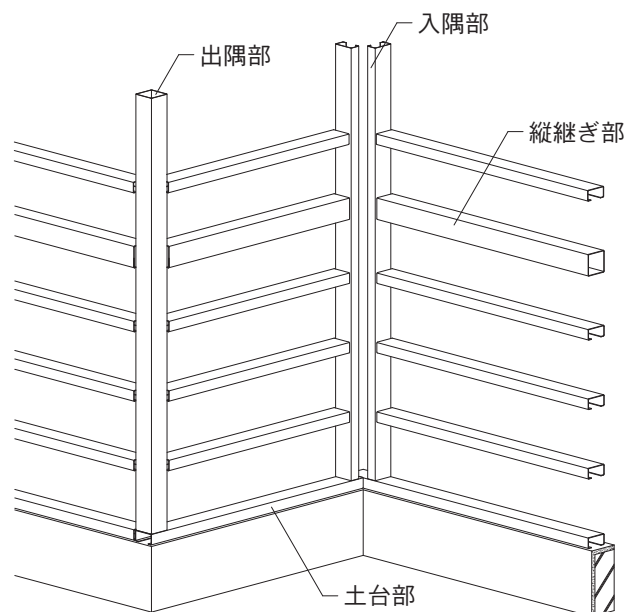
- ・ サッシやシャッターの枠類は先付けです。
- ・ ステンレス製の付帯物などの異種金属が直接接触すると電食が起こる場合がありますので、ご注意ください。

〈付帯物の取り付け〉

- ・ 庇、フード、看板などの付帯物はサイディング本体に負担させず、躯体鉄骨に負担させるようにしてください。

〈胴縁の不陸〉

- ・ サイディング本体を取り付ける胴縁の不陸（出入り）により、仕上がりの意匠に影響が出る場合があります。隣り合う胴縁の不陸は3mm以内とし、突合せ部は2mm以内に抑えてください。
- ・ SP-ガルブライトⅡは、表面がフラットです。表面のゆがみや下地の跡が強調される場合があります。突合せ部は1.5mm以内としてください。



※SP-ガルブライトⅡは1.5mm以内

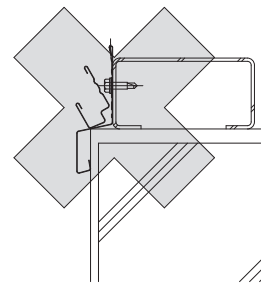
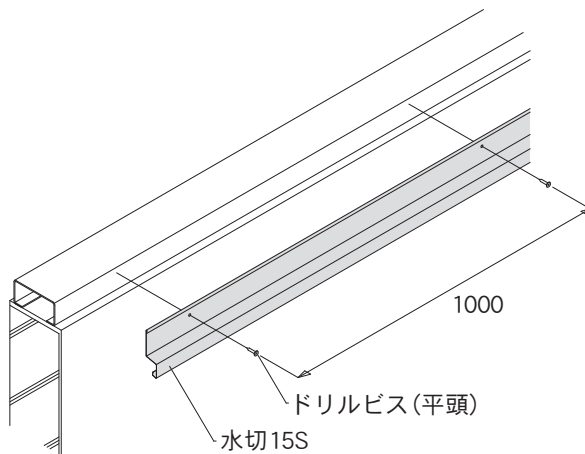
5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-2. 下地の施工

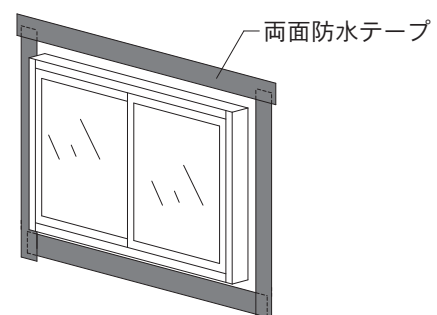
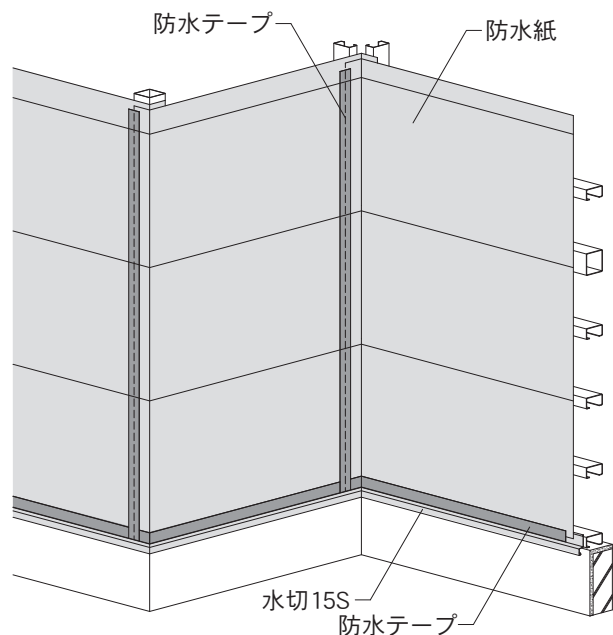
②水切の取り付け

- ・墨に合わせて取り付けてください。
- ・ドリルビス（平頭）で1,000mm間隔で取り付けてください。
- ・水切15Sをジョイントする場合は、捨てシーリングを施工してください。



③防水紙張り

- ・防水紙はアスファルトフェルト430を使用してください。
- ・サイディング本体の張り方向に関わらず、防水紙は横張りを原則とし、下から上へ張り上げてください。
- ・防水紙の重ね代は上下90mm以上、左右150mm以上としてください。確実に張り付けるために土台部の張り始めや、鉛直方向の重ね代は防水テープで貼り付けてください。
- ・防水紙を隅部でつなぐ場合は、150mm以上重ね、防水テープで貼り合わせてください。
- ・開口部や壁貫通部などの周囲は防水テープを貼り、すき間ができないように防水紙と密着してください。



5

施
工
の
た
て
ま
め

5. たて張りの施工

5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-3. 本体、部材の施工

①先付け部材の施工

1) 部材の施工順序（縦継ぎを設ける場合）

施工順序	部位	部材名
1	土台部	水切15S
2	出隅部	出隅下地15N
3	入隅部	入隅下地15S
		止縁C15または止縁捨板
4	土台部	縦用スターター15またはアルミ縦用スターター15

2) 部材の施工順序（縦継ぎを設けない場合）

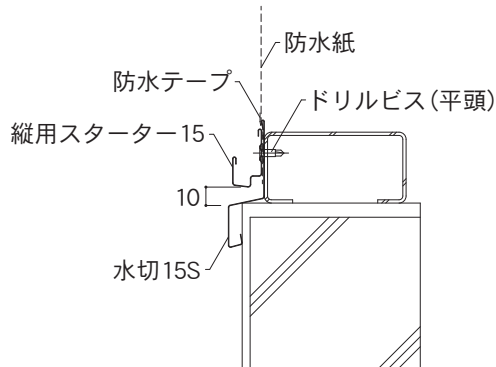
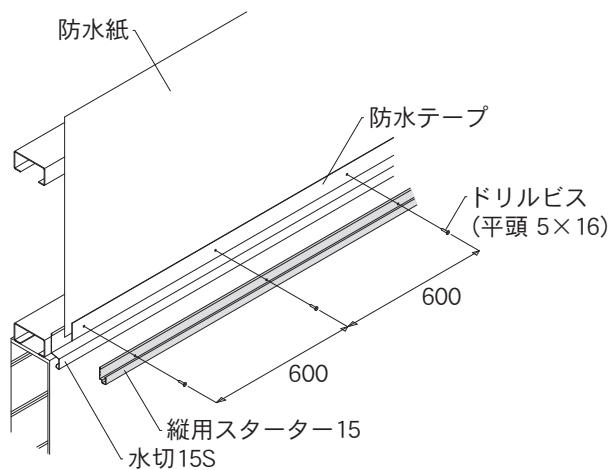
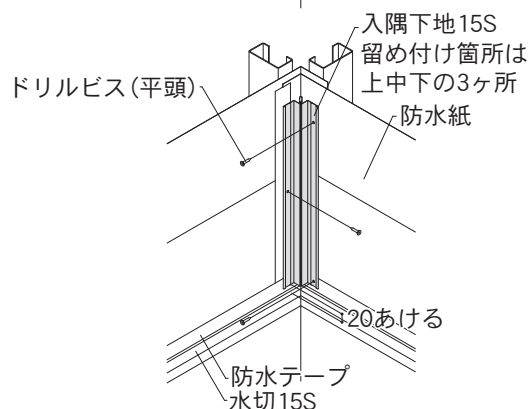
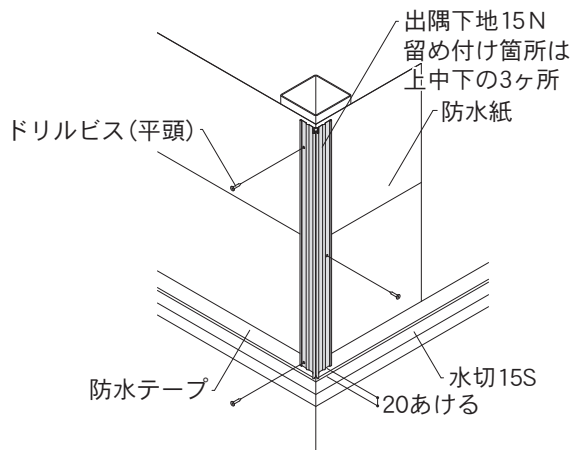
- ・標準準品などの長尺を使用し、縦継ぎを設けない場合は、次の順序で施工してください。

施工順序	部位	部材名
1	土台部	水切15S
	軒部	止縁C15または止縁捨板
2	出隅部	出隅下地15N
3	入隅部	入隅下地15S
		止縁C15または止縁捨板
4	土台部	縦用スターター15またはアルミ縦用スターター15

- ・先付け部材を施工した後に縦用スターター 15を施工してください。
- ・出隅下地 15N、入隅下地 15Sは水切から20mmあけて取り付けてください。
- ・P136 への 7 部材の加工例とつなぎ方を併せて参照ください。

3) 墨出し

- ・出隅下地15Nを留め付ける際に、ねじれたり沈み込んだりすると3M / 4M出隅キャップ15-25がはまりにくくなります。墨出しを行ってから、出隅下地15Nを施工してください。
- ・スターターは通しで取り付けます。但し、捨板と交差する部分ではスターターを切断します。
- ・ドリルビス（平頭5×16）などを使用し、600mm以下の間隔で留め付けてください。



5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-3. 本体、部材の施工

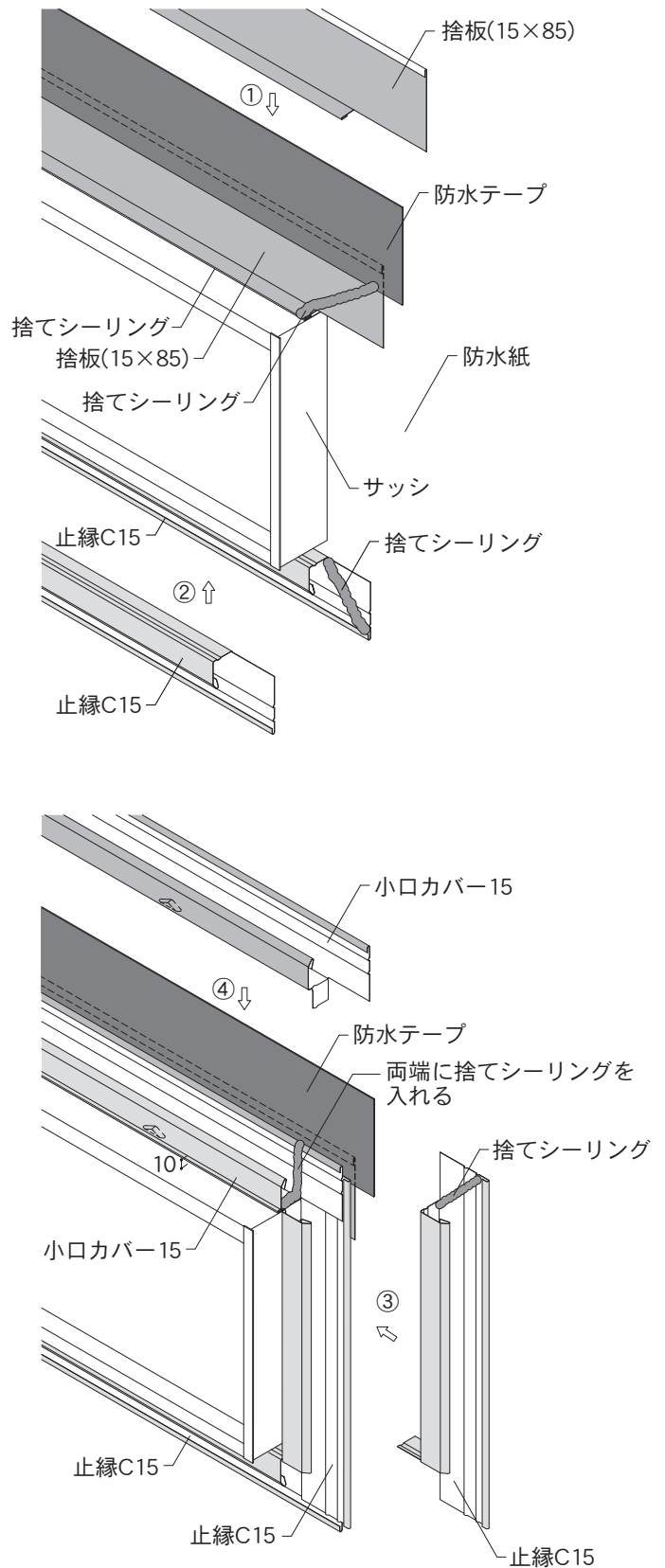
4) 開口部：部材の施工順序

- ・次の順序で施工してください。

施工順序	部位	部材名
1	開口部上	捨板(15×85)
2	開口部下	止縁C15
3	開口部左右	止縁C15
4	開口部上	小口カバー15
5	隅角部	ワンタッチコーナーキャップ15-25

5) その他の部材

- ・複数の部材を準備しています。デザイン性、施工性を考慮して選択してください。詳細は5-2. 各部位の納まり図 (P41) を併せて参照してください。



5

施
工
た
て
張
り
の

5. たて張りの施工

5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-3. 本体、部材の施工

②本体の施工

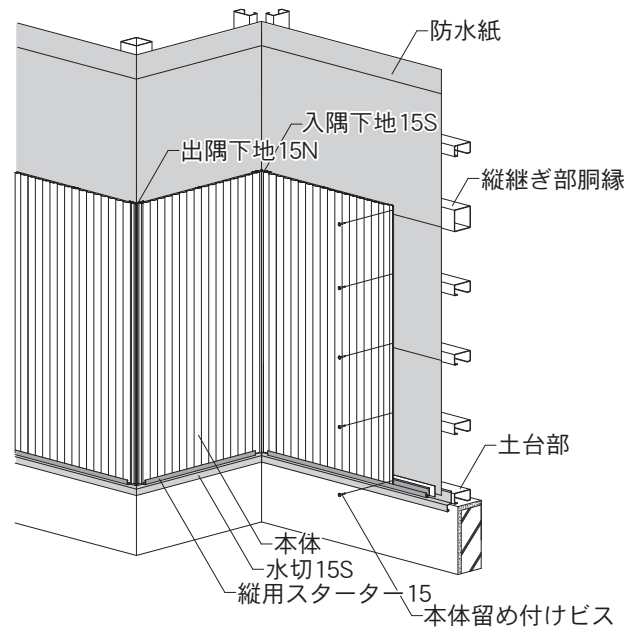
本体は、SP-ガルスパンで記載しています。
詳細は、5-2.各部位の納まり図（P41～）を
併せて参照してください。

1) 墨出し

- ・働き幅に合わせ墨出しを行ってください。

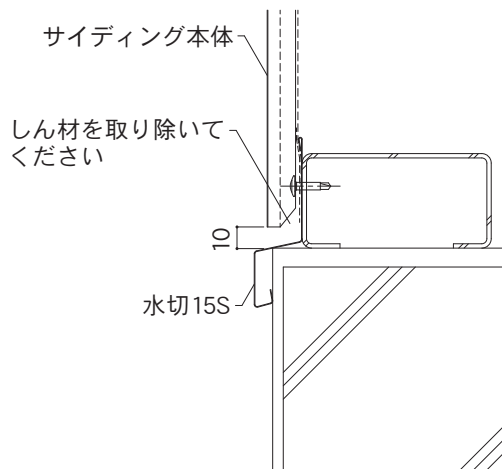
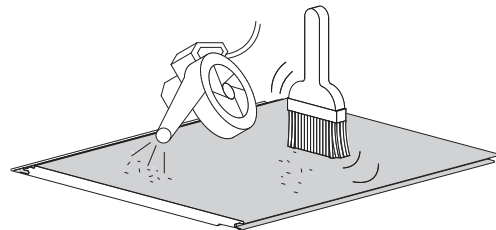
2) 本体の施工

- ・本体の下端は、縦用スターター15の上に留め付けてください。本体は全ての胴縁に留め付け、働き幅で施工してください。働き幅より広い幅で施工すると、水密性や耐風圧強度などで十分な性能を発揮できなくなるおそれがあります。ただし、SF-ガルステージシャインは、働き幅以下になる場合もありますが、目地幅を整えて施工してください。



〈本体の切断〉

- ・各施工箇所に合わせて、本体を切断してください。
- ・切断時に発生するバリや切粉を放置すると、さびや汚れの原因になります。速やかに除去してください。
- ・本体を切断して納める際は、本体下部からしん材を10mm程度取り除いてください。



5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-3. 本体、部材の施工

〈本体の施工と留め付け〉

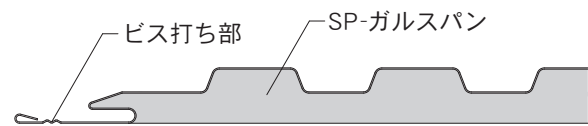
I. 留め具

留め具の寸法は、防耐火構造認定に従ってください。防耐火構造認定を必要としない場合は、右に従ってください。材質は、ステンレスまたは亜鉛めっきを推奨します。（P18参照）

ドリルビス（シンワッシャー） 4×19 以上

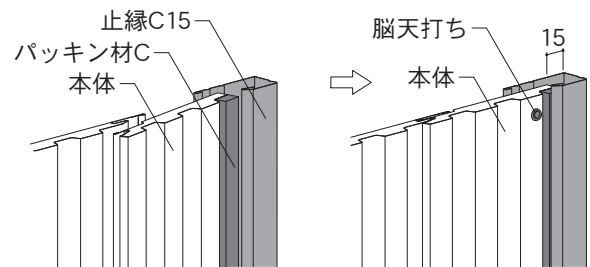
II. SP-ガルスパンの場合

本体には、ビス打ちの目安となるリブが付いています。



〈本体の張り終わり〉

- ・本体の張り終わりなどで止縁C15に差し込む際は、15mm程度のはめ込み代が必要となります。採寸時に注意してください。



〈脳天打ち〉

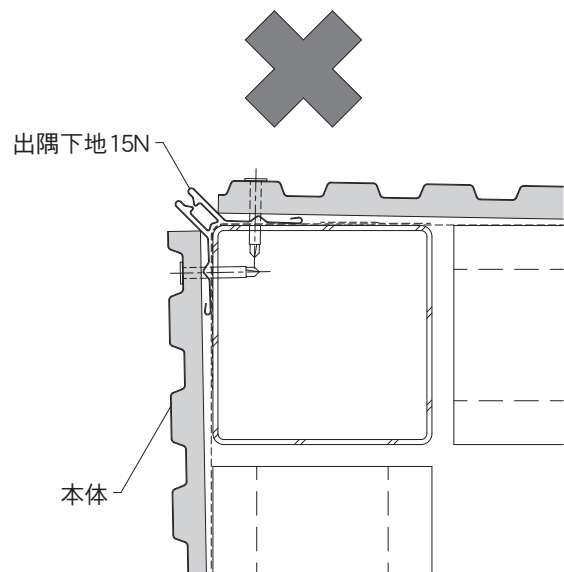
- ・本体のかん合部を切り欠いた箇所脱落や変形を防止するために脳天打ちをしてください。ビス頭は、シーリングを施工してください。
- ・本体に、下穴をあけてから脳天打ちしてください。留め具の打ち込みすぎには注意してください。

〈出隅部〉

- ・本体の端部が、出隅下地15Nの中央部にのり上げると、3M/4M出隅キャップ15-25がはまりにくくなりますので、注意してください。

〈施工期間中の養生〉

- ・施工期間中は、笠木などの部分から雨水が入らないよう養生してください。



5

施
工
た
て
張
り
の

5. たて張りの施工

5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-3. 本体、部材の施工

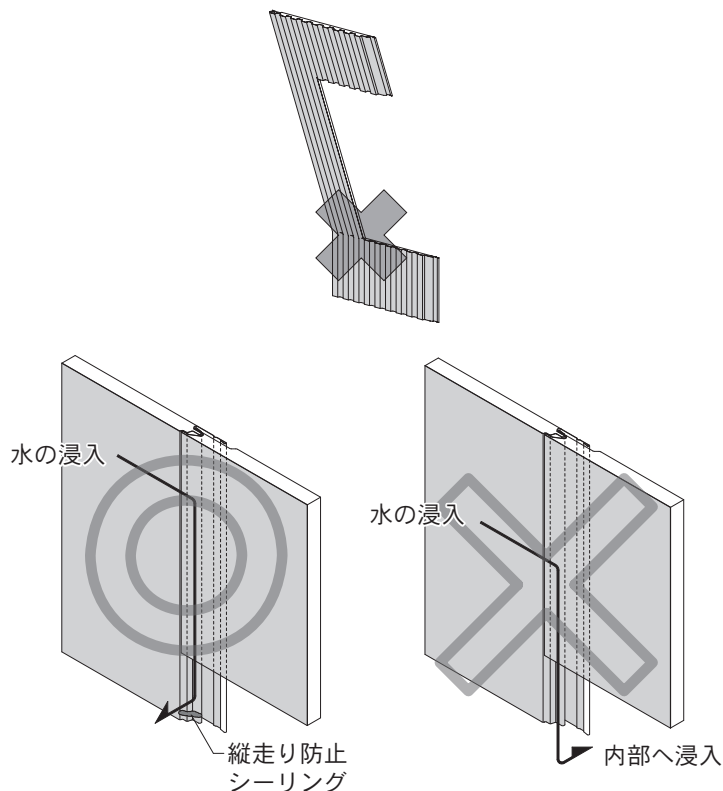
3) 開口部：本体の施工

・本体の切断と施工

割り付けを行って無理な力がかからないように施工してください。無理に押し込むとゆがみの原因になります。しん材が破損した本体は使用しないでください。

・縦走り防止シーリング

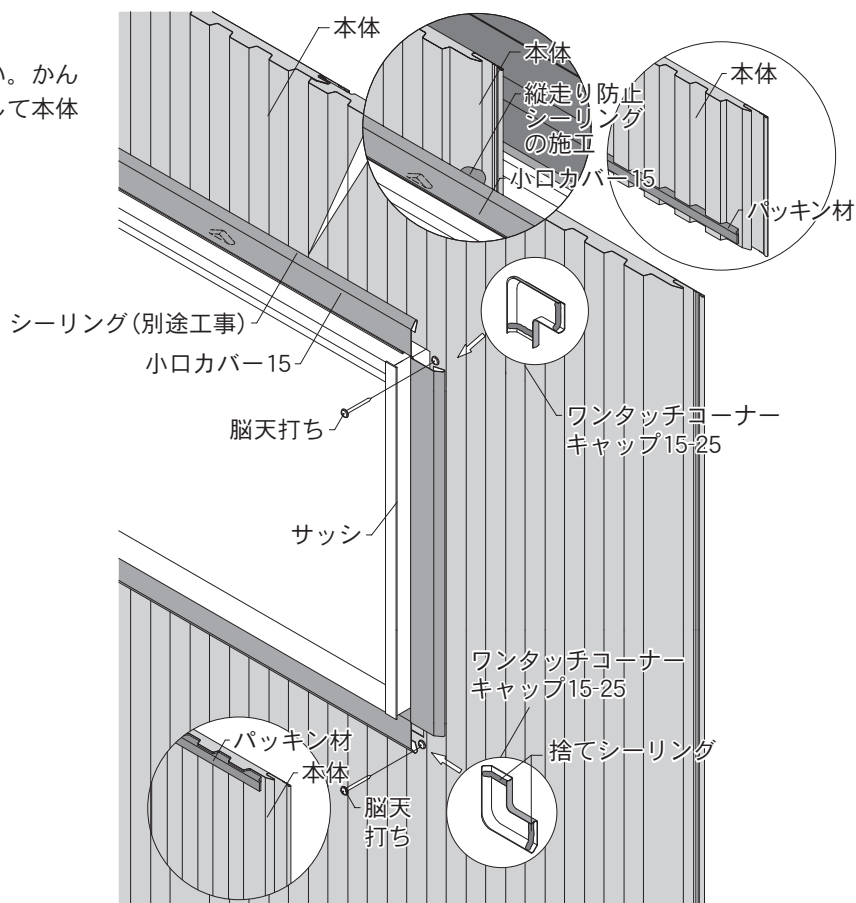
開口部上に、小口カバー15を使用する場合は、本体端部からの雨水の浸入を防ぐため、本体一枚ごとに縦走り防止シーリングを施工してください。



・縦走り防止シーリングは、本体の施工後に部材と本体の間に行うシーリング（別途工事）とつながるように施工してください。

・本体胴天打ちの留め付け

本体は、必ず胴縁に留め付けてください。かん合部を切り欠いた場合は、胴天打ちをして本体を胴縁に留め付けてください。



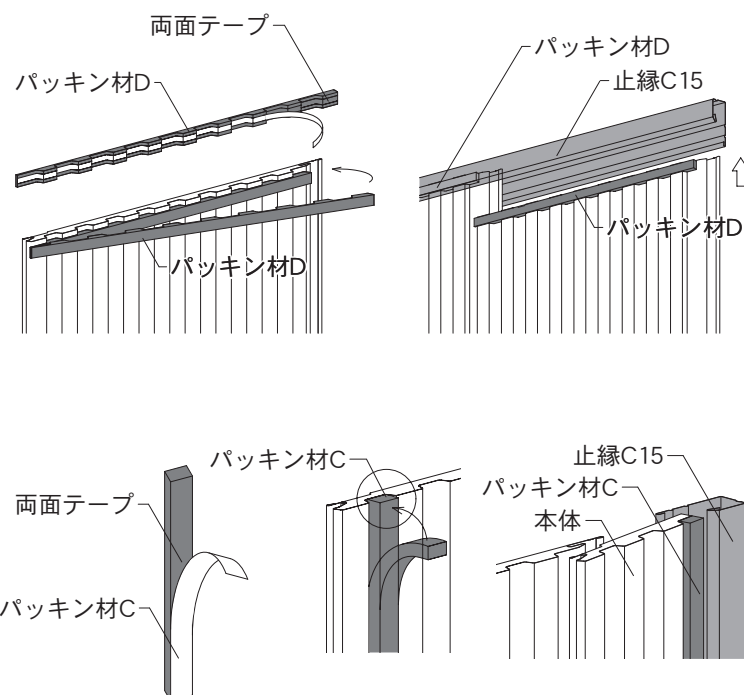
5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-3. 本体、部材の施工

4) パッキン材の施工

- SP-ガルスパンは、本体の形状に合わせたシーリングのバックアップ材をラインナップしています。使用する箇所を納まり図で確認し、必要に応じて貼り付けてください。
- 両面テープがついていますので、施工する際に紙をはがし、本体に貼り付けて施工してください。
- 止縁C15の場合は、本体にパッキン材を貼り付けてから止縁C15に差し込んでください。本体の施工後に、キャップ部材を施工する箇所は、本体施工後に貼り付けも可能です。



商品名	本体 1 枚ごと	長手方向
SP-ガルスパン	パッキン材D	パッキン材C

③後付け部材の施工

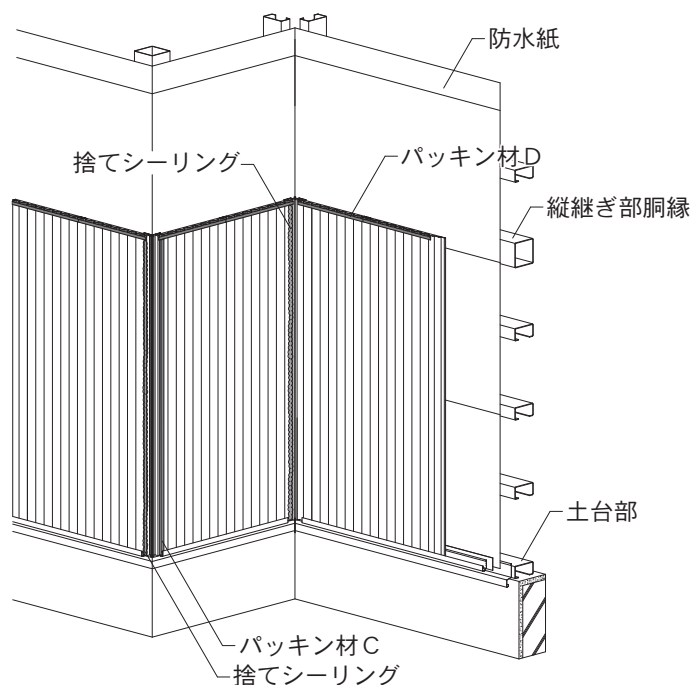
1) 捨てシーリングの施工

- 指定箇所に捨てシーリングを施工してから、後付け部材を施工してください。

施工順序	部位	部材名
1	出隅部	3M/4M出隅キャップ15-25
2	入隅部	入隅キャップ15-25S 止縁キャップC15

2) 部材の加工方法 (P136~参照)

- 各部位に合わせて部材を加工してください。部材の端部には、切り欠き加工がされています。



5

施工
たて
張りの

5. たて張りの施工

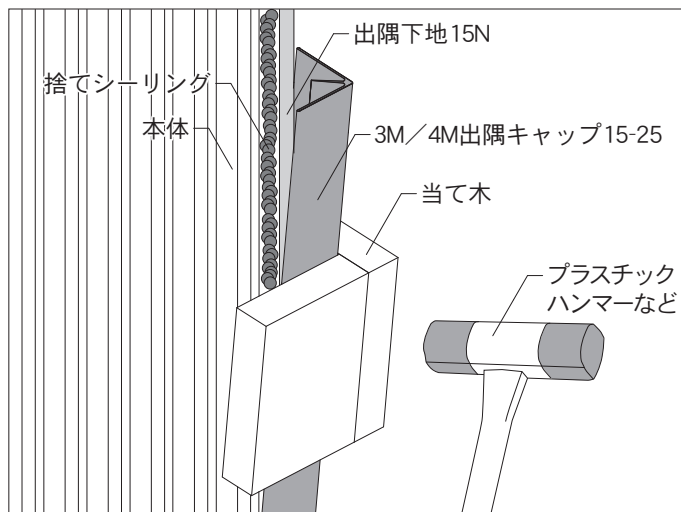
5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-3. 本体、部材の施工

3) キャップ部材の施工

- 出隅キャップが出隅下地15Nにはまりにくい場合は、当て木の上からプラスチックハンマーなどで出隅キャップを下から順にたたいて、はめてください。はめた後は、出隅キャップを軽く引っ張り、がたついたり出隅下地15Nから抜けたりしないことを確認してください。
入隅キャップ15-25S、止縁キャップも同様に確認してください。

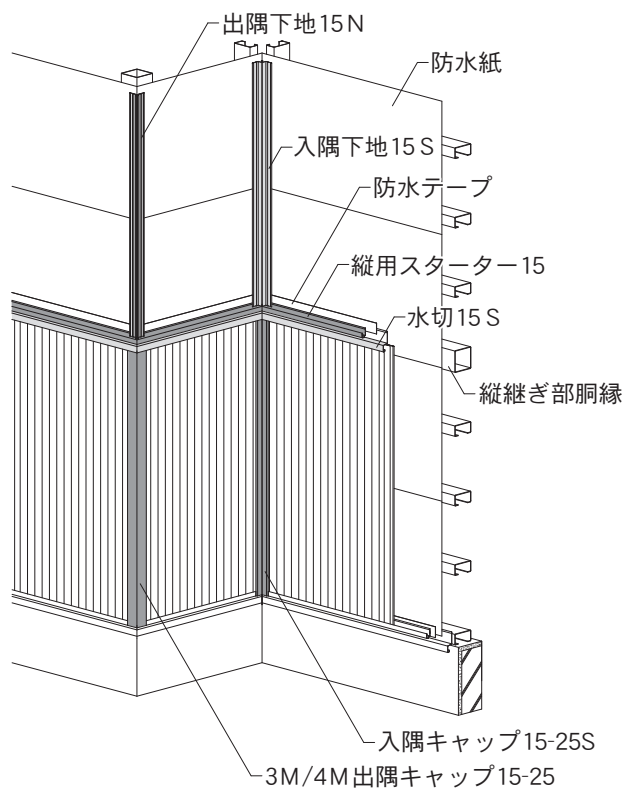


④先付け部材の施工（縦継ぎ部）

1) 部材の施工順序

- 本体の高さに合わせて、下から順に取り付けてください。

施工順序	部位	部材名
1	縦継ぎ部	水切15S
	軒部	止縁C15または止縁捨板
2	出隅部	出隅下地15N
3	入隅部	入隅下地15S
		止縁C15または止縁捨板
4	縦継ぎ部	縦用スターター15



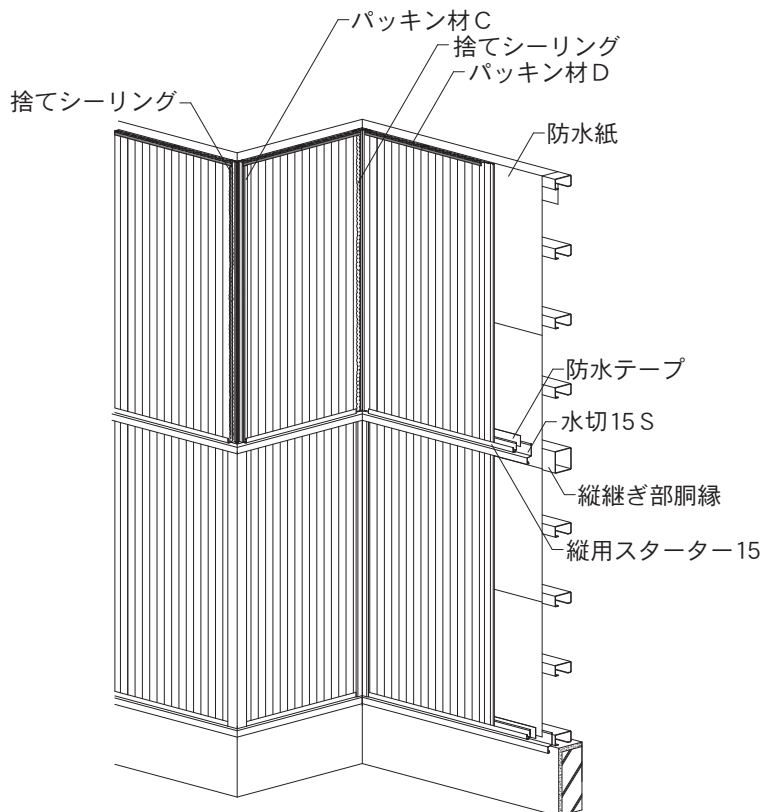
5-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

5-1-3. 本体、部材の施工

⑤本体の施工（縦継ぎ部上）

- ・各部位に、先付け部材が施工されていることを確認してから、本体を施工してください。
- ・施工方法は、②本体の施工と同様です。
かん合目地がそろるように、墨出し線に合わせて施工してください。

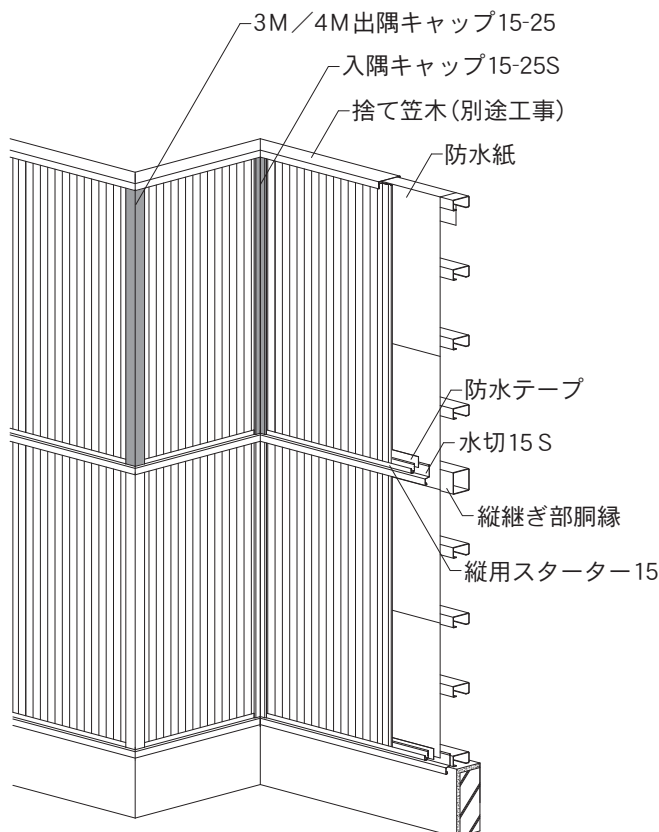


⑥後付け部材の施工（縦継ぎ部上）

- 1) 部材の施工順序
- ・本体の高さに合わせて、下から順に取り付けてください。

施工順序	部位	部材名
1	軒部	止縁キャップC15
2	出隅部	3M／4M出隅キャップ15-25
3	入隅部	入隅キャップ15-25S
		止縁キャップC15

- 2) 捨てシーリングの施工
- ・指定箇所に捨てシーリングを施工してから、後付け部材を施工してください。



5. たて張りの施工

5-1. 施工の手順とポイント

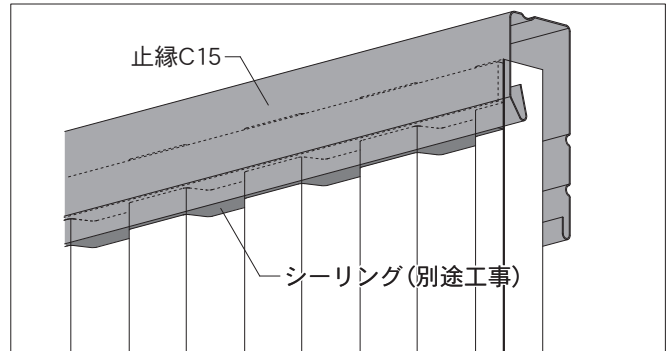
単位：mm

5-1-3. 本体、部材の施工

⑦シーリングの施工

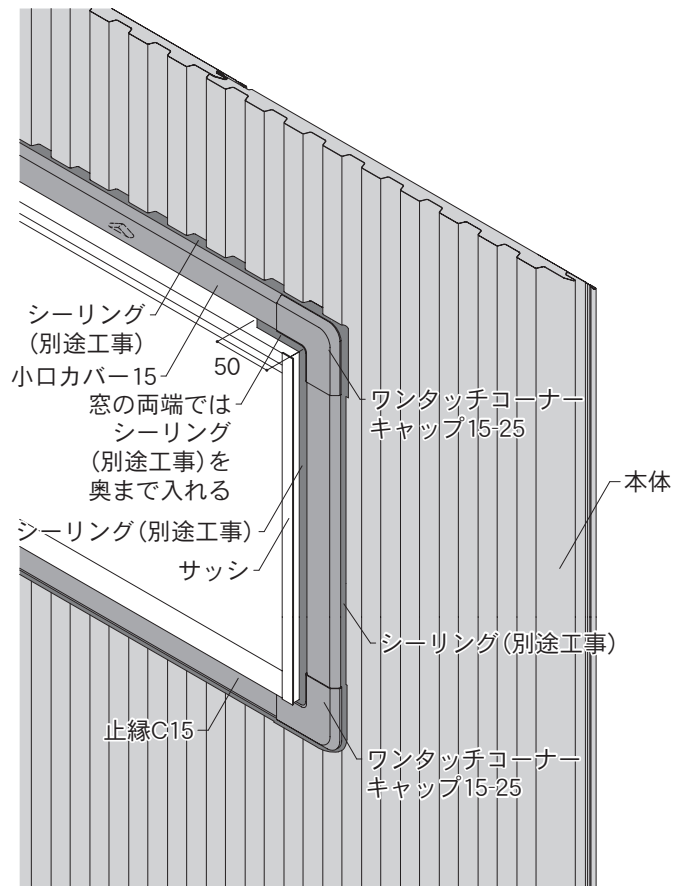
1) シーリングを施工する位置

- ・ 本体と部材の間
雨水の浸入を防ぐため、5-2各部位の納まり図 (P41～) を参照し、シーリングを施工してください。
- ・ 脳天打ちしたビス頭には、シーリングを施工してください。
- ・ シーリングを施工する際の注意
シーリングは、接着面が乾燥している状態で施工してください。接着面が高温の場合には、施工を控えてください。また、水分、油分、ほこりなどにも注意してください。



2) 開口部

- ・ 部材とサッシの間、本体と部材の間
すき間から雨水の浸入を防ぐため、5-2各部位の納まり図 (P41～) を参照し、シーリング (別途工事) を施工してください。
- ・ 小口カバー15とサッシの間 (開口部上) 左右両端50mm程度にシーリング (別途工事) を奥まで入れてください。



⑧補修・点検・片づけ

- ・ キズがあった場合は、タッチアップペイントで補修してください。
- ・ 後付け部材が先付け部材にはまっていることを確認してください。

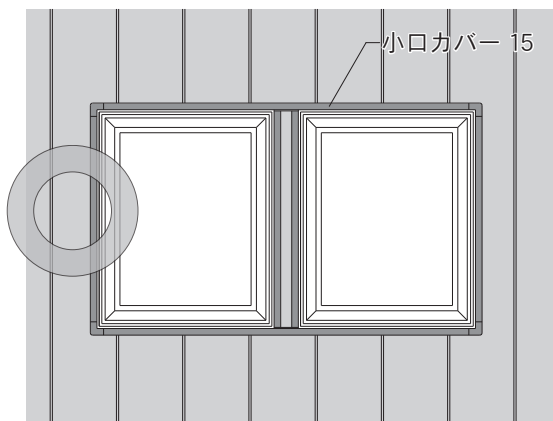
5-1. 施工の手順とポイント

5-1-4. SP-ガルブライトⅡ（たて張り）の場合

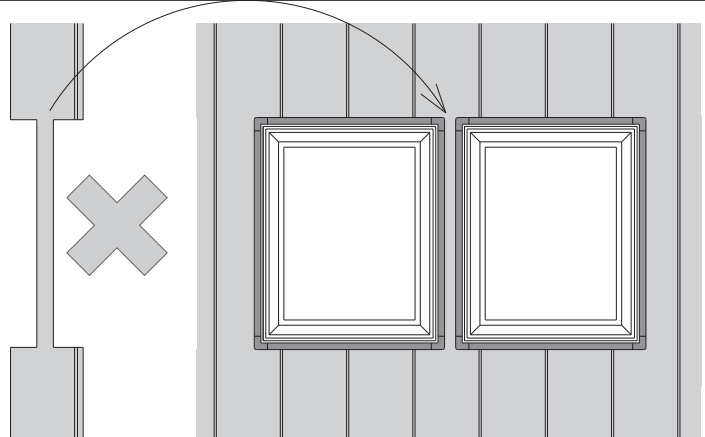
①本体の切り欠き方の制限

- ・1枚の本体の両側を切り欠かないでください。

例えば連窓の場合は連窓上下で縁切りする割り付けにし、本体の両側を切り欠くことがないようにしてください。本体の片側を切り欠く場合も、本体の強度が著しく損なわれるような切り欠きは避けてください。



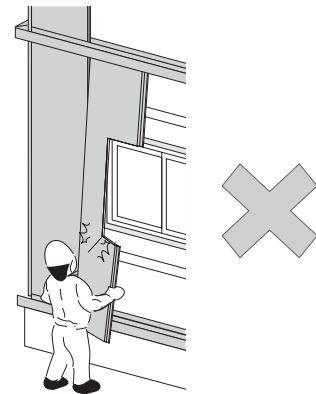
連窓上下に部材を通して、本体の両側を切り欠かないで施工してください。



本体の両側を切り欠いて施工しないでください。

②開口部での部材の施工

- ・開口部に切り欠いた本体を施工する場合、部材は止縁キャップC15と止縁捨板を使用してください。止縁C15を使用した場合、たて張りの窓脇では、止縁C15に差し込むために本体を変形させるか止縁C15を広げる必要があり、歪の原因になります。



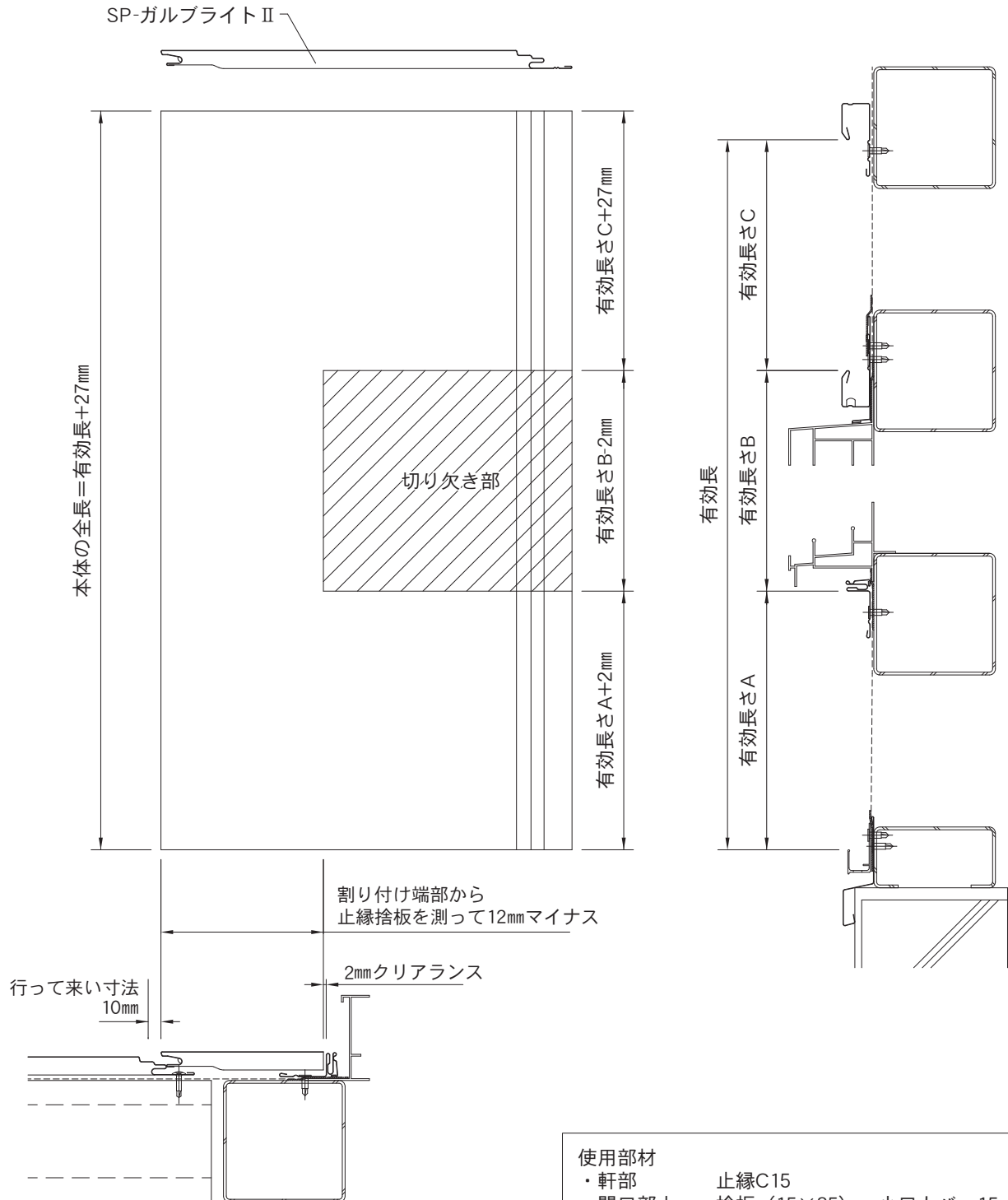
5. たて張りの施工

5-1. 施工の手順とポイント

5-1-4. SP-ガルブライトⅡ（たて張り）の場合

③本体の留め付け部を切り欠いて施工する場合の寸法取りについて

- ・本体の留め付け部側を切り欠いて開口部左右に施工する場合、次の寸法で加工してください。
寸法を確認し本体をひねったりねじったりせずに部材へ納めてください。



使用部材

- ・軒部 止縁C15
- ・開口部上 捨板（15×85）、小口カバー15
- ・開口部下 止縁キャップC15、止縁捨板
- ・開口部左右 止縁キャップC15、止縁捨板
- ・土台部 縦用スターター15またはアルミ縦用スターター15

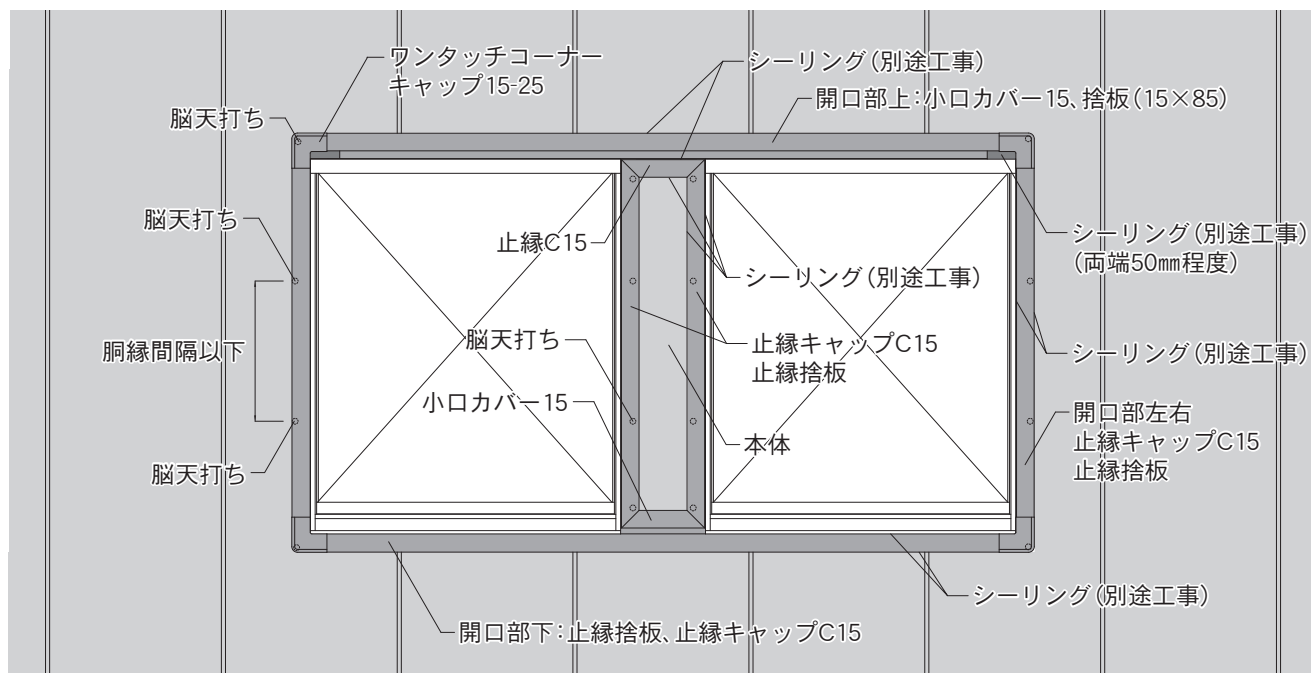
5-1. 施工の手順とポイント

5-1-4. SP-ガルブライトⅡ(たて張り)の場合

④連窓中間部の納め方

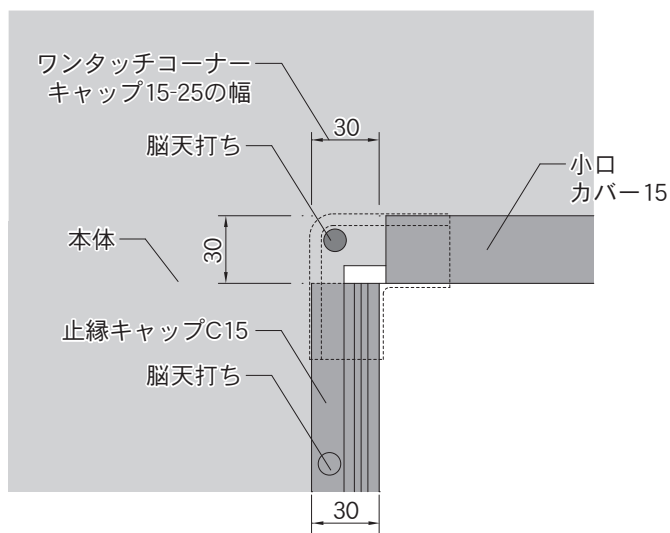
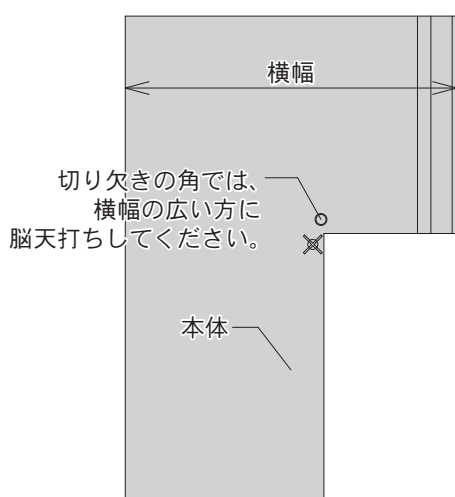
- ・サッシに標準部材として目板がある場合は目板を取り付けてください。または次のように本体と部材を加工してください。脳天打ちは、ドリルビス(シンワッシャー) 4×30以上を使用してください。

1) 小口カバー15と止縁捨板、止縁キャップC15を使用する場合



■切り欠いたSP-ガルブライトⅡに脳天打ちをする位置

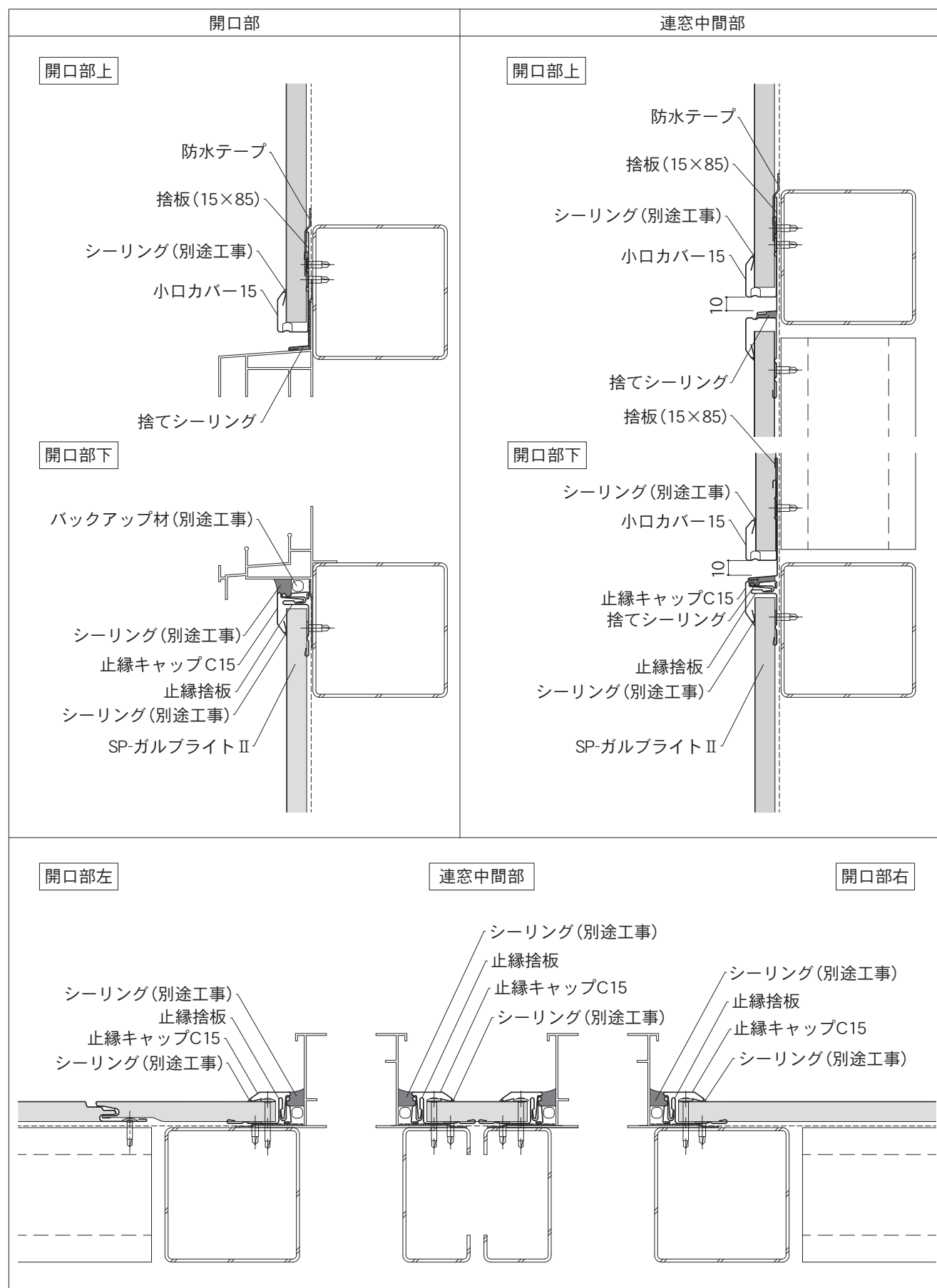
- ・角部に脳天打ちを施工する場合は、ワンタッチコーナーキャップ15-25で隠れる位置に脳天打ちしてください。
- ・本体のビス打ち部を切り欠いた所に脳天打ちする場合は、止縁キャップC15で隠れるよう留め付けてください。



5. たて張りの施工

5-1. 施工の手順とポイント

5-1-4. SP-ガルブライト II (たて張り) の場合



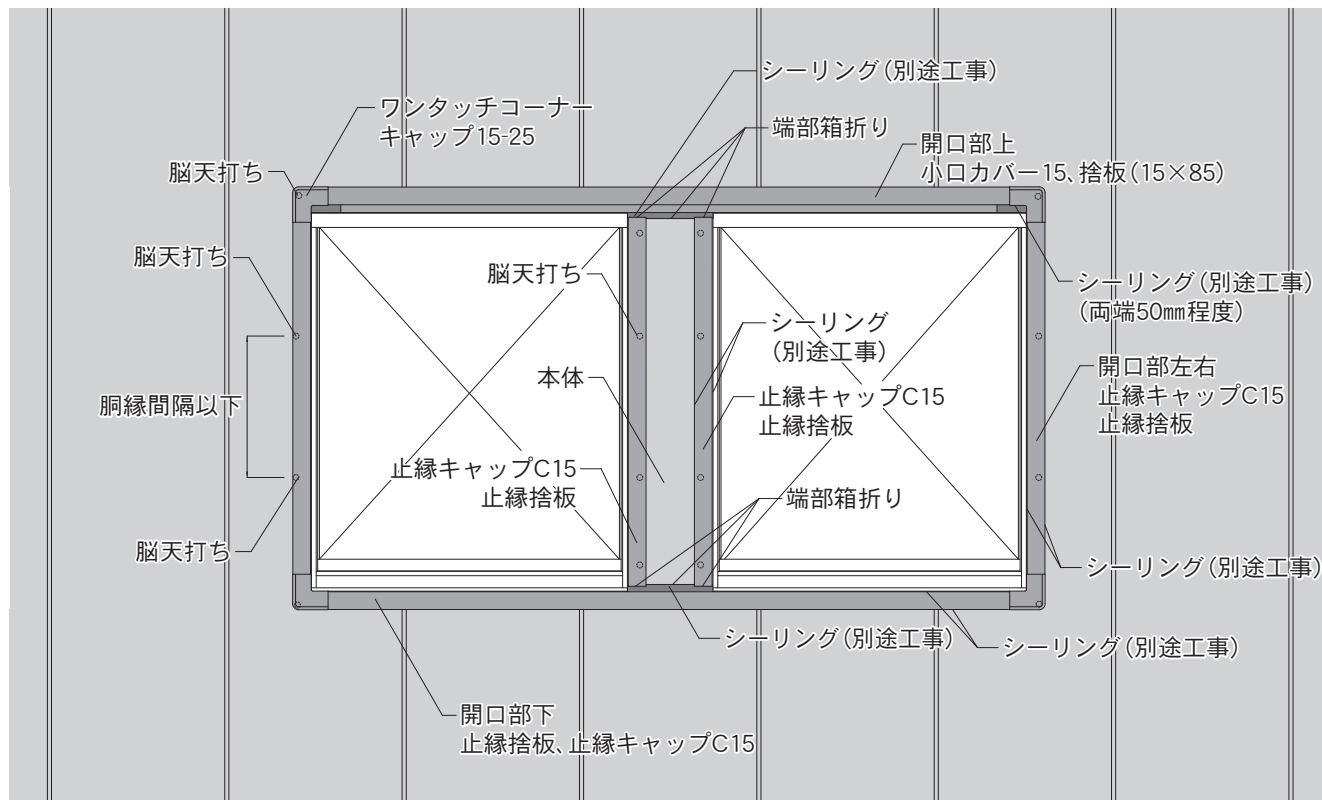
5-1. 施工の手順とポイント

5-1-4. SP-ガルブライトⅡ(たて張り)の場合

2) 本体を箱折し、止縁捨板／止縁キャップC15で納める場合

連窓中間部の両脇：止縁捨板と止縁キャップC15

連窓中間部の上下：本体箱折（止縁キャップC15の端部は箱折加工）

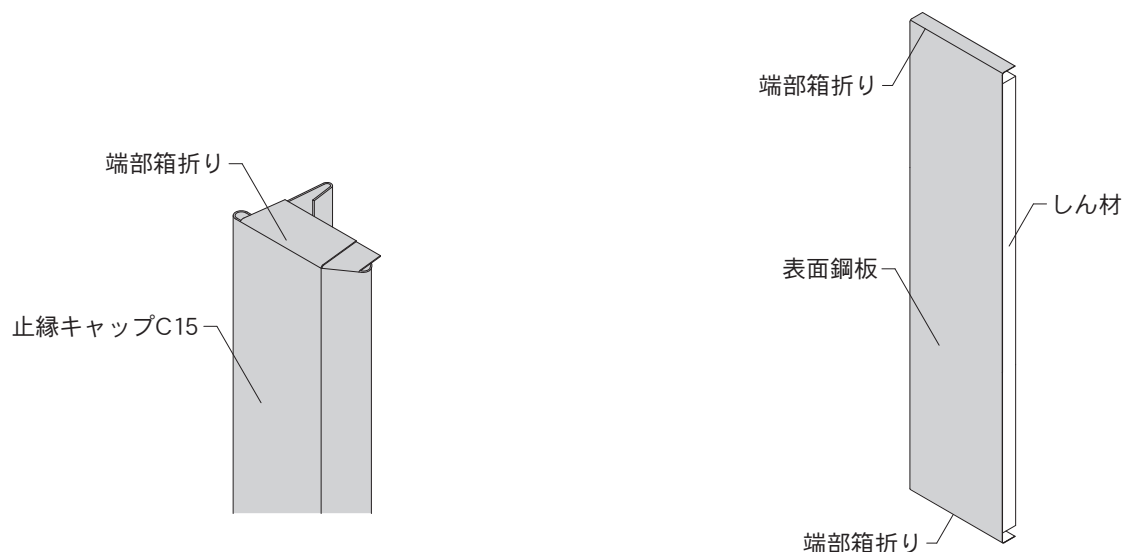


5

施
工
た
て
張
り
の

■端部箱折について

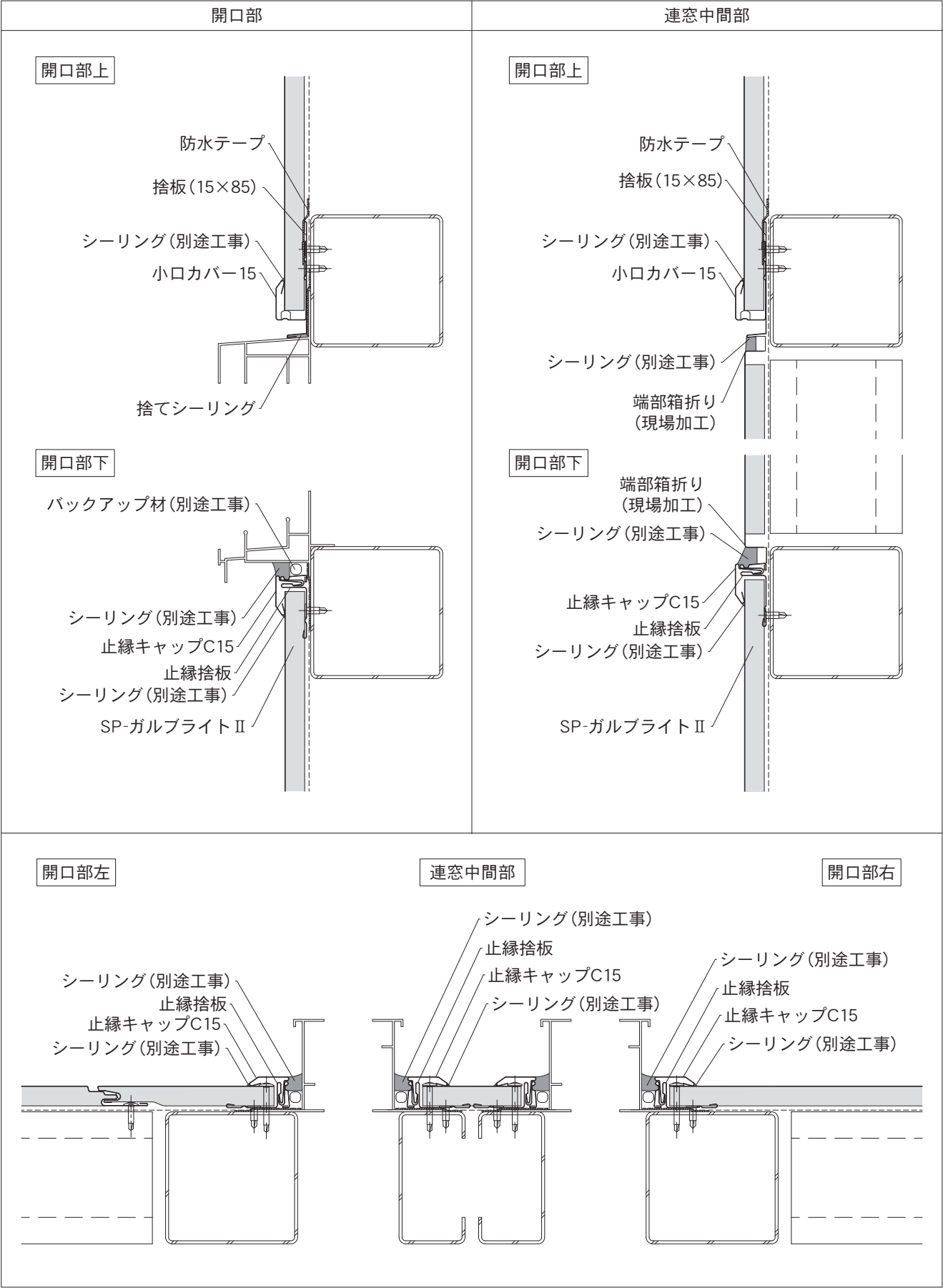
連窓中間部の本体を施工する際は、表面鋼板を折り曲げ箱折加工を施してください。しん材には、シーリングが接着しませんので注意してください。止縁キャップC15も同じく端部箱折し、シーリング幅を確保してください。サッシと部材、本体と部材の間には、シーリング（別途工事）を施工してください。



5. たて張りの施工

5-1. 施工の手順とポイント

5-1-4. SP-ガルブライト II (たて張り) の場合



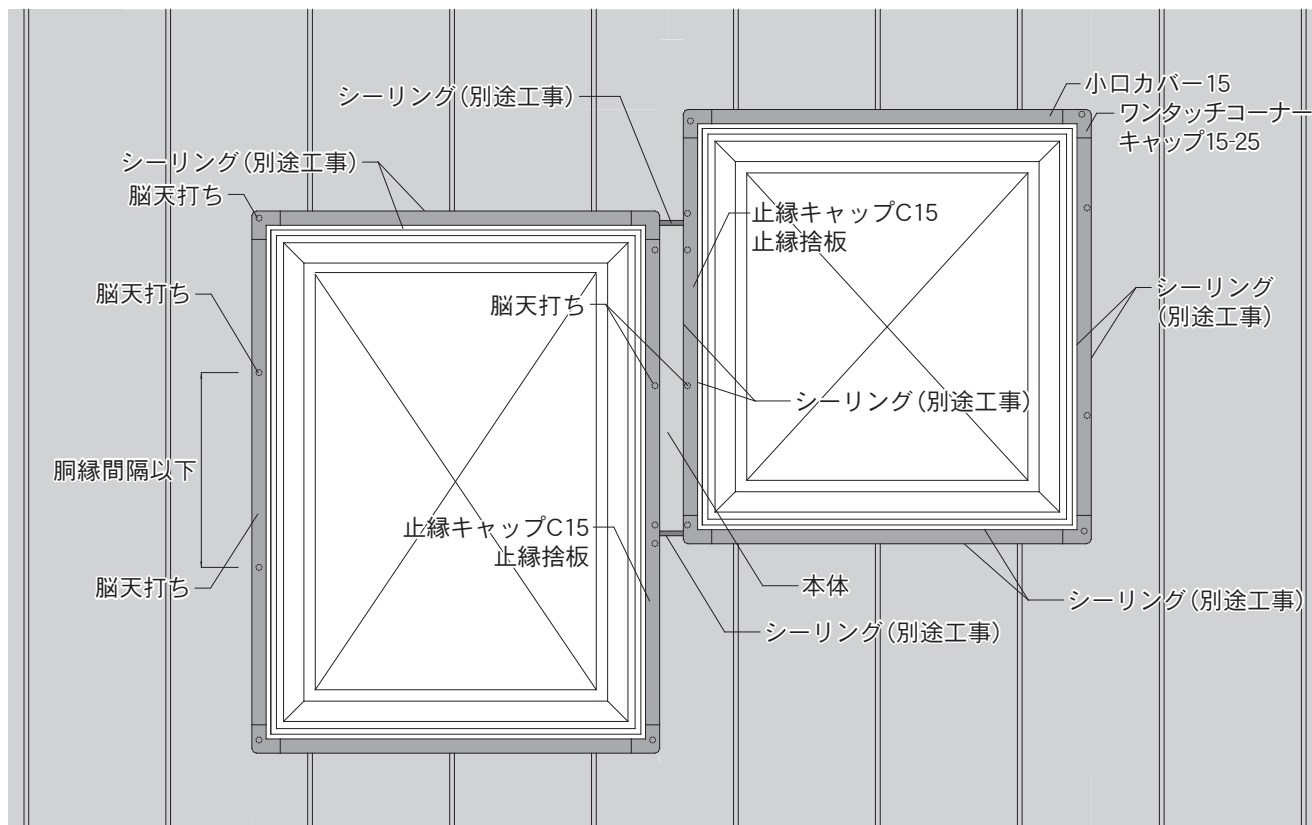
5-1. 施工の手順とポイント

5-1-4. SP-ガルブライトⅡ（たて張り）の場合

3) 連窓が段違いの場合

連窓が段違いの場合は、中間部の本体の端部を箱折りし、シーリング（別途工事）を施工してください。

サッシと部材、本体と部材の間には、シーリング（別途工事）を施工してください。

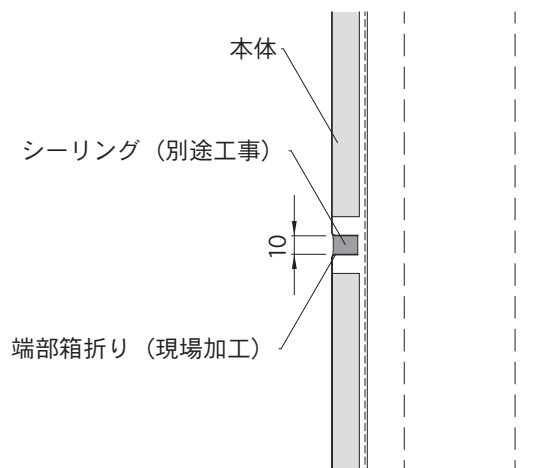


5

施
工
た
て
張
り
の

しん材には、シーリングが接着しませんが、本体の箱折加工を施してください。

サッシと部材、本体と部材の間には、シーリング（別途工事）を施工してください。



5. たて張りの施工

5-1. 施工の手順とポイント

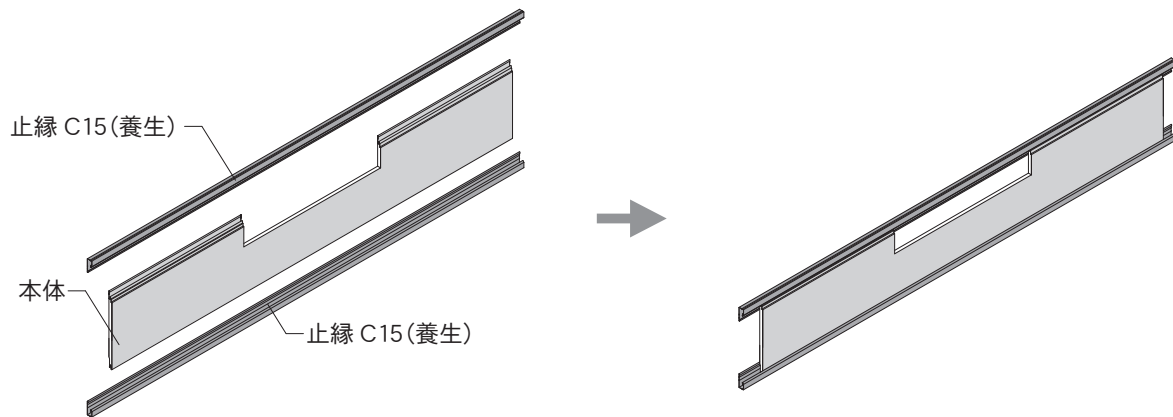
5-1-4. SP-ガルブライトⅡ(たて張り)の場合

⑤切り欠いた本体を運搬するときの取り扱い方法

- ・切り欠いた本体を運ぶときや立てるときは、切り欠いた部分が折れたり変形する可能性がありますので、補強材をあてて運搬してください。
 - ・補強材が本体の表面に当たる部分には、表面鋼板にキズが付かないよう養生し、砂粒、ほこり、切粉などを清掃してからセットしてください。
- (推奨 長さ4m以上の長尺品を立てるときの作業人数は3～4人としてください。)

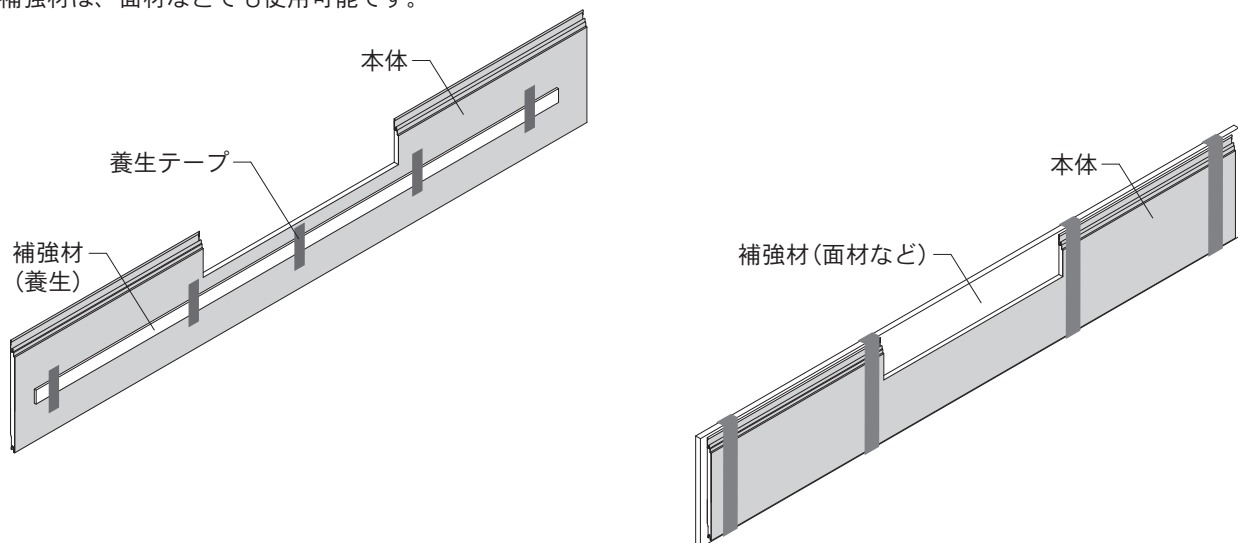
1) 本体の両側を止縁C15で挟み込んで 運搬する方法

- ・本体にキズが付ないように止縁C15は養生してから本体にはめてください。本体から脱落しないよう、止縁C15は固定してください。

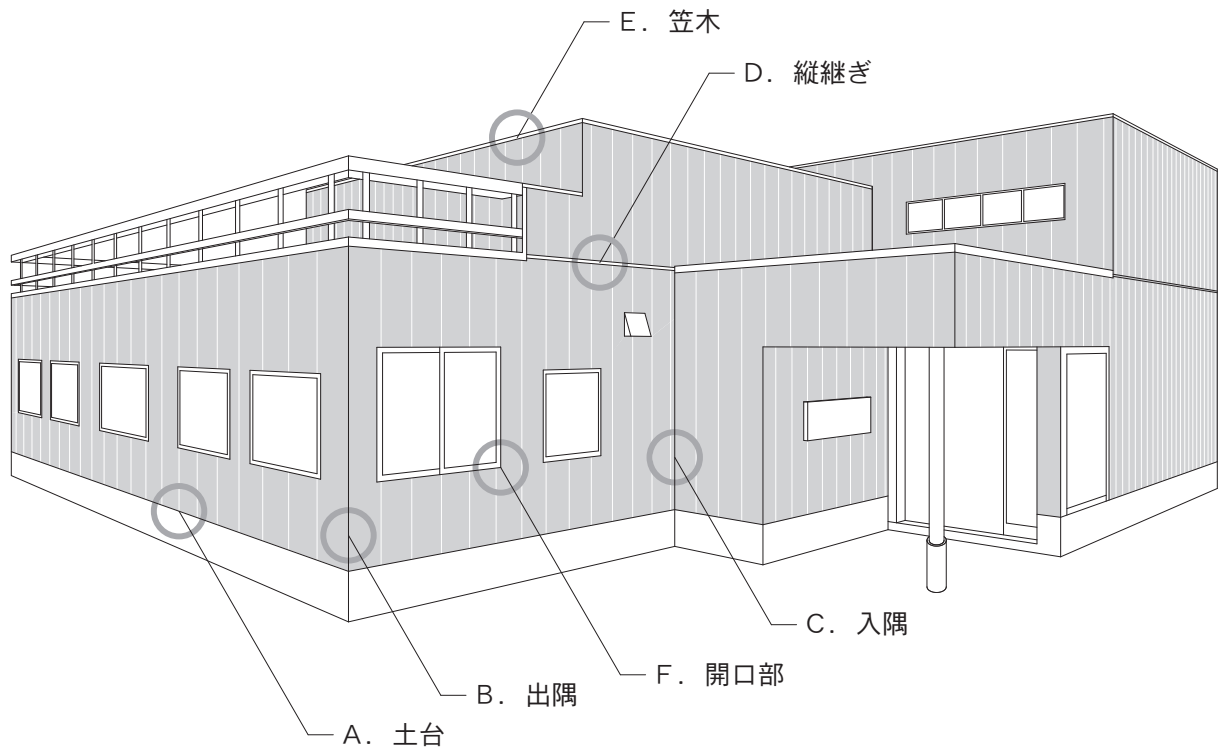


2) 補強材を使用する方法

- ・補強材は胴縁などの細長く、剛性が高く曲がりにくいものを使用してください。
- ・本体にキズが付ないように養生をした補強材を本体の表面鋼板にクロス素材の養生テープ（幅60mm以上）で貼り付けて運搬してください。運搬後、養生テープは慎重に剥がしてください。
- ・補強材は、面材などでも使用可能です。



5-2. 各部位の納まり図



5

施
工
た
て
張
り
の

対象商品

- ・ SP-ガルスパン
- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン
- ・ 銘壁

納まり図

A. 土台部		P42
B. 出隅部		P43
C. 入隅部		P45
D. 縦継ぎ部		P48
E. 笠木部		P50
F. 開口部		P52

5. たて張りの施工

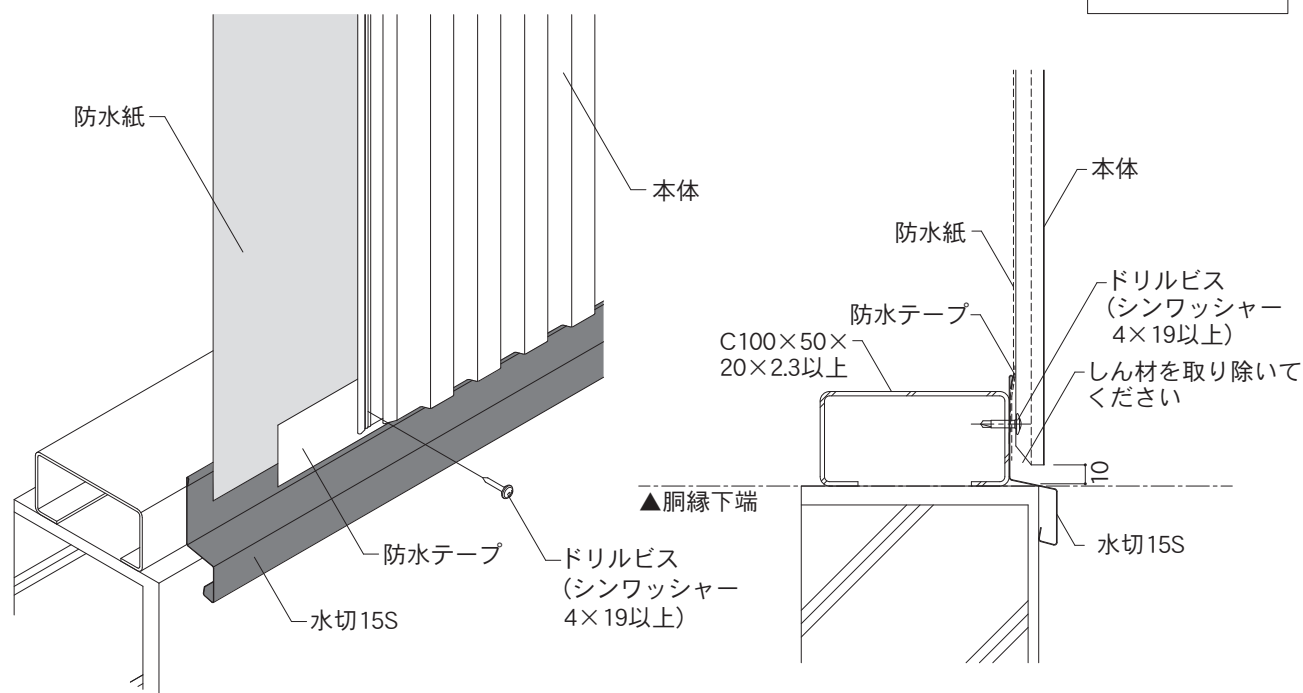
5-2. 各部位の納まり図

A. 土台部

- ・ 本体または縦用スターター15の下端と水切15Sの間には、雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけてください。
- ・ 本体の下端は、縦用スターター15の上に留め付けてください。
- ・ 施工時に発生する切粉は、縦用スターター15内に入らないように注意してください。切粉が入った場合は、必ず取り除いてから本体を施工してください。切粉はさびや汚れの原因となります。
- ・ 積雪の影響（雪の負荷）のある地域では、本体と部材に積雪の荷重や落雪、除雪の固まりなどが当たらないよう対処してください。縦用スターター15は雪の重みで変形するおそれがありますので、アルミ縦用スターター15の使用をお勧めします。

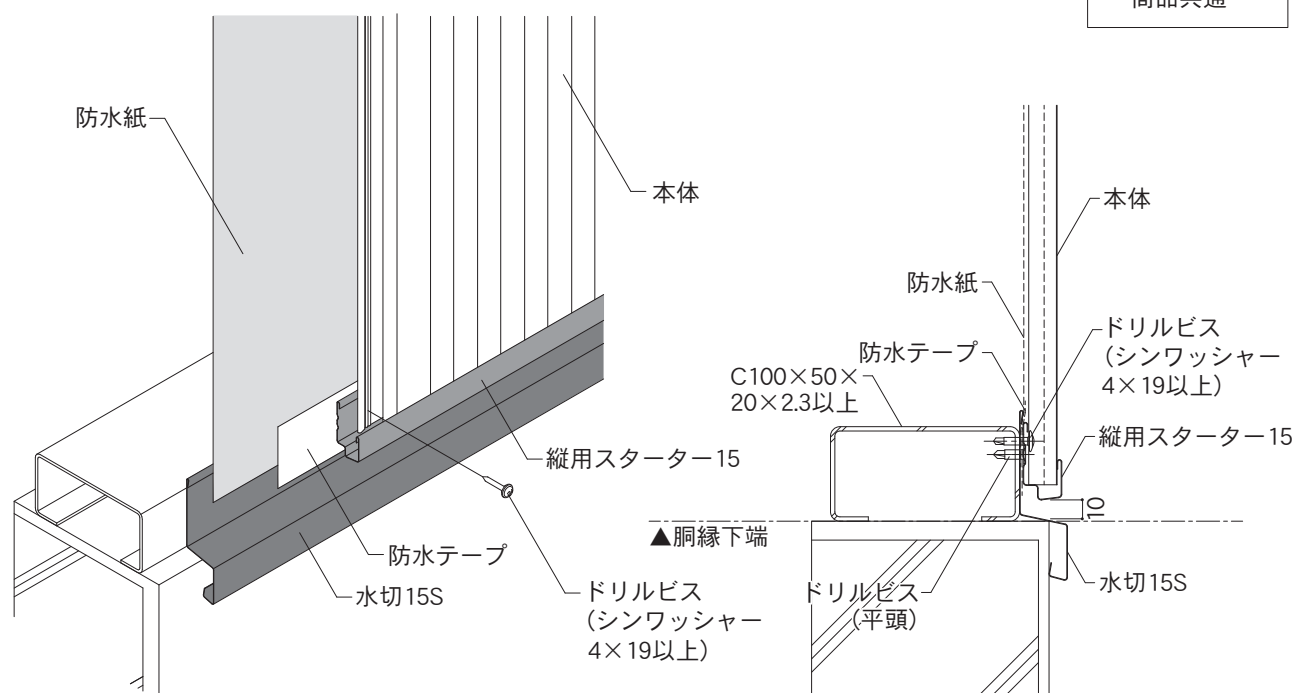
使用部材：水切15S

本頁説明商品
・ 商品共通



使用部材：水切15S・縦用スターター15

本頁説明商品
・ 商品共通



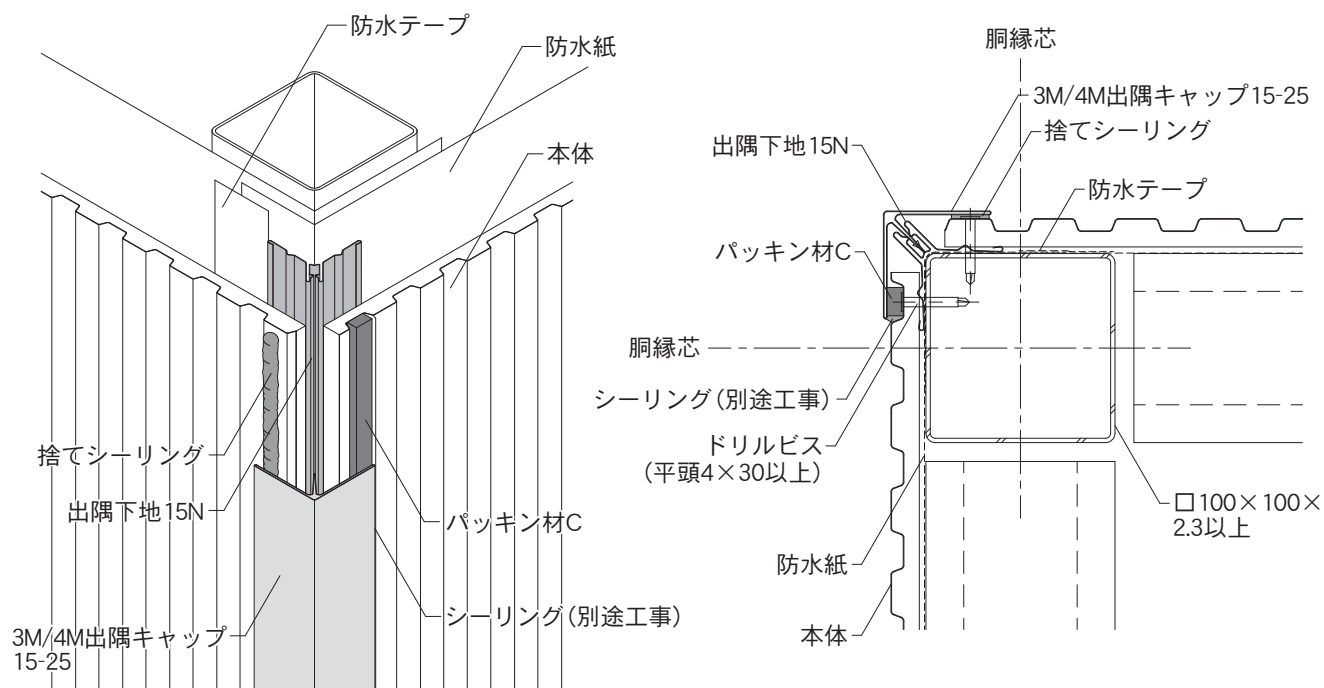
5-2. 各部位の納まり図

B. 出隅部（1）

- ・ 本体凹部と部材が重なる箇所には、パッキン材Cを使用してください。
- ・ 本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。
- ・ 本体の端部が、出隅下地15Nの中央部にのり上げると、3M/4M出隅キャップ15-25がはまりにくくなりますので、注意してください。
- ・ 3M/4M出隅キャップ15-25は、出隅下地15Nに確実にはめてください。完全にはまらないと脱落するおそれがあります。

使用部材：3M/4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン

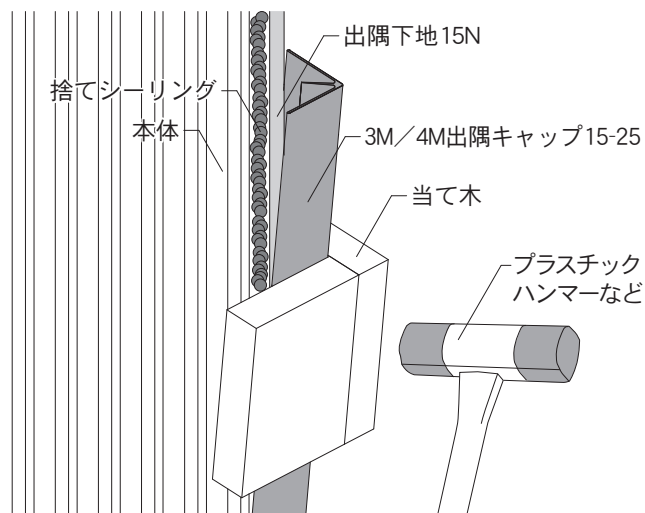
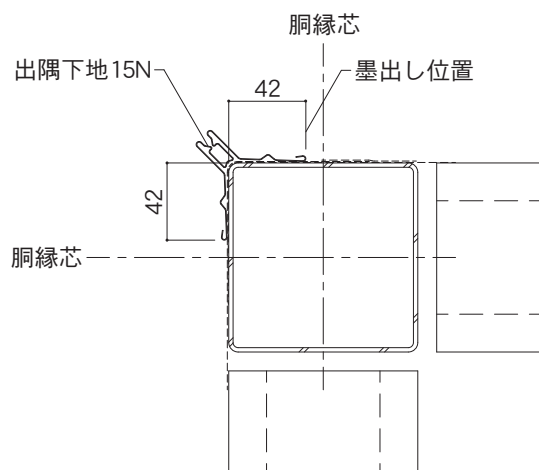


5

施
工
の
順
を
た
て
て
張
り
の
方
法
を
し
め
し
て
お
き
ま
す。

施工時の確認

- ・ 出隅下地15Nは、ねじれや沈み込みが起こらないように墨出しを行ってから施工してください。
- ・ 3M/4M出隅キャップ15-25が出隅下地15Nにはまりにくい場合は、当て木の上からプラスチックハンマーなどで3M/4M出隅キャップ15-25を下から順にたたいて、はめてください。はめた後は、3M/4M出隅キャップ15-25を軽く引っ張り、がたついたり出隅下地15Nから抜けたりしないことを確認してください。



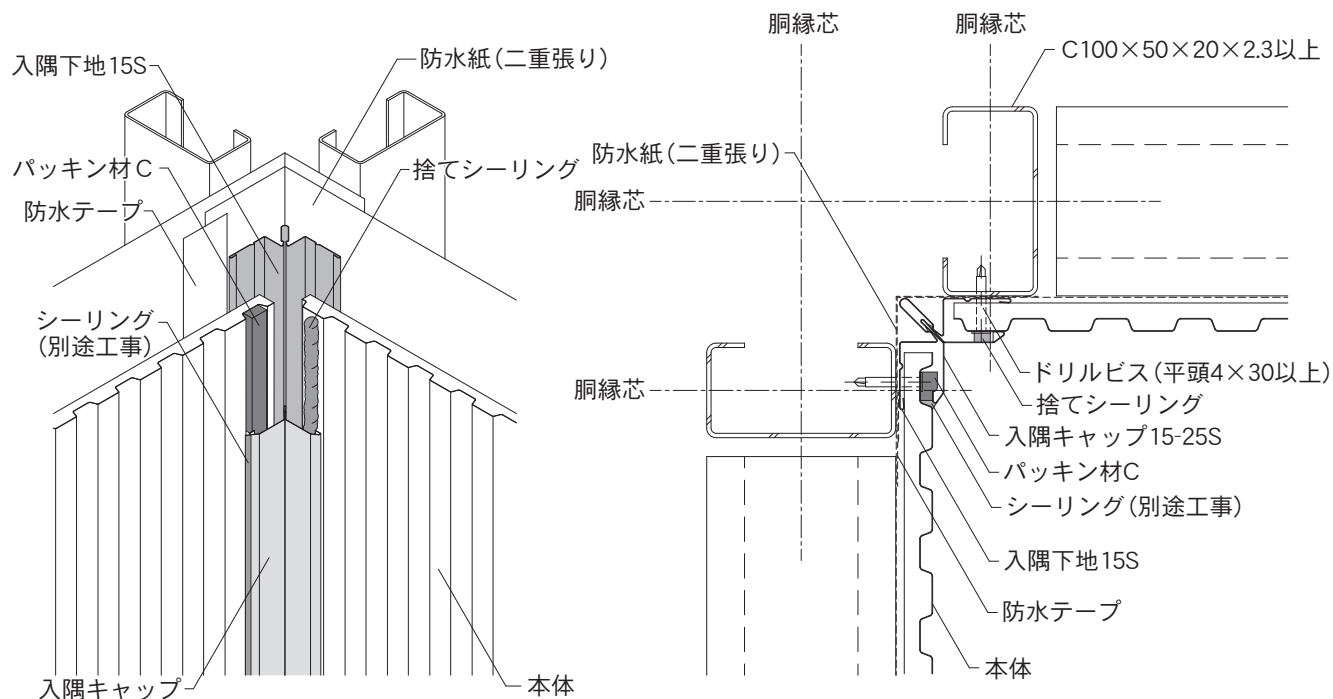
5-2. 各部位の納まり図

C. 入隅部（1）

- ・ 本体凹部と部材が重なる箇所には、パッキン材Cを使用してください。
- ・ 本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：入隅キャップ15-25S・入隅下地15S・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン

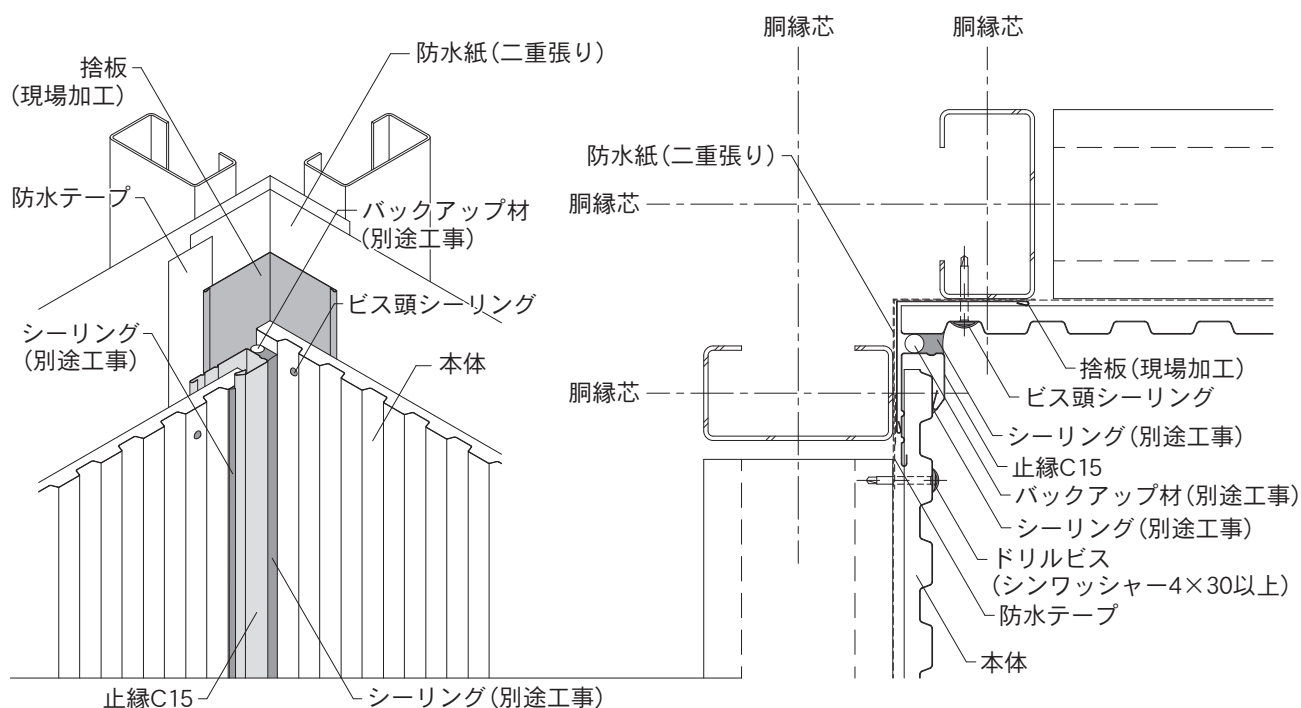


5

施
工
の
た
て
方

使用部材：止縁C15

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

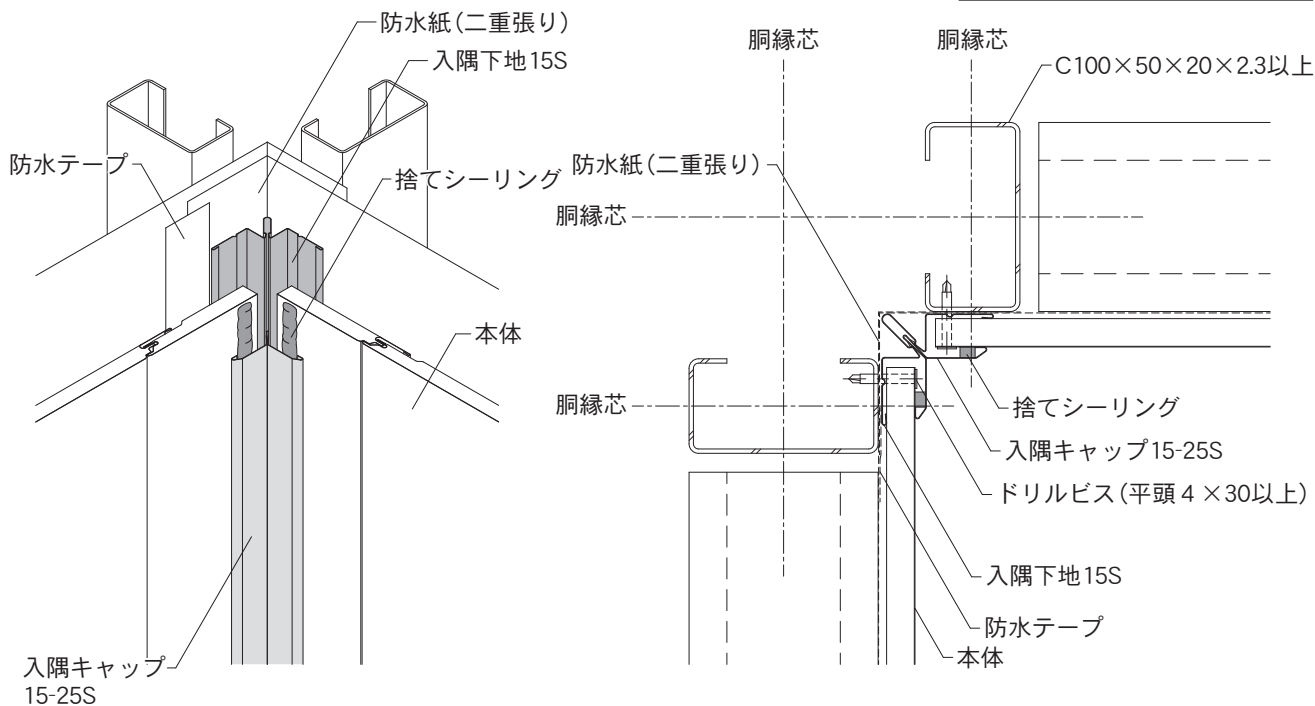
C. 入隅部（2）

・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：入隅キャップ15-25S・入隅下地15S

本頁説明商品

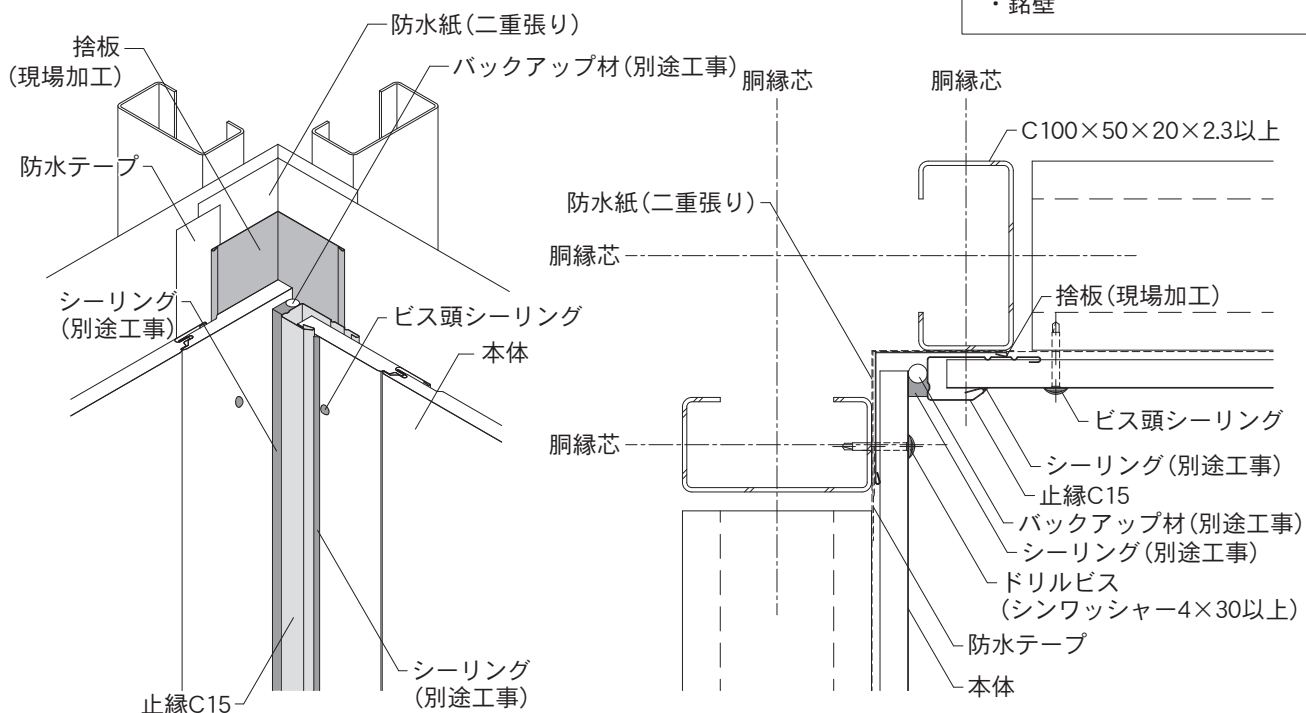
- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン



使用部材：止縁C15

本頁説明商品

- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン
- ・銘壁



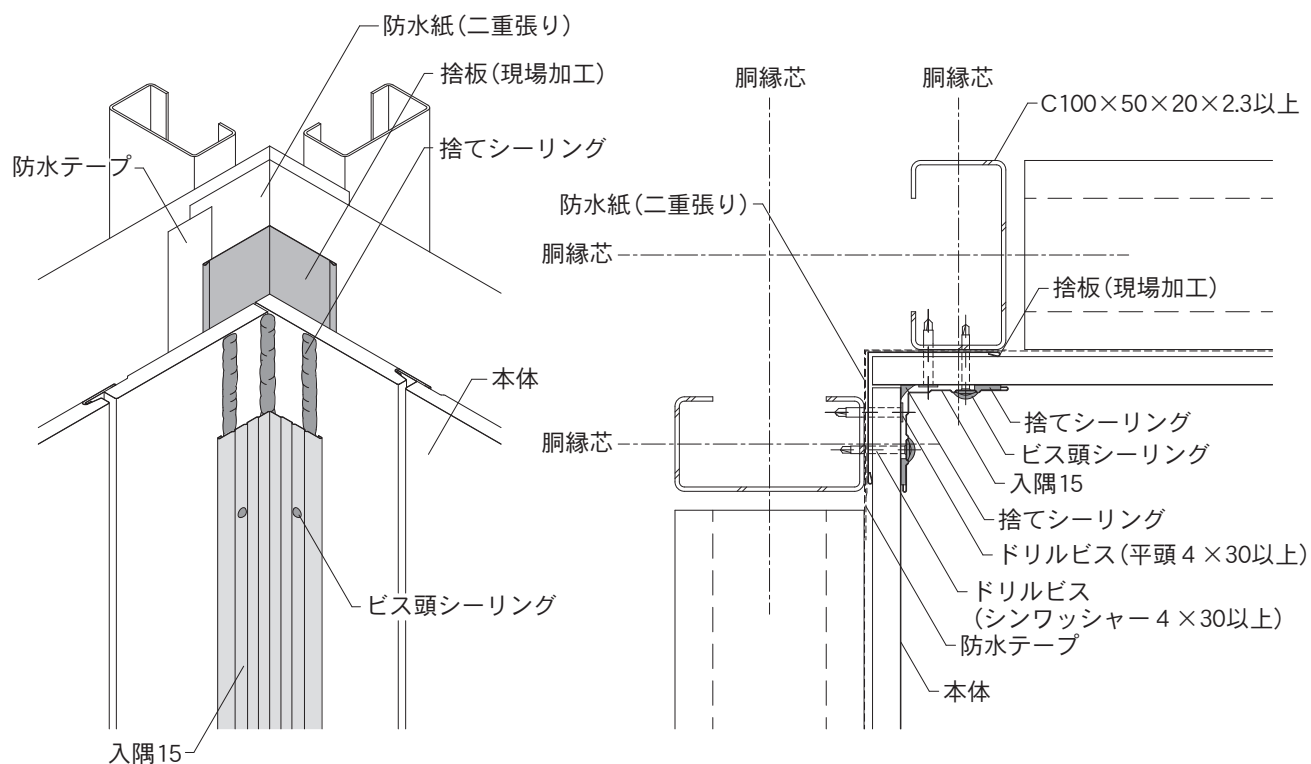
5-2. 各部位の納まり図

C. 入隅部（3）

・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：入隅15

本頁説明商品
・銘壁



5

施工
たて
張りの

5. たて張りの施工

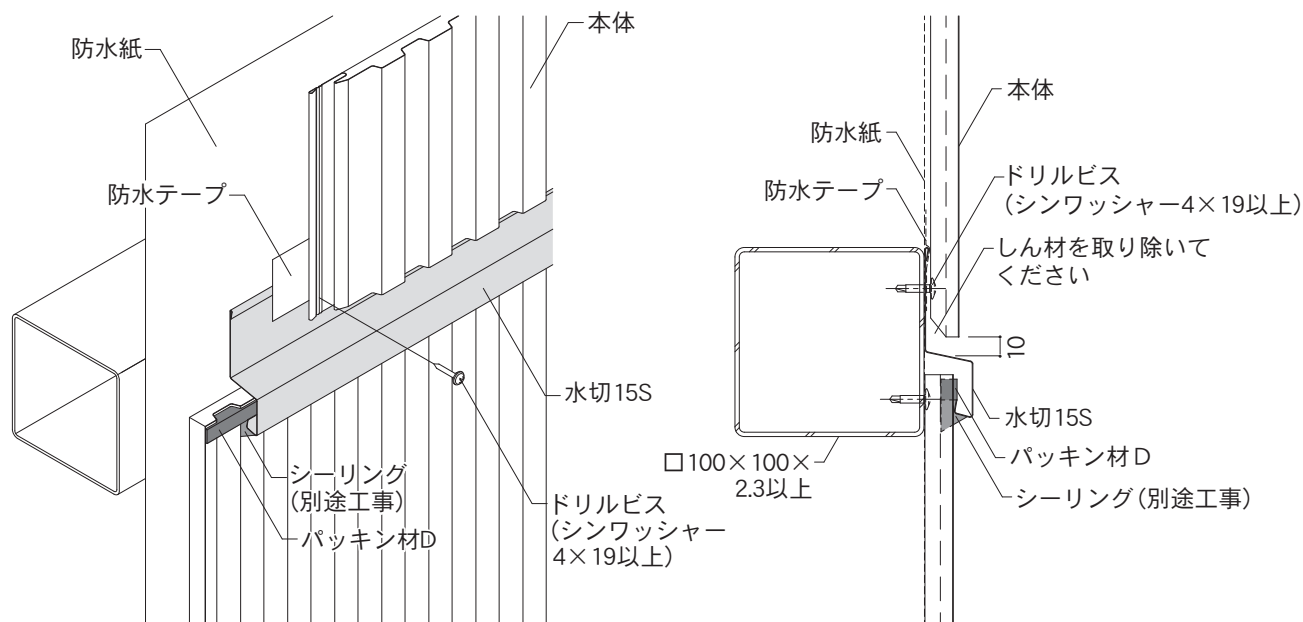
5-2. 各部位の納まり図

D. 縦継ぎ部（1）

- ・ 本体または縦用スターター15の下端と水切15Sの間には、雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけてください。
- ・ 本体の下端は、縦用スターター15の上に留め付けてください。
- ・ 施工時に発生する切粉は、縦用スターター15内に入らないように注意してください。切粉が入った場合は、必ず取り除いてから本体を施工してください。切粉はさびや汚れの原因となります。
- ・ 縦継ぎ部にアルミ縦用スターター15を使用すると、防耐火構造認定の対象外となります。

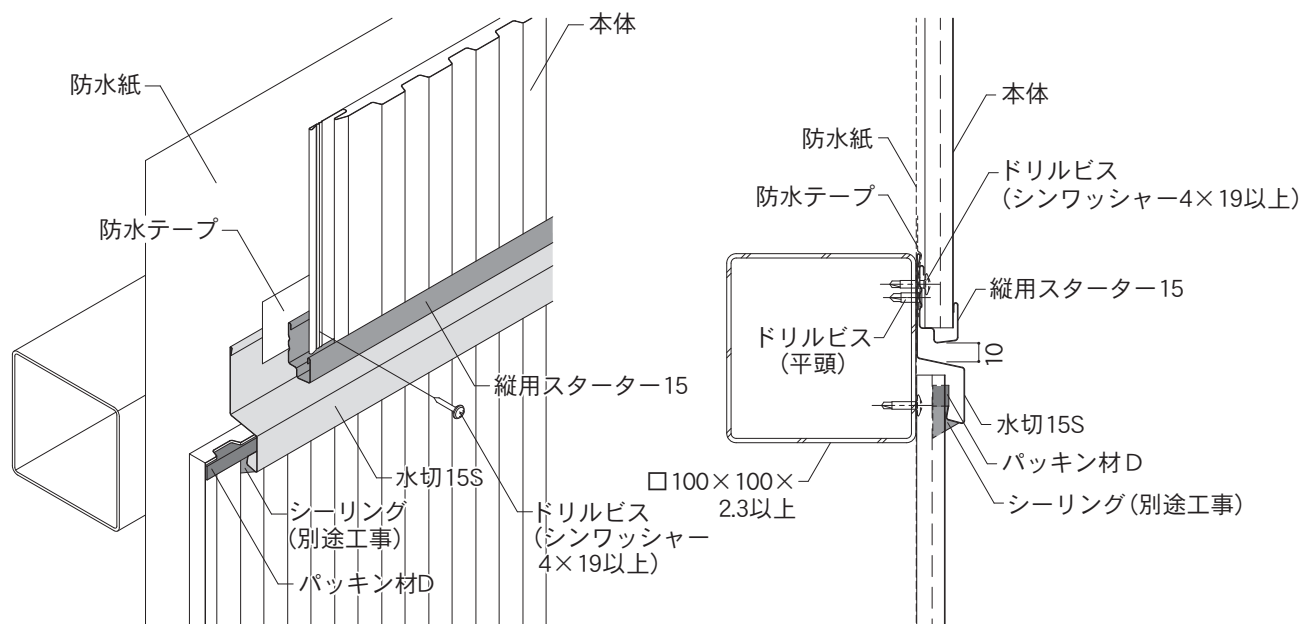
使用部材：水切15S・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



使用部材：水切15S・縦用スターター15・パッキン材D

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



5-2. 各部位の納まり図

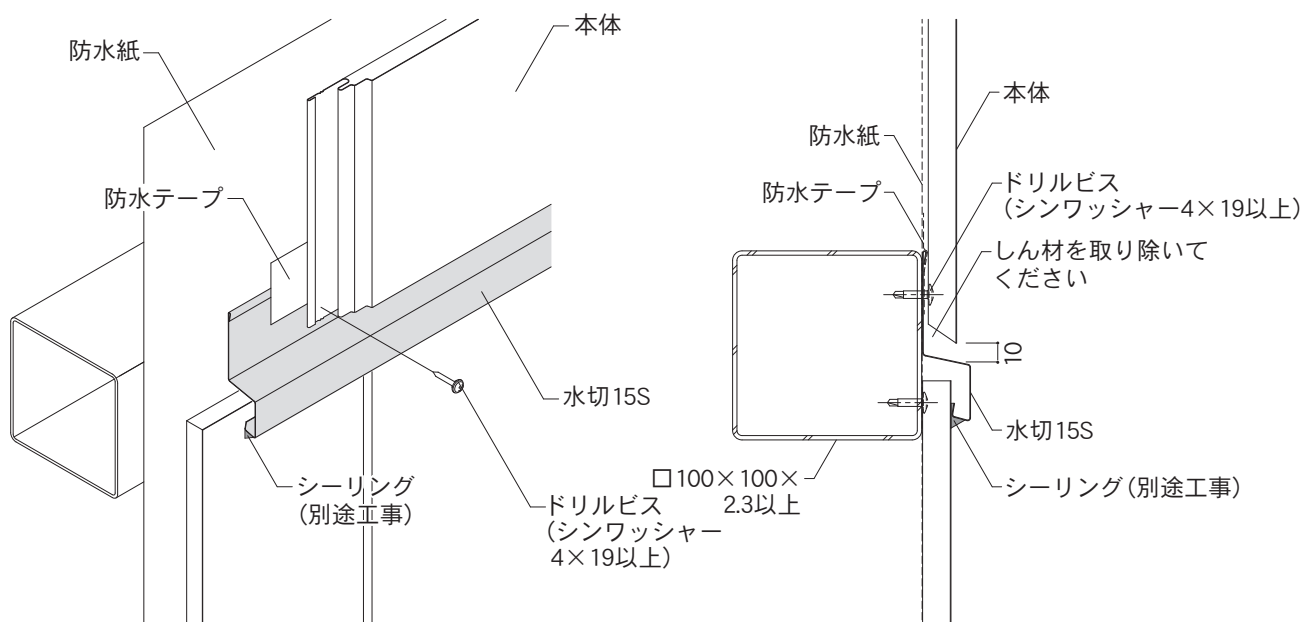
D. 縦継ぎ部（2）

- ・ 本体または縦用スターター15の下端と水切15Sの間には、雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけてください。
- ・ 本体の下端は、縦用スターター15の上に留め付けてください。
- ・ 施工時に発生する切粉は、縦用スターター15内に入らないように注意してください。切粉が入った場合は、必ず取り除いてから本体を施工してください。切粉はさびや汚れの原因となります。
- ・ 縦継ぎ部にアルミ縦用スターター15を使用すると、防耐火構造認定の対象外となります。

使用部材：水切15S

本頁説明商品

- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン
- ・ 銘壁



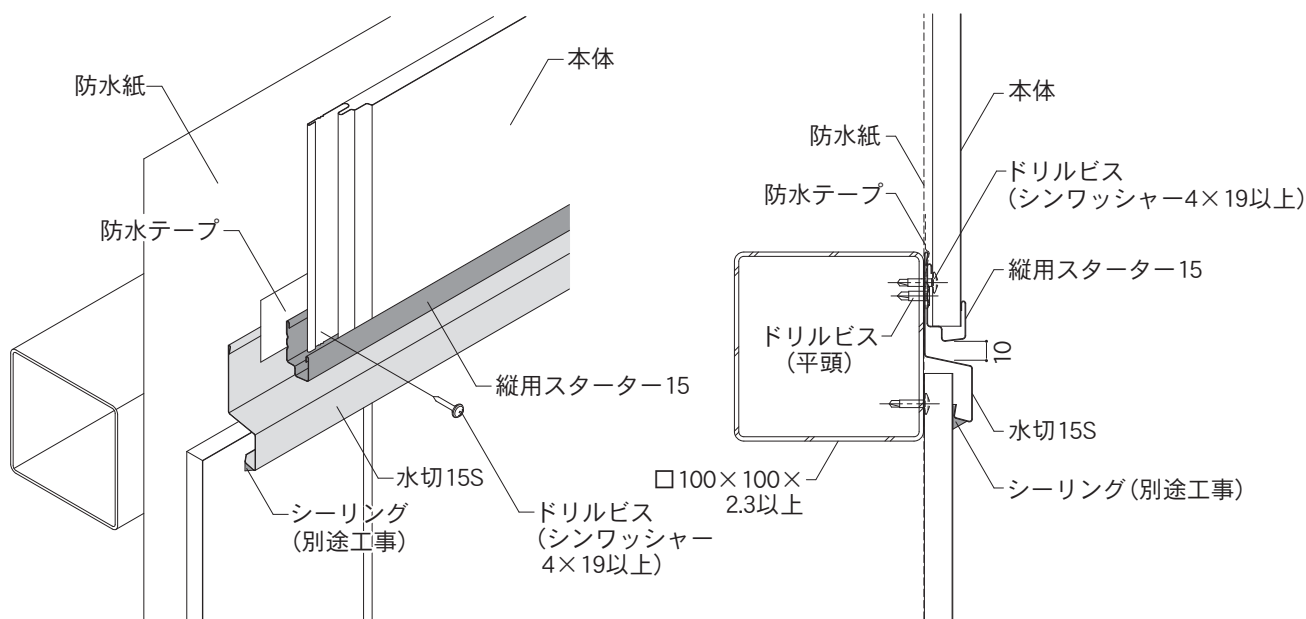
5

施
工
た
て
張
り
の

使用部材：水切15S・縦用スターター15

本頁説明商品

- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン
- ・ 銘壁



5. たて張りの施工

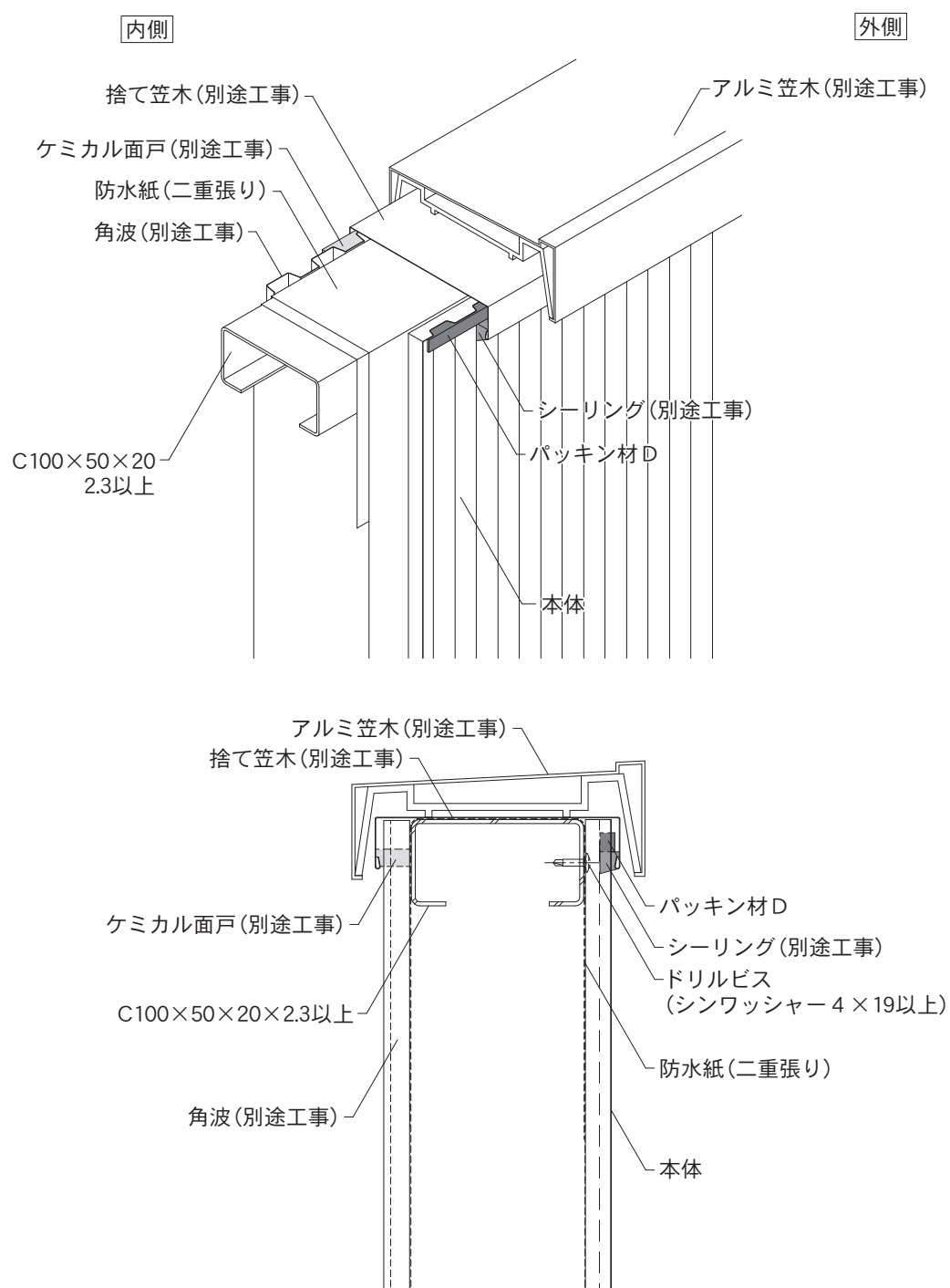
5-2. 15mm品 各部位の納まり図

E. 笠木部（1）

- ・防水上万全を期すため、防水紙を二重張りにしてください。

使用部材：パッキン材D

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



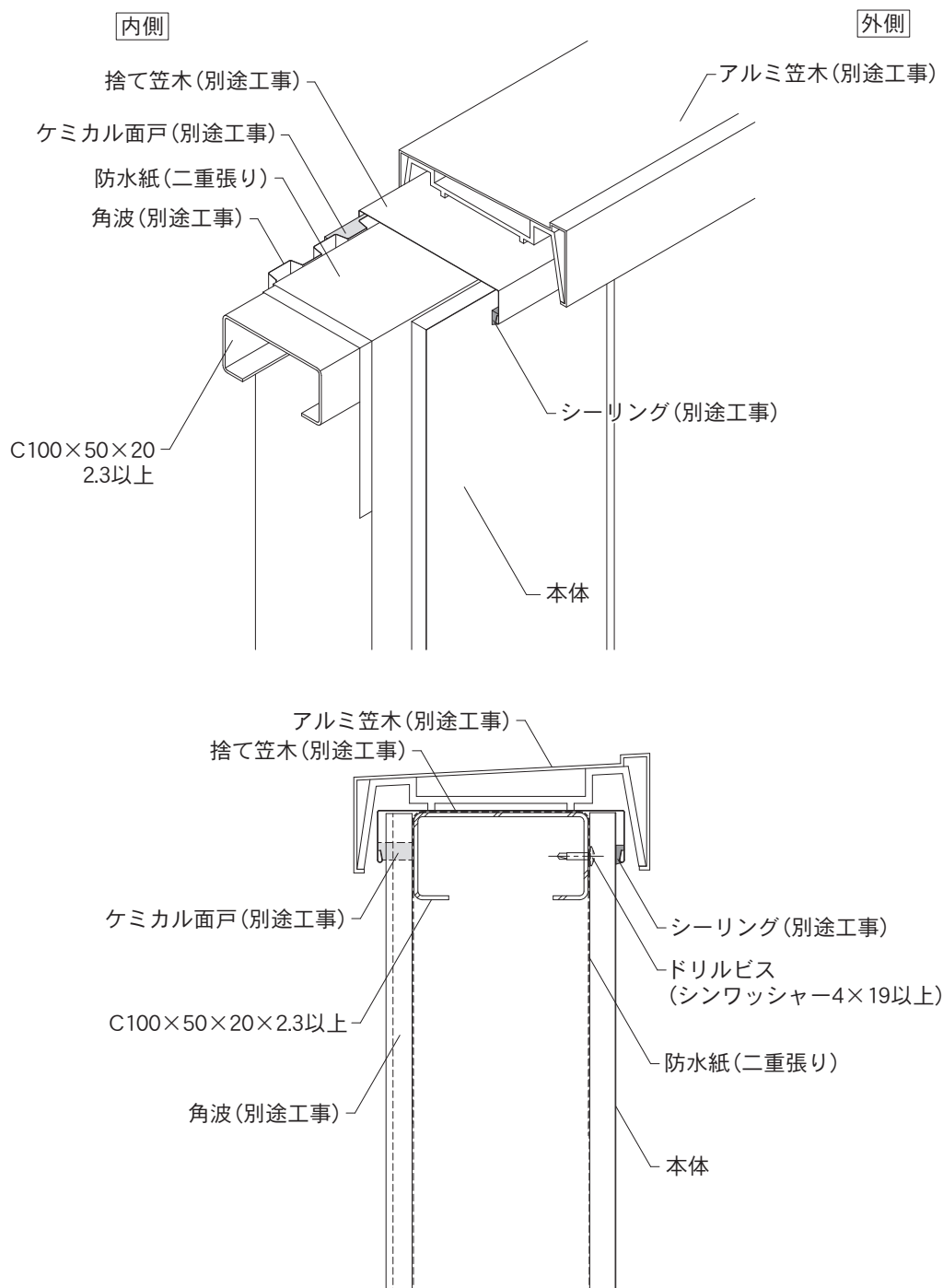
5-2. 15mm品 各部位の納まり図

E. 笠木部（2）

・防水上万全を期すため、防水紙を二重張りにしてください。

使用部材：なし

本頁説明商品
 ・SP-ガルブライトⅡ
 ・SF-ガルステージシャイン
 ・銘壁



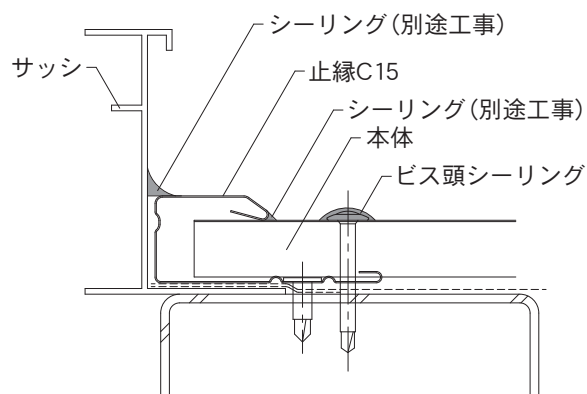
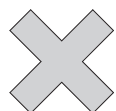
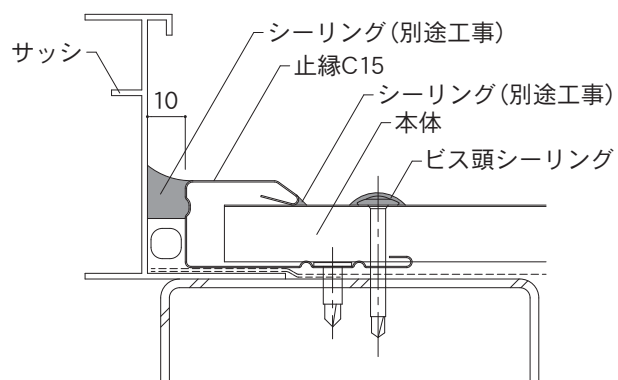
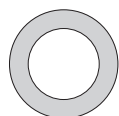
5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

F. 開口部（共通）

サッシと部材の取り合いのシーリングの施工について

- ・サッシと部材の取り合いでシーリングを施工する場合は、下図のようにシーリング（別途工事）を施工してください。



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

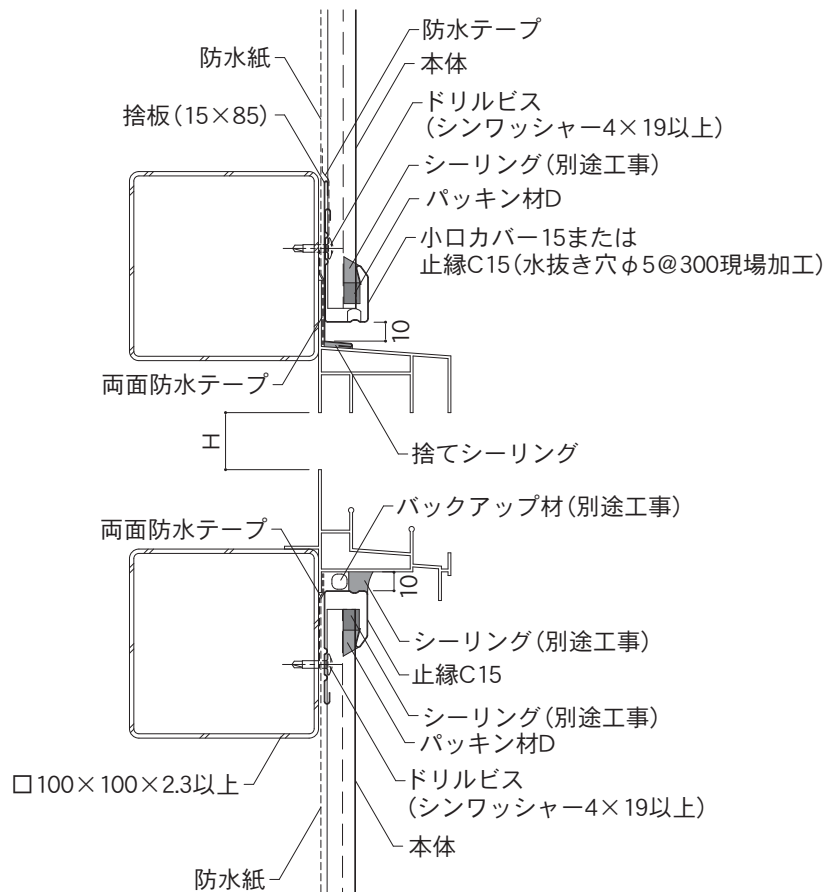
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

- ・止縁C15を開口部上に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。
- ・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板(15×85)・パッキン材D・パッキン材C

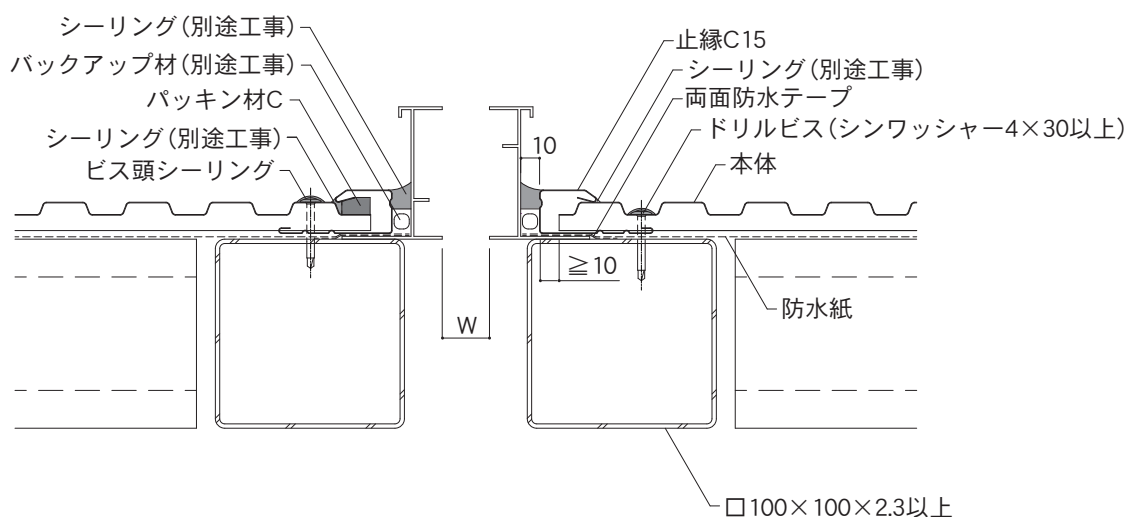
本頁説明商品
・SP-ガルスパン

開口部上



開口部下

開口部左右



5

施
工
の
た
て
ま
り

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

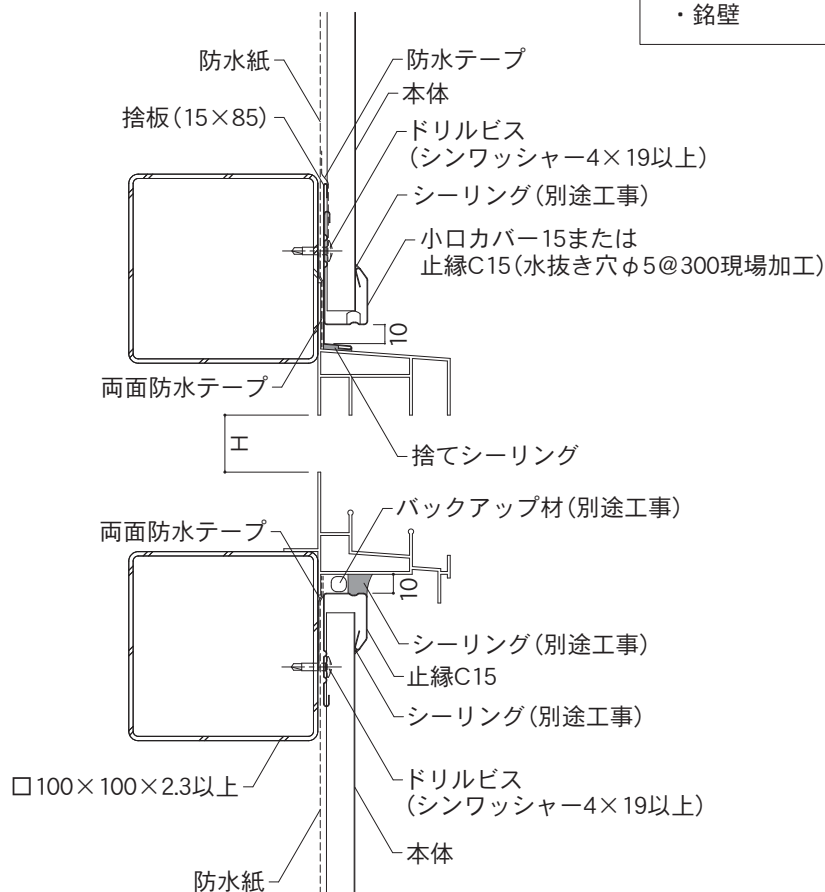
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

- ・止縁C15を開口部上に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。
- ・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板（15×85）

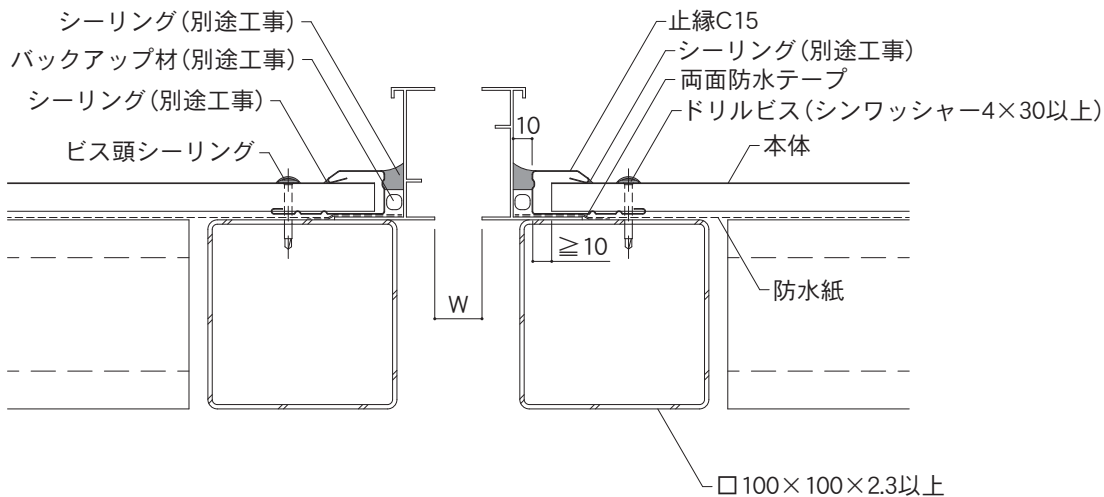
本頁説明商品
 ・SP-ガルブライトⅡ
 ・SF-ガルステージシャイン
 ・銘壁

開口部上



開口部下

開口部左右



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

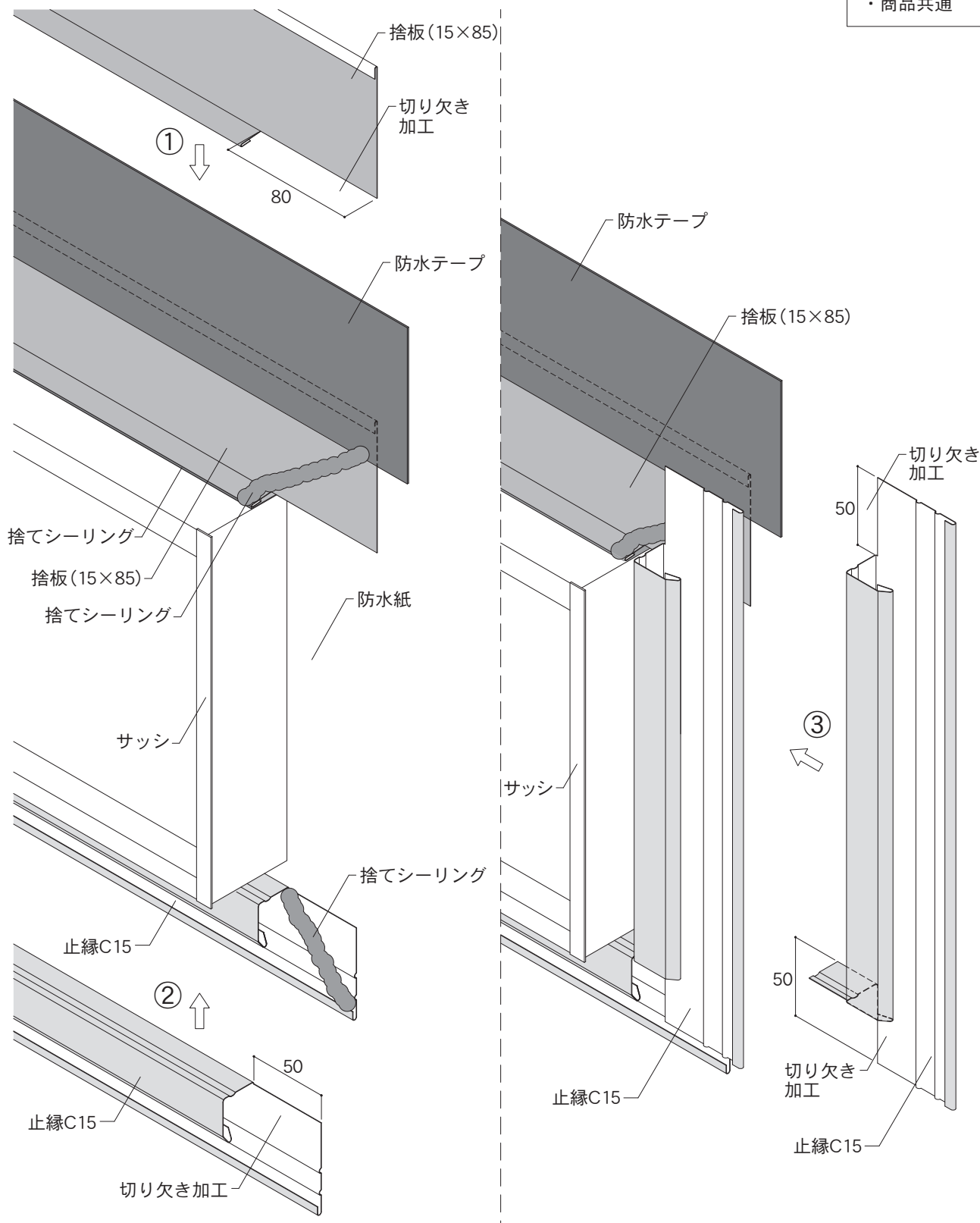
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナークリップを施工する場合 (1/4)

- ① 開口部上に捨板(15×85)を取り付けてください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。捨板(15×85)の上部は、防水テープを図の位置に施工して防水紙に貼り付けてください。
- ② 開口部下に止縁C15を取り付けてください。
- ③ 開口部左右に止縁C15を取り付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



5

施工
たて
張りの

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

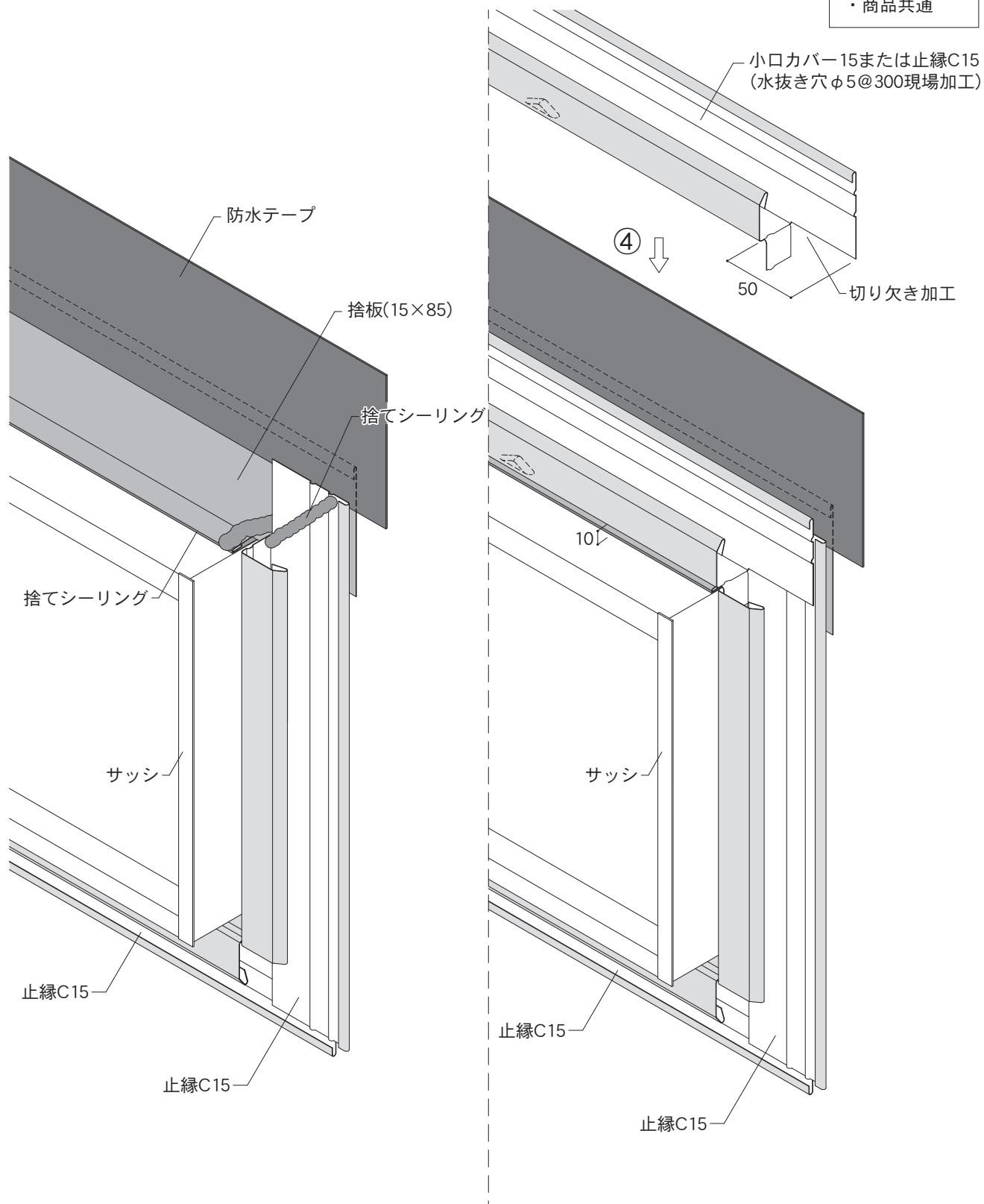
F. 開口部(1)小口カバー＋止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナークャップを施工する場合 (2/4)

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板（15×85）

本頁説明商品
・商品共通



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

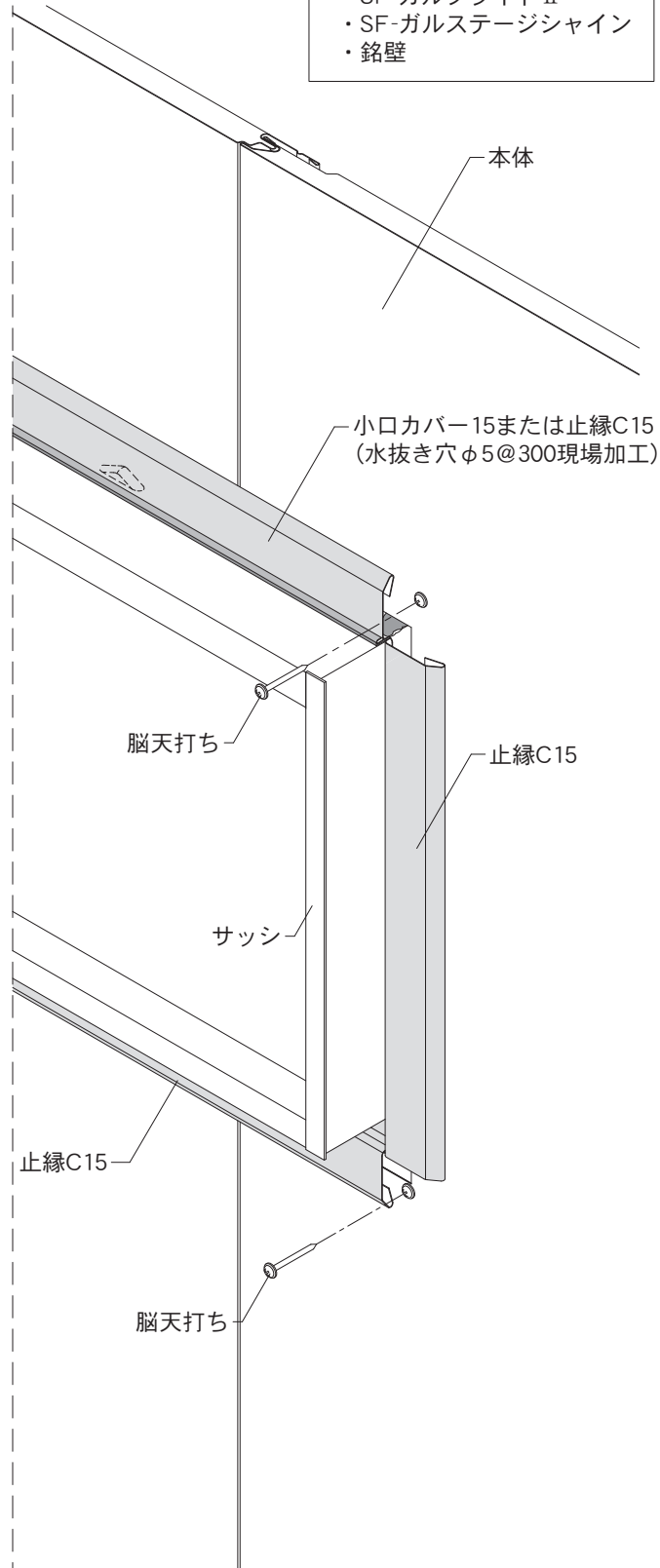
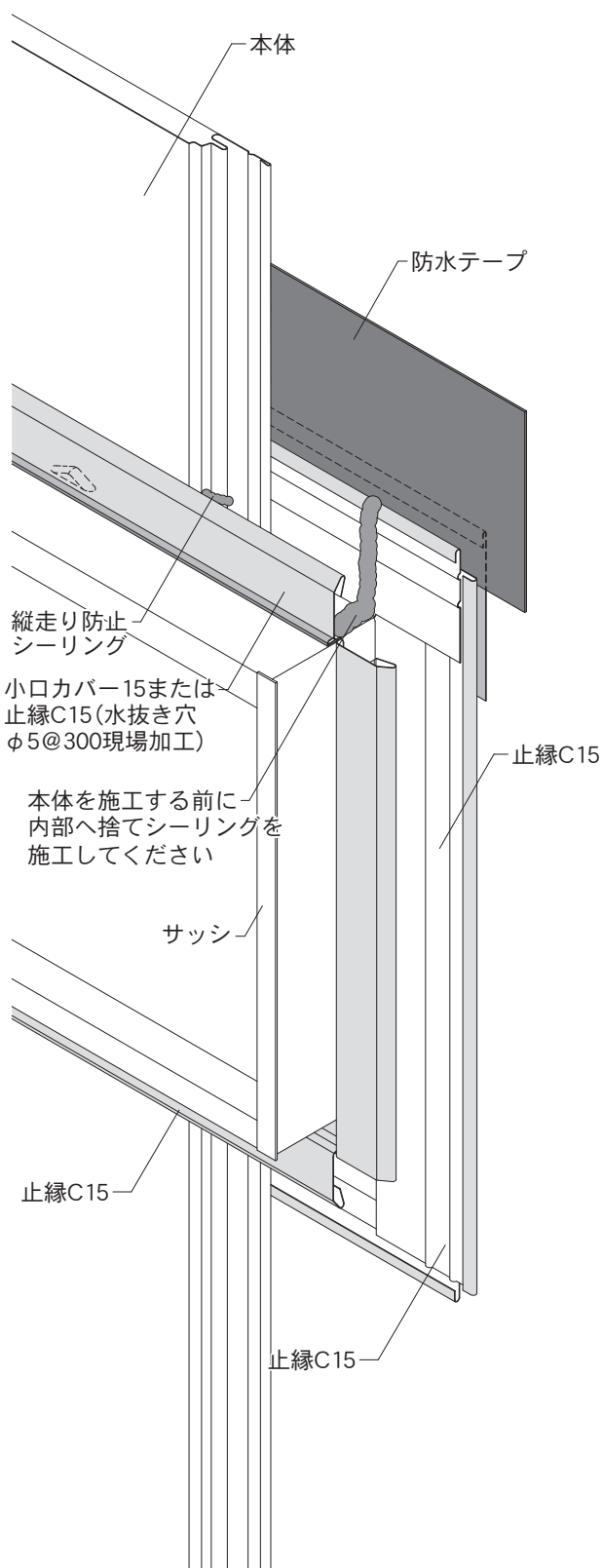
隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (3/4)

- ・小口カバー15または止縁C15の内部に捨てシーリングを施工してから、本体を施工してください。
- ・本体1枚ごとに、縦走り防止シーリングを施工してください。
- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品

- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン
- ・銘壁



5

施工
たて
張りの

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

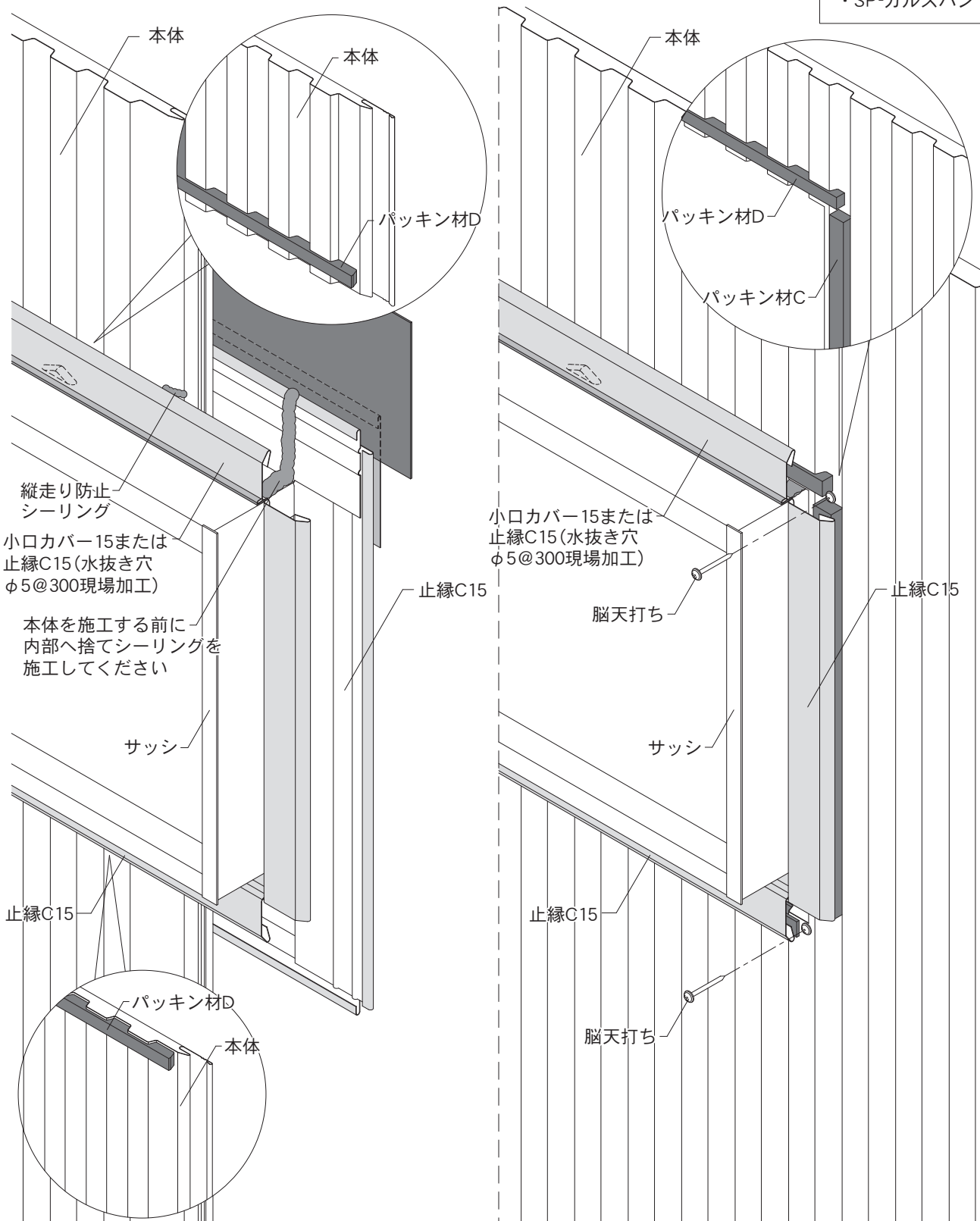
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (3/4)

- ・小口カバー15または止縁C15の内部に捨てシーリングを施工してから、本体を施工してください。
- ・開口部上に施工する本体1枚ごとに、縦走り防止シーリングを施工してください。
- ・開口部上下に施工する本体には、パッキン材Dを貼り付けてください。
- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板(15×85)・パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

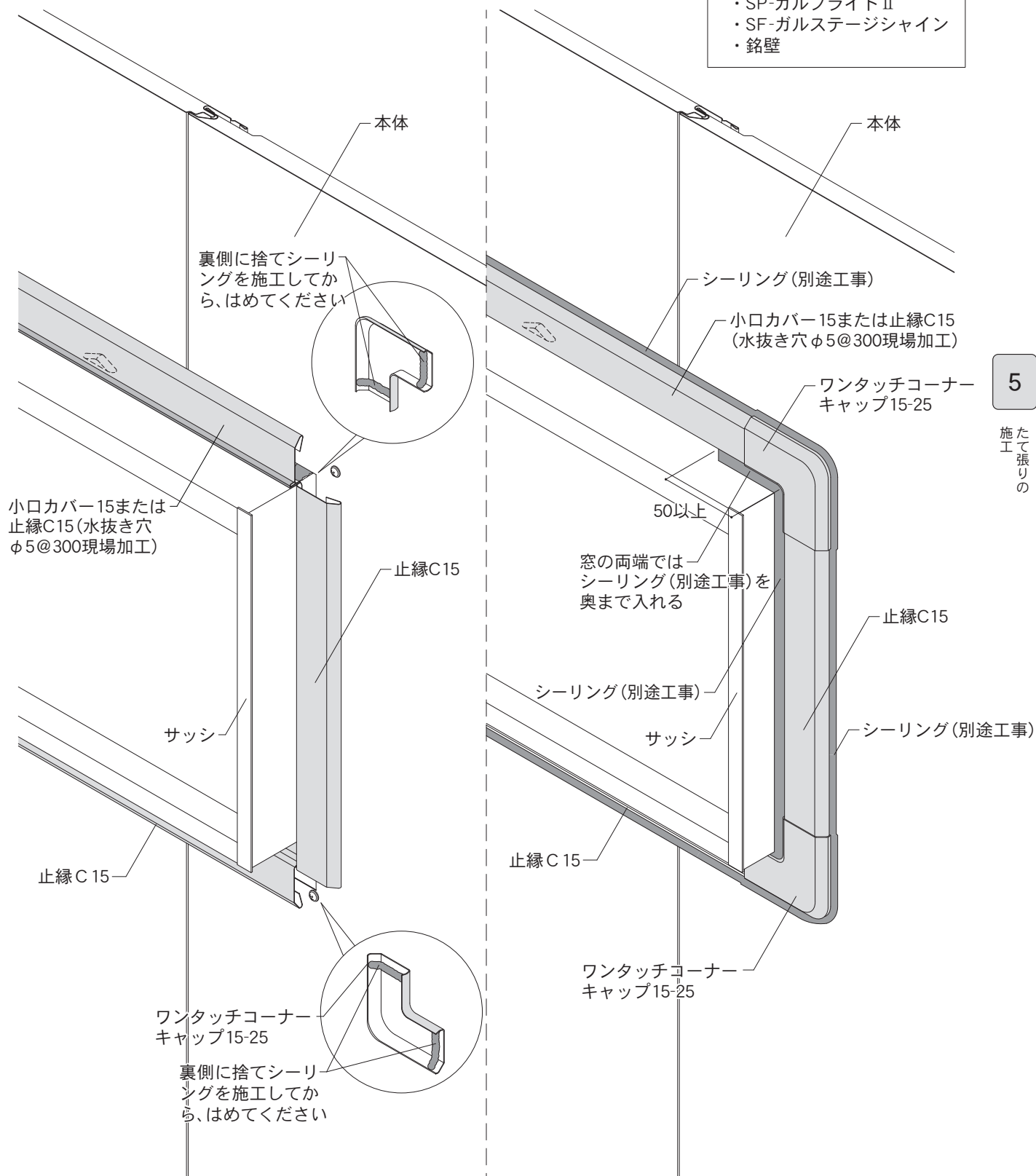
隅角部にコーナーキャップを施工する場合(4/4)

- ・捨てシーリングを施工してから、ワンタッチコーナーキャップ15-25を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング(別途工事)を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板(15×85)

本頁説明商品

- ・SP-ガルブライトII
- ・SF-ガルステージシャイン
- ・銘壁



5

施
工
た
て
張
り
の

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

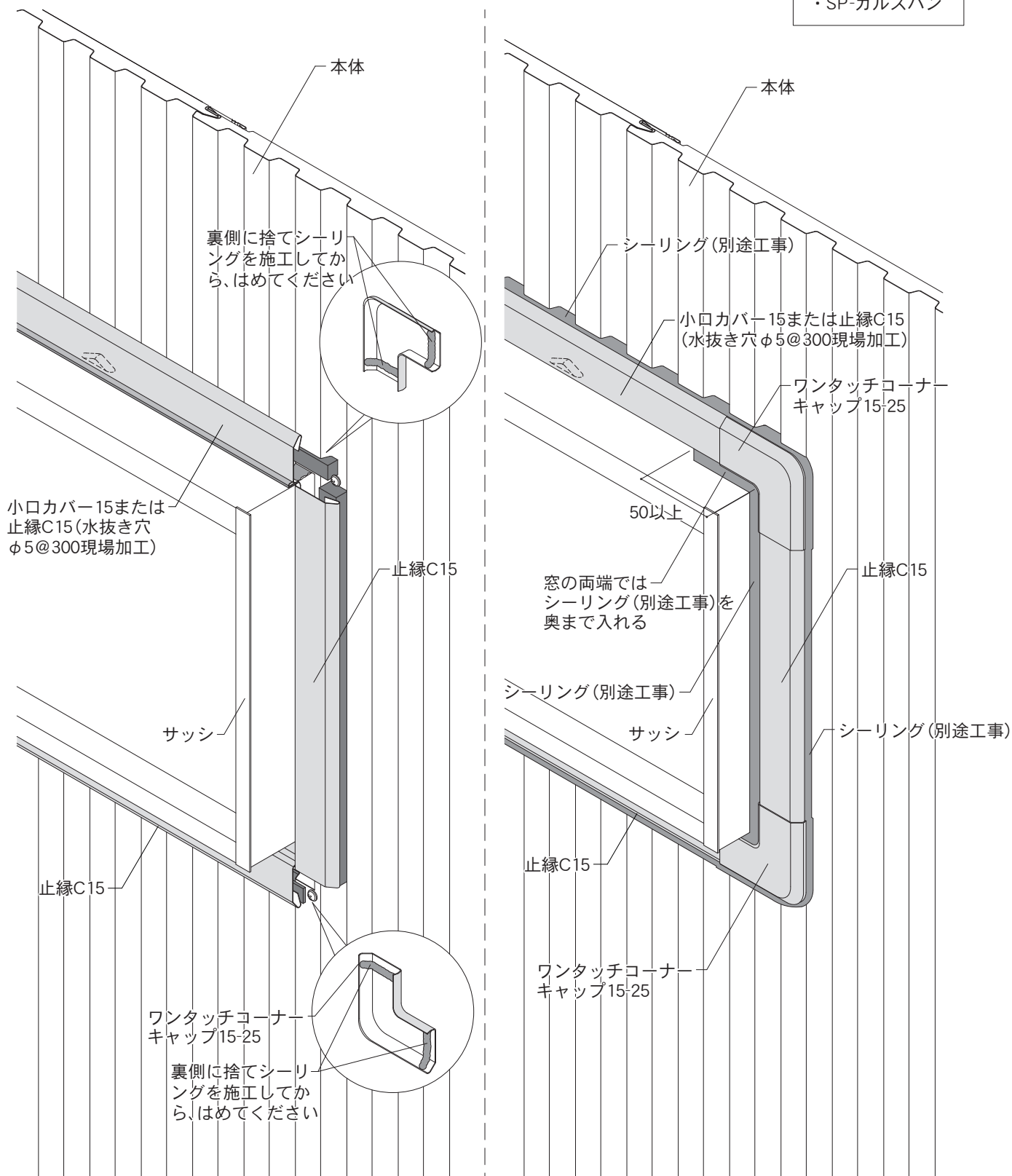
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (4/4)

- ・ 捨てシーリングを施工してから、ワンタッチコーナーキャップ15-25を施工してください。
- ・ 開口部上では、小口カバー 15 の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング (別途工事) を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨て板 (15×85)・パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

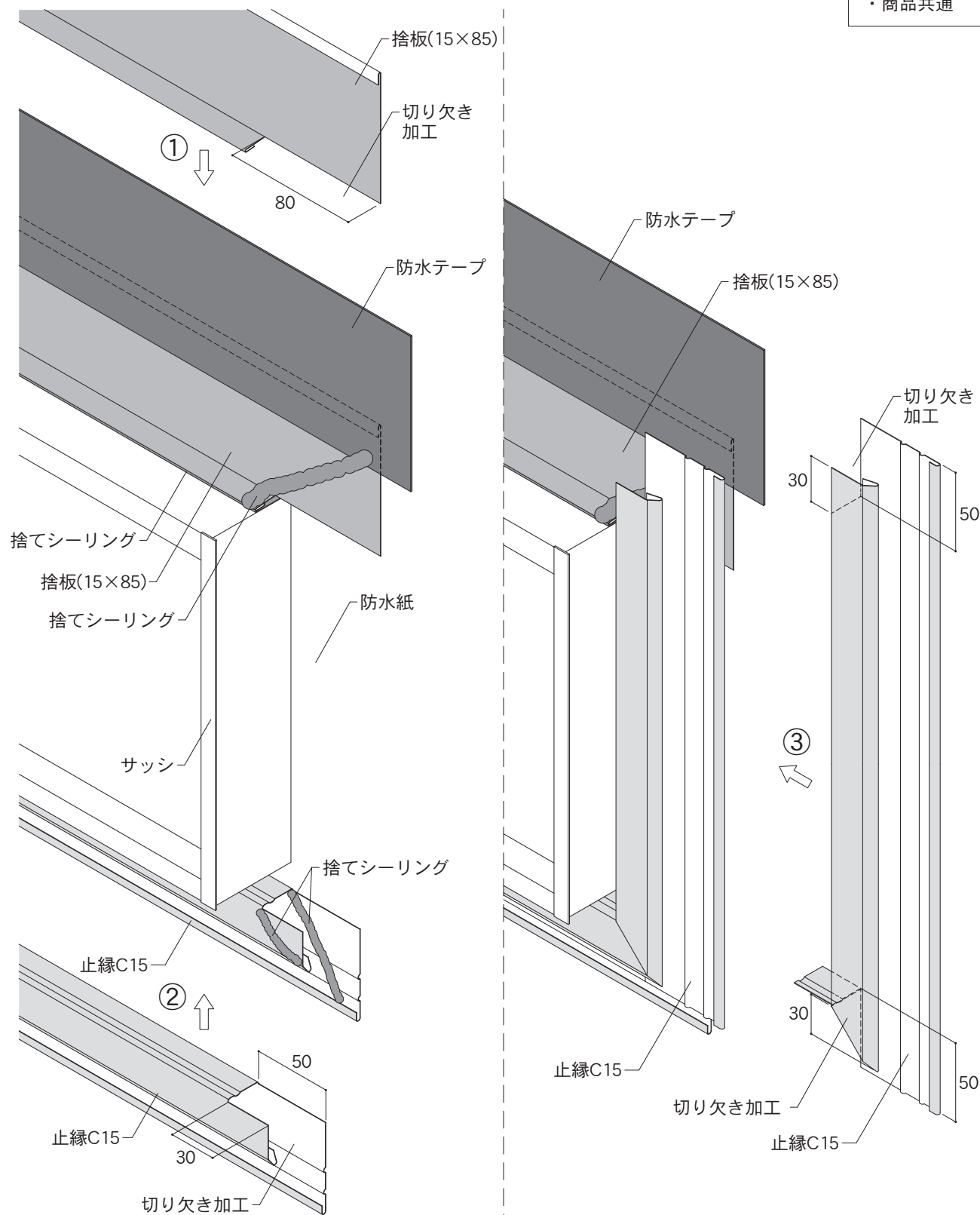
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部を加工する場合 (1/4)

- ① 開口部上に捨板(15×85)を取り付けてください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。捨板(15×85)の上部は、防水テープを図の位置に施工して防水紙に貼り付けてください。
- ② 開口部下に止縁C15を取り付けてください。
- ③ 開口部左右に止縁C15を取り付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



5

施工
たて張りの

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

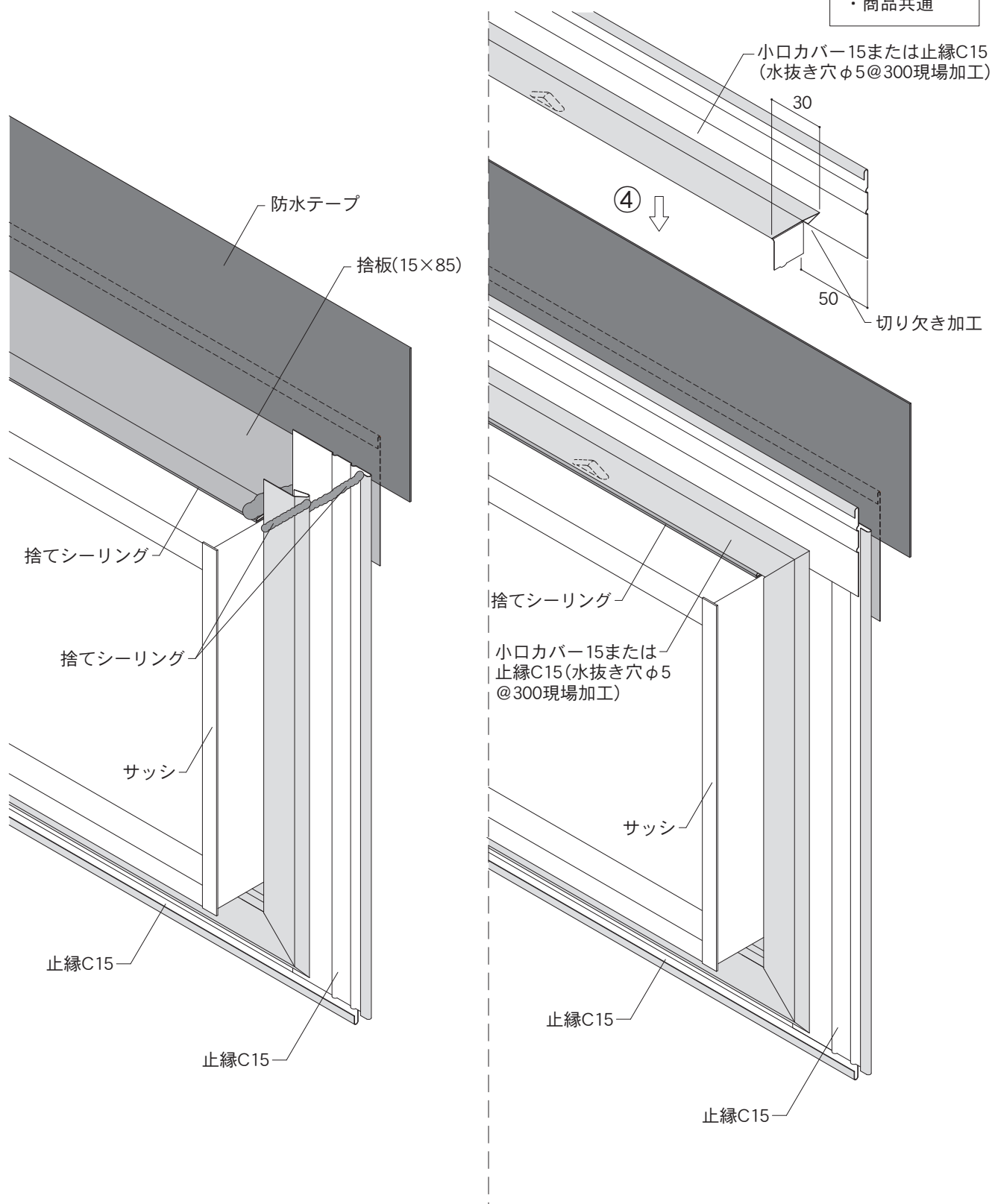
F. 開口部（1）小口カバー＋止縁（1部材）仕様

隅角部を加工する場合（2/4）

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板（15×85）

本頁説明商品
・商品共通



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部（1）小口カバー＋止縁（1部材）仕様

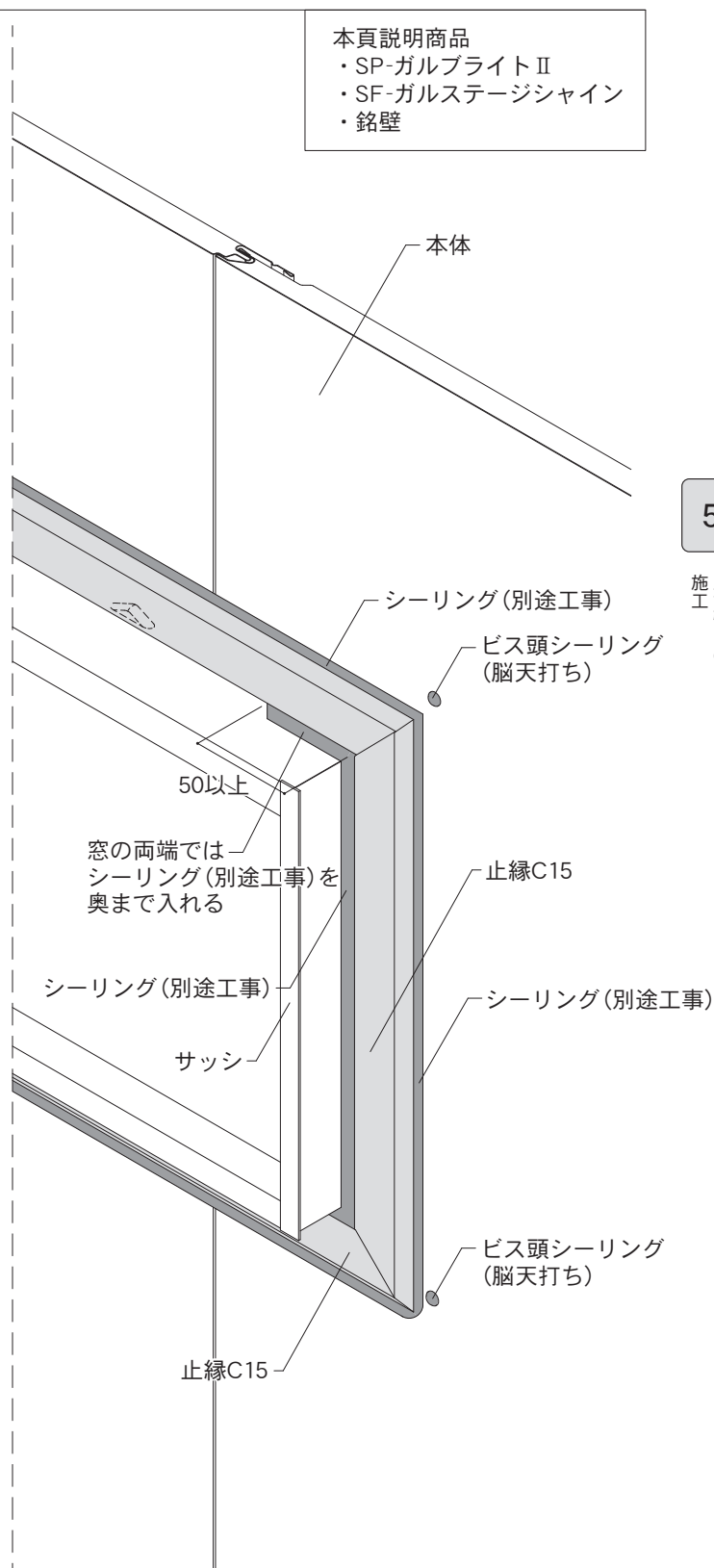
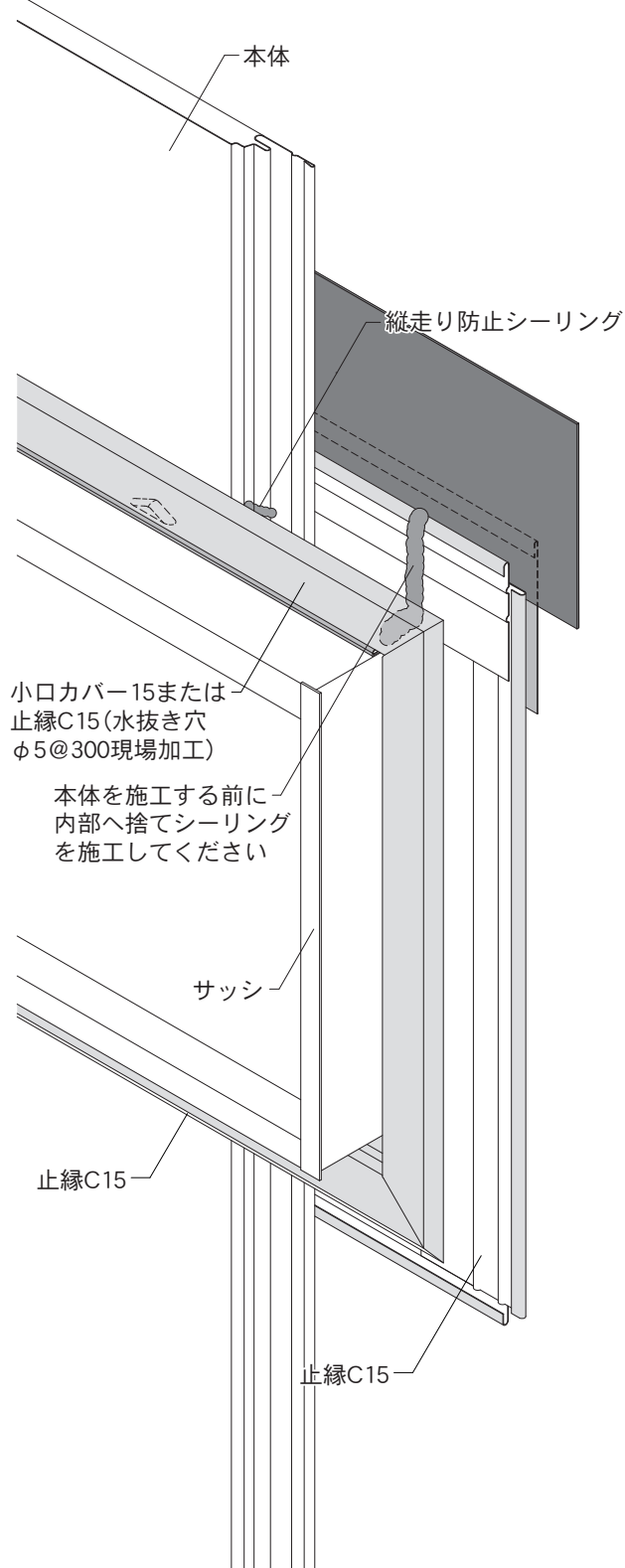
隅角部を加工する場合（3/4）

- ・開口部上の小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ・開口部に施工する本体には、縦走り防止シーリングを施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。
- ・本体と部材の間には、シーリング（別途工事）を施工してください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品

- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン
- ・銘壁



5

施工
たて
張りの

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

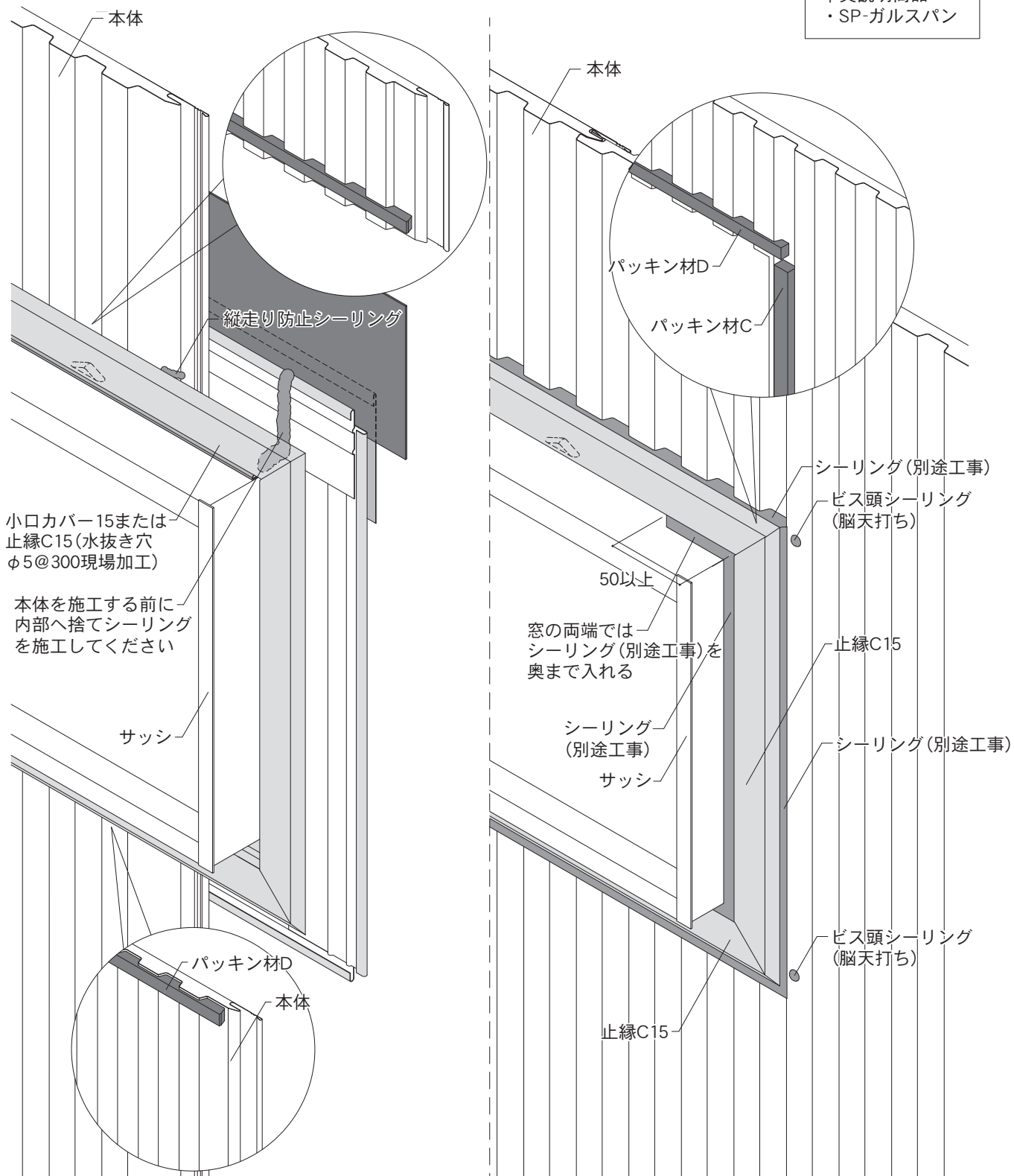
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部を加工する場合 (4/4)

- ・ 開口部上の小口カバー15 (止縁C15) の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ・ 開口部に施工する本体には、縦走り防止シーリングを施工してください。
- ・ 開口部上では、小口カバー15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング (別途工事) を奥まで入れてください。
- ・ 本体と部材の間にはシーリング (別途工事) を施工してください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板 (15×85)・パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

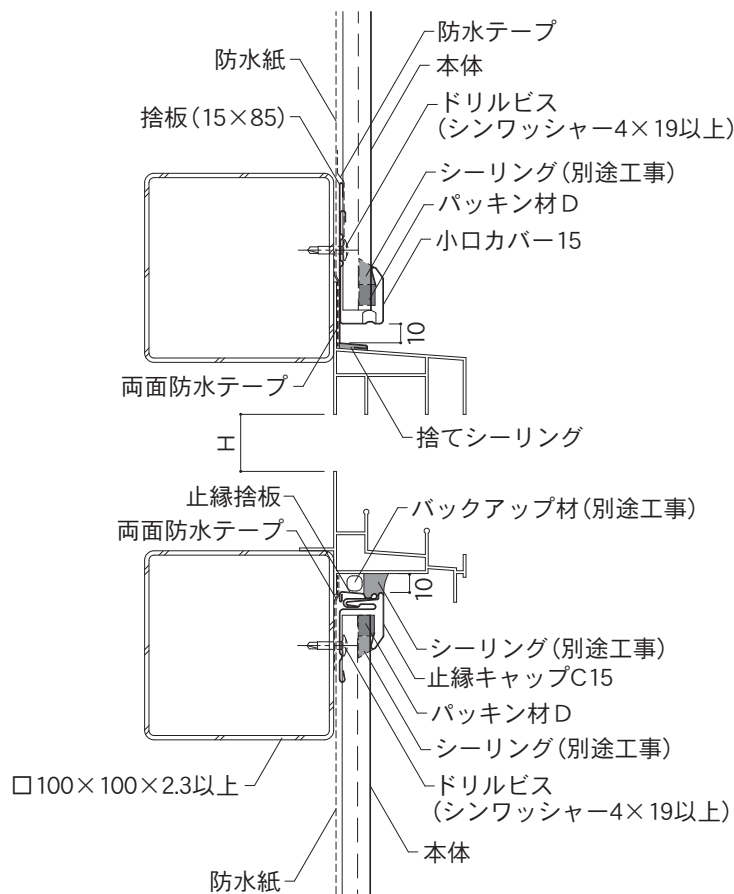
F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

- ・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。
- ・止縁C15を開口部上に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。

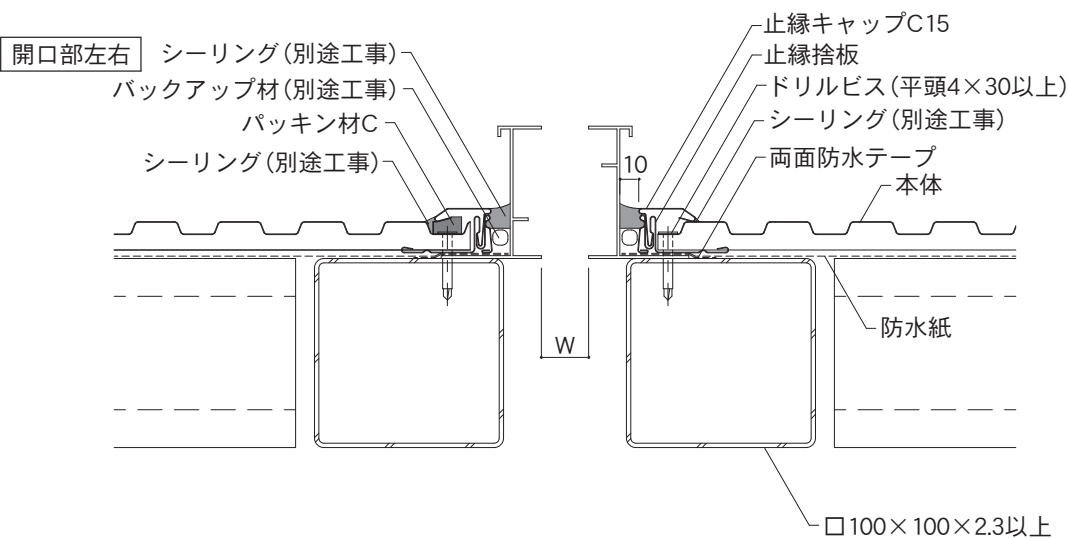
使用部材：小口カバー 15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）・パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン

開口部上



開口部下



5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

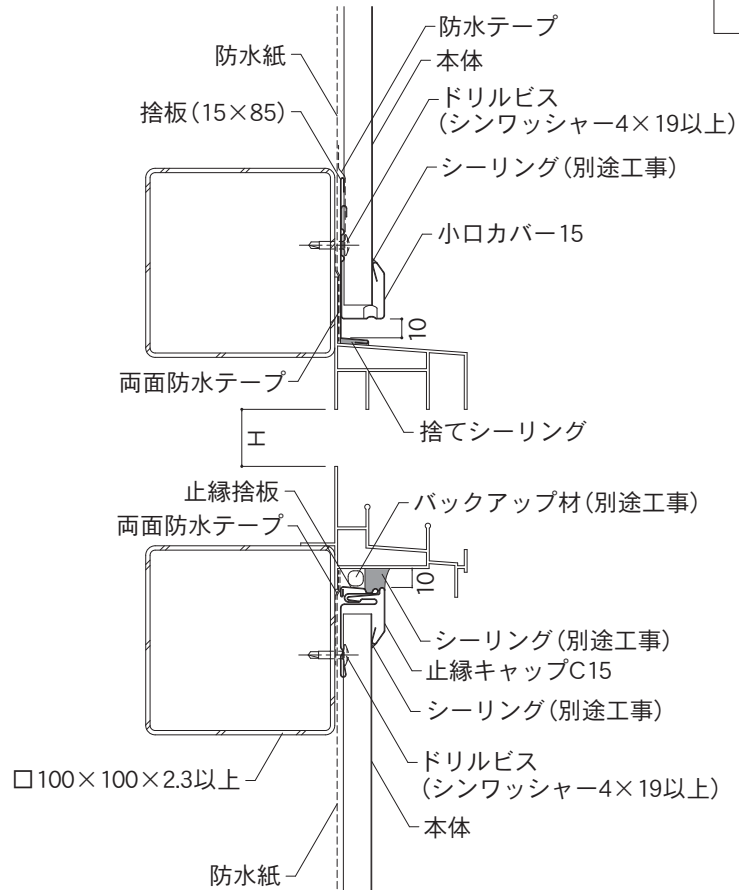
F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

- ・ 本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。
- ・ 止縁C15を開口部上に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

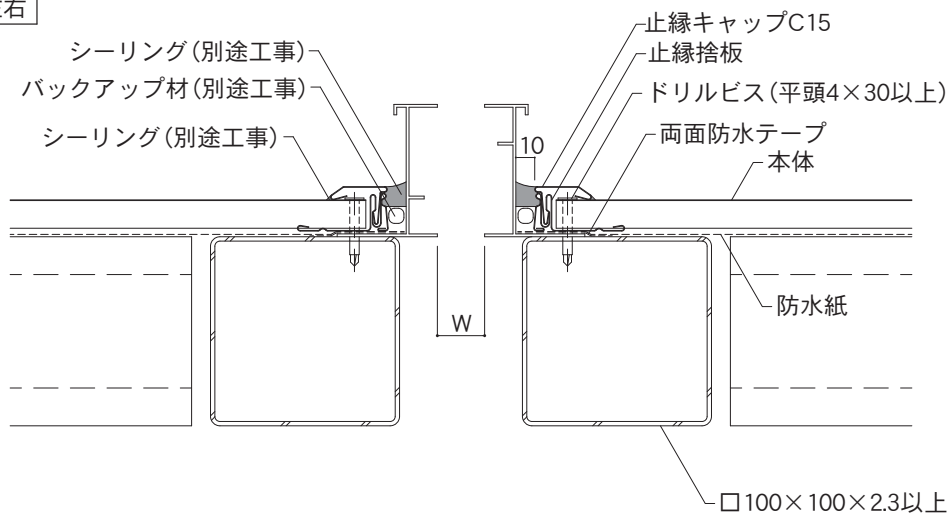
本頁説明商品
 ・ SP-ガルブライトⅡ
 ・ SF-ガルステージシャイン
 ・ 銘壁

開口部上



開口部下

開口部左右



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

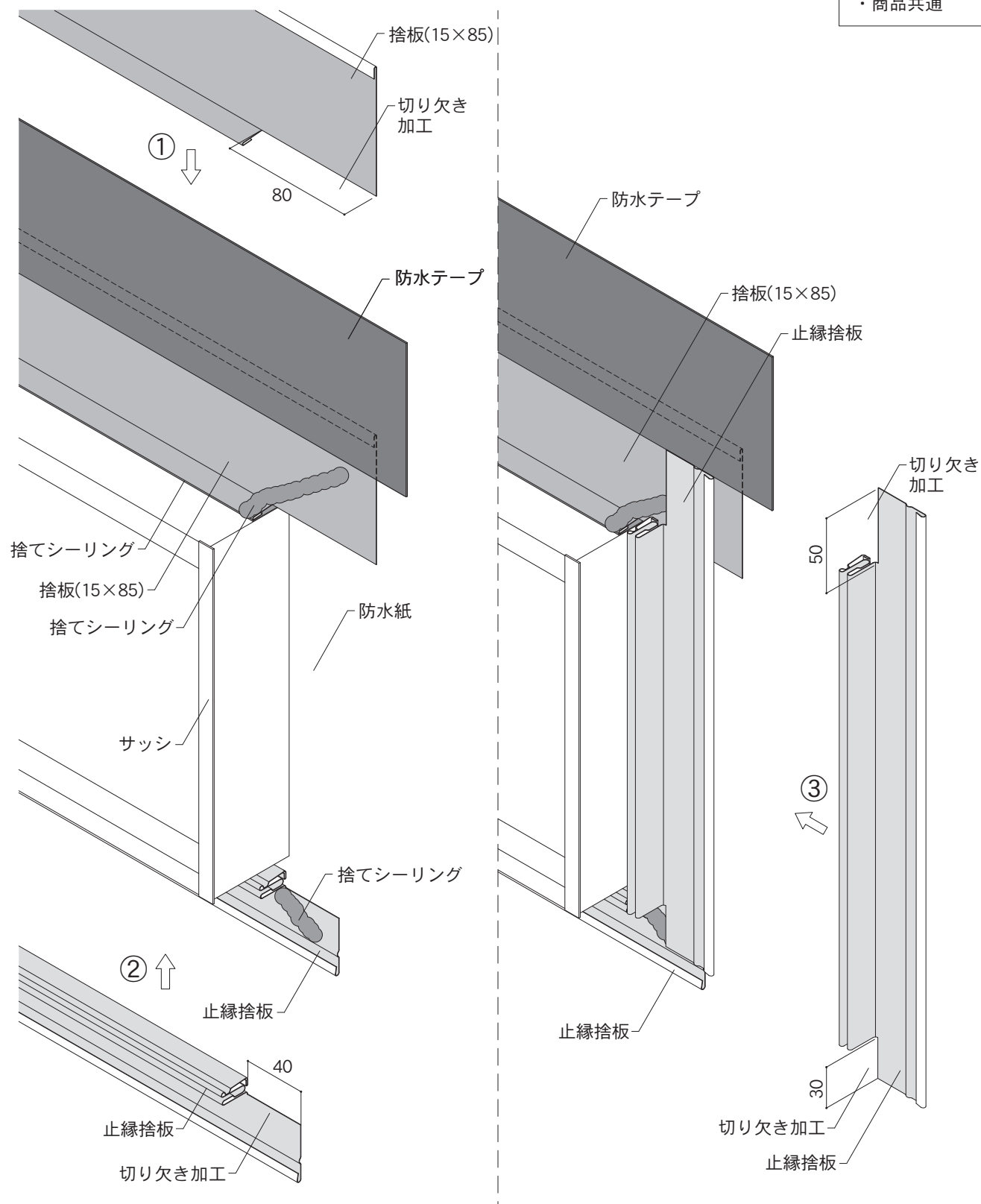
F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

隅角部にコーナークリップを施工する場合 (1/4)

- ① 開口部上に捨板(15×85)を取り付けてください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。捨板(15×85)の上部は、防水テープを図の位置に施工して防水紙に貼り付けてください。
- ② 開口部下に止縁C15を取り付けてください。
- ③ 開口部左右に止縁C15を取り付けてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



5

施工
たて
張りの

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

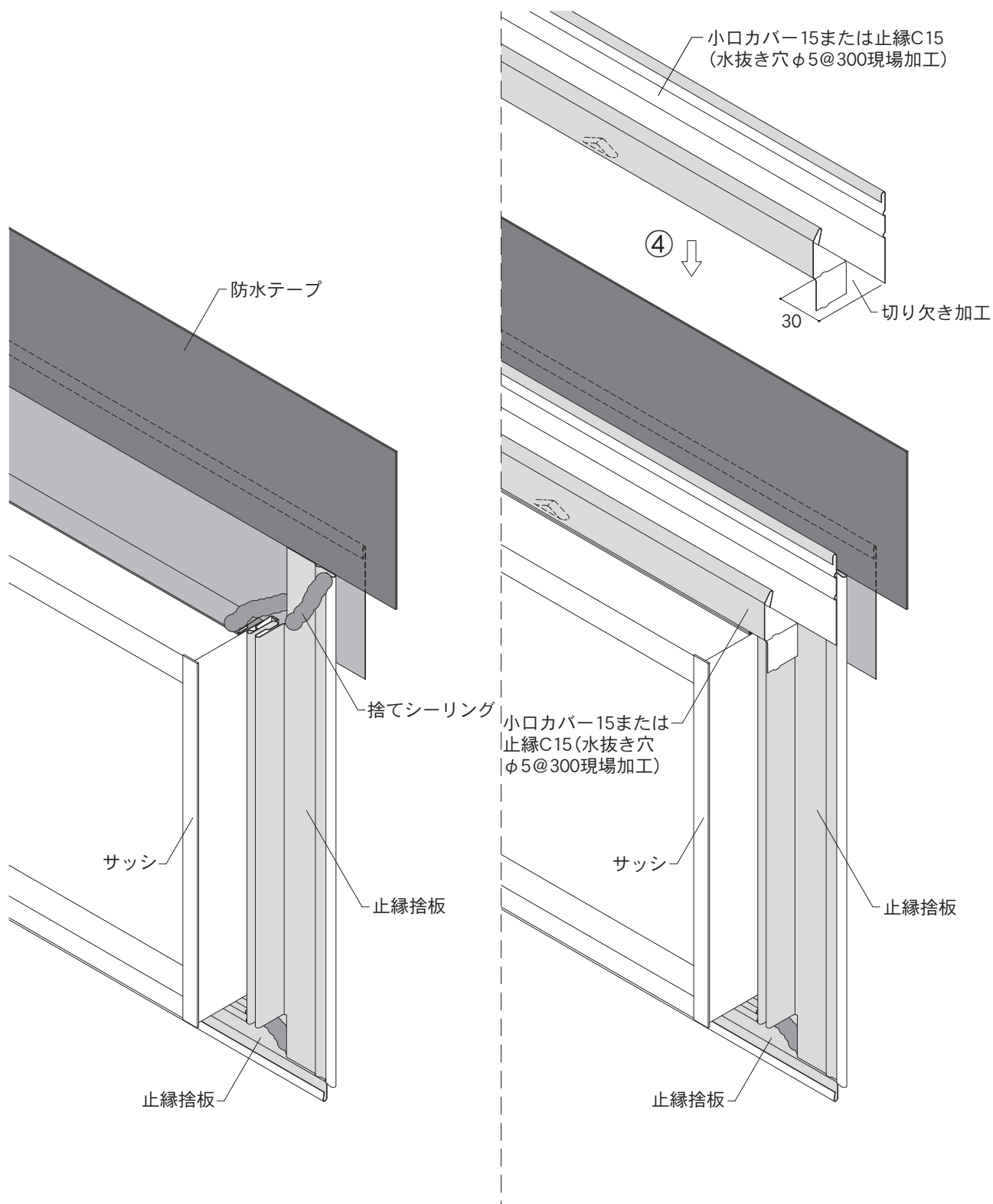
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナークャップを施工する場合（2/4）

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品
・商品共通



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

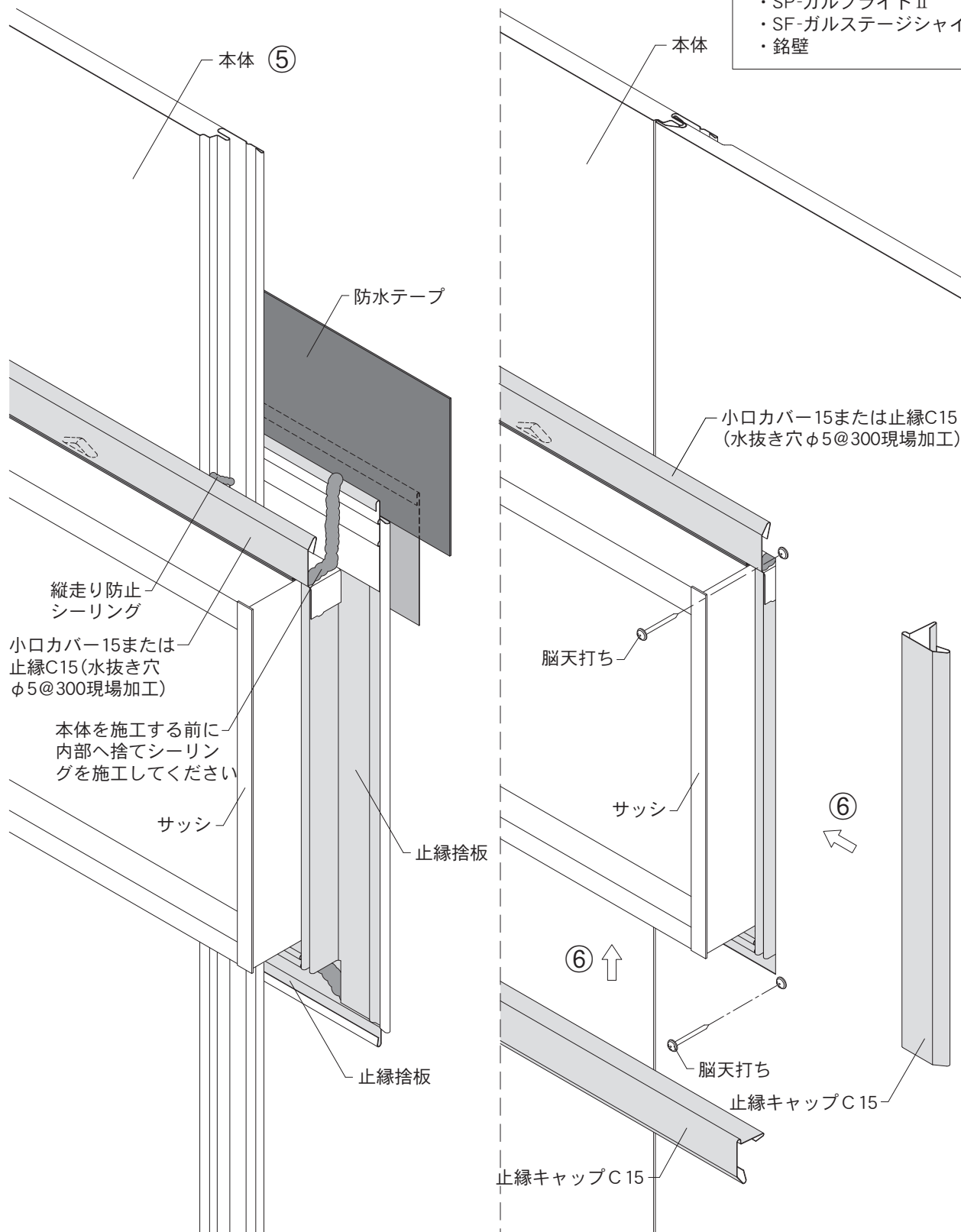
隅角部にコーナーキャップを施工する場合（3/4）

- ⑤ 本体を施工してください。
 ・ 本体1枚ごとに、縦走り防止シーリングを施工してください。
 ・ ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。
 ⑥ 開口部左右および開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品

- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン
- ・ 銘壁



5

施工
たて
張りの

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

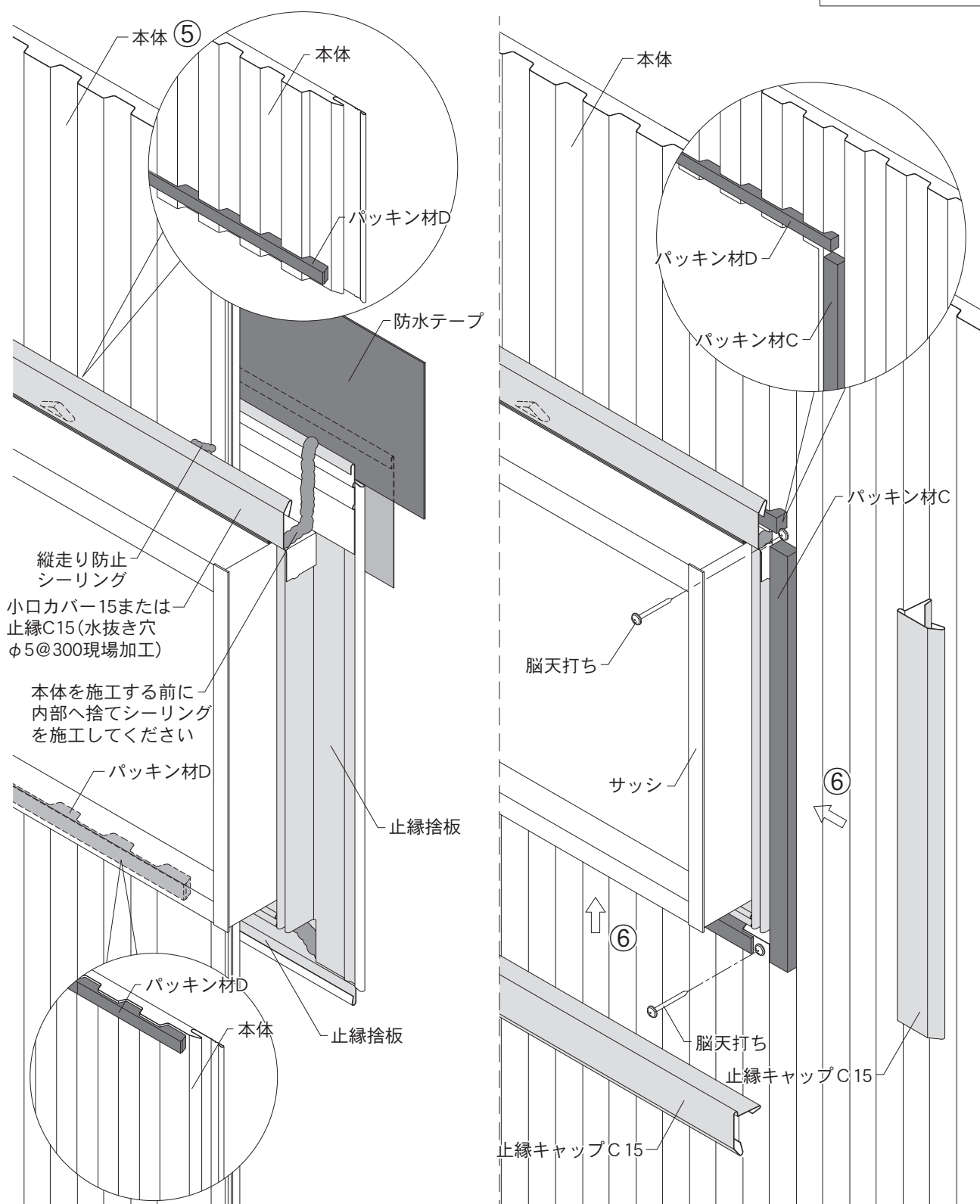
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（3/4）

- ⑤ 本体を施工してください。
 ・ 本体1枚ごとに、縦走り防止シーリングを施工してください。
 ・ ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。
 ⑥ 開口部左右および開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)
 パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
 ・ SP-ガルスパン



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

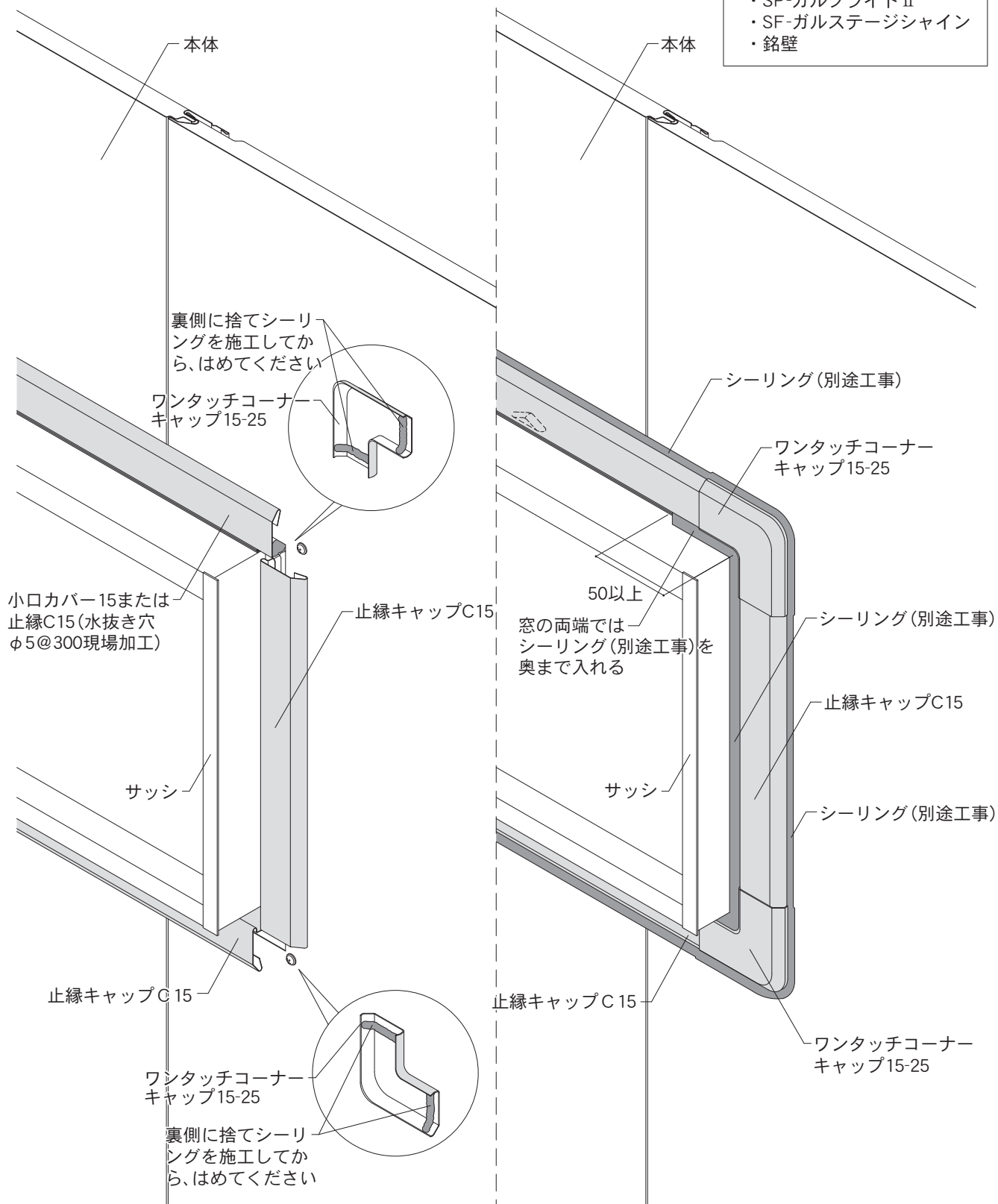
隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (4/4)

- ・ 捨てシーリングを施工してから、ワンタッチコーナーキャップ15-25を施工してください。
- ・ 開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。
- ・ 本体と部材の間には、シーリング（別途工事）を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

本頁説明商品

- ・ SP-ガルブライトII
- ・ SF-ガルステージシャイン
- ・ 銘壁



5

施
工
た
て
張
り
の

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

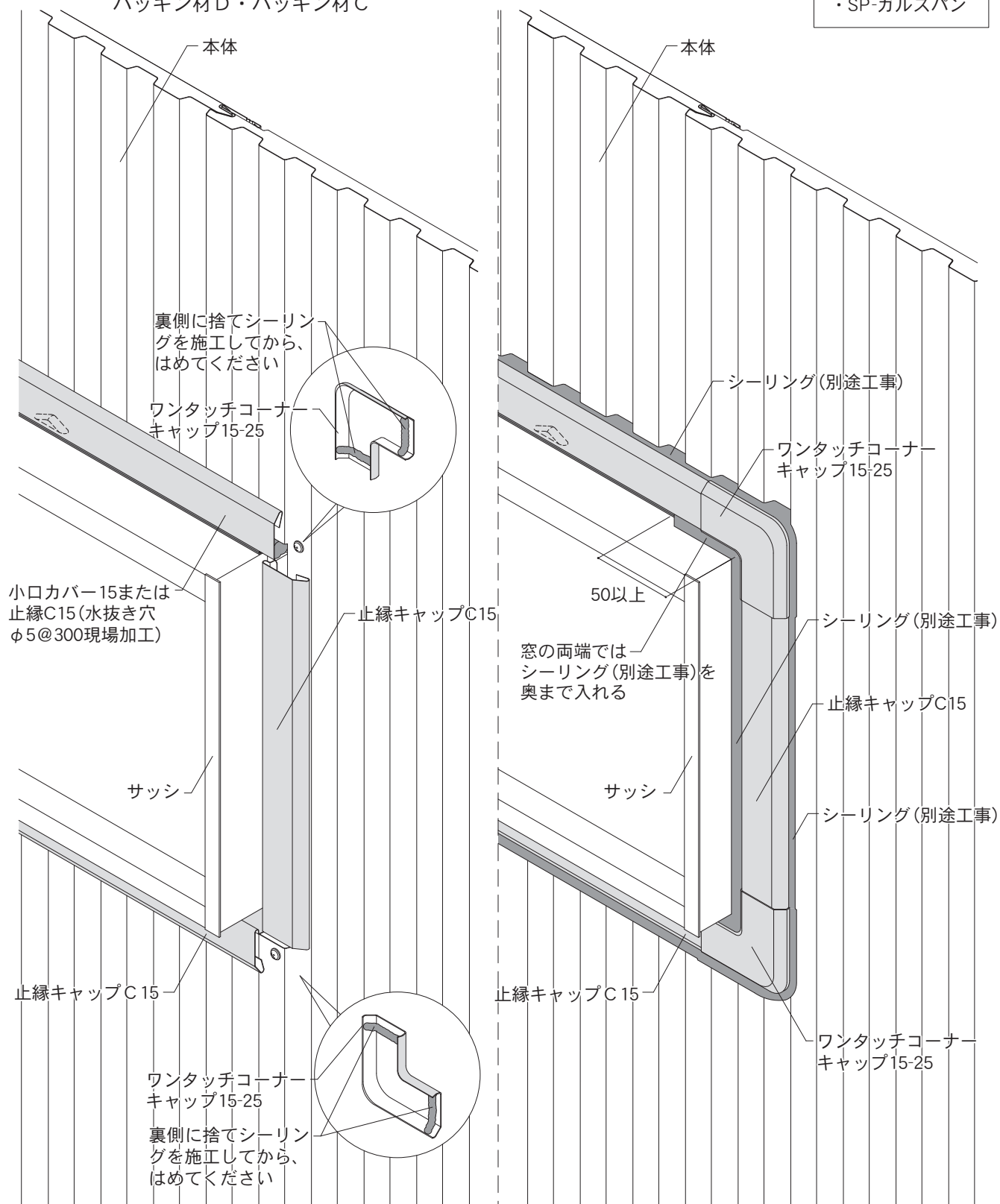
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（4/4）

- ・捨てシーリングを施工してから、ワンタッチコーナーキャップ15-25を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー 15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。
- ・本体と部材の間には、シーリング（別途工事）を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

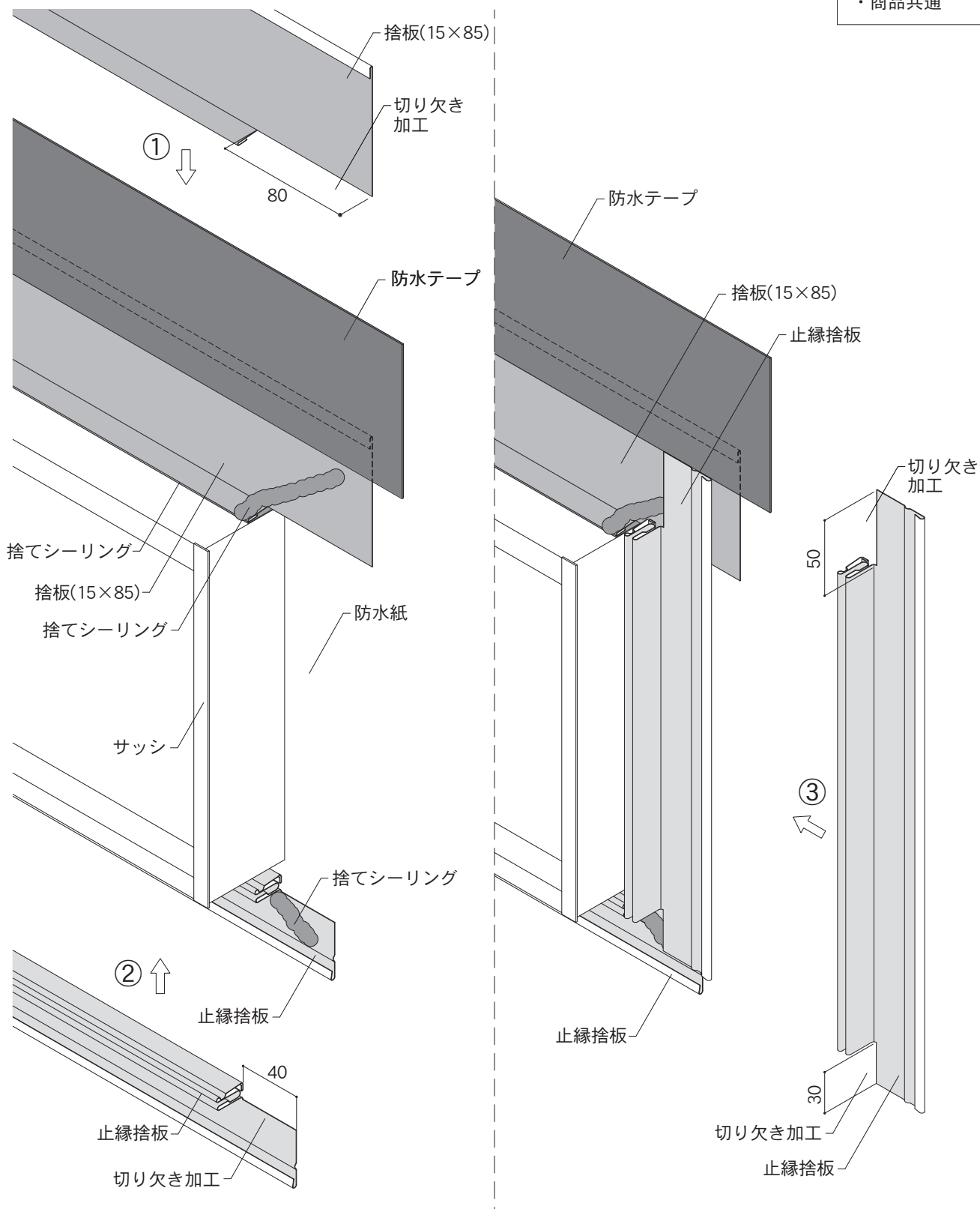
F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

隅角部を加工する場合 (1/4)

- ① 開口部上に捨板(15×85)を取り付けてください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。捨板(15×85)の上部は、防水テープを図の位置に施工して防水紙に貼り付けてください。
- ② 開口部下に止縁捨板を取り付けてください。
- ③ 開口部左右に、止縁捨板を取り付けてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



5

施工
たて張りの

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

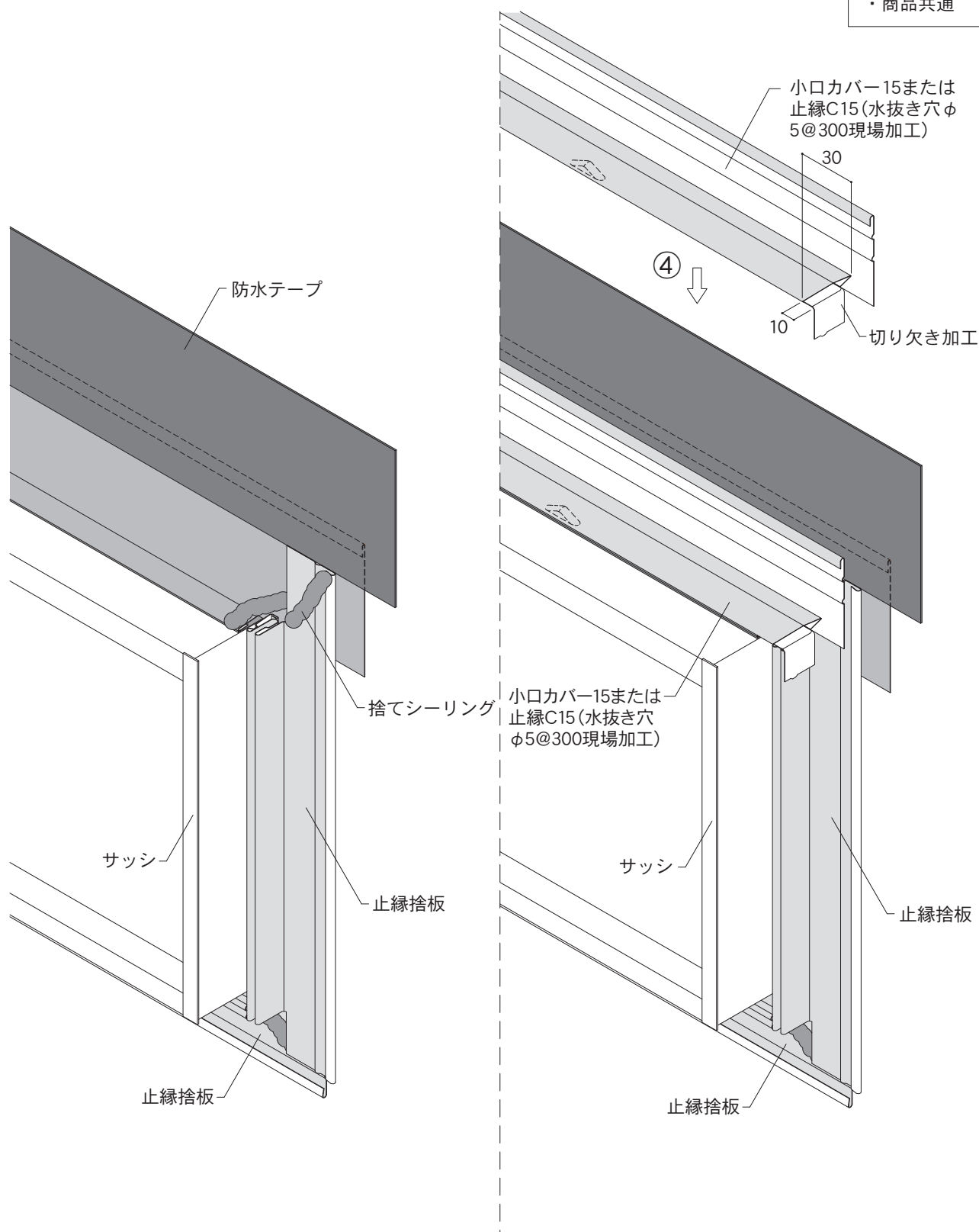
F. 開口部(2) 小口カバー＋止縁(2部材)仕様

隅角部を加工する場合 (2/4)

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。小口カバー15または止縁C15の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品
・商品共通



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

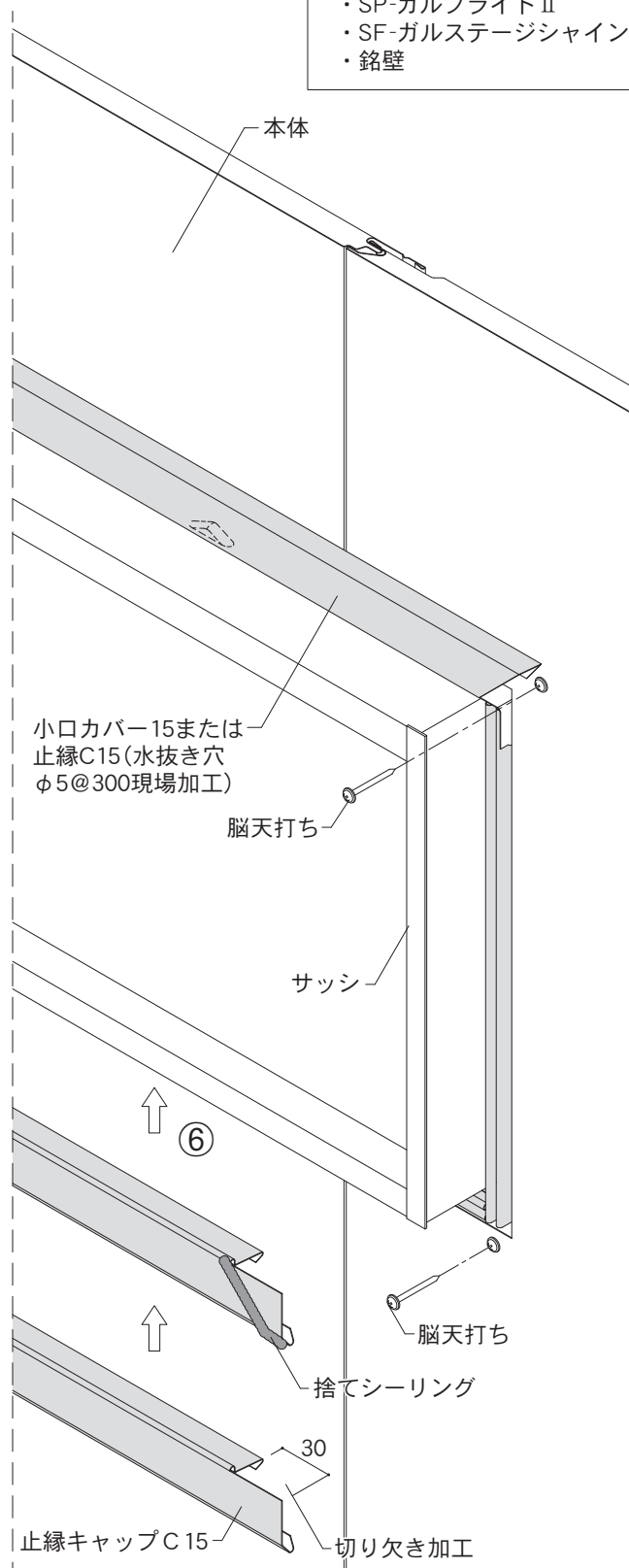
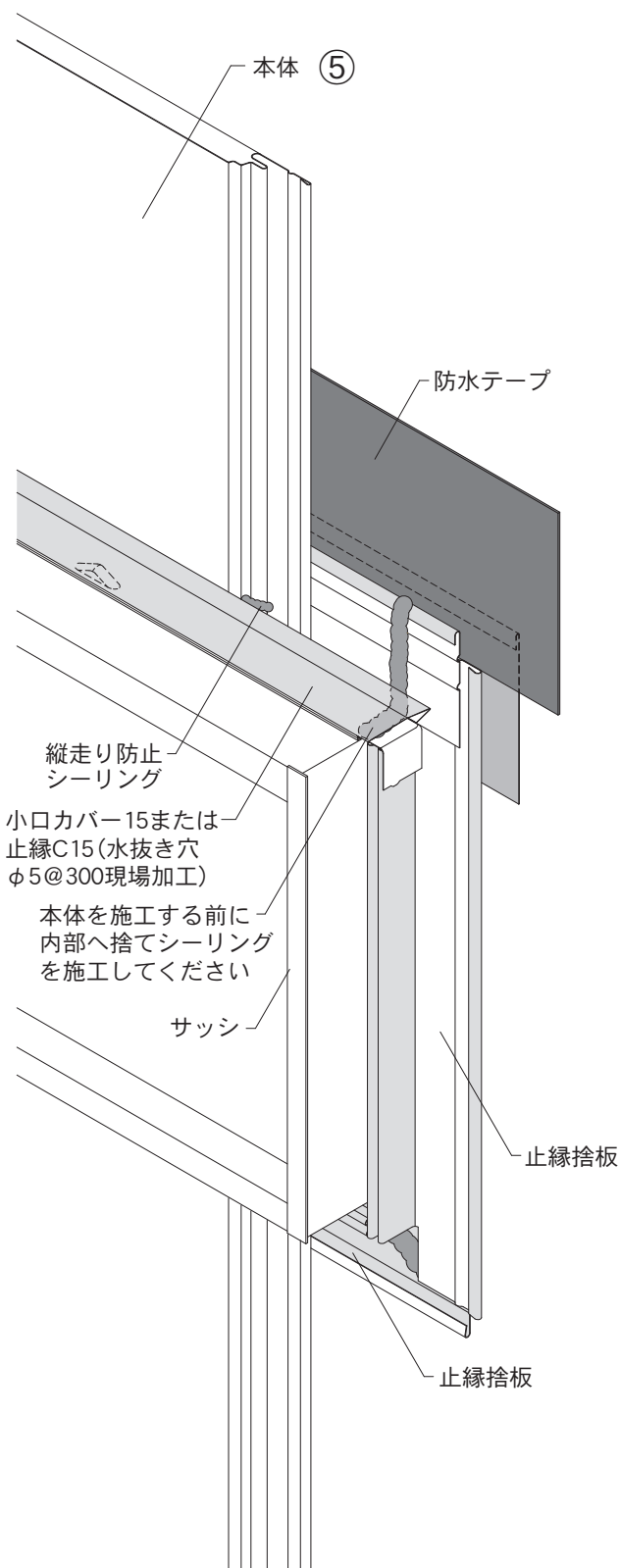
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部を加工する場合（3/4）

- ⑤ 本体を施工してください。
 ・ 本体1枚ごとに、縦走り防止シーリングを施工してください。
 ⑥ 開口部下に止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品
 ・ SP-ガルブライトⅡ
 ・ SF-ガルステージシャイン
 ・ 銘壁



5

施
工
た
て
張
り
の

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

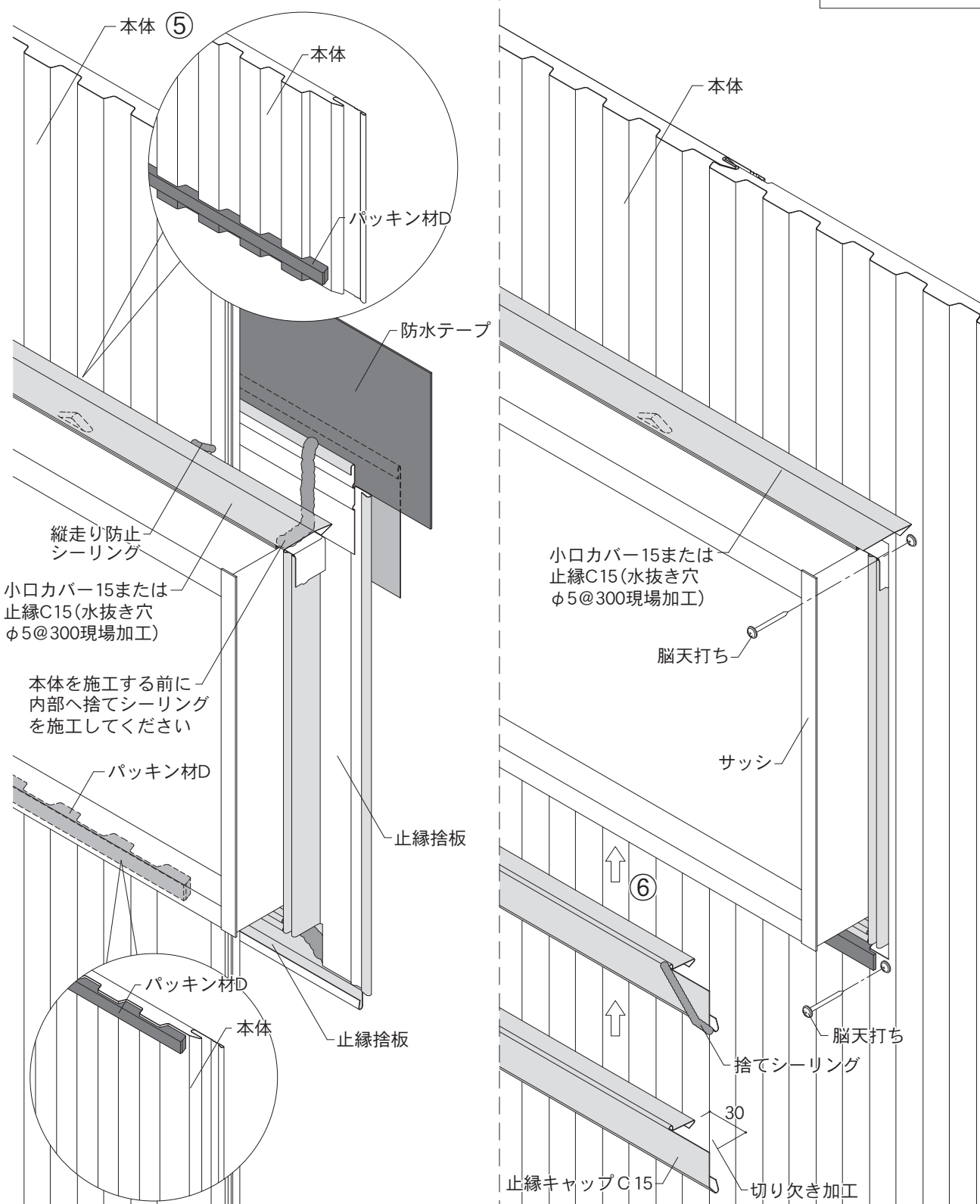
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部を加工する場合（3/4）

- ⑤ 本体を施工してください。
 ・ 本体1枚ごとに、縦走り防止シーリングを施工してください。
 ⑥ 開口部下に止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）
 パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
 ・ SP-ガルスパン



5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

隅角部を加工する場合 (4/4)

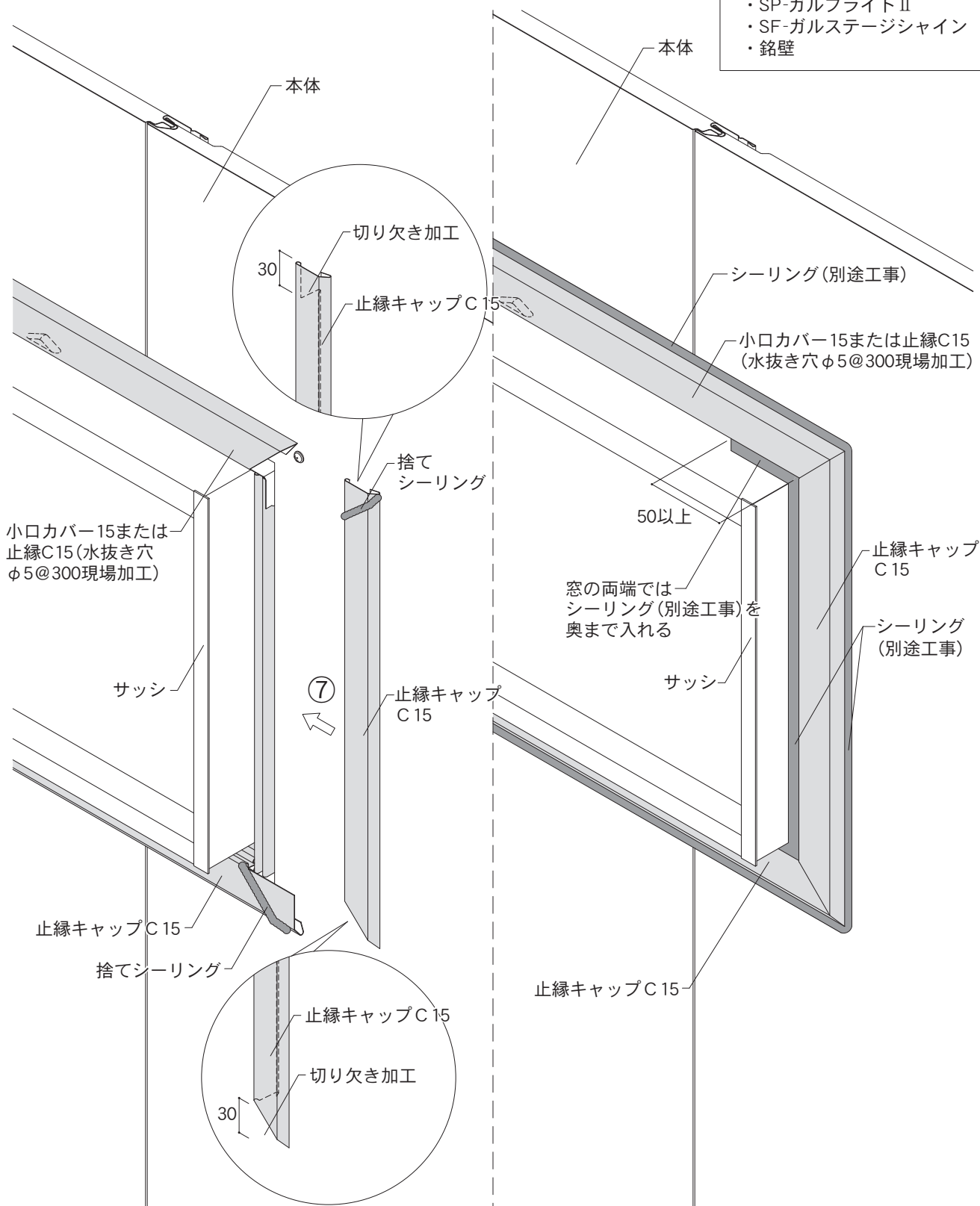
⑦ 開口部左右に、止縁キャップC15を施工してください。

- ・ 開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。
- ・ 本体と部材の間には、シーリング（別途工事）を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品

- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン
- ・ 銘壁



5

施工
たて
張り
の

5. たて張りの施工

5-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

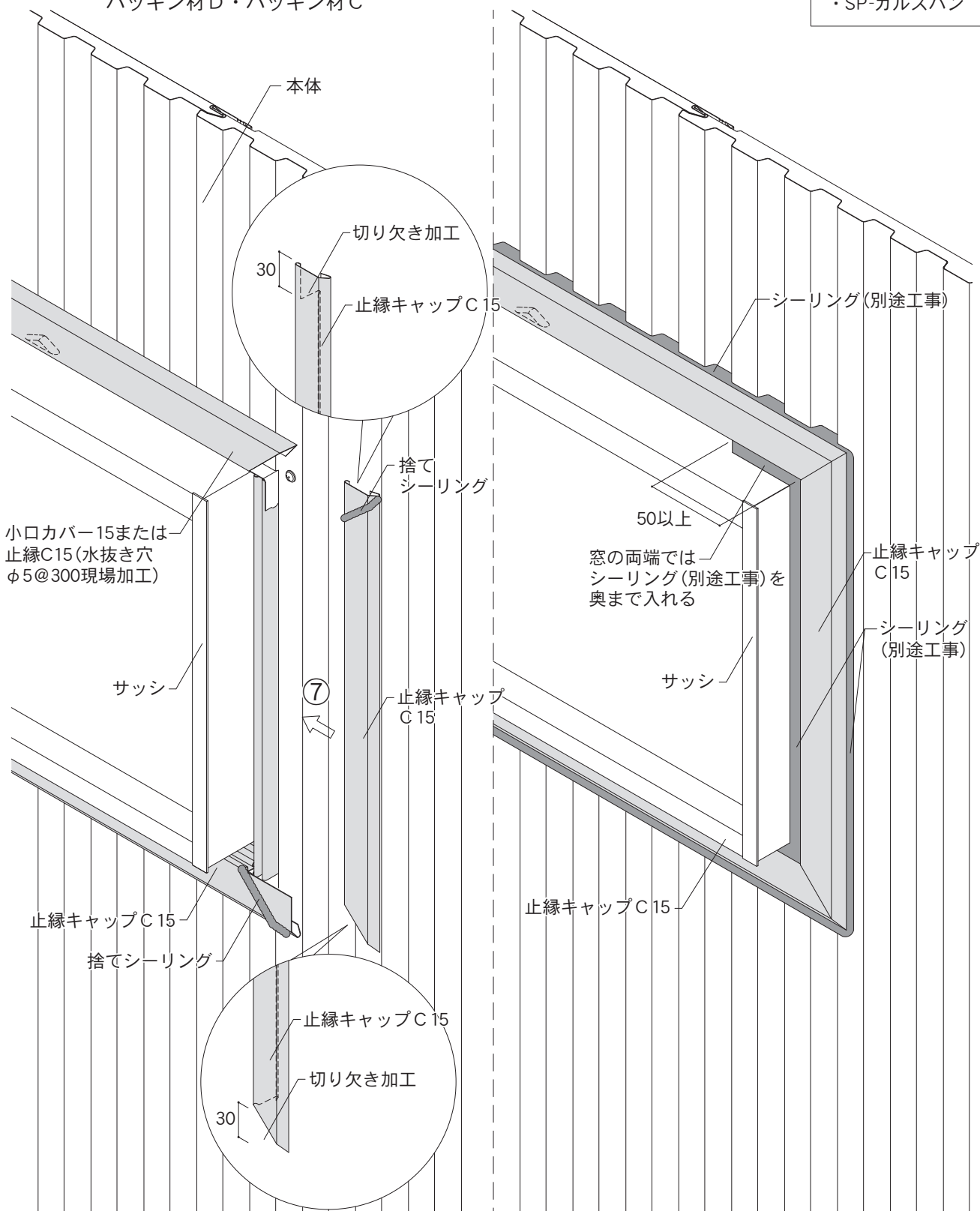
隅角部を加工する場合(4/4)

⑦サッシ左右に、止縁キャップC15を施工してください。

- ・サッシ上では、小口カバー15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング(別途工事)を奥まで入れてください。
- ・本体と部材の間には、シーリング(別途工事)を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



5-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

B. 出隅部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・下地材の位置を確認し、3M/4M出隅キャップ15-25から下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。

下穴を開ける位置は、ジョイント部の重なり代を除いた上端で、左右端部から25mm以内に左右各1箇所です。

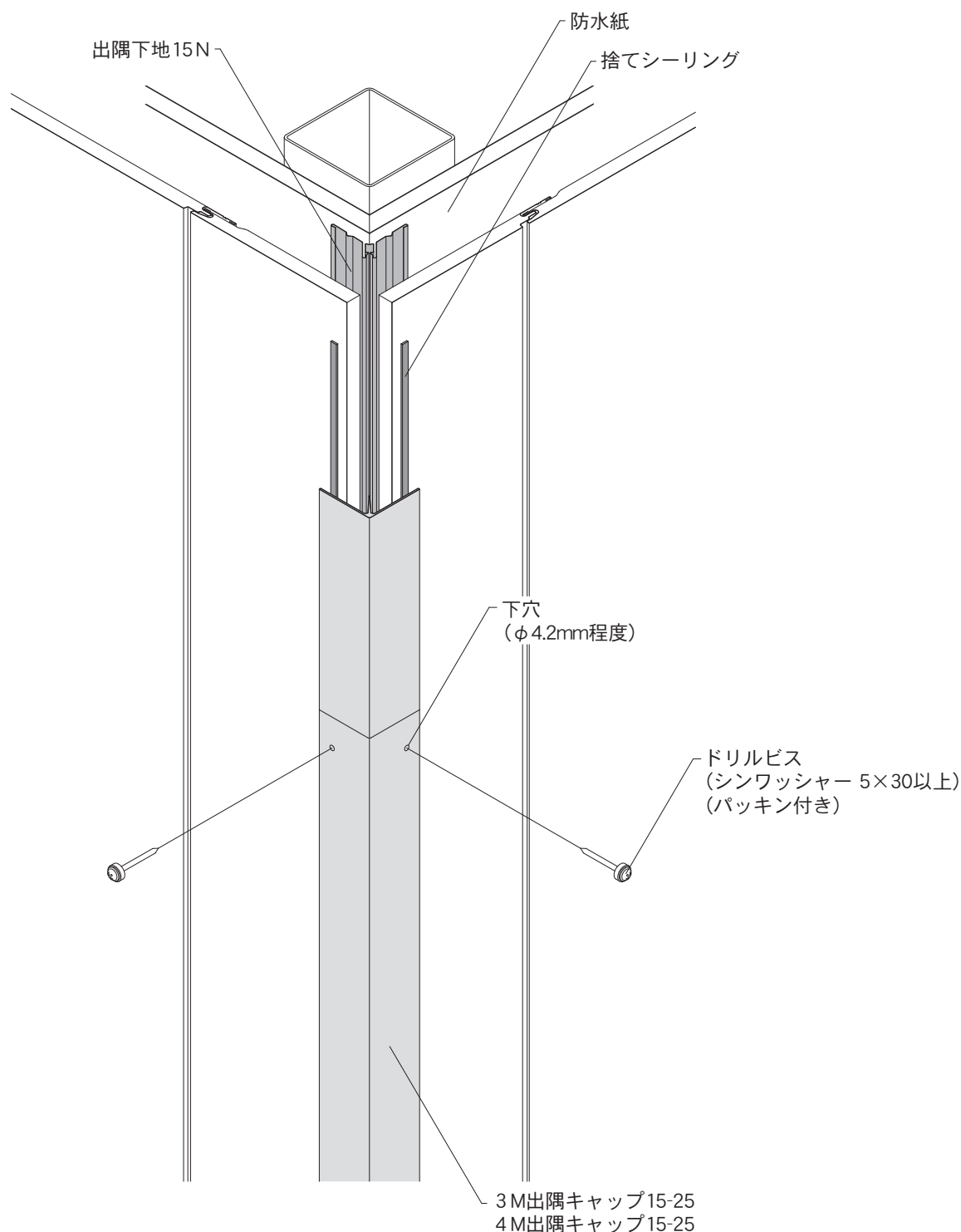
笠木などの3M/4M出隅キャップ15-25の最上端も留め付けてください。

- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー 5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

注）銘壁には3M出隅キャップ15-25が使用できます。

使用部材：3M / 4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N

本頁説明商品
・商品共通



5

施
工
た
て
張
り
の

5. たて張りの施工

5-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

C. 入隅部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・下地材の位置を確認し、入隅キャップ15-25Sから下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。

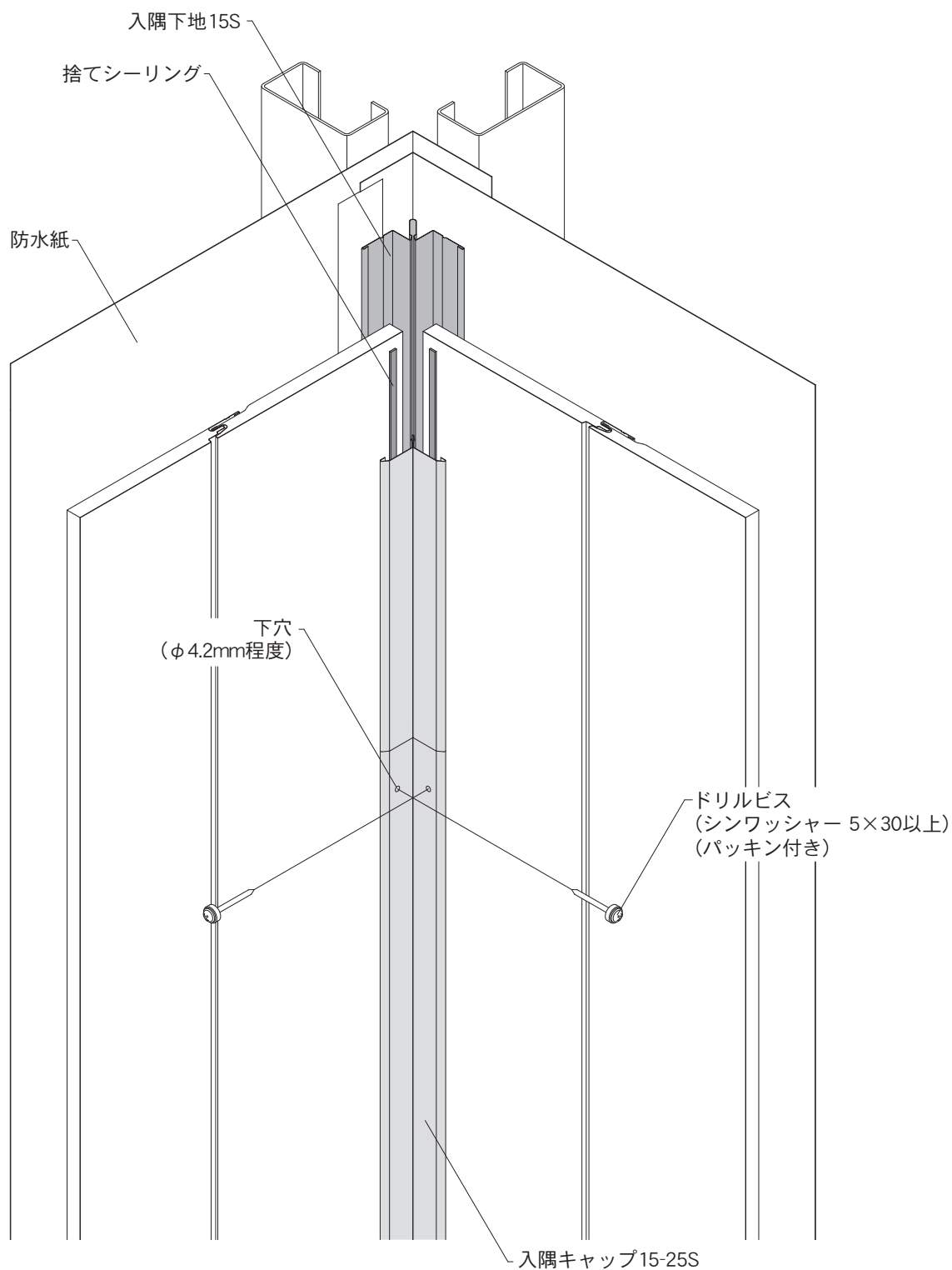
下穴を開ける位置は、ジョイント部の重なり代を除いた上端の左右各1箇所です。

笠木などの入隅キャップ15-25Sの最上端も留め付けてください。

- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：入隅キャップ15-25S・入隅下地15S

本頁説明商品
・商品共通



6 よこ張りの施工

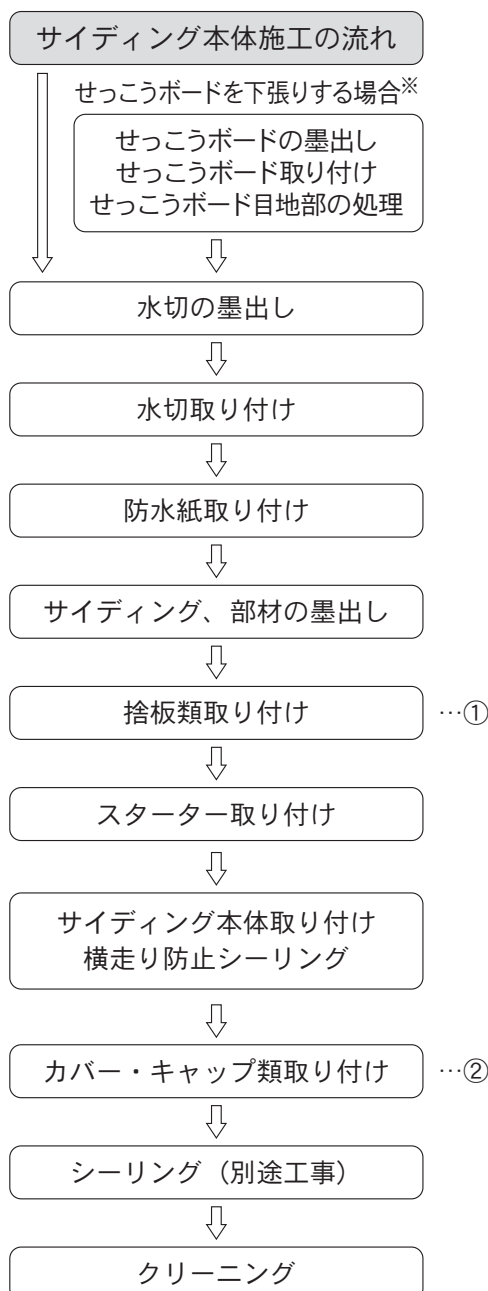
- 6－1. 施工の手順とポイント P82
- 6－2. 各部位の納まり図 P94
- 6－3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け . . . P131

6-1. 施工の手順とポイント

6-1-1. 施工の流れ	・ ・ ・ ・ P83
6-1-2. 下地の施工	
①胴縁、サッシなどのチェック	・ ・ ・ ・ P84
②水切の取り付け	・ ・ ・ ・ P85
③防水紙張り	・ ・ ・ ・ P85
6-1-3. 本体、部材の施工	
①先付け部材の施工	・ ・ ・ ・ P86
②本体の施工	・ ・ ・ ・ P88
③後付け部材の施工	・ ・ ・ ・ P91
④シーリングの施工	・ ・ ・ ・ P92
⑤SP-ガルスパンの施工ポイント	・ ・ ・ ・ P93
⑥補修・点検・片づけ	・ ・ ・ ・ P93

6-1. 施工の手順とポイント

6-1-1. 施工の流れ



よこ張りに使用する部材

部位	必要部材	手順
土台部	・ 水切15S ・ 縦用スターター15またはアルミ縦用スターター15	① ①
出隅部	・ 出隅下地15N ・ 3M出隅キャップ15-25または4M出隅キャップ15-25	① ②
入隅部	・ 入隅下地15S ・ 入隅キャップ15-25S ・ 捨板（現場加工） ・ 止縁C15	① ② ① ①
横継ぎ部	・ 縦Tジョイナー15-25 ・ 段キャップ類またはフラットTキャップ	① ②
開口部	上 ・ 捨板（15×85） ・ 小口カバー15	① ①
	・ 捨板（15×85） ・ 止縁C15	① ①
	左右・下 ・ 止縁C15	①
	・ 止縁捨板 ・ 止縁キャップC15	① ②
隅角	・ ワンタッチコーナーキャップ15-25	②

注）商品毎に対応部材が異なります。各商品の部材規格をご確認ください。

※ 防耐火構造認定により必要な場合があります。

①は先付け部材、②は後付け部材です。

6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-2. 下地の施工

① 胴縁、サッシなどのチェック

1) 胴縁間隔

- ・ 胴縁の間隔は、次の3条件を基に、最も間隔の狭いものに設定してください。

A：防耐火構造認定の胴縁間隔

B：本体の耐風圧強度（風圧力と胴縁間隔のグラフ等）

C：胴縁自体の耐風圧強度（構造計算により算出してください）

2) 胴縁のサイズ

- ・ 一般部、入隅部
C100×50×20×2.3mm以上
- ・ 横継ぎ部
□100×100×2.3mm以上または、2C100×50×20×2.3mm以上
- ・ 出隅部、軒部、開口部
□100×100×2.3mm以上

※ 建物の高さが13mを超える横継ぎ部にキャップ系部材を使用する場合には、□100×100×2.3mm 以上を使用してください。
また、脱落防止のため、部材は脳天ビス留めをしてください。

3) 胴縁の確認

- ・ サイディング本体取り付けに必要な胴縁が正しく配置されているか確認してください。
- ・ 光の具合によって、表面のゆがみや下地の跡が強調される場合があります。
- ・ サイディング本体取り付け部分にボルトなどの突起物がないか確認してください。

〈関連工事の確認〉

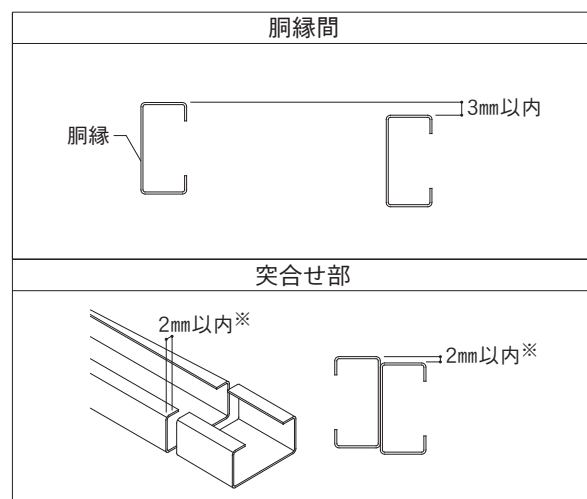
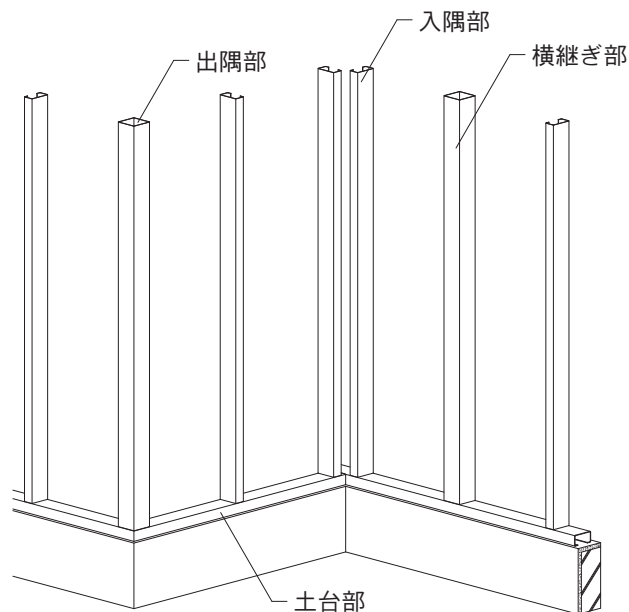
- ・ サッシやシャッターの枠類は先付けです。
- ・ ステンレス製の付帯物などの異種金属が直接接触すると電食が起こる場合がありますので、ご注意ください。

〈付帯物の取り付け〉

- ・ 底、フード、看板などの付帯物はサイディング本体に負担せず、躯体鉄骨に負担させるようにしてください。

〈胴縁の不陸〉

- ・ サイディング本体を取り付ける胴縁の不陸（出入り）により、仕上がりの意匠に影響が出る場合があります。隣り合う胴縁の不陸は3mm以内とし、突合わせ部は2mm以内に抑えてください。
- ・ SP-ガルブライトⅡは、表面がフラットです。表面のゆがみや下地の跡が強調される場合があります。突合わせ部は1.5mm以内としてください。



※SP-ガルブライトⅡは1.5mm以内

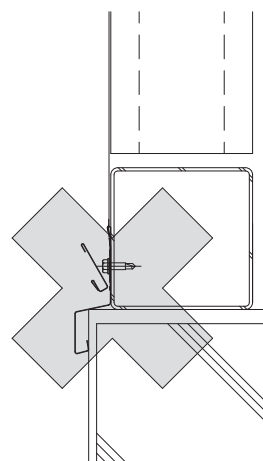
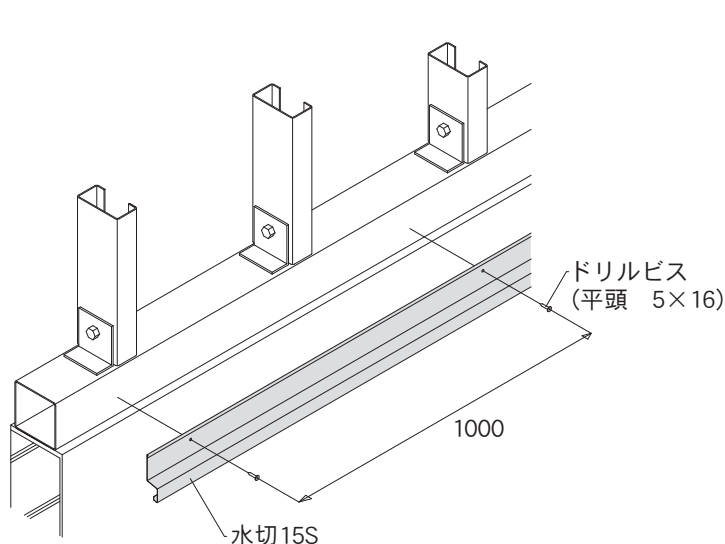
6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-2. 下地の施工

②水切の取り付け

- ・墨に合わせて取り付けてください。
- ・ドリルビス（平頭）で1,000mm間隔で取り付けてください。
- ・水切15Sをジョイントする場合は、捨てシーリングを施工してください。



ドリルビス（平頭）以外不可。
スターターやサイディングが
納まりません。

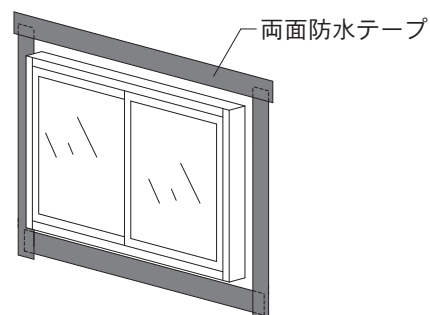
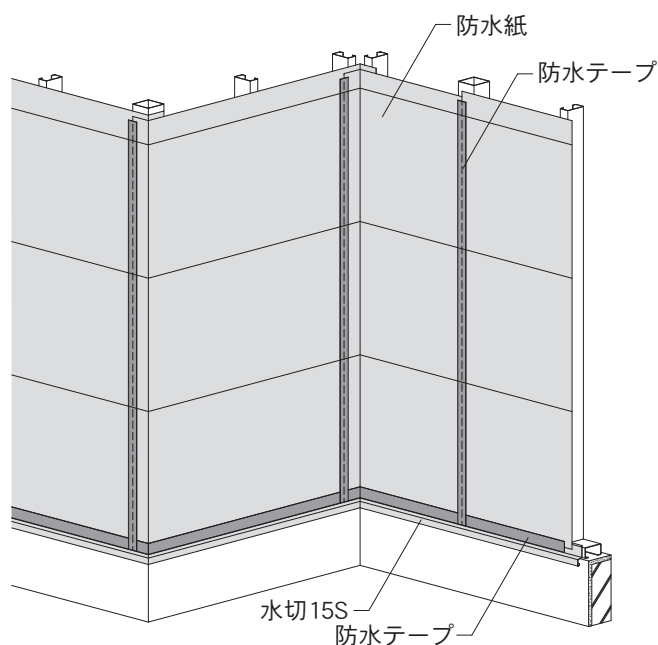
③防水紙張り

1) 一般部

- ・防水紙はアスファルトフェルト430を使用してください。
- ・サイディング本体の張り方向に関わらず、防水紙は横張りを原則とし、下から上へ張り上げてください。
- ・防水紙の重ね代は上下90mm以上、左右150mm以上としてください。確実に張り付けるために土台部の張り始めや、鉛直方向の重ね代は防水テープで貼り付けてください。
- ・防水紙を隅部でつなぐ場合は、150mm以上重ね、防水テープで貼り合わせてください。
- ・開口部や壁貫通部などの周囲は防水テープを貼り、すき間ができないように防水紙と密着してください。

2) 開口部

- ・開口部では、サッシ枠周囲に両面防水テープを貼り、すき間ができないように防水紙を密着してください。



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

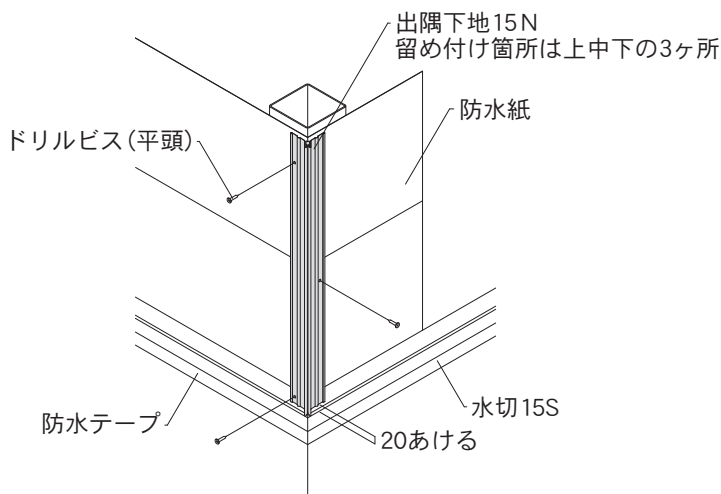
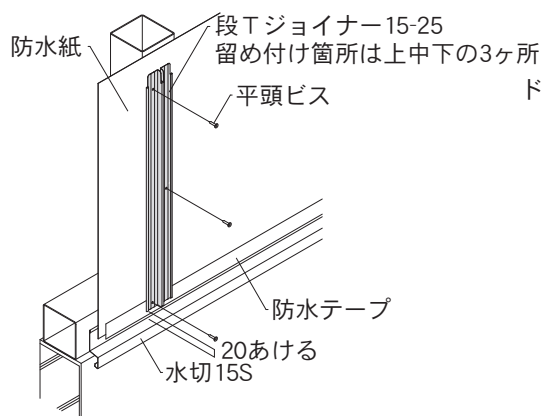
6-1-3. 本体、部材の施工

①先付け部材の施工

1) 部材の施工順序

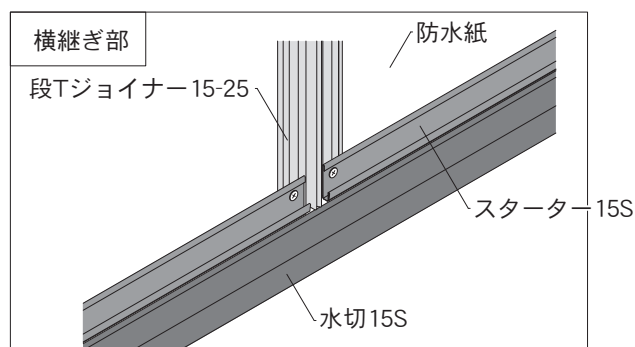
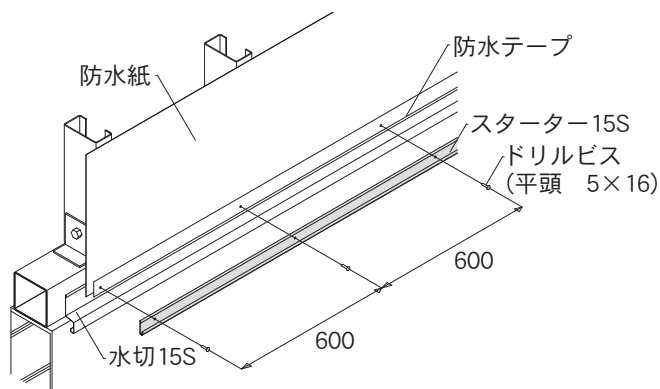
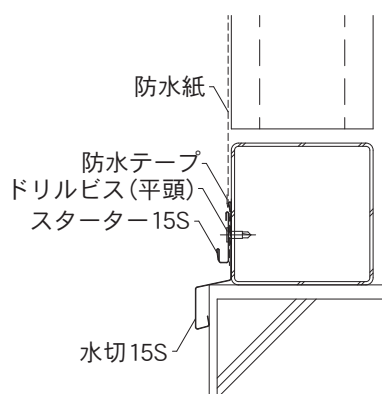
施工順序	部位	部材名
1	土台部	水切15S
2	出隅部	出隅下地15N
3	入隅部	入隅下地15S 止縁C15または止縁捨板
4	土台部	スターター15S

- ・先付け部材を施工した後にスターターを取り付けてください。
- ・P136～の⑦部材の加工例と各部のつなぎ方を併せて参照ください。



2) 墨出し

- ・墨出しを行い、先付け部材を水平、垂直に施工してください。
- ・出隅下地15N、入隅下地15Sは水切から20mmあけて取り付けてください。
- ・スターター15Sは段Tジョイナー15-25や出隅下地15Nに10mmほど重ねて留め付けてください。
- ・スターターは通しで取り付けます。但し、捨板と交差する部分ではスターターを切断します。
- ・ドリルビス（平頭5×16）などを使用し、600mm以下の間隔で留め付けてください。



6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

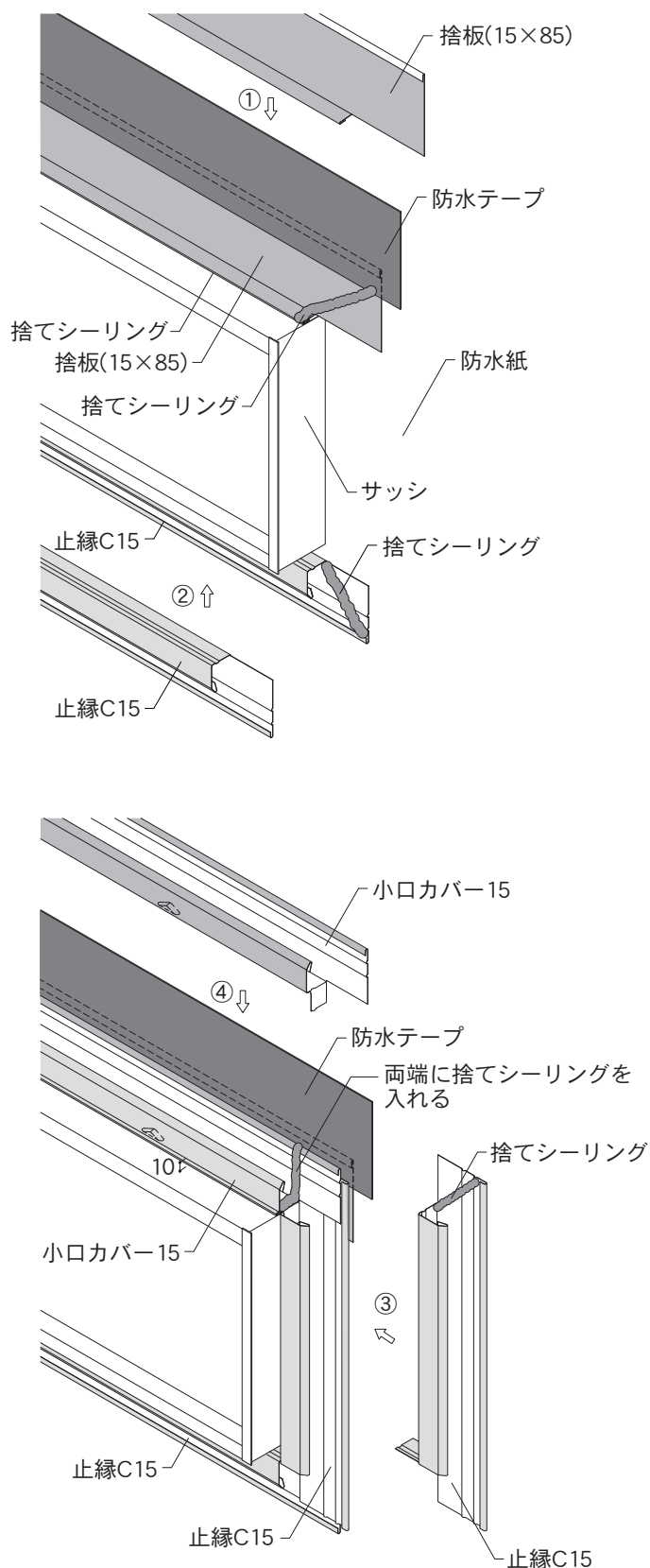
3) 開口部：部材の施工順序

・次の順序で施工してください。

施工順序	部位	部材名
1	開口部上	捨板 (15×85)
2	開口部下	止縁C15
3	開口部左右	止縁C15
4	開口部上	小口カバー15または止縁C15
5	隅角部	ワンタッチコーナーキャップ15-25

4) その他の部材

横継ぎ部、出入隅部などの納めには、複数の部材を用意しています。6-2.各部位の納まり図を併せて参照してください。(P94～)



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

②本体の施工

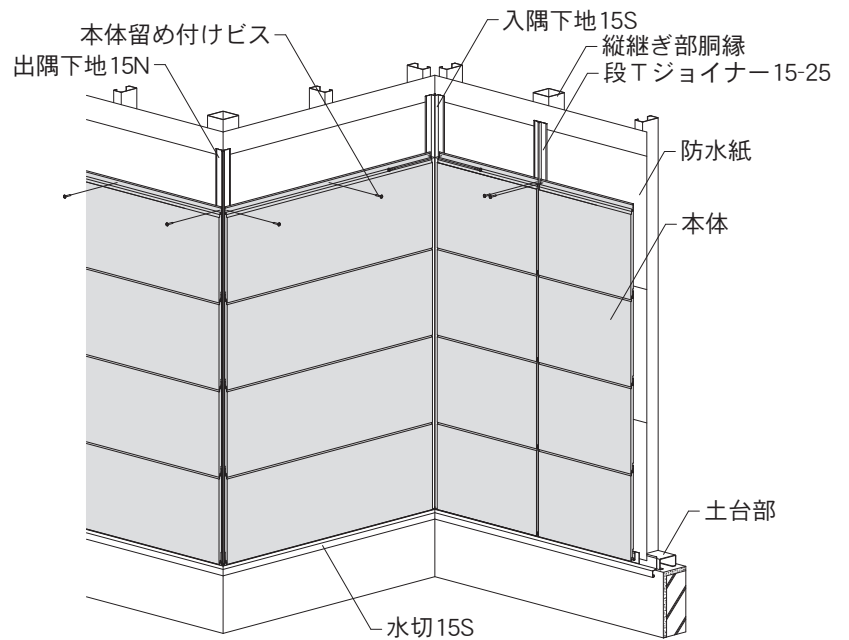
詳細は、6-2.各部位の納まり図（P94～）を併せて参照してください。

1) 墨出し

- ・働き幅に合わせ墨出しを行ってください。

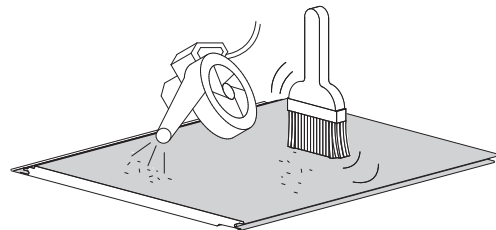
2) 本体の施工

- ・本体は全ての胴縁に留め付け、働き幅で施工してください。働き幅より広い幅で施工すると、水密性や耐風圧強度などで十分な性能を発揮できなくなるおそれがあります。ただし、SF-ガルステージシャインは、働き幅以下になる場合もありますが、目地幅を整えて施工してください。



〈本体の切断〉

- ・切断時に発生するバリや切粉を放置すると、さびや汚れの原因になります。速やかに除去してください。



6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

〈本体の施工と留め付け〉

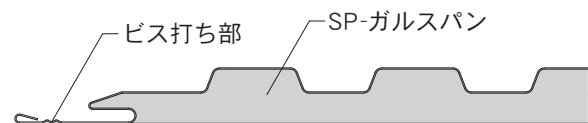
I. 留め具

留め具の寸法は、防耐火構造認定に従ってください。防耐火構造認定を必要としない場合は、右に従ってください。材質は、ステンレスまたは亜鉛めっきを推奨します。（P18参照）

ドリルビス（シンワッシャー） 4×19 以上

II. SP-ガルスパンの場合

本体には、ビス打ちの目安となるリブが付いています。

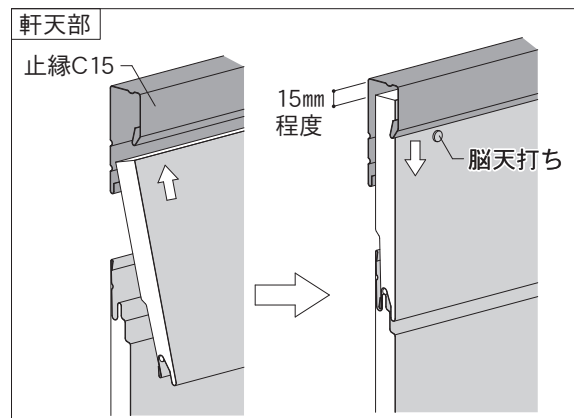


〈本体の張り終わり〉

- ・本体の張り終わりなどで止縁C15に差し込む際は、15mm程度のはめ込み代が必要となります。採寸時に注意してください。

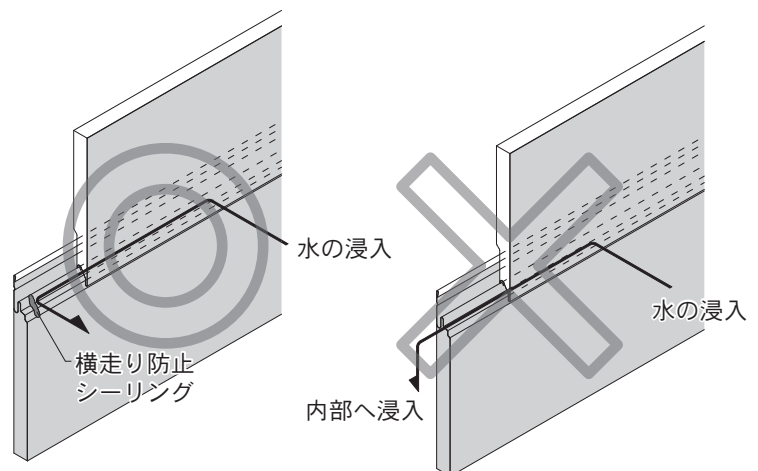
〈脳天打ち〉

- ・本体のかん合部を切り欠いた箇所脱落や変形を防止するために脳天打ちをしてください。ビス頭は、シーリングを施工してください。
- ・本体に、下穴をあけてから脳天打ちしてください。留め具の打ち込みすぎには注意してください。



・横走り防止シーリング

本体の端部からの雨水の浸入を防止するため、一枚ごとに横走り防止シーリングを施工してください。部材と本体の間に施工するシーリングと連続させて止水性を高めます。



- ・横走り防止シーリングは、本体の施工後に部材と本体の間に行うシーリング（別途工事）とつながるように施工してください。

6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

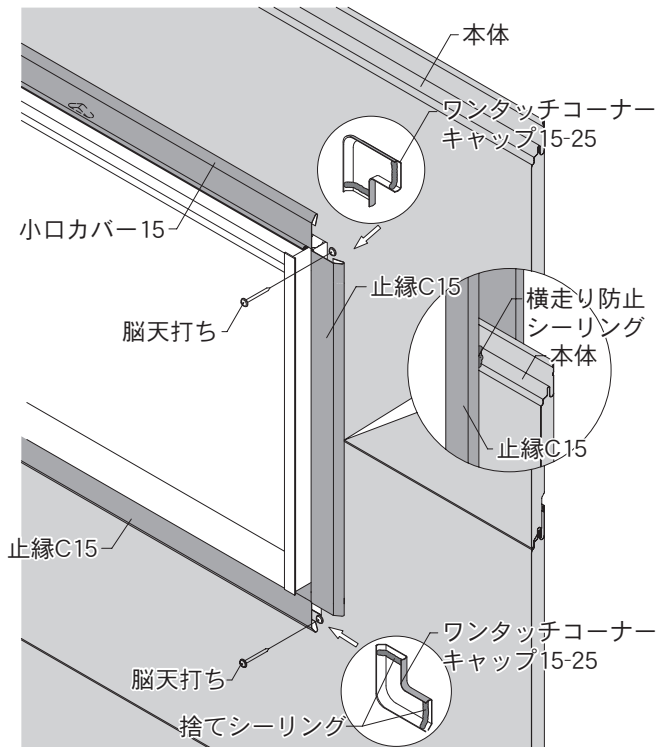
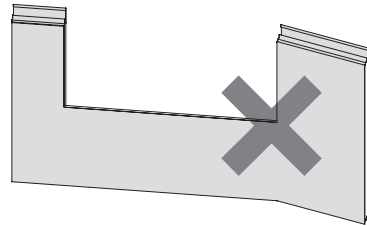
3) 開口部：本体の施工

・本体の切断と施工

割り付けを行って無理な力がかからないように施工してください。無理に押し込むとゆがみの原因になります。しん材が破損した本体は使用しないでください。

・本体脳天打ちの留め付け

本体は、必ず胴縁に留め付けてください。かん合部を切り欠いた場合は、脳天打ちをしてください。

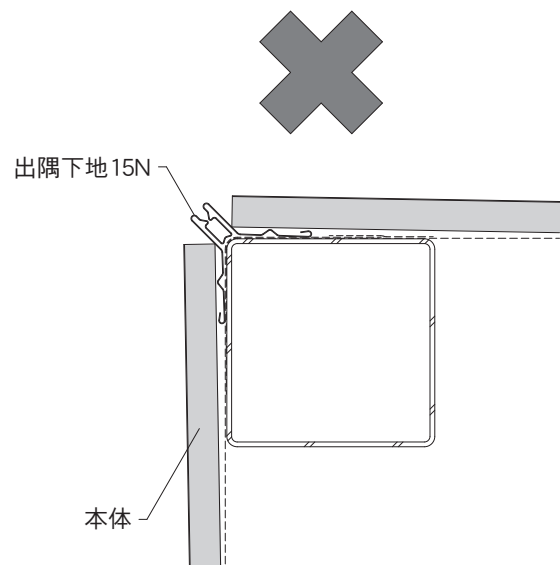


・出隅部

本体の端部が、出隅下地15Nの中央部にのり上げると、3M/4M出隅キャップ15-25がはめにくくなりますので、注意してください。

・施工期間中の養生

施工期間中は、笠木などの部分から雨水が入らないよう養生してください。



6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

③後付け部材の施工

1) 捨てシーリングの施工

- ・後付け部材を施工する際に、指定箇所に捨てシーリングを施工してください。

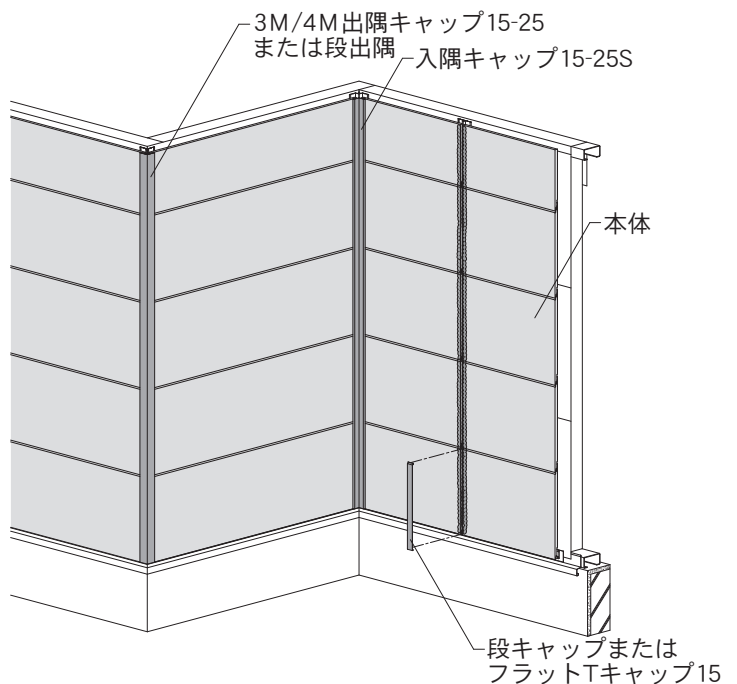
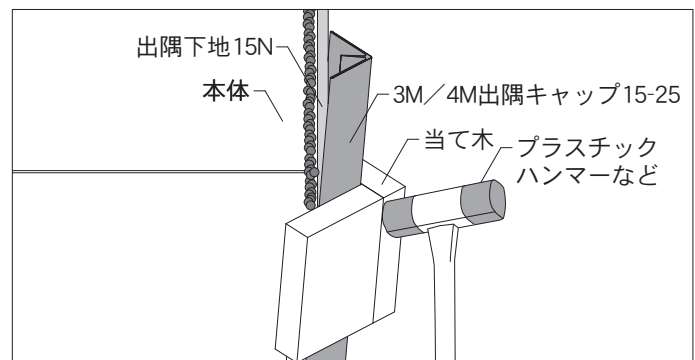
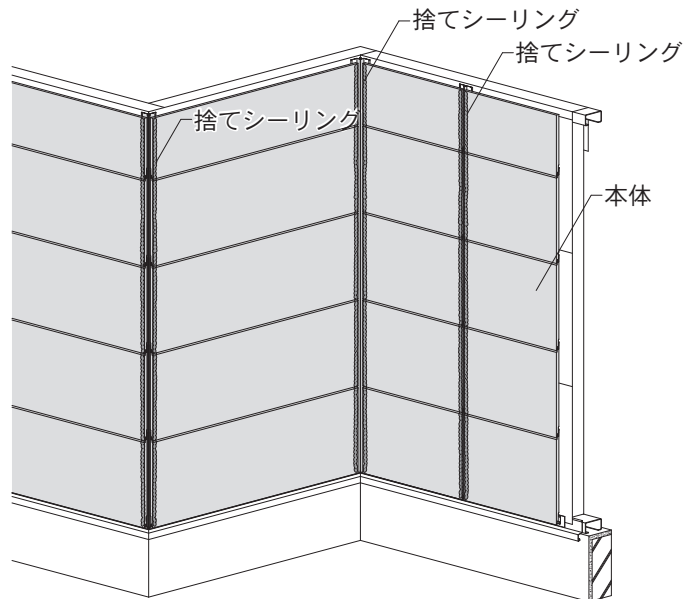
2) 部材の施工順序

施工順序	部位	部材名
1	出隅部	3M/4M出隅キャップ15-25 段出隅
	入隅部	入隅キャップ15-25S
	縦継ぎ部	止縁キャップC15
		段キャップ フラットTキャップ15
2	軒部	止縁キャップC15 または止縁C25

3) 3M出隅キャップ15-25

または4M出隅キャップ15-25の施工

- ・3M/4M出隅キャップ15-25が出隅下地15Nにはまりにくい場合は、当て木の上からプラスチックハンマーなどで3M/4M出隅キャップ15-25を下から順にたたいて、はめてください。はめた後は、3M/4M出隅キャップ15-25を軽く引っ張り、がたついたり出隅下地15Nから抜けたりしないことを確認してください。



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

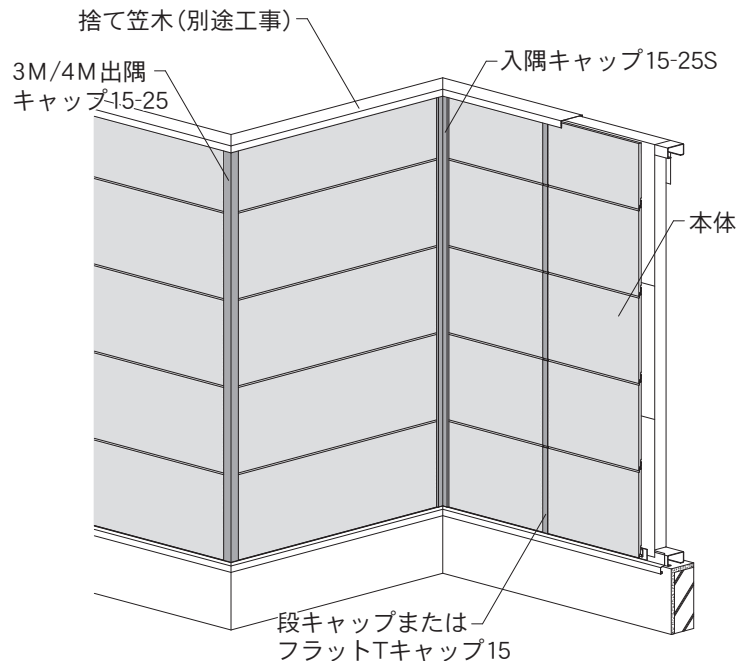
単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

④シーリングの施工

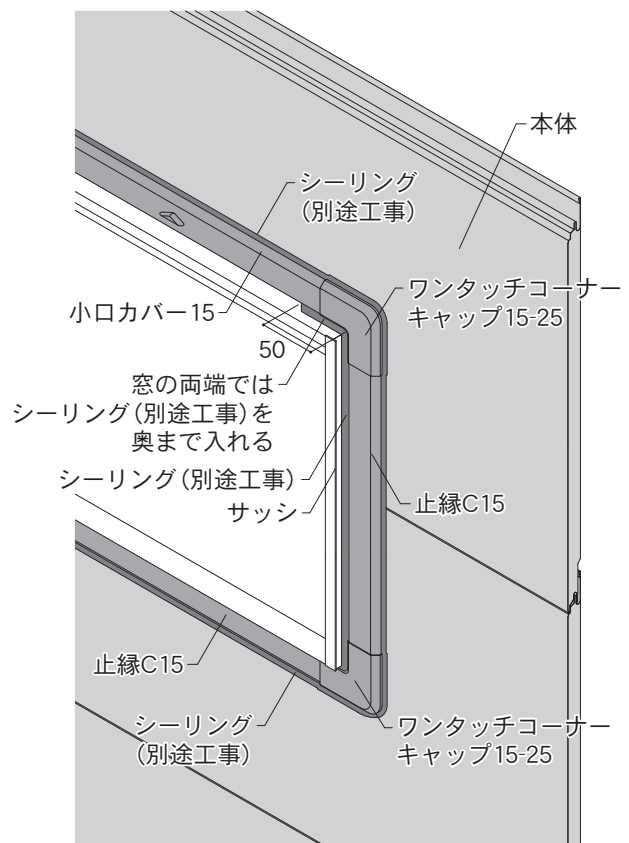
1) 本体と部材の間

- ・雨水の浸入を防ぐため、シーリングを施工してください。
- ・本体を脳天打ちしたビス頭が見える場合
ビス頭には、シーリングを施工してください。
- ・シーリングを施工する際の注意
シーリングは、接着面が乾燥している状態で施工してください。接着面が高温の場合には、施工を控えてください。また、水分、油分、ほこりなどにも注意してください。
- ・詳細は、6-2.各部位の納まり図を併せて参照してください。（P94～）



2) 開口部

- ・部材とサッシの間、本体と部材の間
雨水の浸入を防ぐため、シーリングを施工してください。
- ・小口カバー15または止縁C15とサッシの間（開口部上）
開口部上では、小口カバー15または止縁C15とサッシの間に、両端左右50mm程度にシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。
- ・詳細は、6-2.各部位の納まり図を併せて参照してください。（P94～）



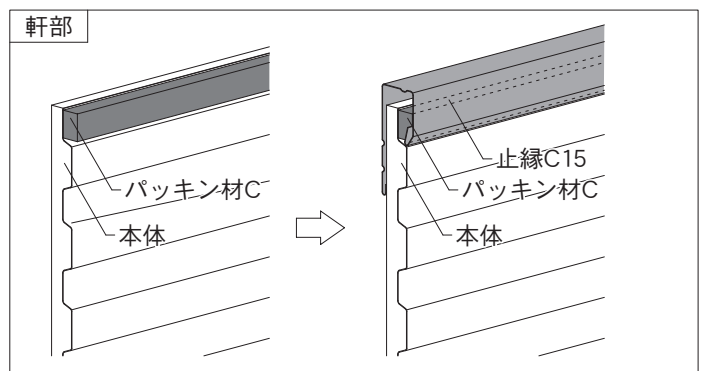
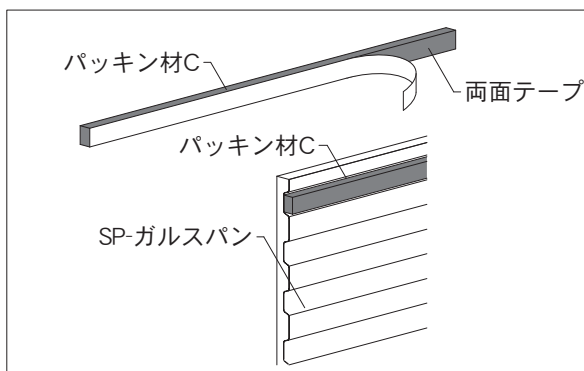
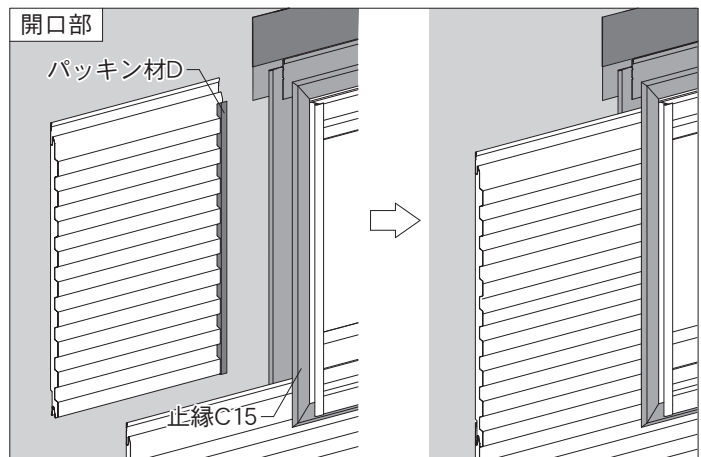
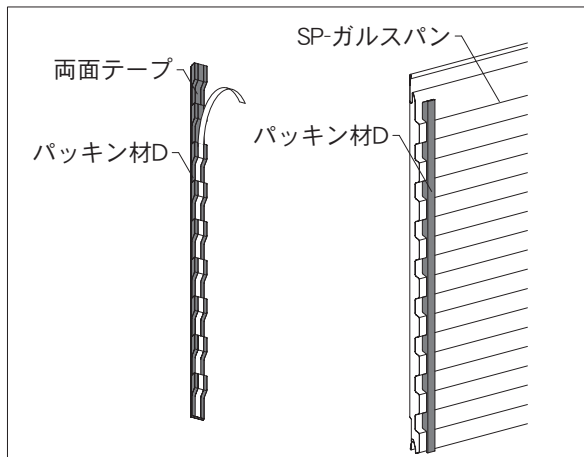
6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

⑤SP-ガルスパンの施工ポイント

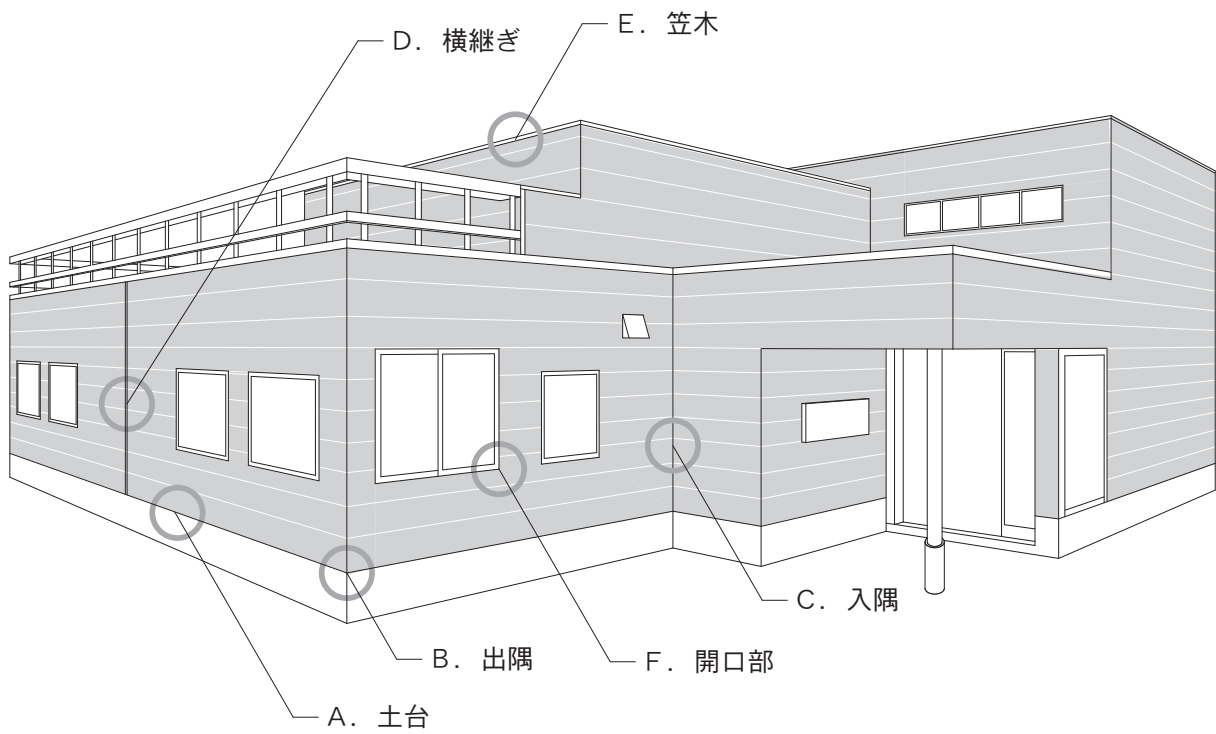
- ・部材の施工方法は、商品共通です。
- ・止縁C15を使用する際は、本体にパッキン材を貼り付けてから止縁C15に差し込んでください。その他の部材を使用する場合は、本体にパッキン材を貼り付けてから後付け部材を施工してください。
パッキン材を施工した箇所は、シーリング（別途工事）を施工してください。詳細は、6-2.各部位の納まり図を併せて参照ください。（P94～）



⑥補修・点検・片づけ

- ・後付け部材が先付け部材にはまっていることを確認してください。
- ・キズがあった場合は、タッチアップペイントで補修してください。

6-2. 各部位の納まり図



対象商品
・ SP-ガルスパン ・ SP-ガルブライトⅡ ・ SF-ガルステージシャイン

納まり図
A. 土台部 P95 B. 出隅部 P96 C. 入隅部 P98 D. 横継ぎ部 P100 E. 笠木部 P103 F. 開口部 P104

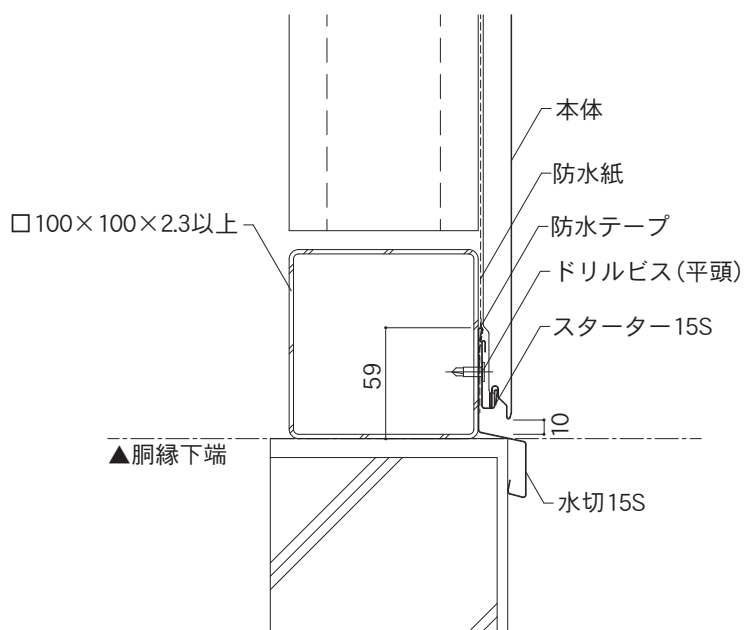
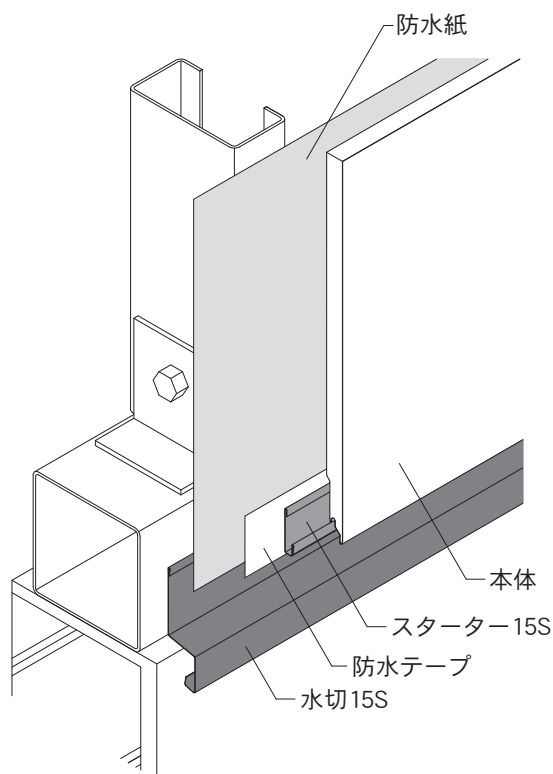
6-2. 各部位の納まり図

A. 土台部

- ・ 本体の下端と水切15Sの間には、雨水が滞留しないよう10mmのすき間をあけてください。
- ・ 積雪の影響（雪の負荷）のある地域では、本体と部材に積雪の荷重や落雪、除雪の固まりなどが当たらないよう対処してください。

使用部材：水切15S・スターター15S

本頁説明商品
・ 商品共通



6

施工
よこ張りの

6-2. 各部位の納まり図

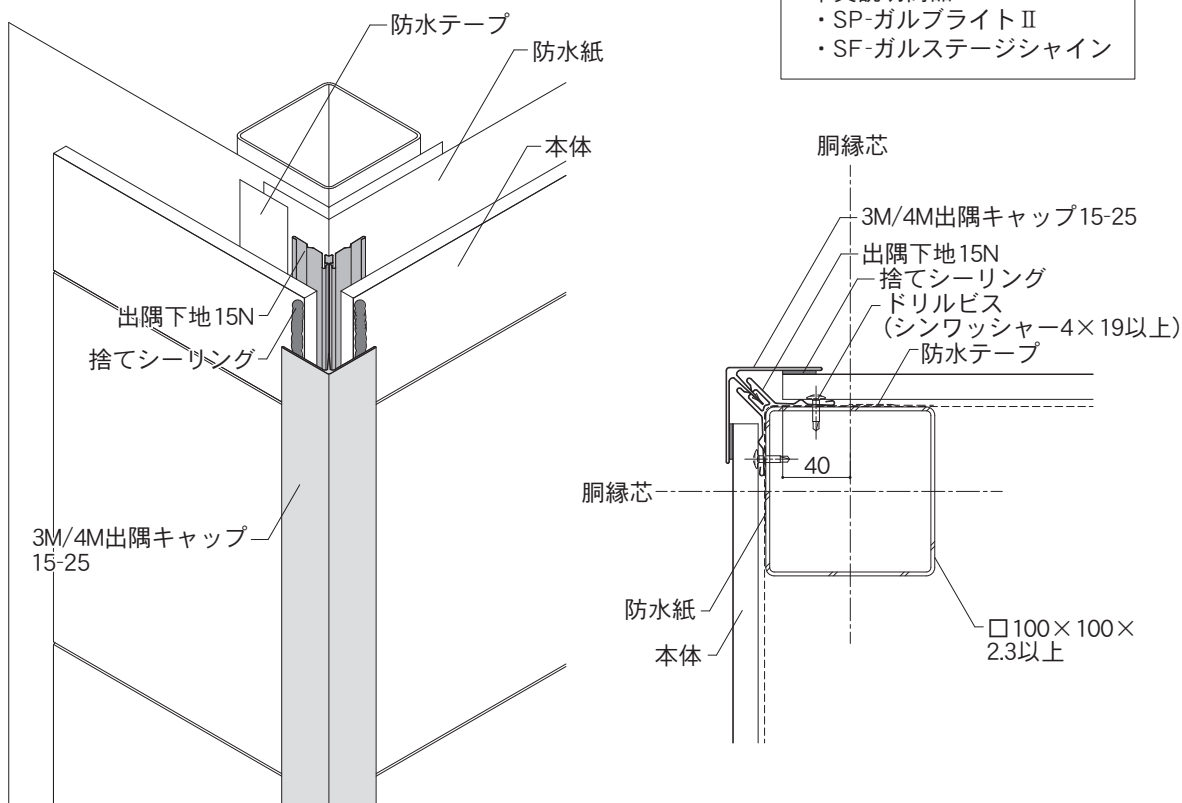
B. 出隅部（1）

- ・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。
- ・ 本体の端部が、出隅下地 15N の中央部にのり上げると、3M/4M出隅キャップ 15-25 がはまりにくくなりますので、注意してください（P90参照）。
- ・ 3M/4M出隅キャップ 15-25 がはまりにくい場合は、当て木の上から 3M/4M出隅キャップ 15-25 をプラスチックハンマーなどでたたいてはめてください。
- ・ 本体を施工した後に、捨てシーリングを施工し、3M/4M出隅キャップ 15-25 を出隅下地 15N に確実に施工してください。

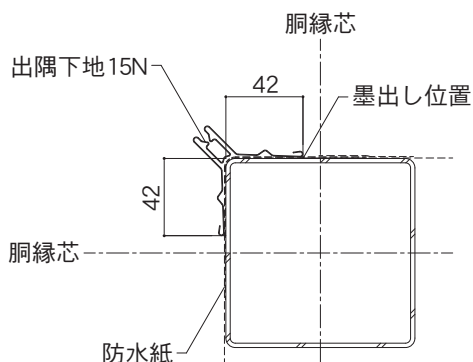
使用部材：3M/4M出隅キャップ 15-25S・出隅下地 15N

本頁説明商品

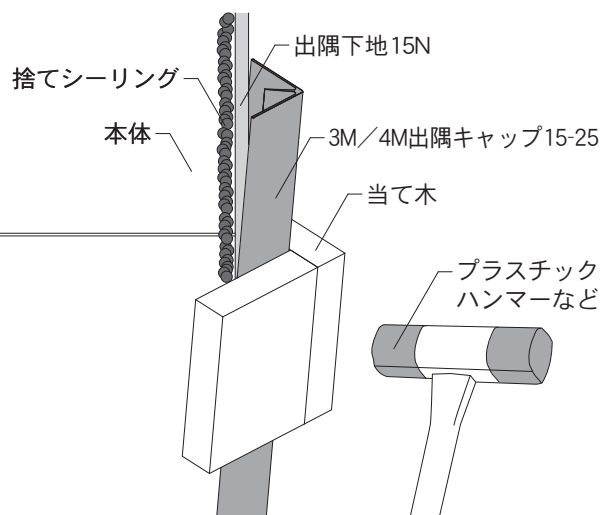
- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン



施工時の確認



- ・ 3M/4M出隅キャップ 15-25 が出隅下地 15N にはまりにくい場合は、当て木の上からプラスチックハンマーなどで 3M/4M出隅キャップ 15-25 を下から順にたたいて、はめてください。はめた後は、3M/4M出隅キャップ 15-25 を軽く引っ張り、がたついたり出隅下地 15N から抜けたりしないことを確認してください。



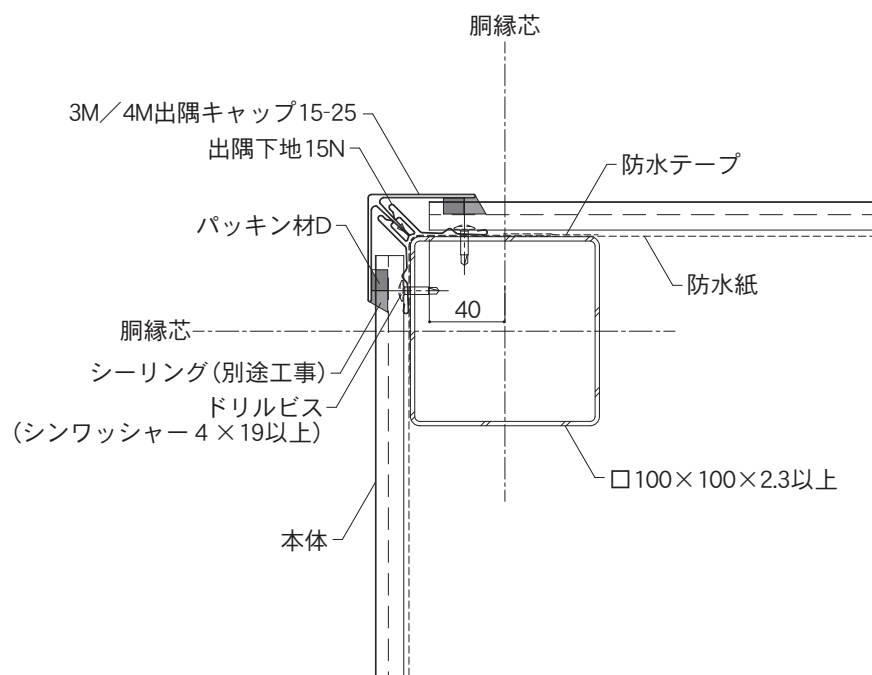
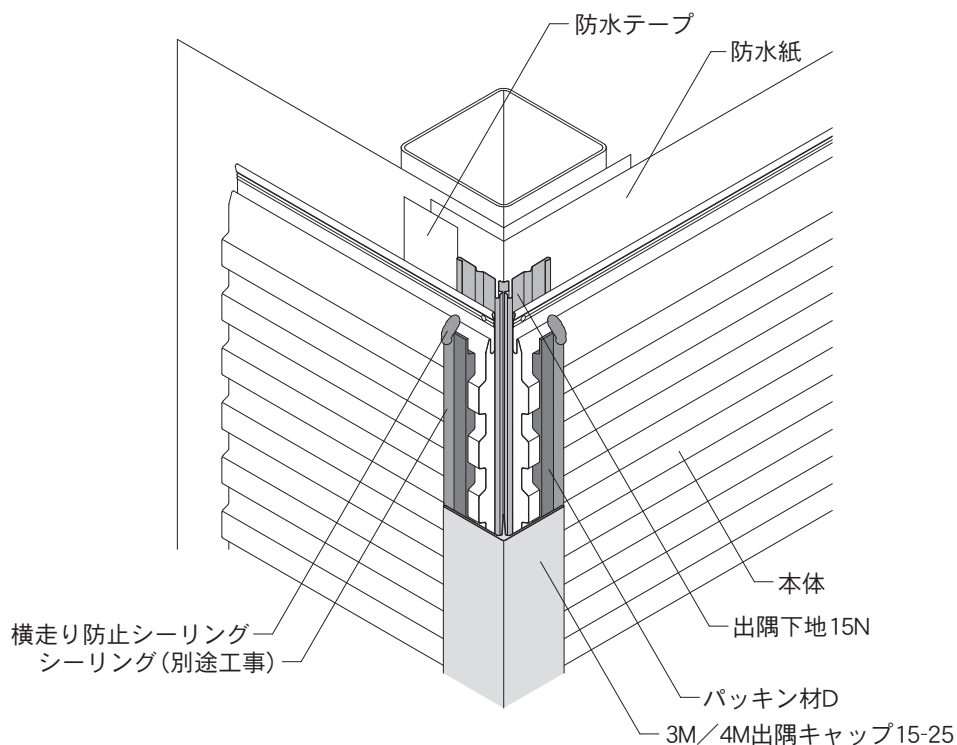
6-2. 各部位の納まり図

B. 出隅部（2）

- ・出隅下地15Nは、ねじれや沈み込みが起こらないように墨出しを行ってから施工してください（P96参照）。
- ・本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。
- ・本体の端部が、出隅下地15Nの中央部にのり上げると、3M/4M出隅キャップ15-25がはまりにくくなりますので、注意してください（P90参照）。
- ・3M/4M出隅キャップ15-25を取り付ける前に、本体にパッキン材Dを貼り付けてください。
- ・3M/4M出隅キャップ15-25がはまりにくい場合は、当て木の上から3M出隅キャップ15-25をプラスチックハンマーなどでたたいてはめてください（P96参照）。

使用部材：3M/4M出隅キャップ15-25S・出隅下地15N・パッキン材D

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

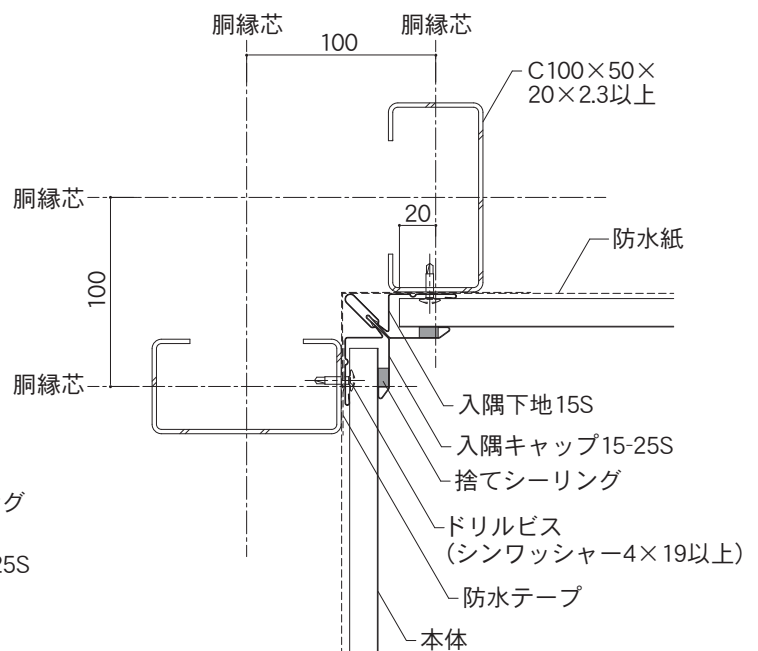
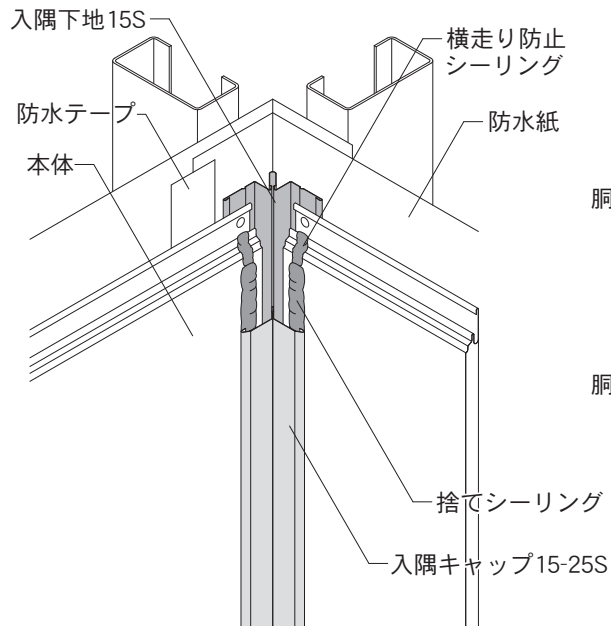
C. 入隅部（1）

・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。

使用部材：入隅キャップ15-25S・入隅下地15S

本頁説明商品

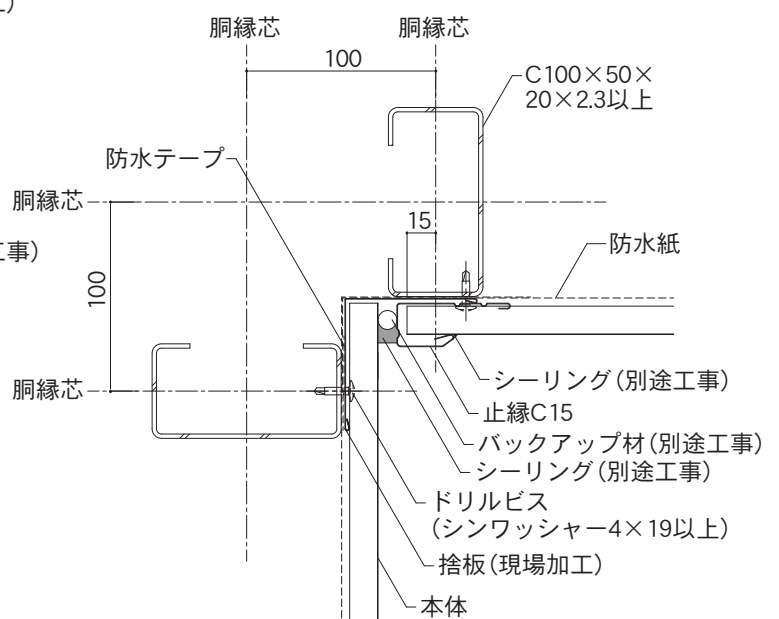
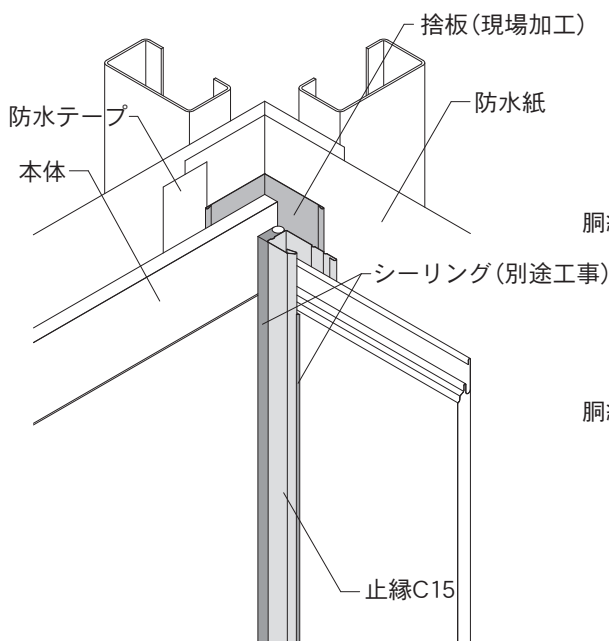
- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン



使用部材：止縁C15

本頁説明商品

- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン



6-2. 各部位の納まり図

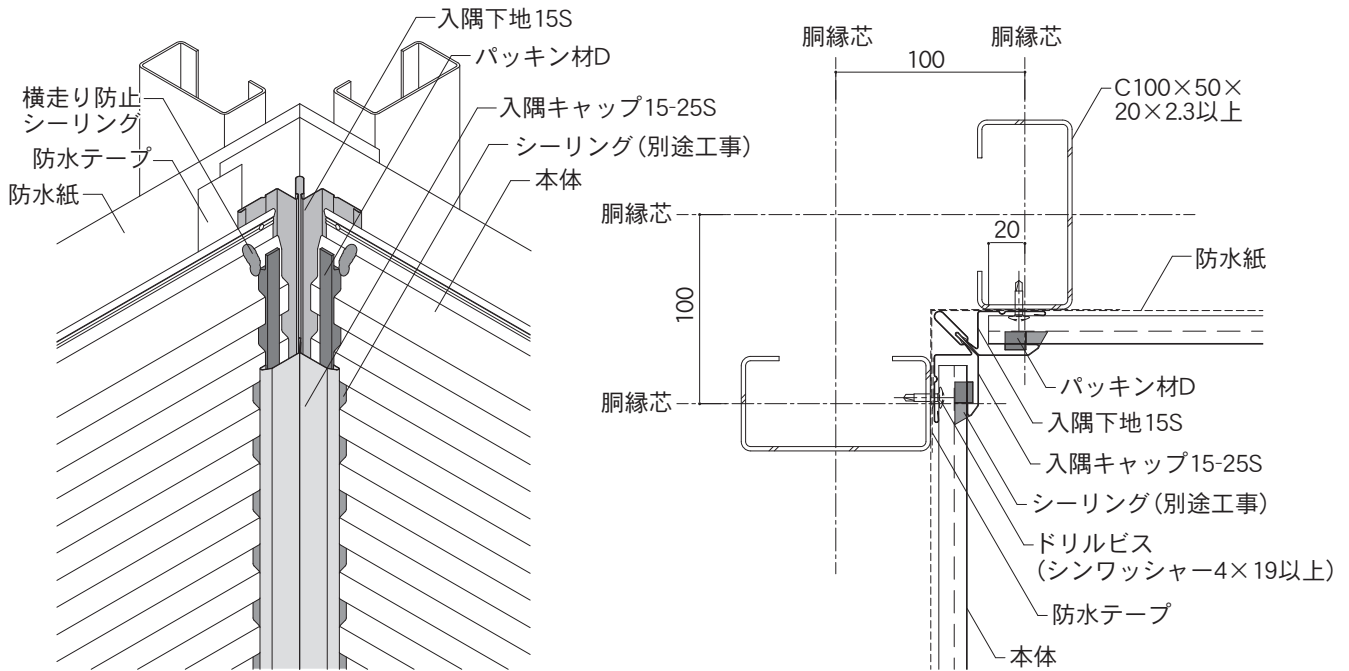
単位：mm

C. 入隅部（2）

- ・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。
- ・ 入隅キャップ15-25Sを取り付ける前に本体にパッキン材Dを貼り付けてください。
- ・ 本体にパッキン材Dを貼り付けてから、止縁C15に差し込んでください。

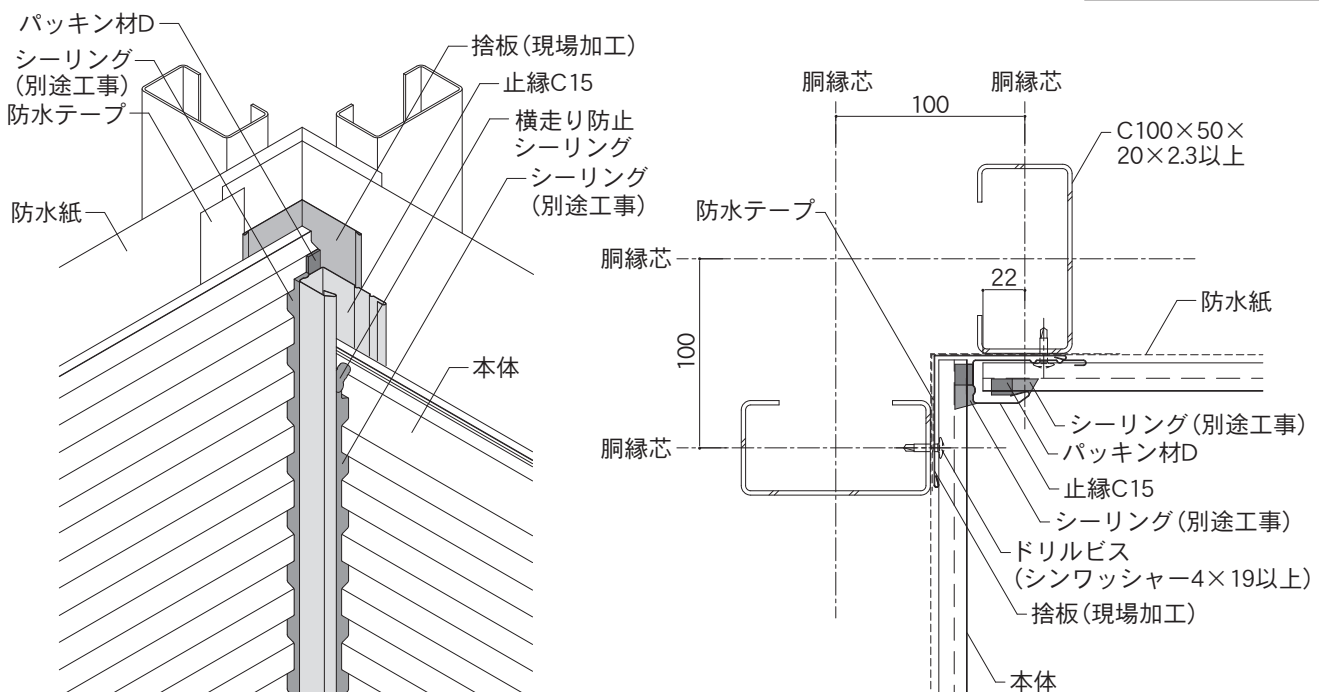
使用部材：入隅キャップ15-25S・入隅下地15S・パッキン材D

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



使用部材：止縁C15・パッキン材D

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6

施工
よこ
張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

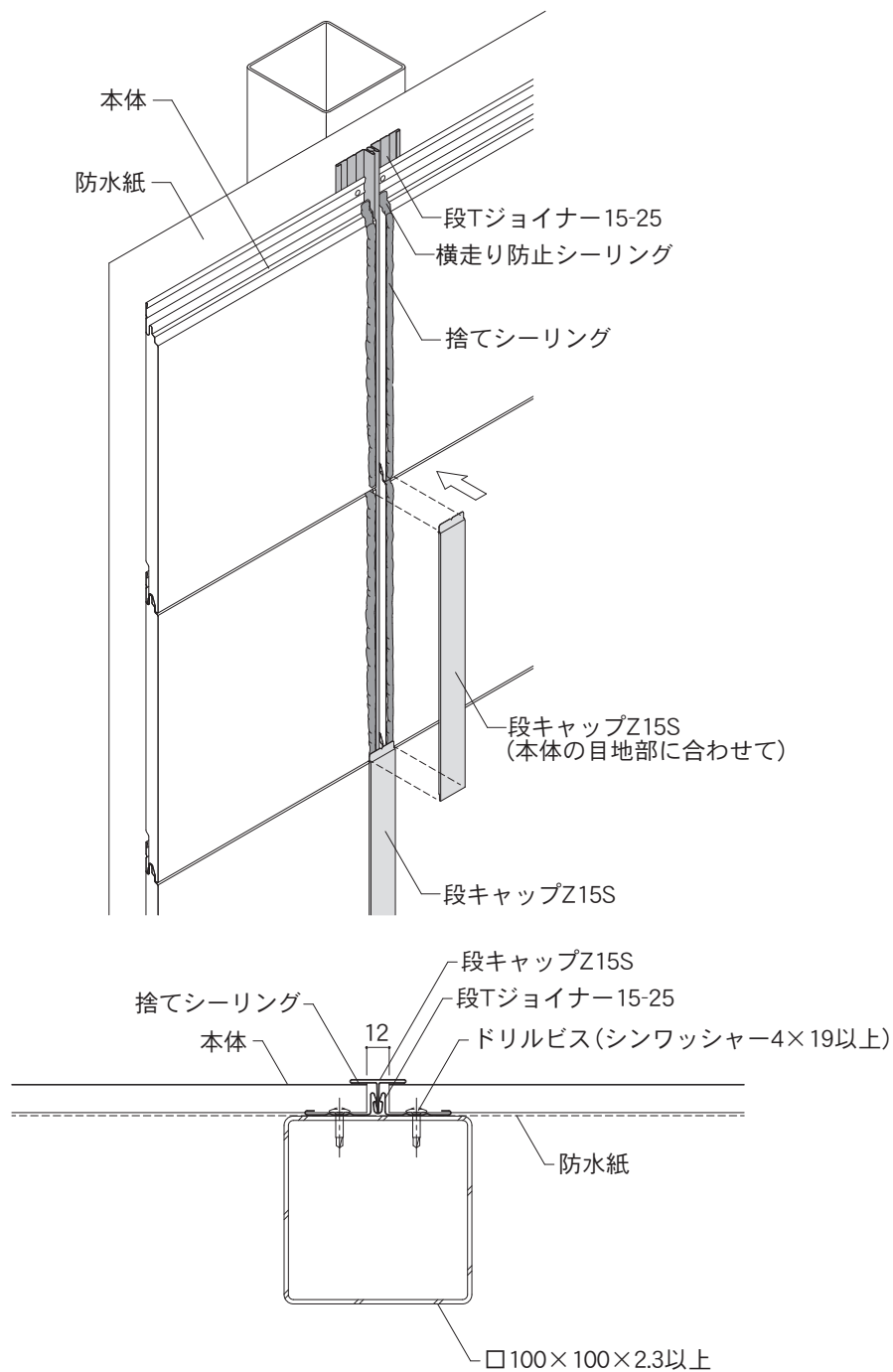
単位：mm

D. 横継ぎ部（1）

- ・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。
- ・ 本体を施工してから、段キャップを施工してください。
- ・ 建物高さが13mを超える部分についてはキャップ材を脳天ビス留めしてください。

使用部材：段キャップZ15S・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・ SF-ガルステージシャイン



(注意)

本体の目地部に合わせて、段キャップZ15Sを段Tジョイナー 15-25に施工してください。
本体のかん合部に段キャップZ15Sを差し込まないでください。

6-2. 各部位の納まり図

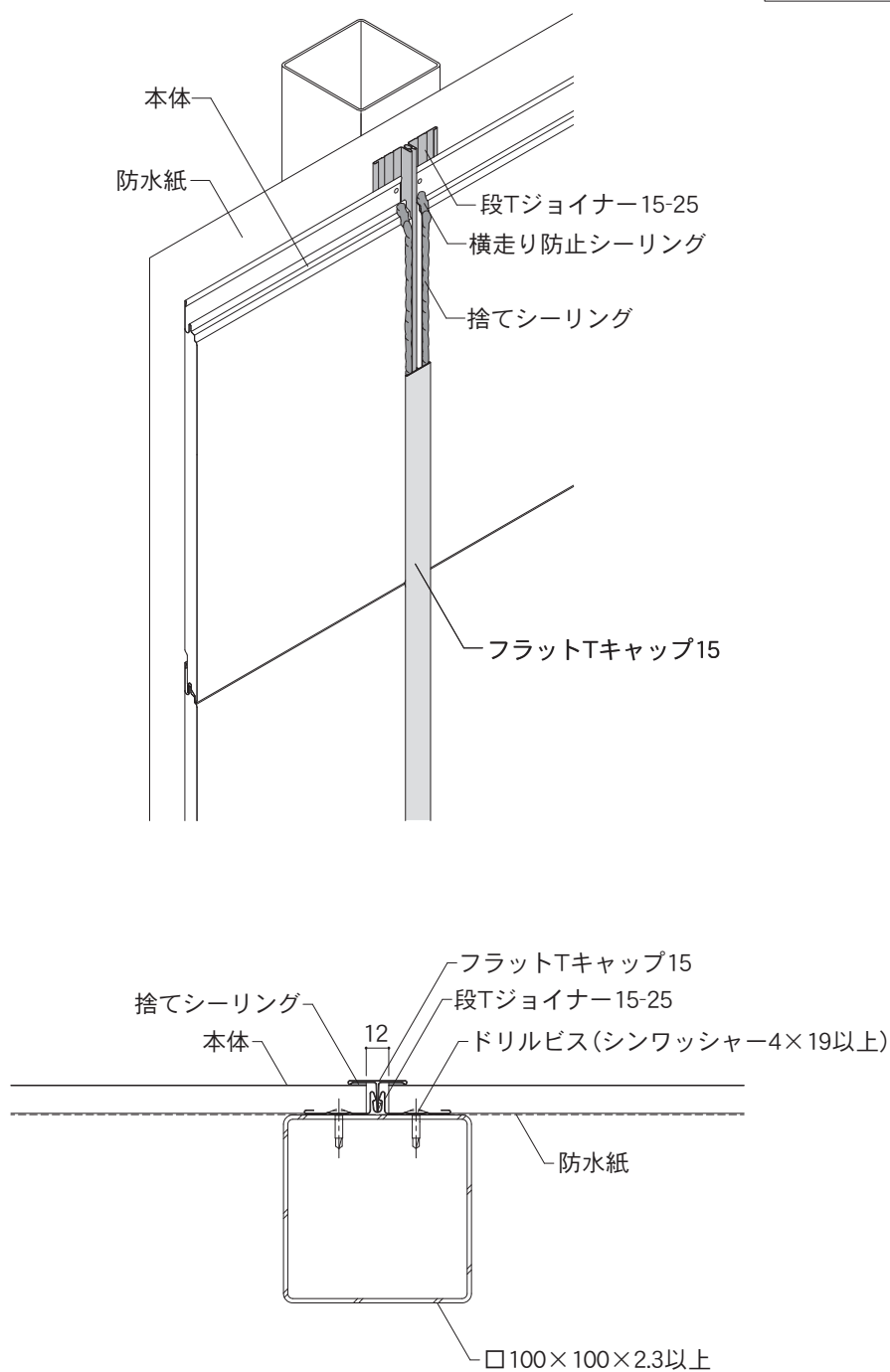
単位：mm

D. 横継ぎ部（2）

- ・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。

使用部材：フラットTキャップ15・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・ SP-ガルブライトⅡ
・ SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ
張りの

6-2. 各部位の納まり図

D. 横継ぎ部 (3)

- 使用部材：段キャップGS15・段Tジョイナー15-25

Technical diagram illustrating the installation of a segment cap (段キャップGS15) and a segment joint (段Tジョイナー15-25) on a roof waterproofing detail.

The diagram shows the main body (本体) and waterproofing paper (防水紙) on the roof surface. A horizontal movement prevention seal (横走り防止シーリング) is applied along the edge. A throw seal (捨てシーリング) is installed over the main seal. The segment cap (段キャップGS15) is then installed over the throw seal, and the segment joint (段Tジョイナー15-25) is used to connect the segments.

An inset shows a close-up view of the segment cap (段キャップGS15) and the throw seal (捨てシーリング).



6-2. 各部位の納まり図

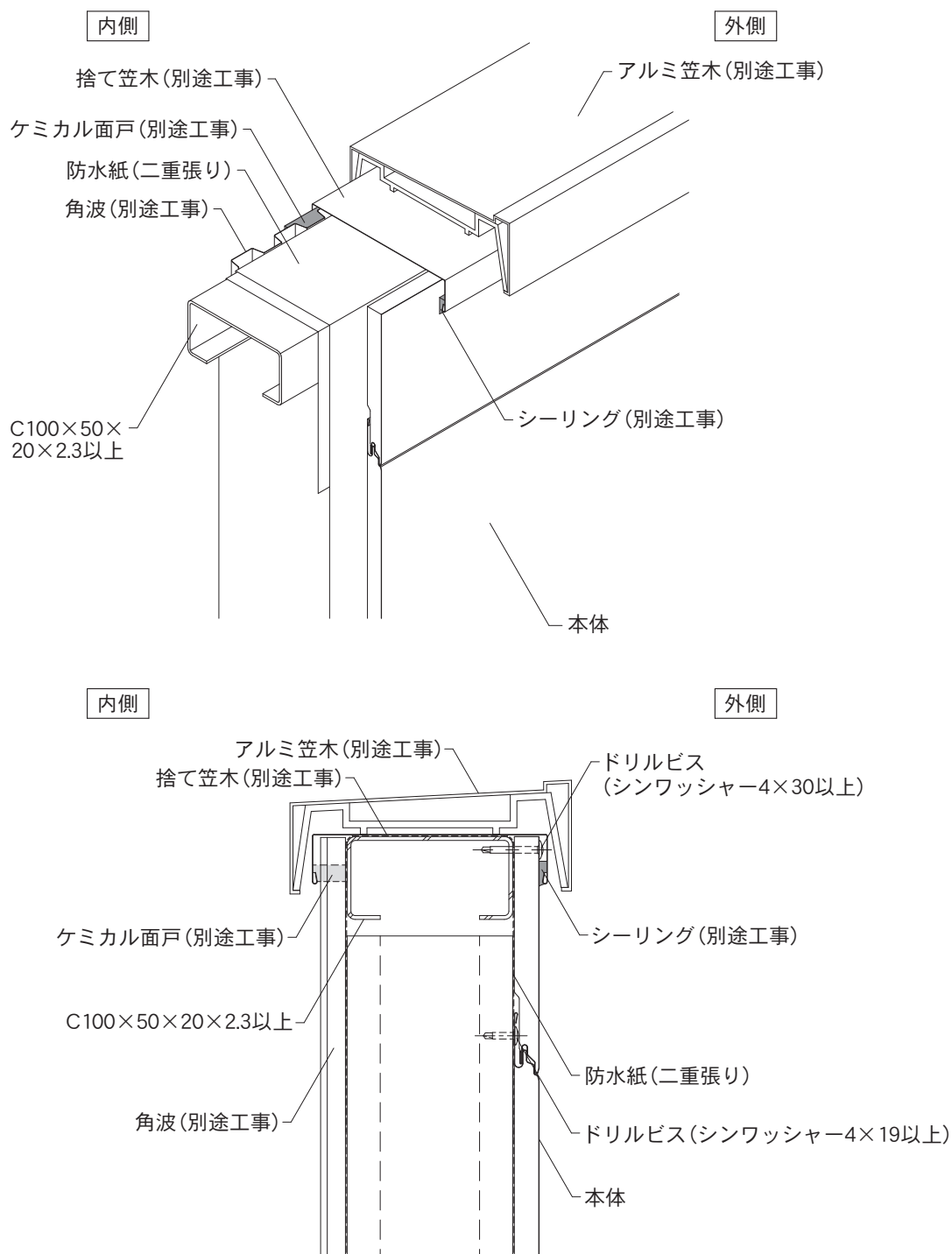
単位：mm

E. 笠木部

- ・防水上万全を期すため、防水紙を二重張りにしてください。
- ・本体の張り終わりは必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：なし

本頁説明商品
・商品共通



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

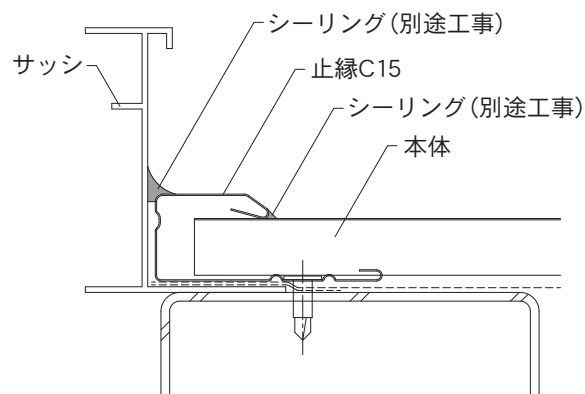
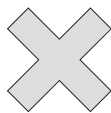
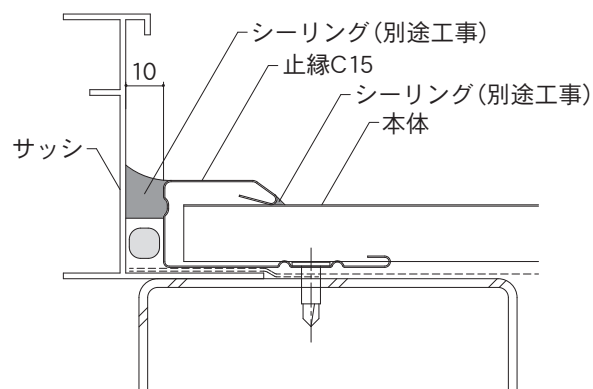
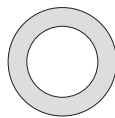
6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部（共通）

サッシと部材の取り合いのシーリングの施工について

・サッシと部材の取り合いでシーリングを施工する場合は、下図のようにシーリング（別途工事）を施工してください。



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

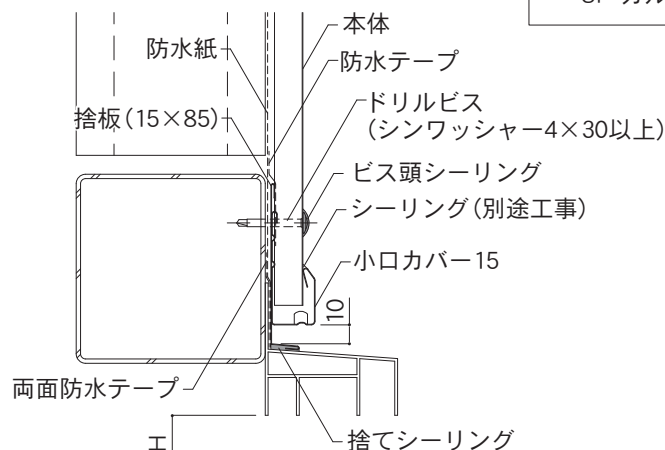
F. 開口部（１）小口カバー＋止縁（１部材）仕様

- ・止縁C15を開口部上に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。
- ・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

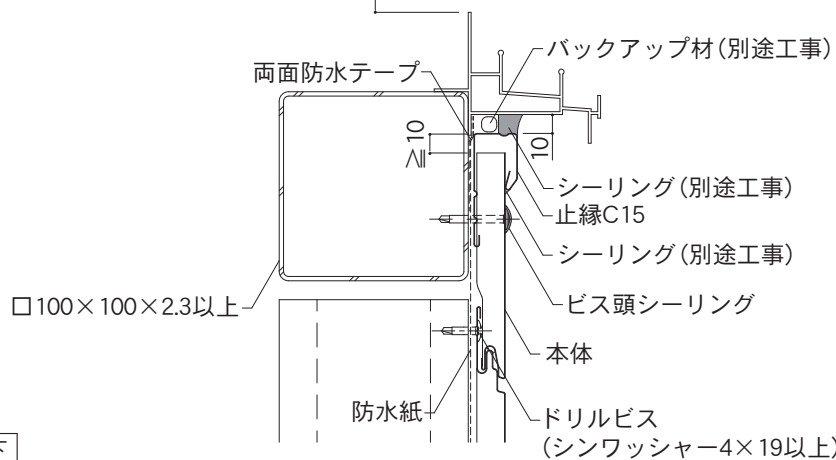
使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板（15×85）

本頁説明商品
・SP-ガルブライトⅡ
・SF-ガルステージシャイン

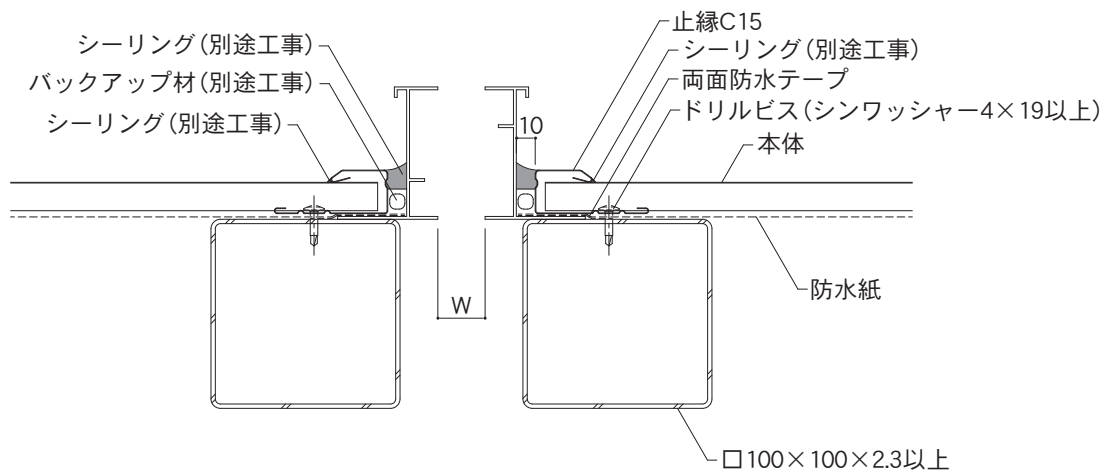
開口部上



開口部下



開口部左右



6

施工
よこ
張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

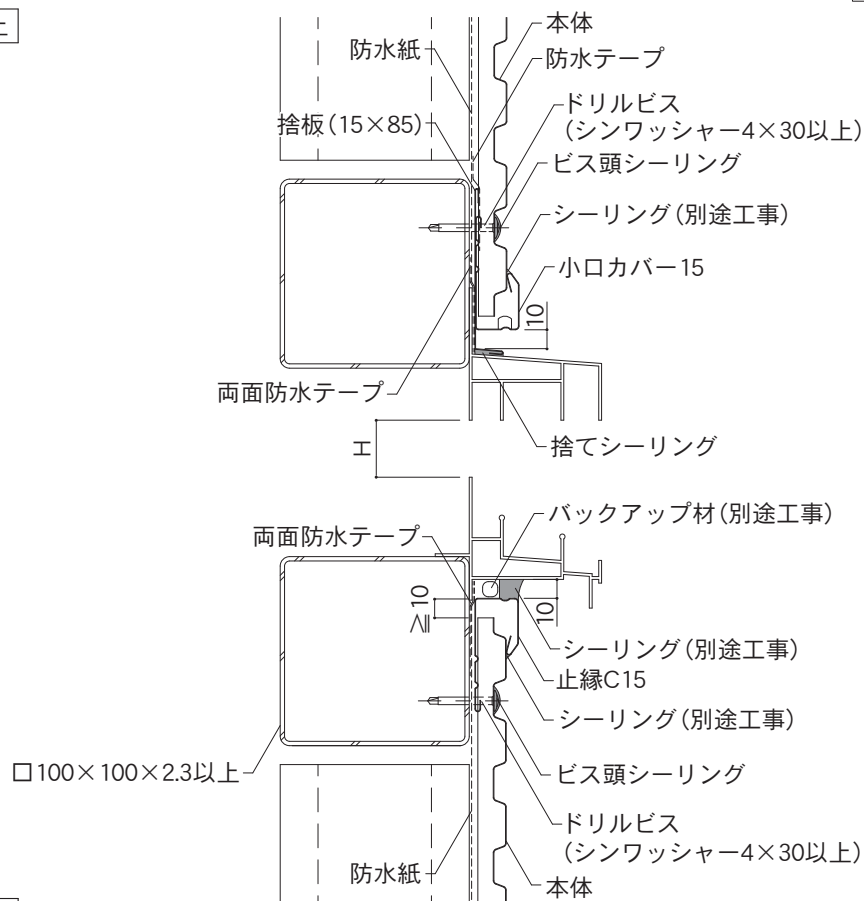
F. 開口部（１）小口カバー＋止縁（１部材）仕様

・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C 15・捨板（15×85）・パッキン材D

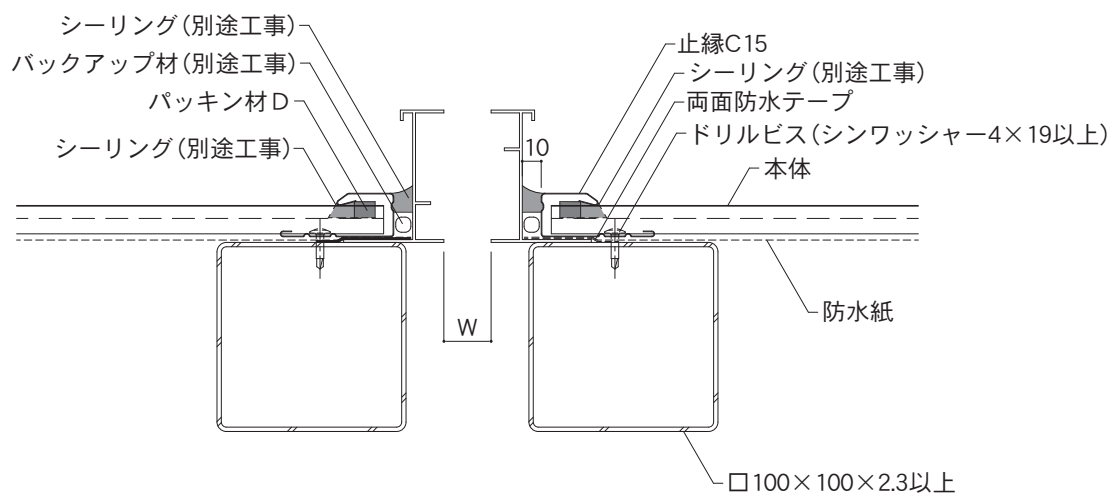
本頁説明商品
・SP-ガルスパン

開口部上



開口部下

開口部左右



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

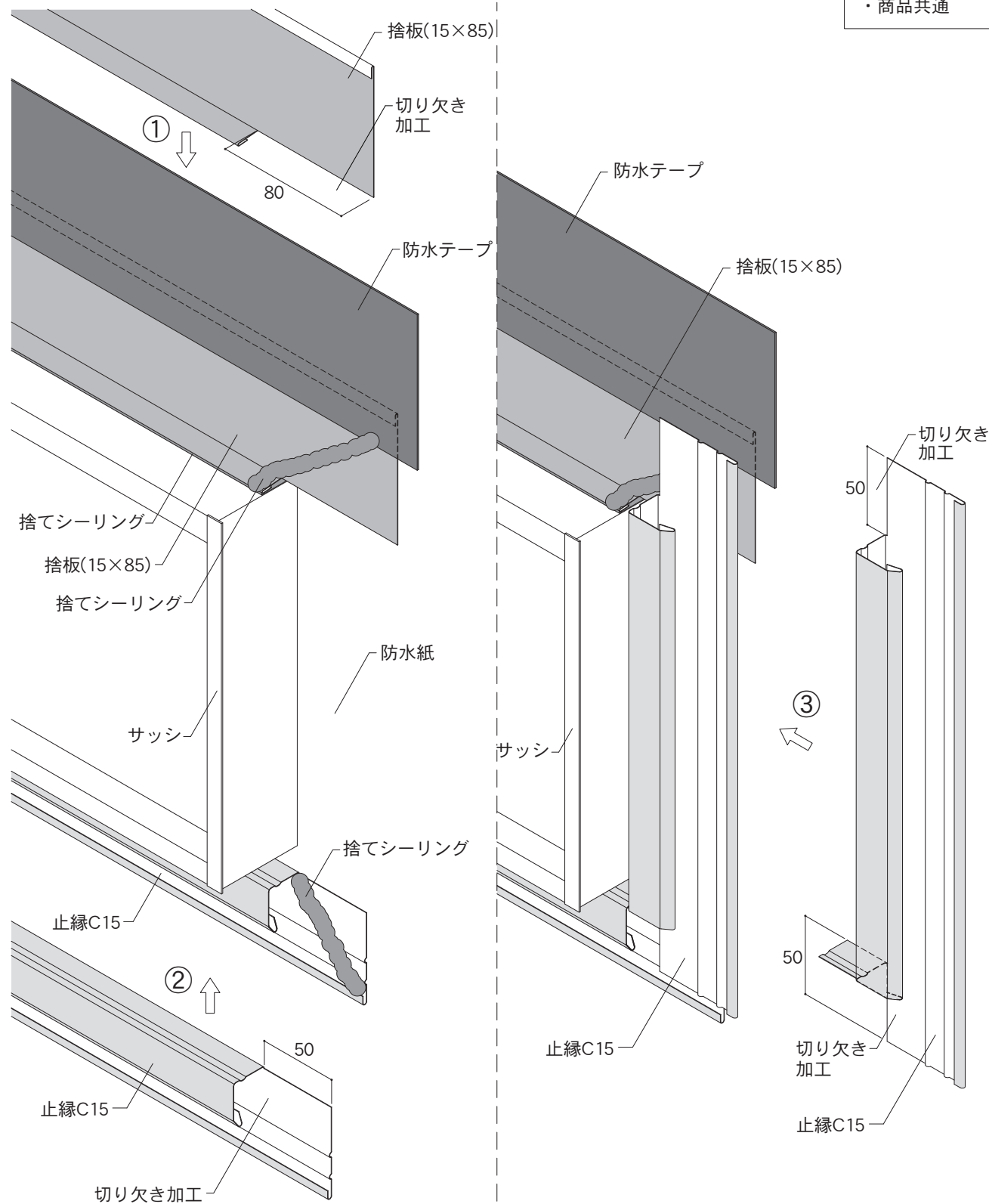
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナークャップを施工する場合 (1/4)

- ① 開口部上に捨板(15×85)を施工し、防水テープを図の位置に施工してください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。
 - ② 開口部下に止縁C15を取り付けてください。
 - ③ 開口部左右に止縁C15を取り付けてください。
- ・部材同士の重なり部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

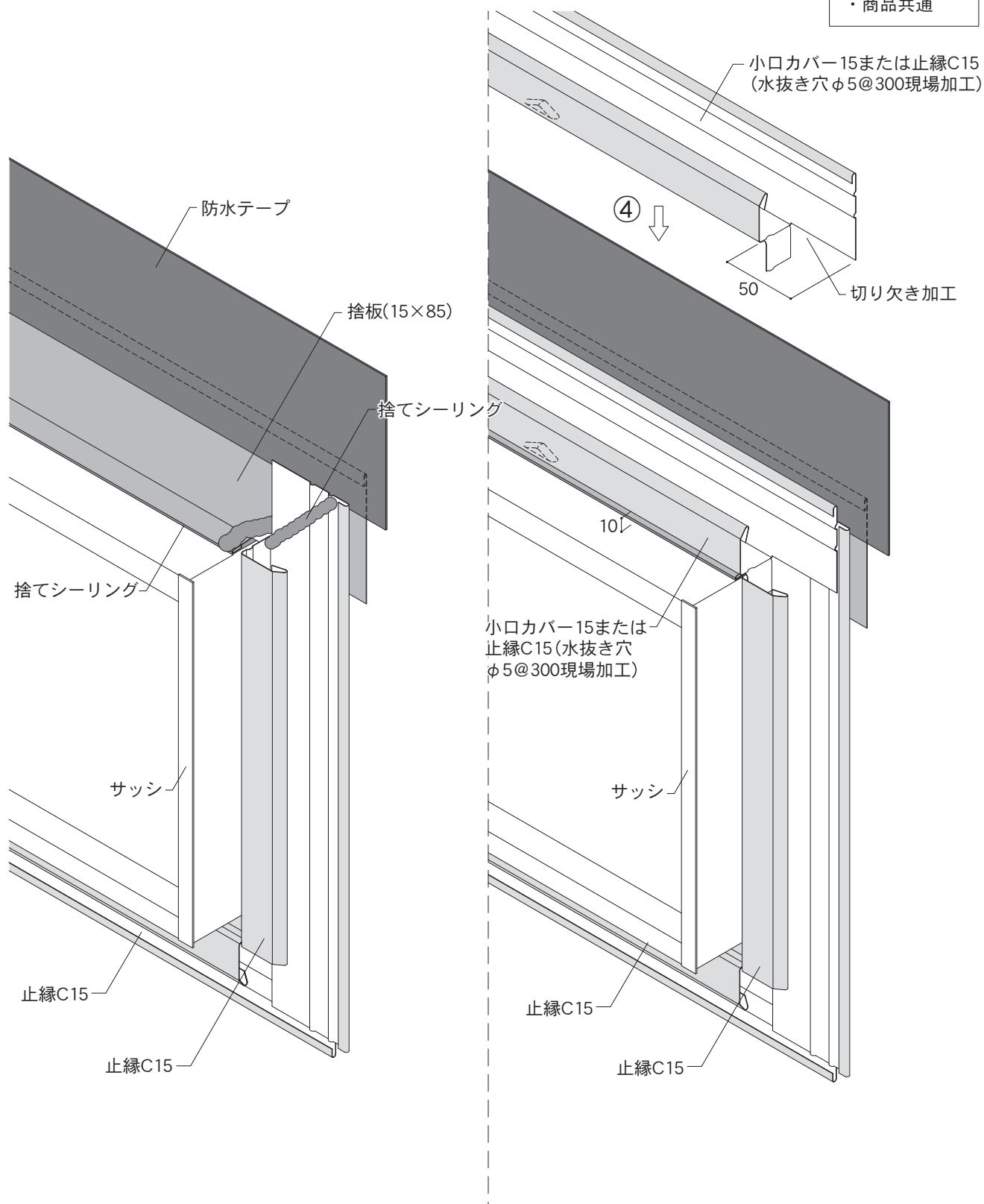
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナークャップを施工する場合 (2/4)

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。
- ・部材同士の重なる部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品
・商品共通



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

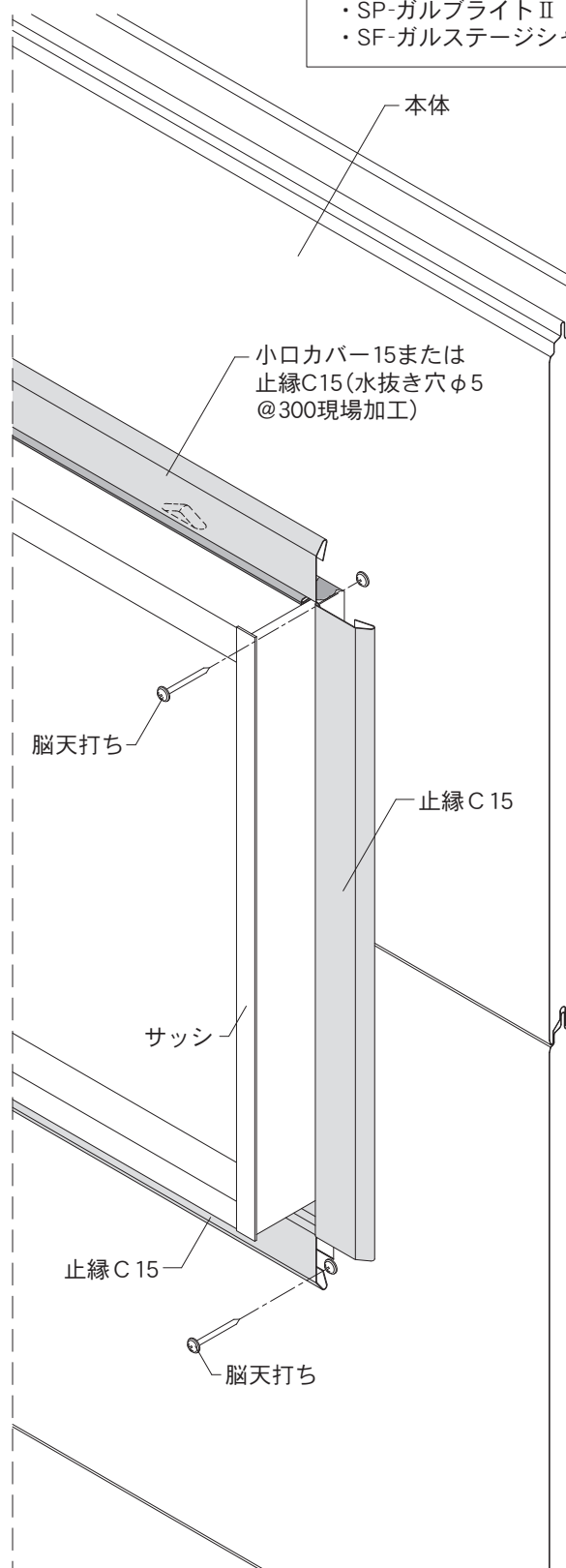
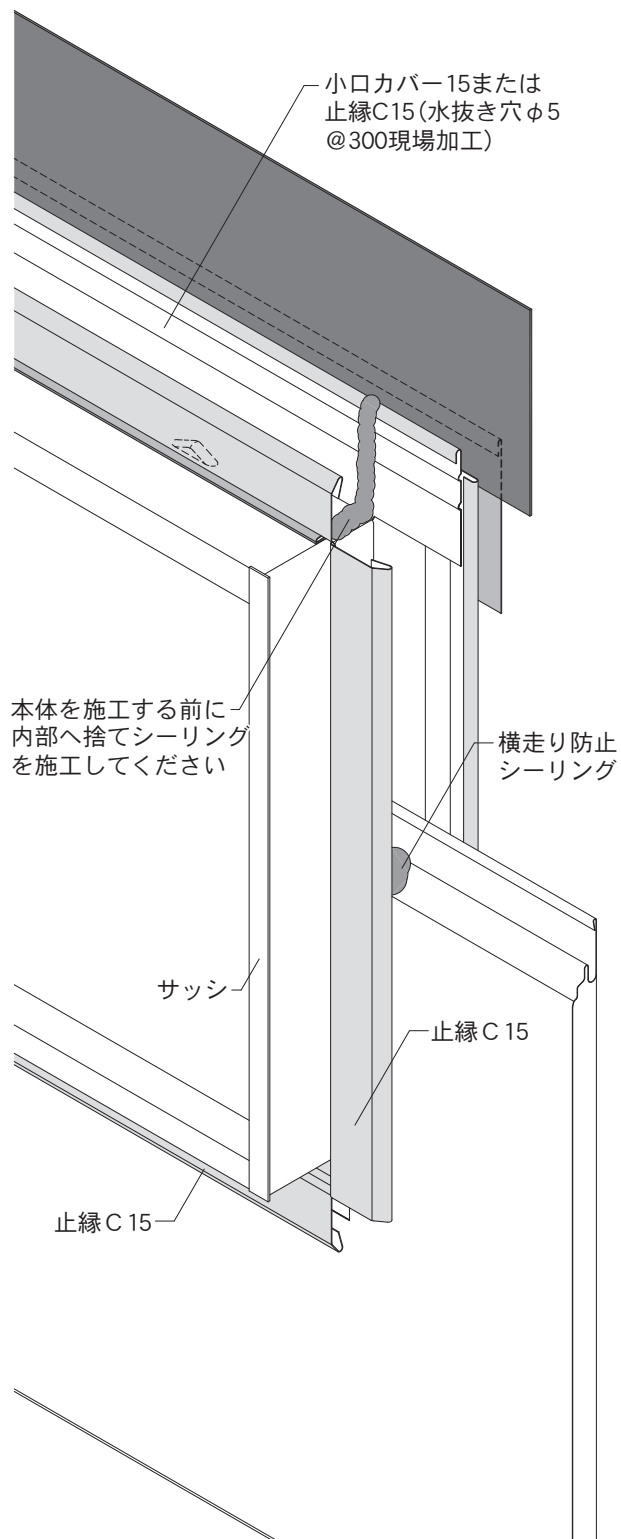
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (3/4)

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー15(止縁C15)の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ・ 開口部左右の本体にも1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板(15×85)

本頁説明商品
・ SP-ガルブライトⅡ
・ SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

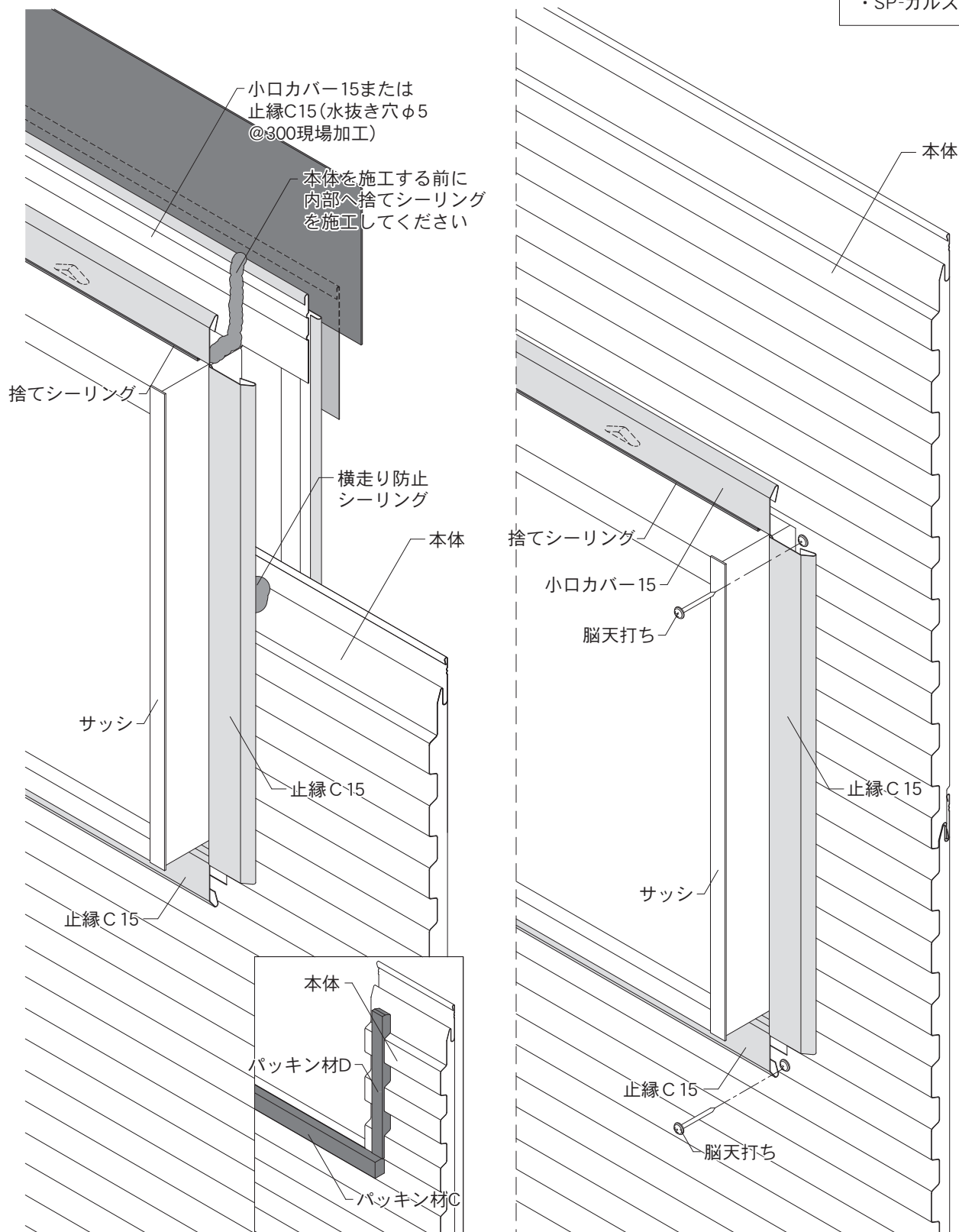
F. 開口部(1)小口カバー＋止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (3/4)

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ・ 開口部左右に施工する本体には、パッキン材Dを貼り付けて、本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨て板（15×85）・パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

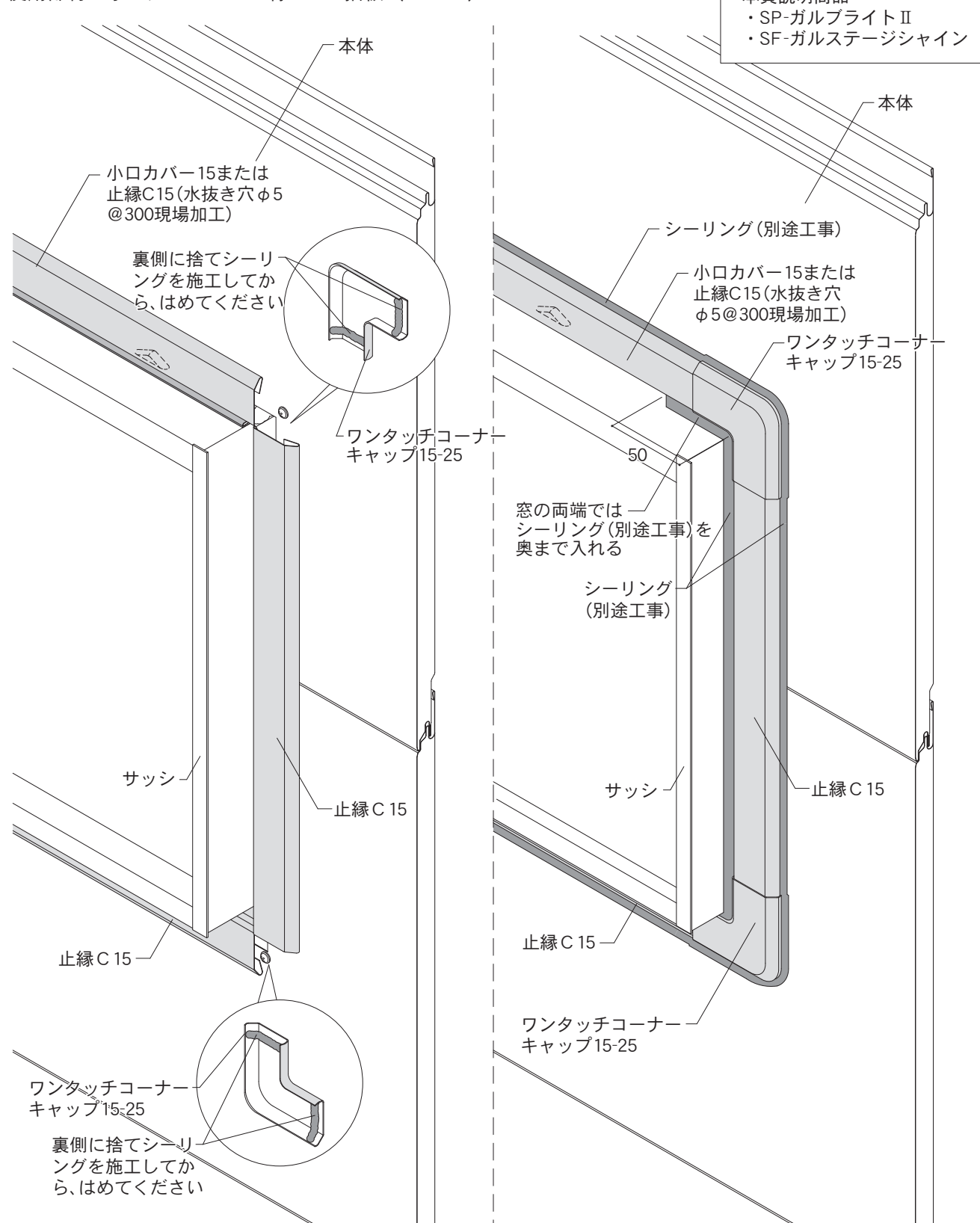
単位：mm

F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (4/4)

- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の裏側に、捨てシーリングを施工してからはめてください。
- ・部材と本体の間に、シーリング(別途工事)を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング(別途工事)を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板(15×85)



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

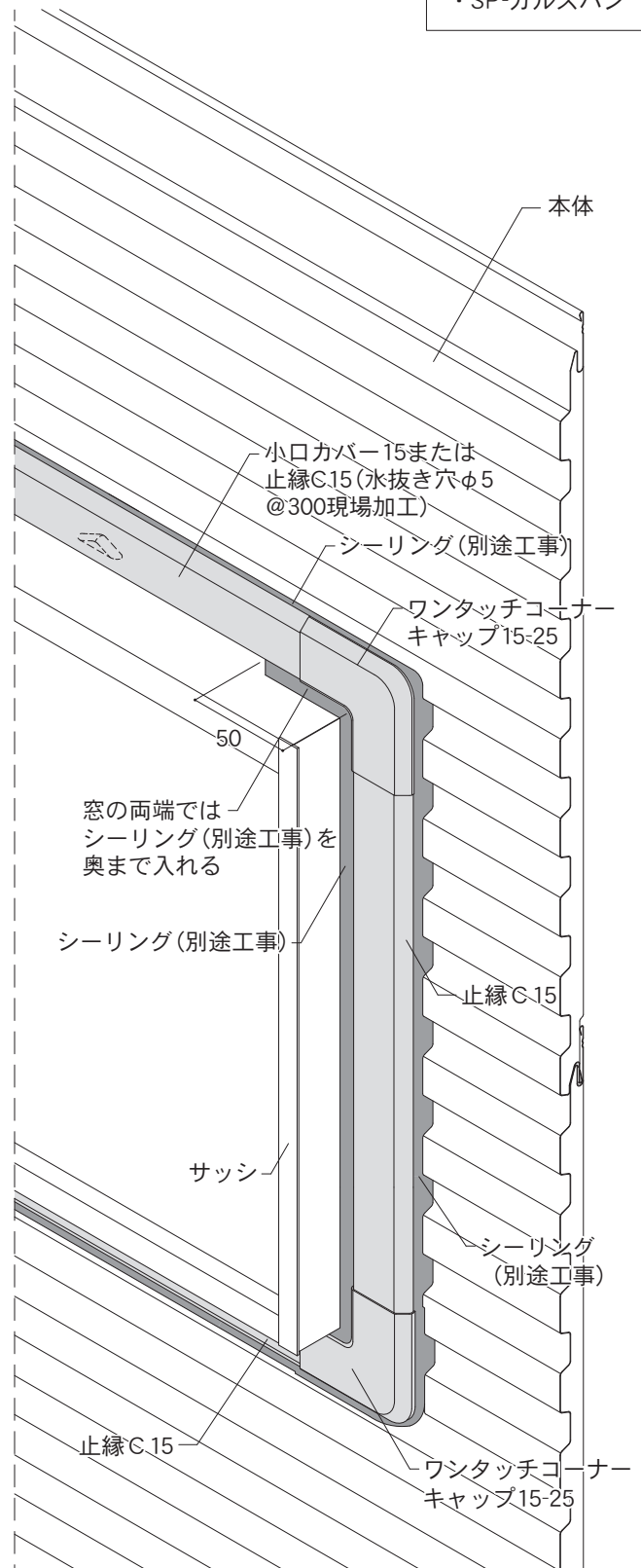
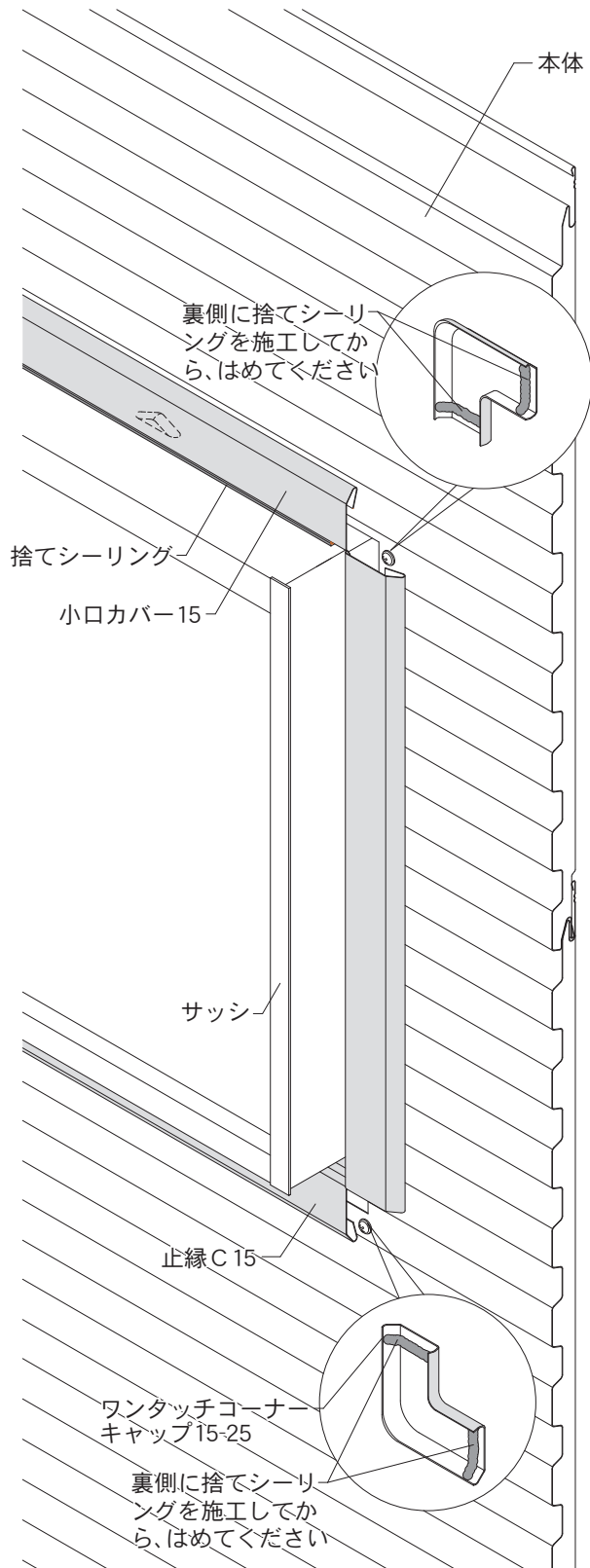
F. 開口部(1)小口カバー＋止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (4/4)

- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の裏側に、捨てシーリングを施工してからはめてください。
- ・部材と本体の間に、シーリング（別途工事）を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

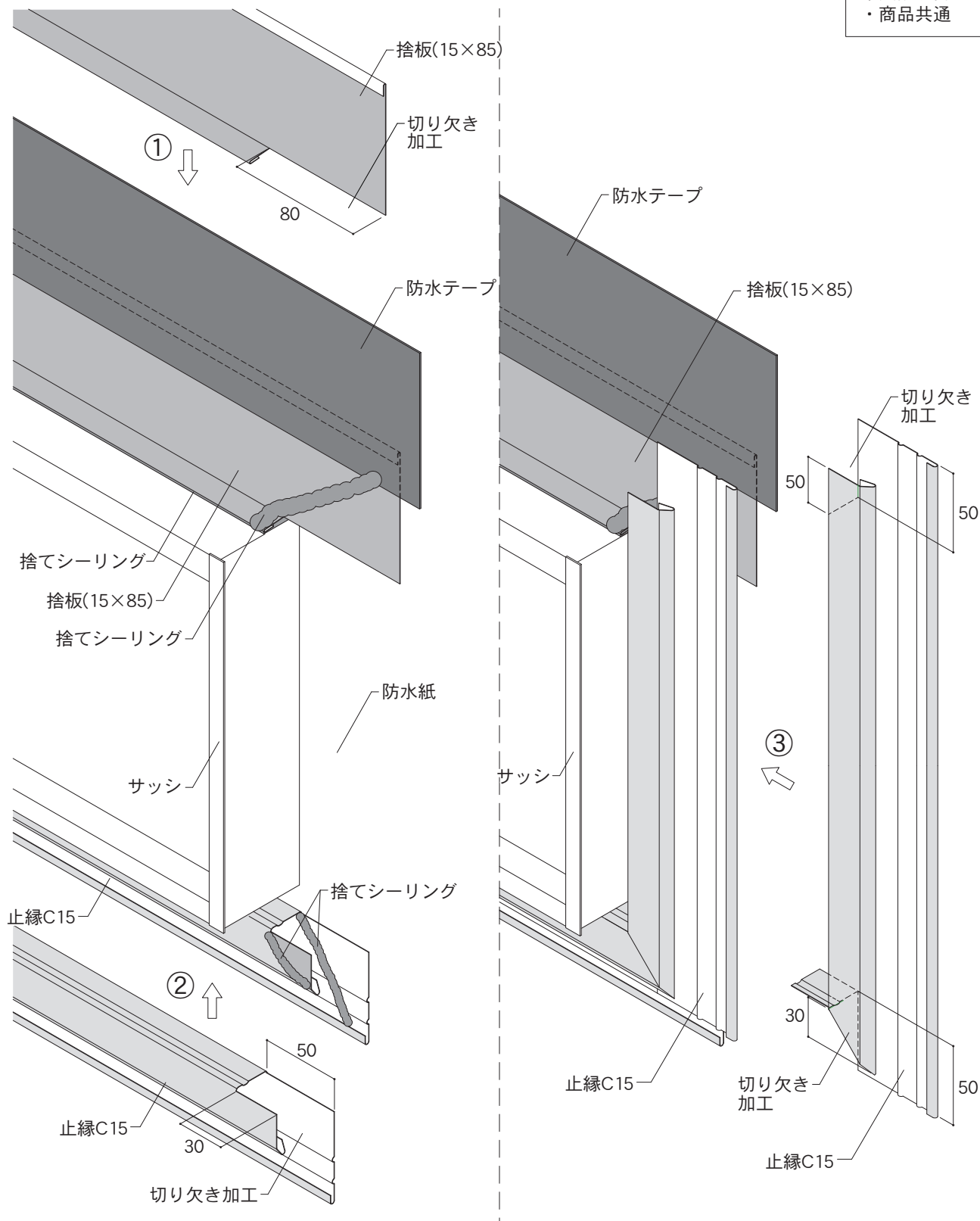
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部を加工する場合 (1/3)

- ①開口部上に捨板(15×85)を施工し、防水テープを図の位置に施工してください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。
 - ②開口部下に止縁C15を取り付けてください。
 - ③開口部左右に止縁C15を取り付けてください。
- ・部材同士の重なり部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

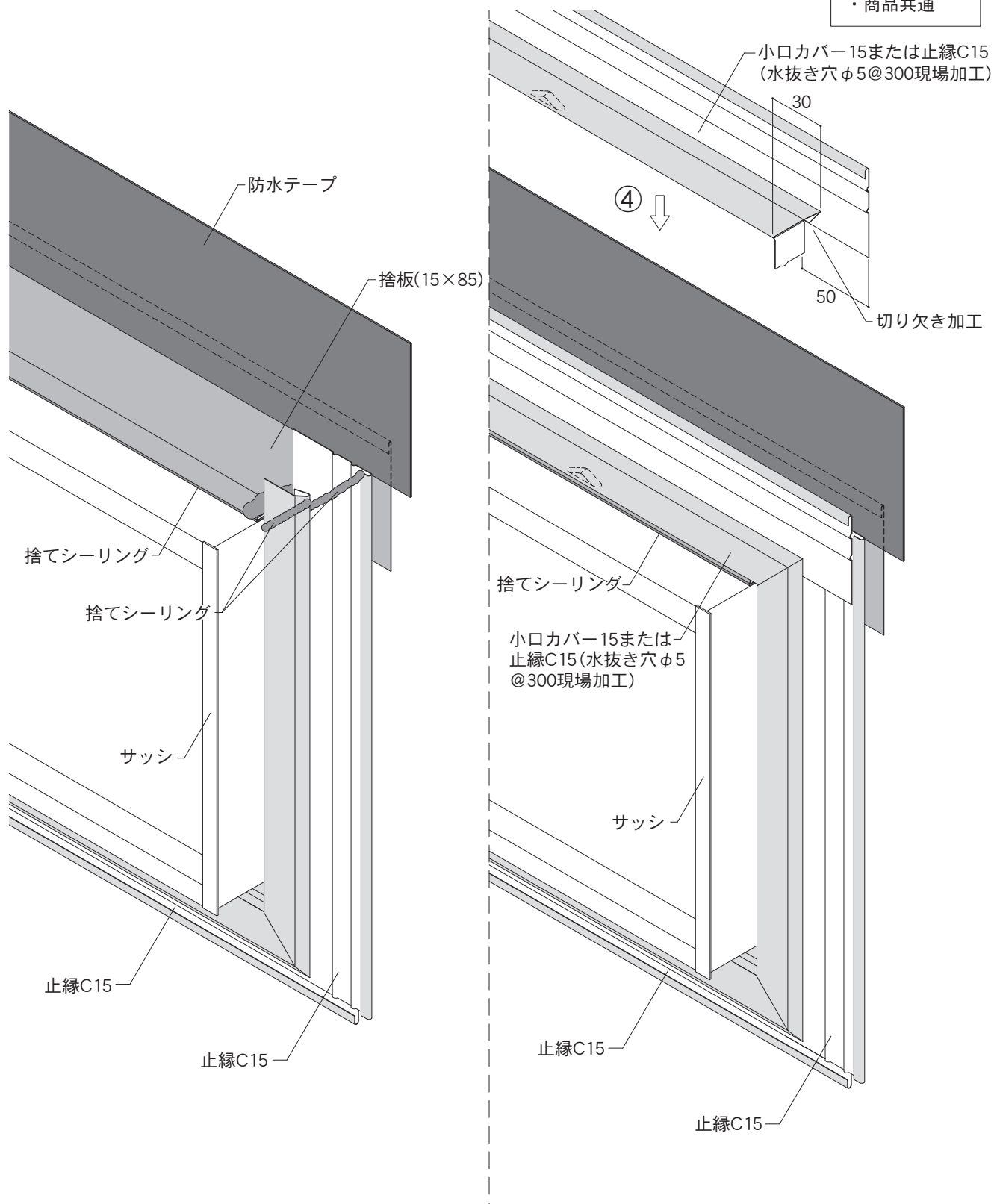
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部を加工する場合 (2/3)

- ④開口部上には、小口カバー 15または止縁C15 (水抜き穴φ5@300現場加工) の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。
- ・部材同士の重なる部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨て板 (15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

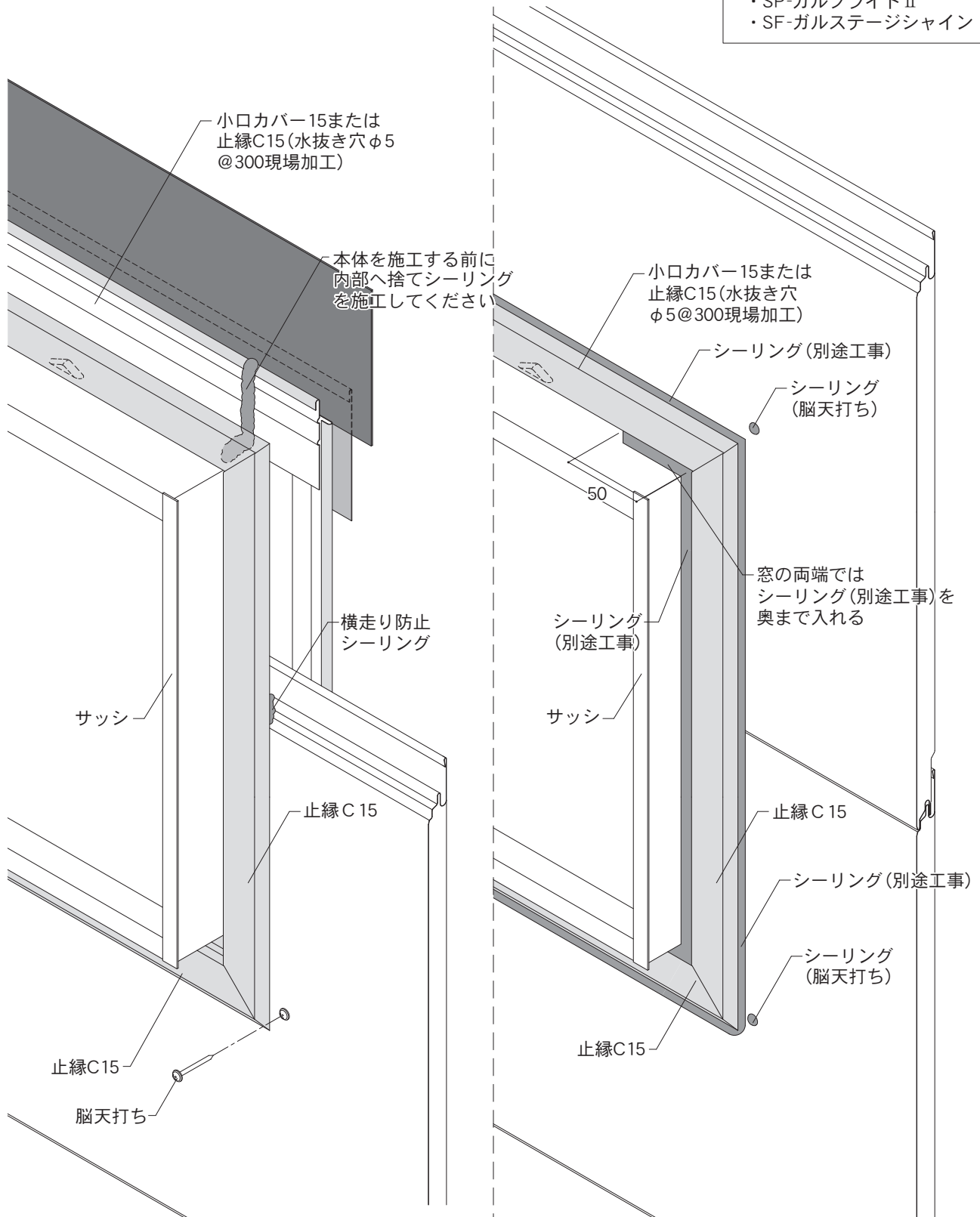
隅角部を加工する場合 (3/3)

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー 15 (止縁C15) の左右両端の内部には捨てシーリングを施工してください。
- ・ 本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ 開口部上では、小口カバー 15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング (別途工事) を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨板 (15×85)

本頁説明商品

- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

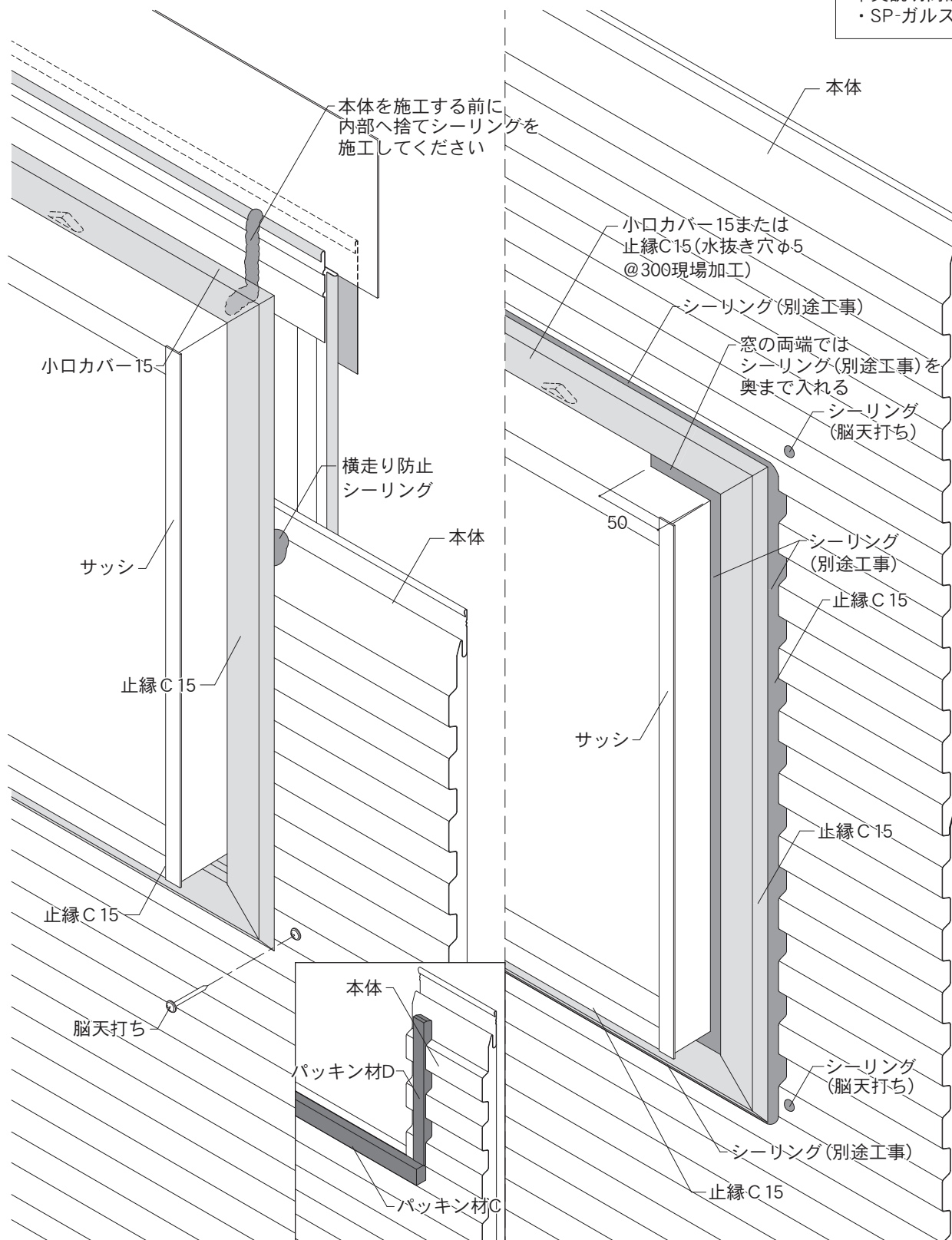
F. 開口部（1）小口カバー＋止縁（1部材）仕様

隅角部を加工する場合（3/3）

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー 15（止縁C15）の左右両端の内部には捨てシーリングを施工してください。
- ・ 本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ 開口部左右に施工する本体には、パッキン材Dを貼り付けてください。
- ・ 開口部上では、小口カバー 15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板（15×85）・パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

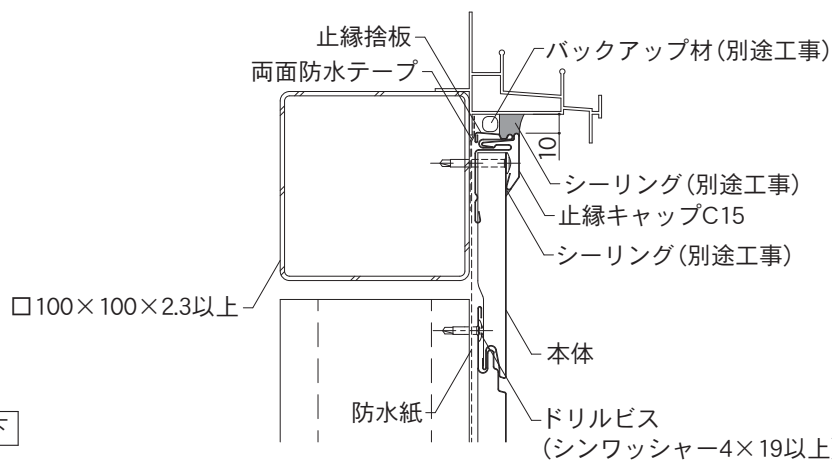
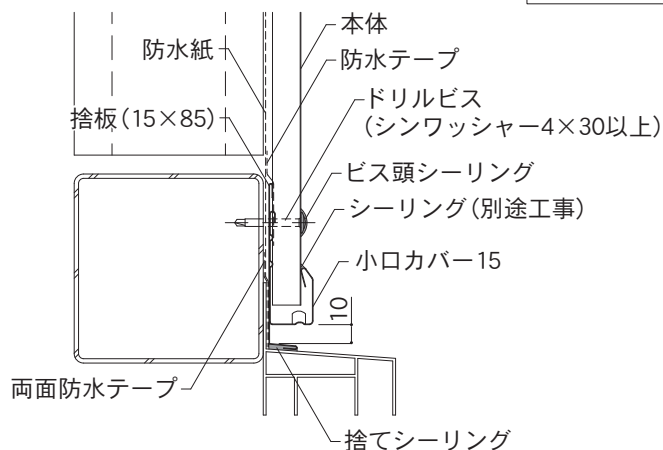
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

- ・止縁C15を開口部上に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。
- ・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・捨板(15×85)・止縁キャップC15・止縁捨板

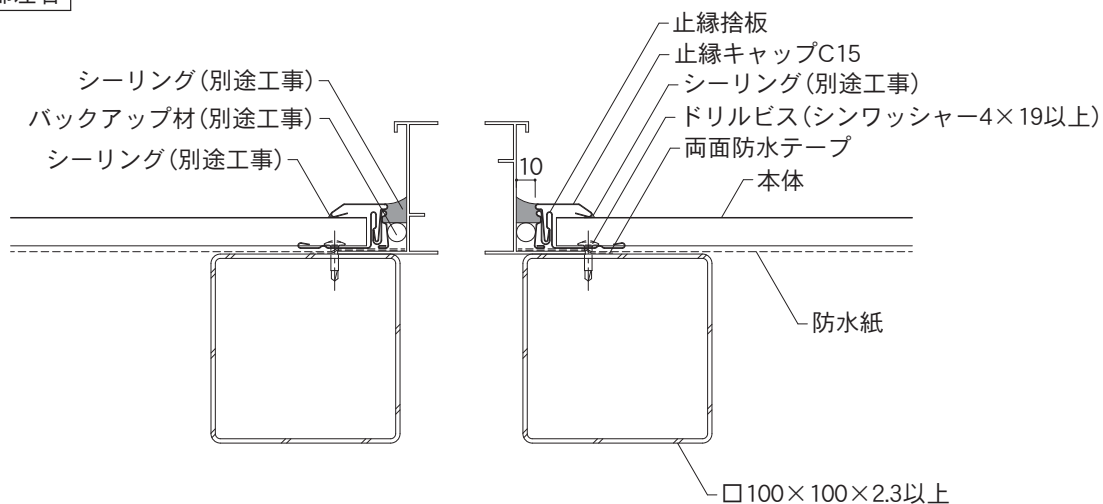
本頁説明商品
・SP-ガルブライトⅡ
・SF-ガルステージシャイン

開口部上



開口部下

開口部左右



6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

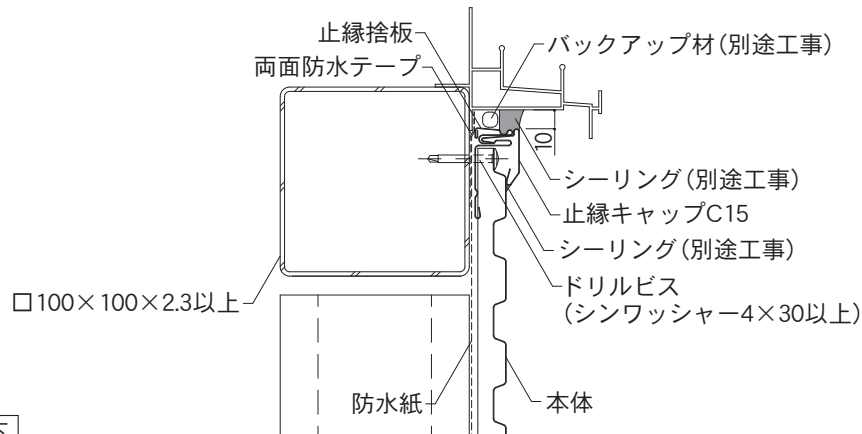
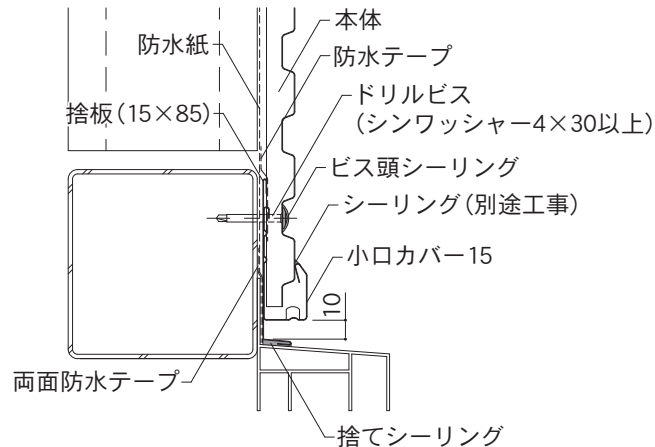
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

- ・止縁C15をサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。
- ・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・捨板(15×85)・止縁キャップC15・止縁捨板・パッキン材D

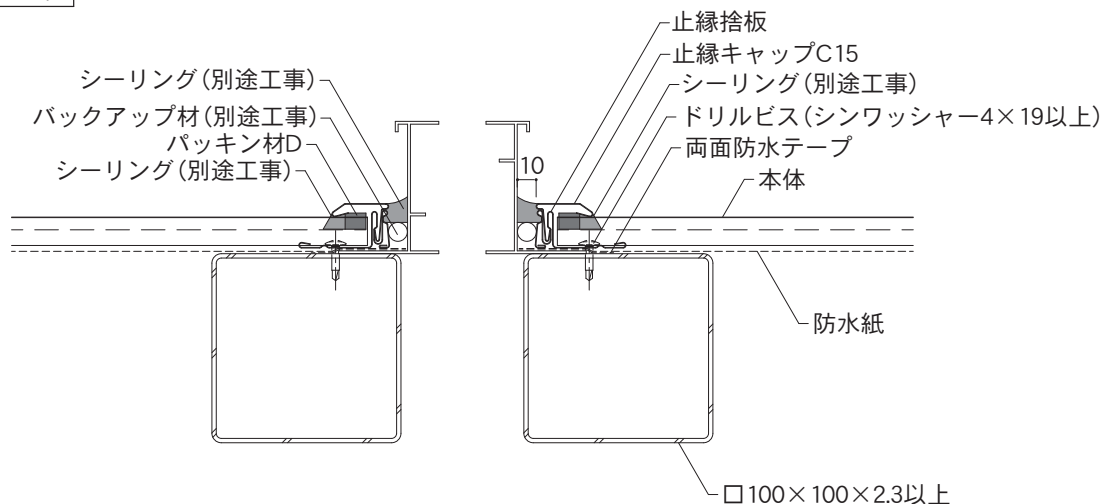
本頁説明商品
・SP-ガルスパン

開口部上



開口部下

開口部左右



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

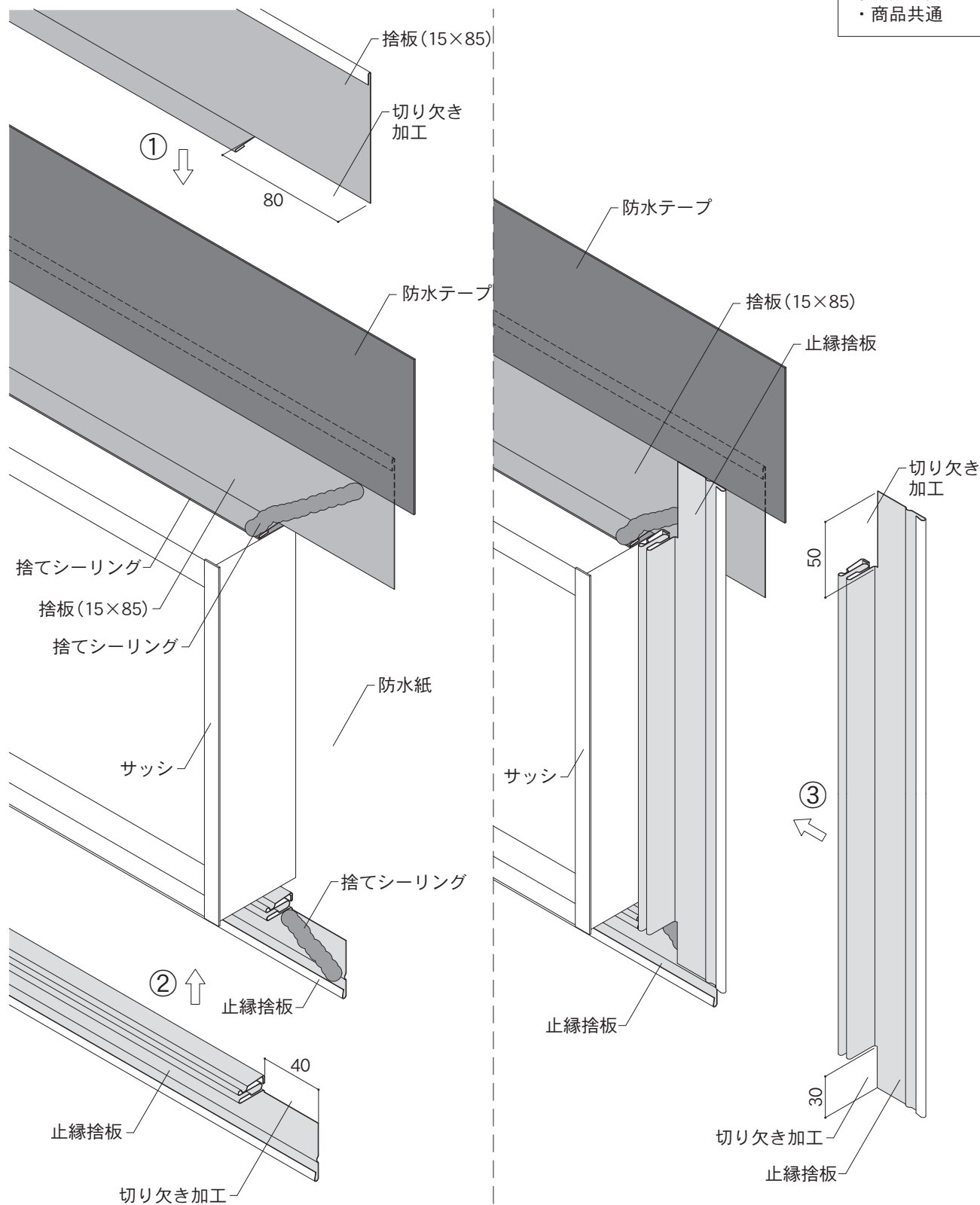
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナークリップを施工する場合（1/4）

- ① 開口部上に捨板（15×85）を取り付けてください。捨板（15×85）とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。捨板（15×85）の上部は、防水テープを図の位置に施工して防水紙に貼り付けてください。
- ② 開口部下に止縁捨板を取り付けてください。
- ③ 開口部左右に止縁捨板を取り付けてください。
・部材同士の重なり位置には捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

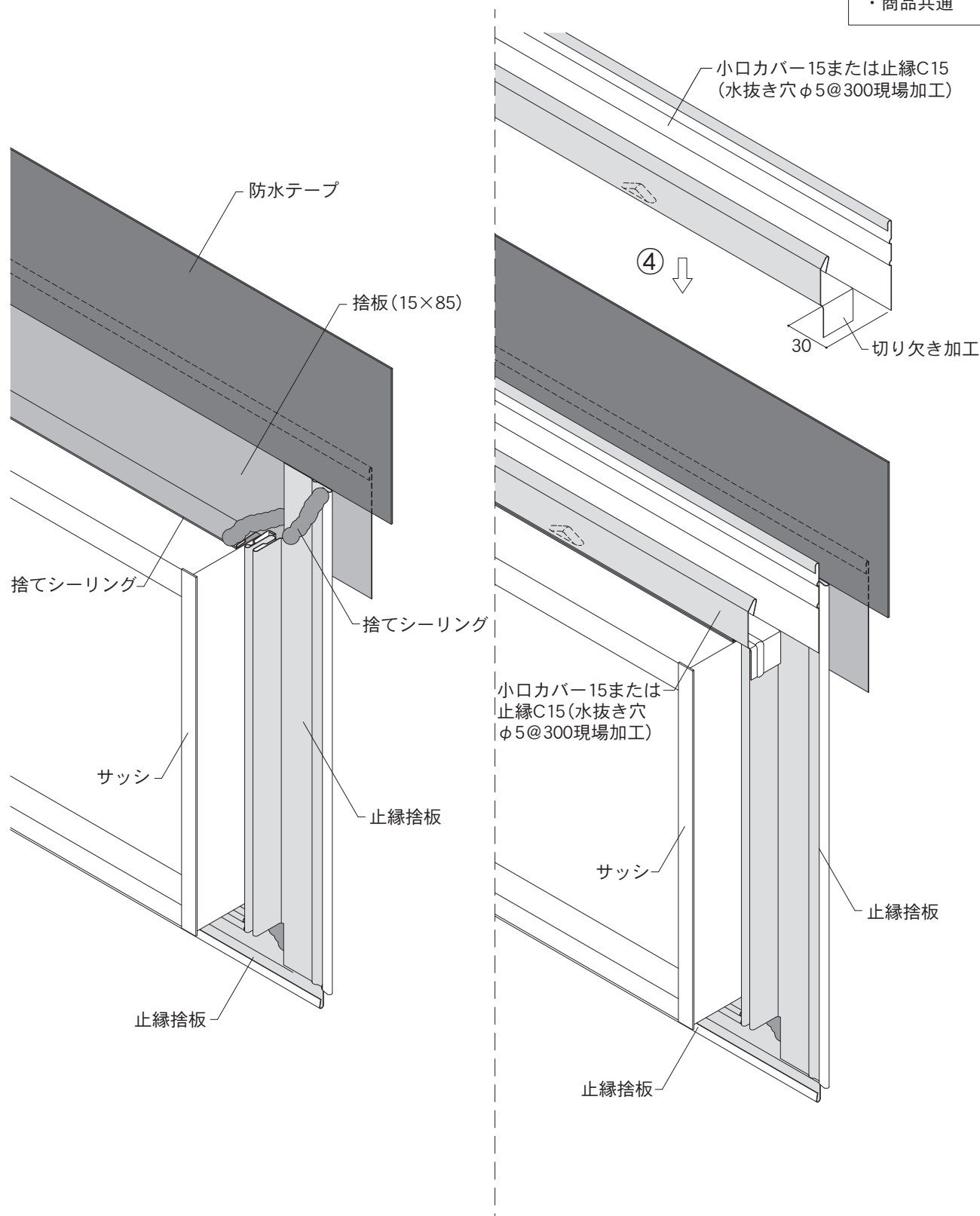
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（2/4）

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。
- ・部材同士の重なり位置には捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

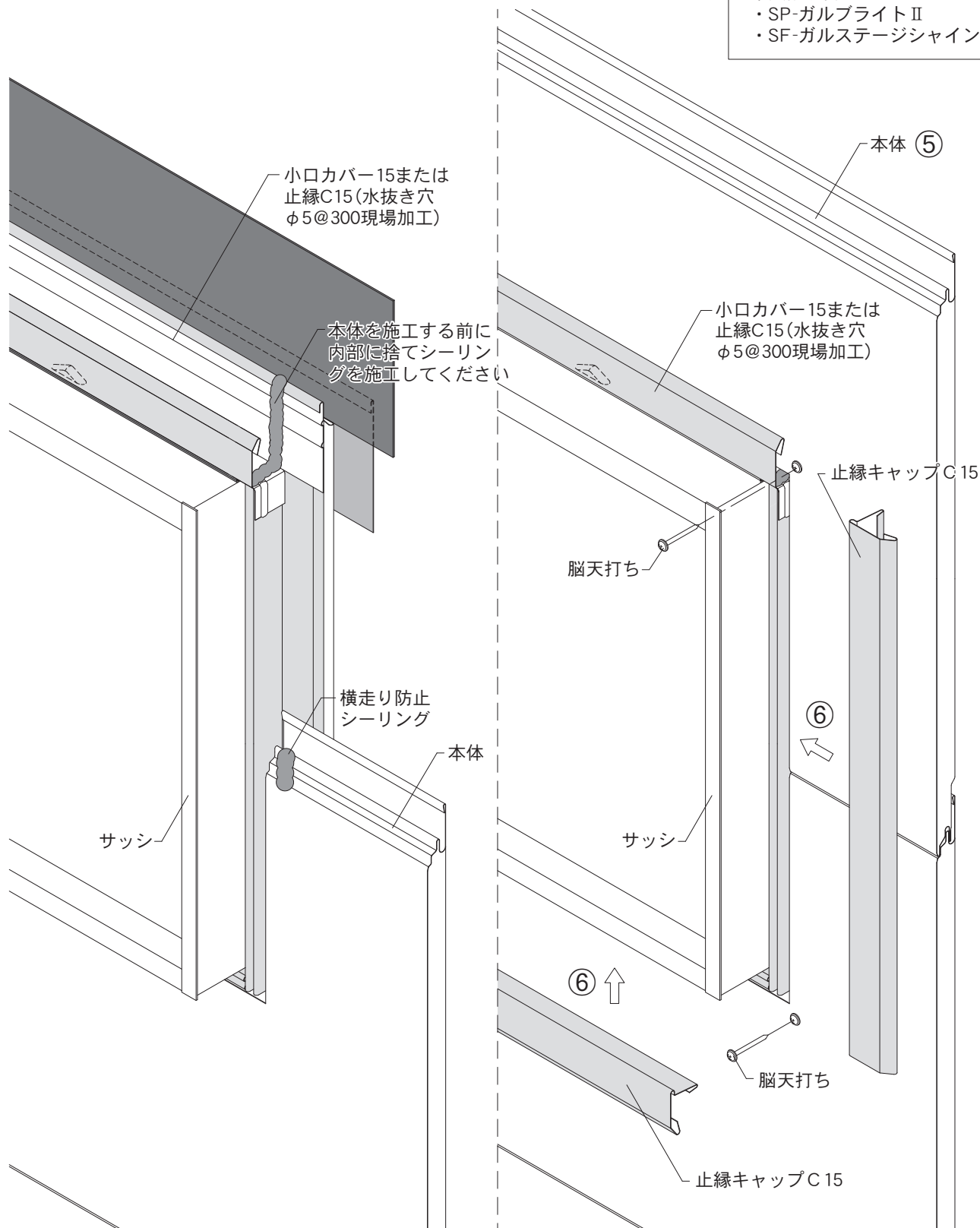
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（3/4）

- ・小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ⑤ 本体を施工してください。
- ・開口部左右の本体にも1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。
- ⑥ 開口部左右および開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品
・SP-ガルブライトⅡ
・SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

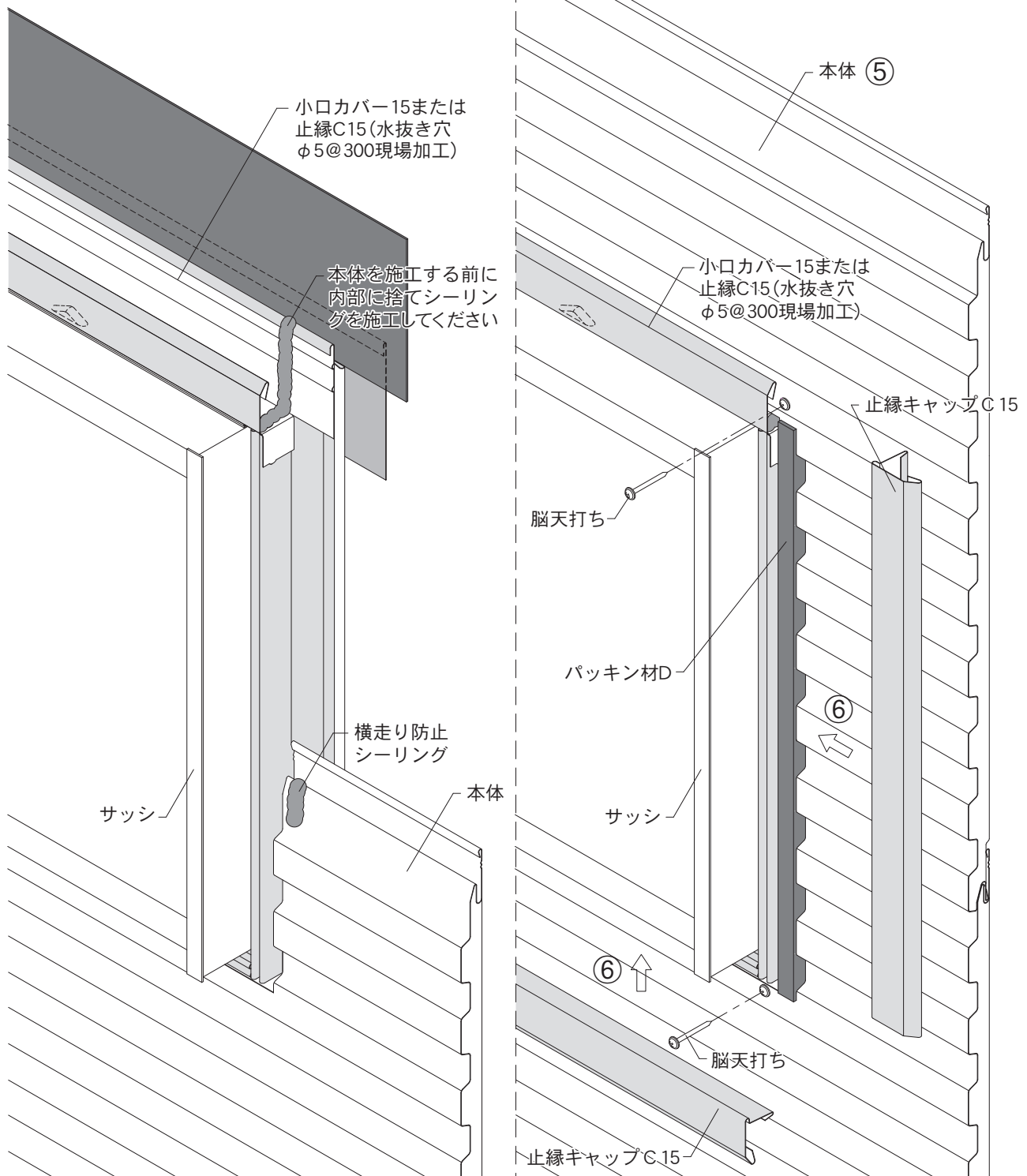
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（3/4）

- ・小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ⑤ 本体を施工してください。
- ・開口部左右の本体にも1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。
- ⑥ 開口部左右および開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。
- ・開口部下が本体の凹部と重なる場合は、パッキン材Cを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

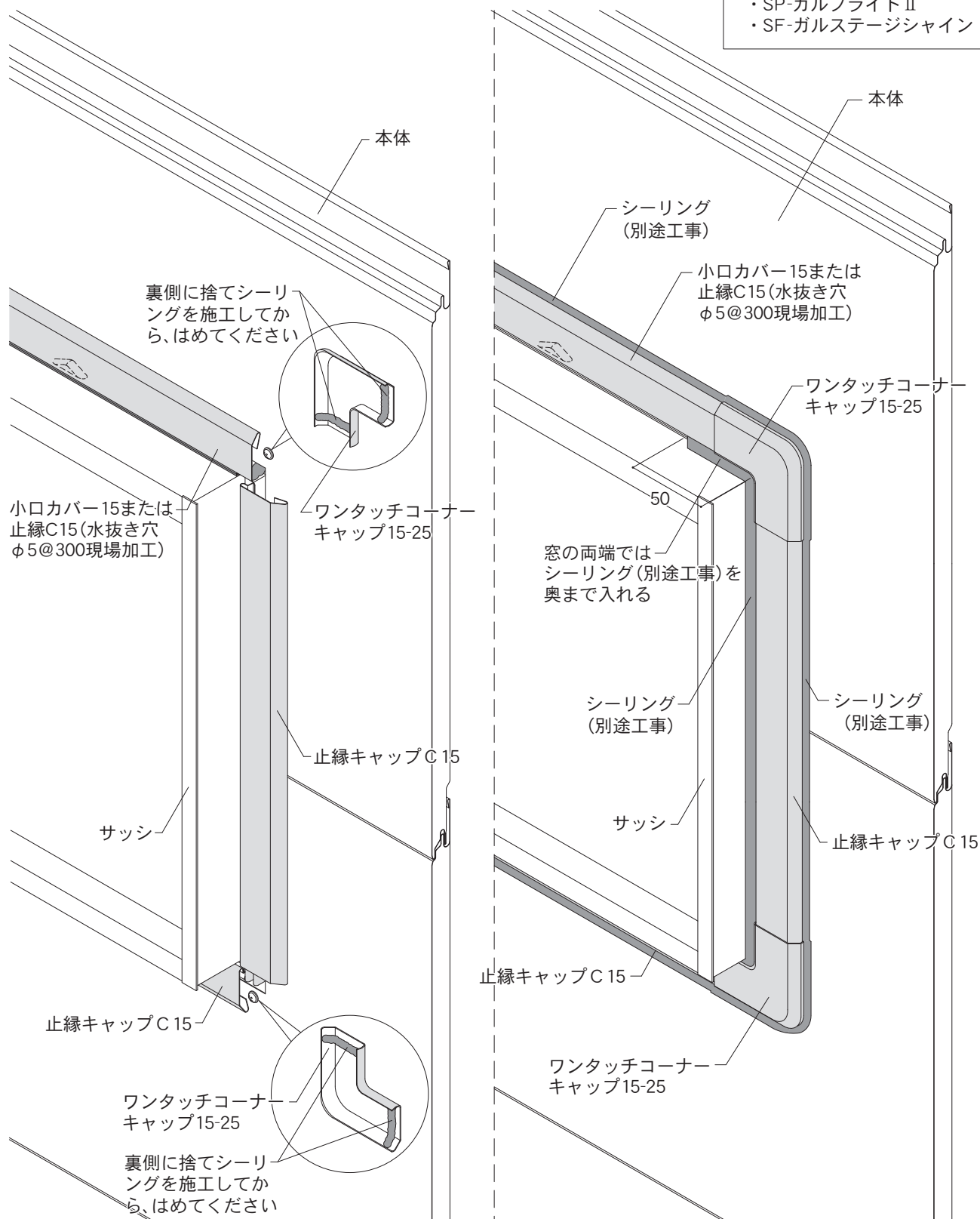
隅角部にコーナーキャップを施工する場合（4/4）

- ・捨てシーリングを施工してから、ワンタッチコーナーキャップ15-25を施工してください。
- ・部材と本体の間に、シーリング（別途工事）を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品

- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

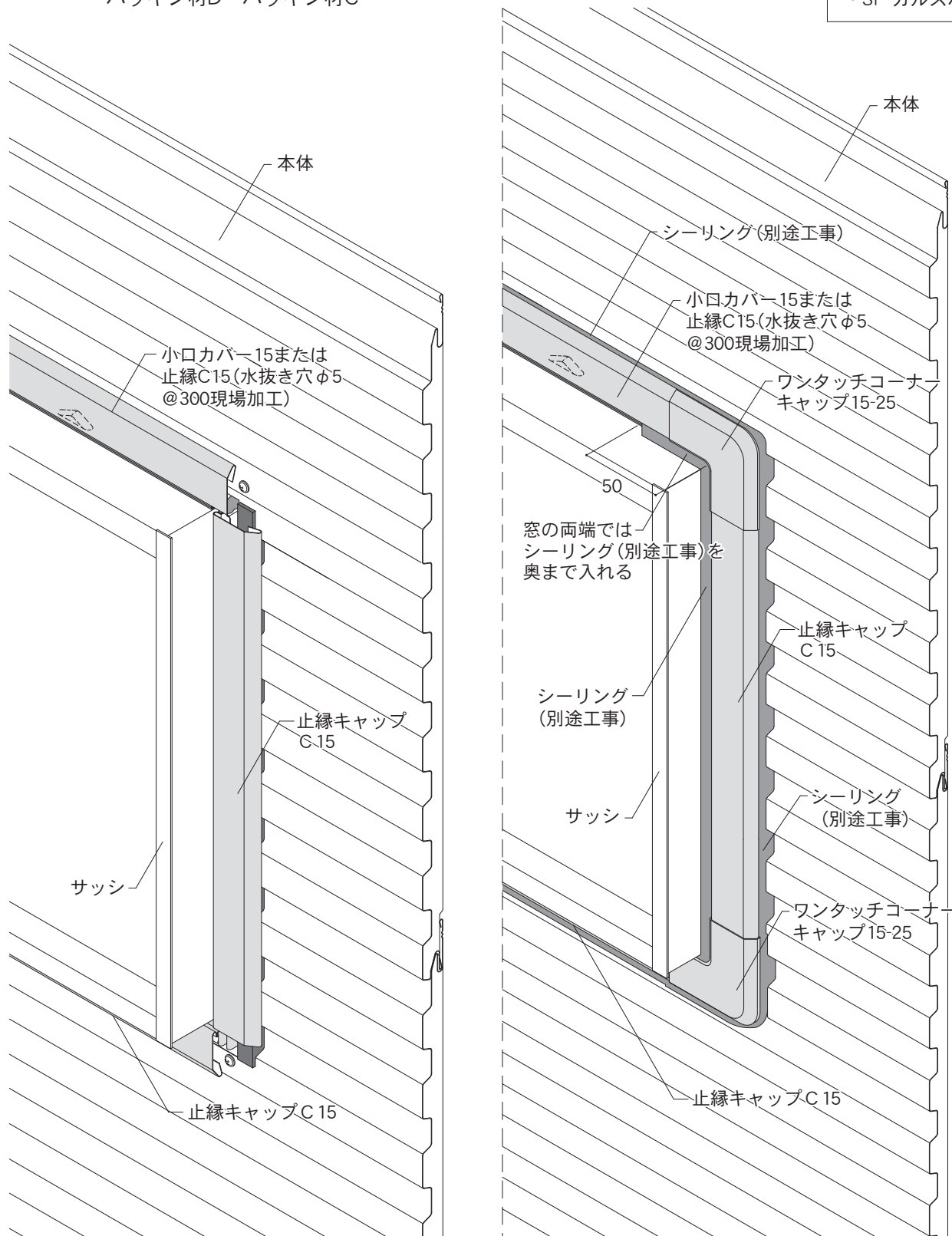
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（4/4）

- ・捨てシーリングを施工してから、ワンタッチコーナーキャップ15-25を施工してください。
- ・部材と本体の間に、シーリング（別途工事）を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

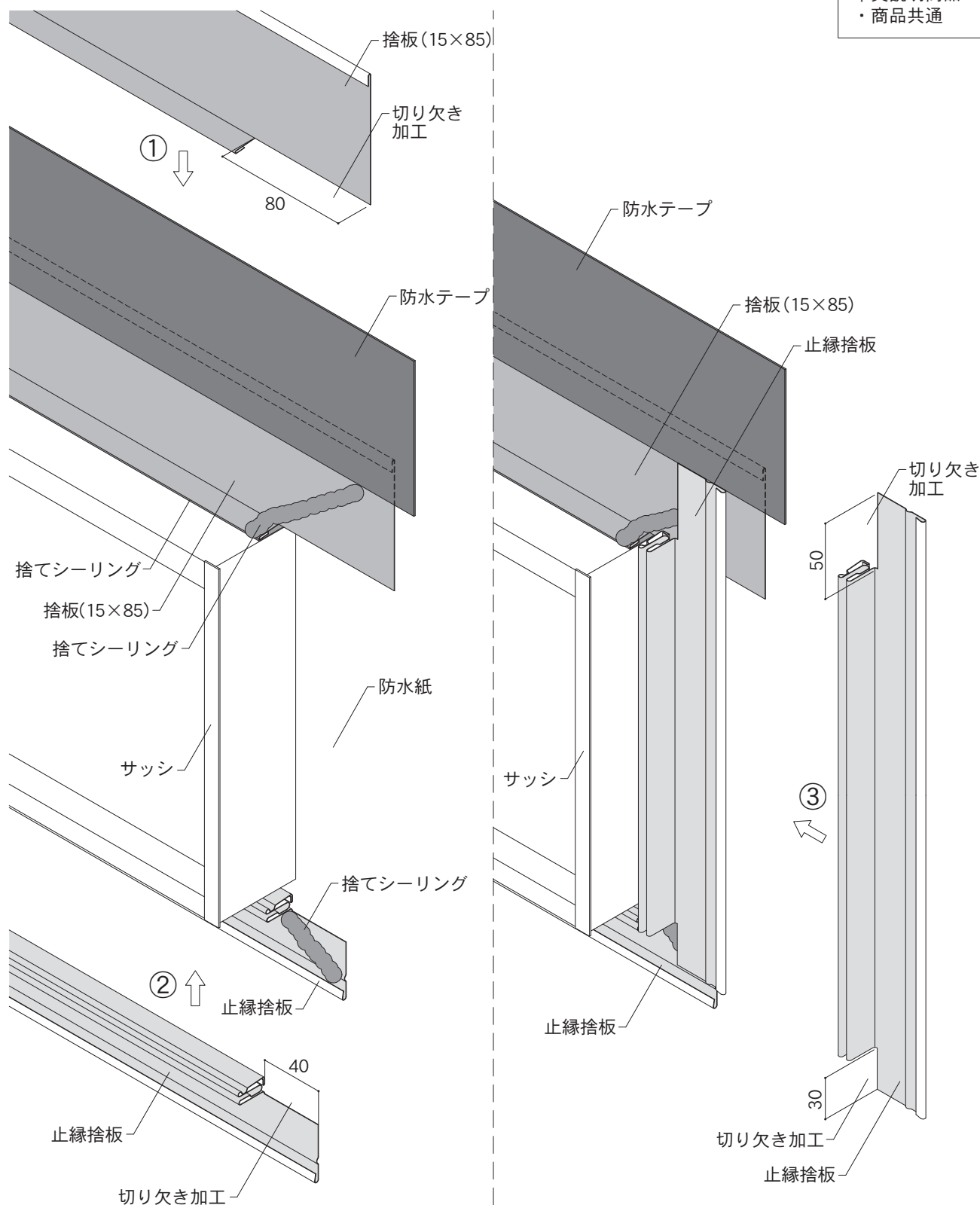
F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

隅角部を加工する場合 (1/4)

- ① 開口部上に捨板(15×85)を施工し、防水テープを図の位置に施工してください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。
- ② 開口部下に止縁捨板を取り付けてください。
- ③ 開口部左右に止縁捨板を取り付けてください。
・部材同士の重なり位置には捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁C15・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

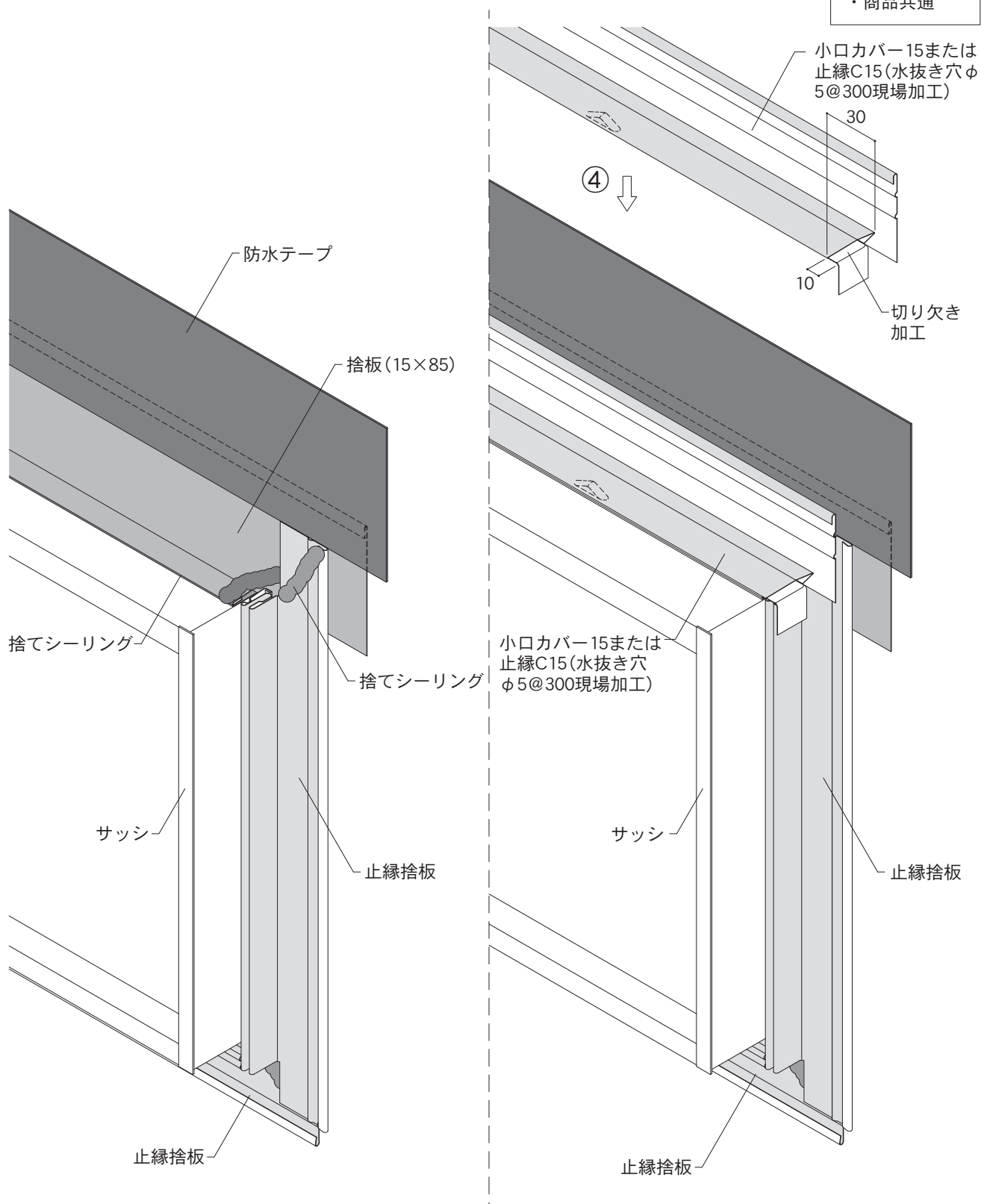
F. 開口部(2) 小口カバー+止縁(2部材)仕様

隅角部を加工する場合 (2/4)

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。
- ・部材同士の重なる部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品
・商品共通



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

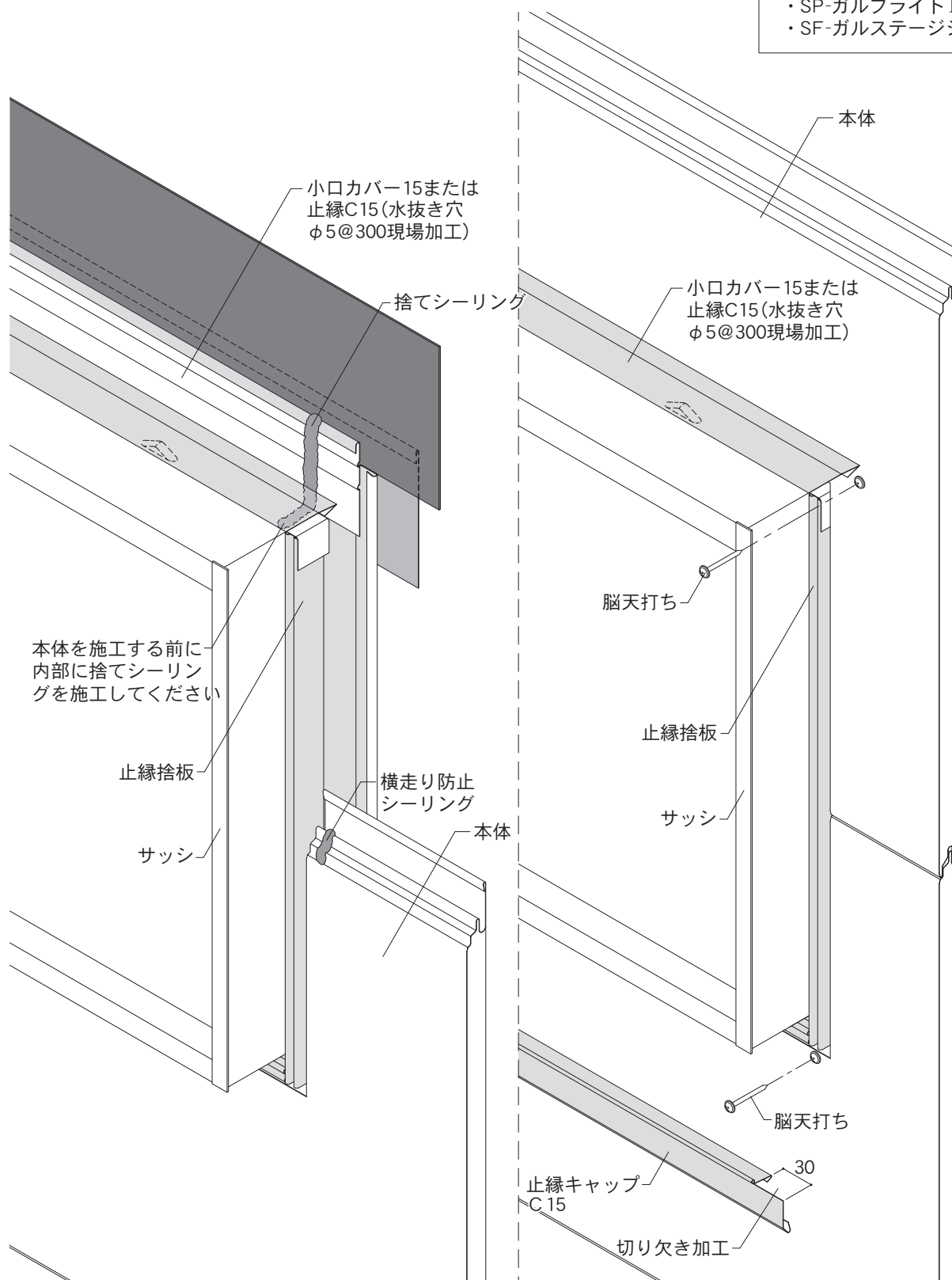
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部を加工する場合（3/4）

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には捨てシーリングを施工してください。
- ・ 本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ 開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品
・ SP-ガルブライトⅡ
・ SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

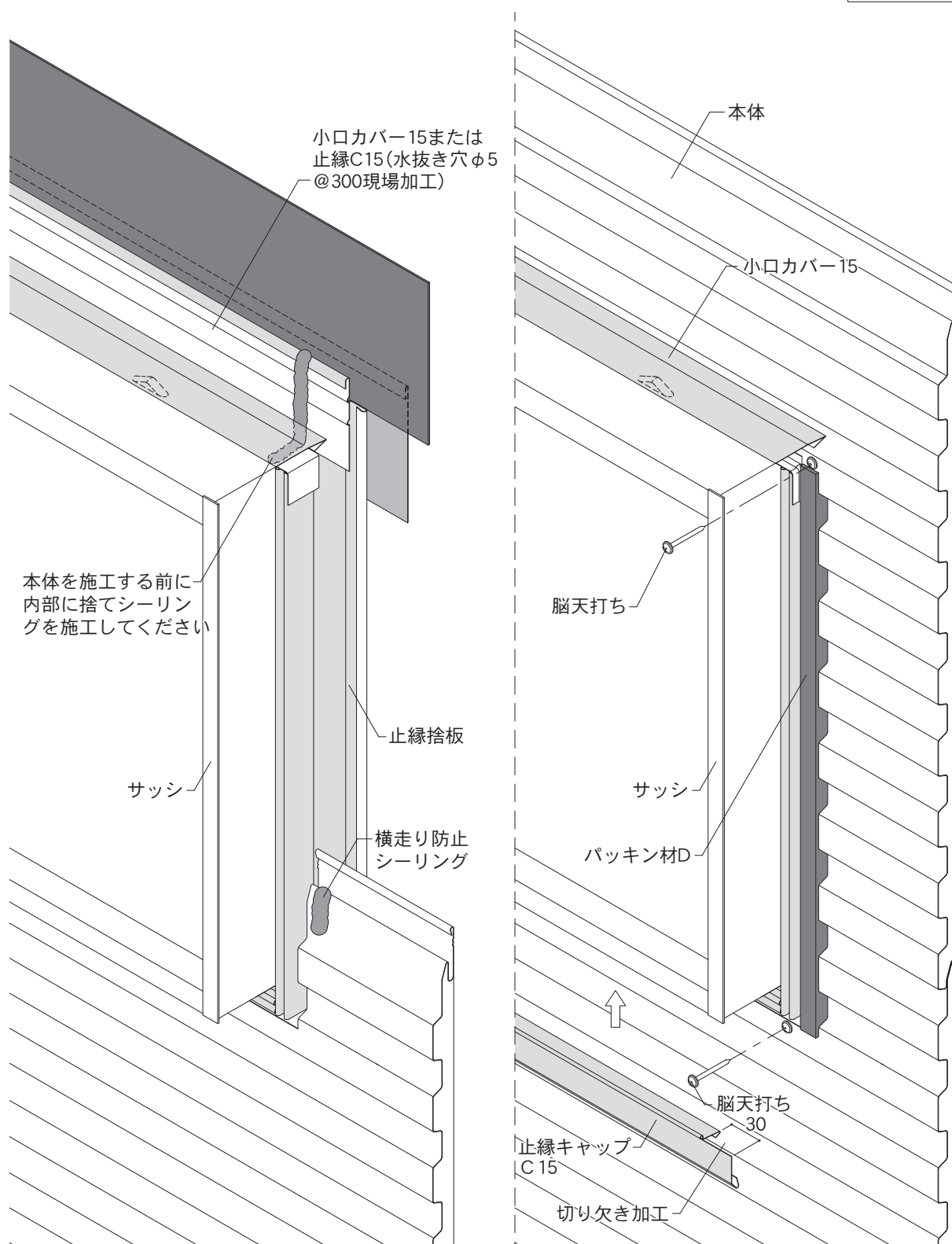
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部を加工する場合（3/4）

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には捨てシーリングを施工してください。
- ・ 本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ 開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

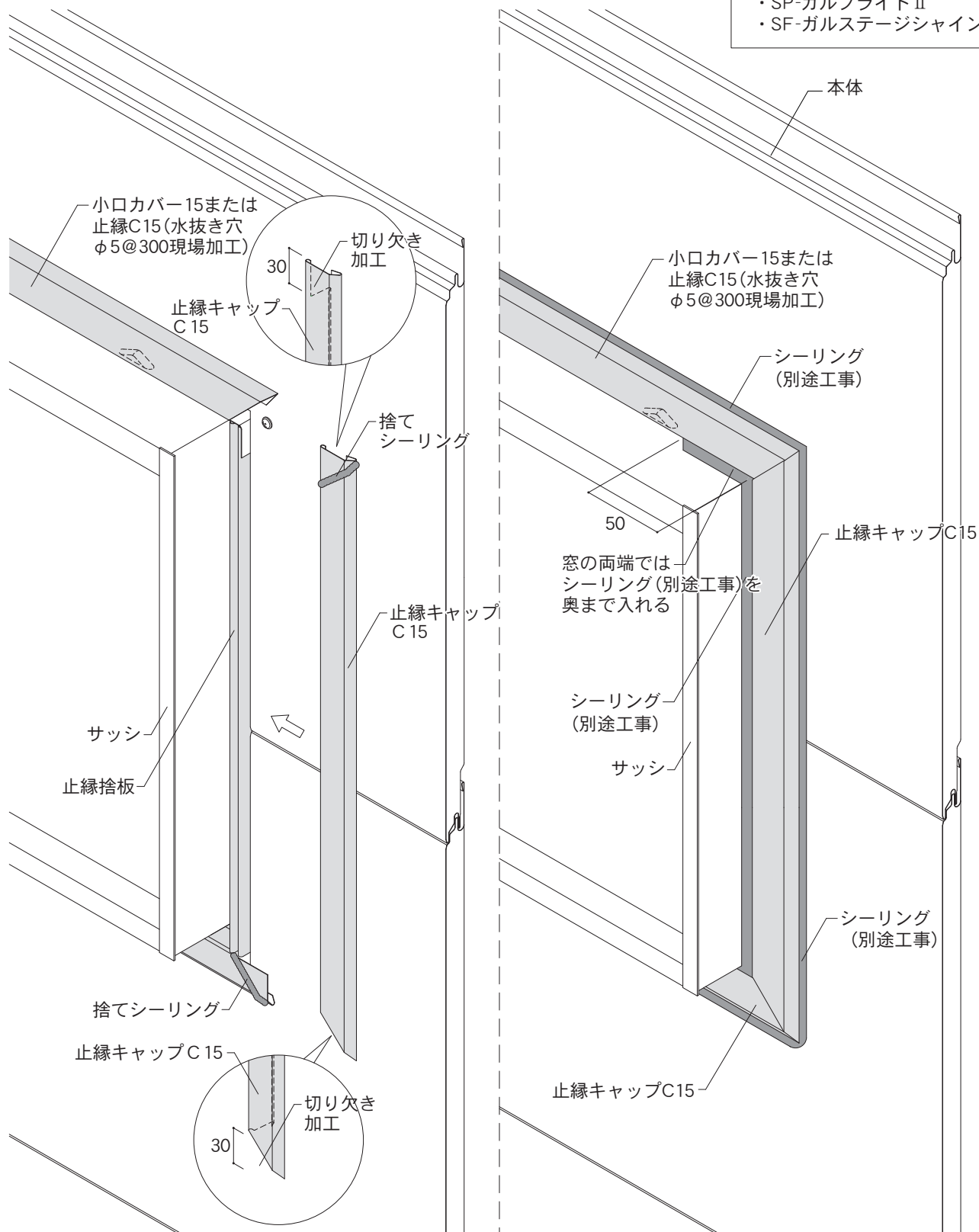
F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

隅角部を加工する場合 (4/4)

- ・開口部左右に、止縁キャップC15を施工してください。
- ・部材同士が重なる箇所には、捨てシーリングを施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

本頁説明商品
・SP-ガルブライトⅡ
・SF-ガルステージシャイン



6

施工 張り

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

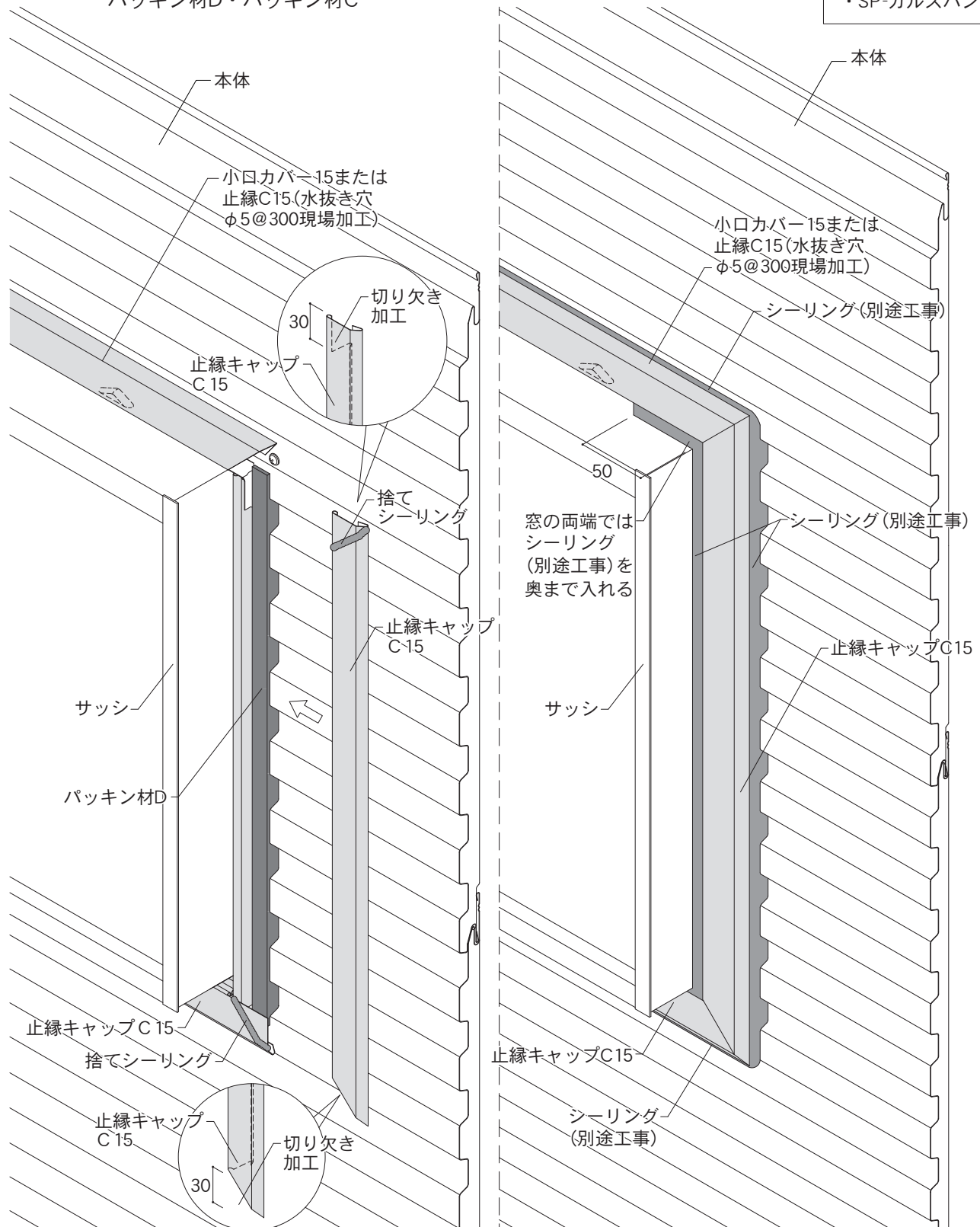
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部を加工する場合（4/4）

- ・開口部左右に、止縁キャップC15を施工してください。
- ・部材同士が重なる箇所には、捨てシーリングを施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



MEMO

6. よこ張りの施工

6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

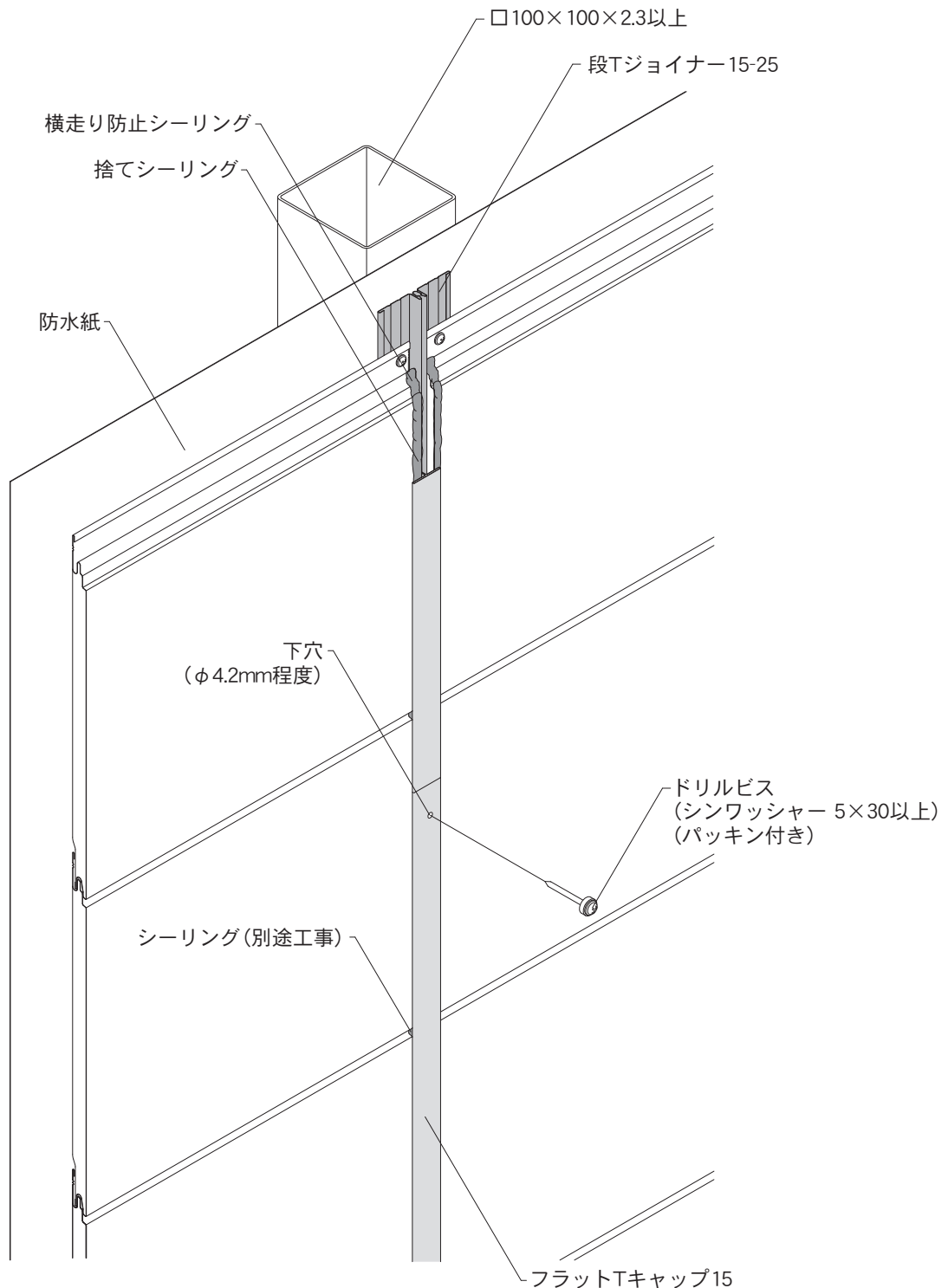
D. 横継ぎ部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・横継ぎ部のたて胴縁には□100×100×2.3以上が必要です。
- ・下地材の位置を確認し、フラットTキャップ15から下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。
下穴を開ける位置は、ジョイント部の重なり代を除いた上端の中央部1箇所とし、段Tジョイナー15-25の中央部の溝を貫通してください。 笠木などのフラットTキャップ15の最上端も留め付けてください。
- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：フラットTキャップ15・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・SP-ガルブライトⅡ
・SF-ガルステージシャイン



6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

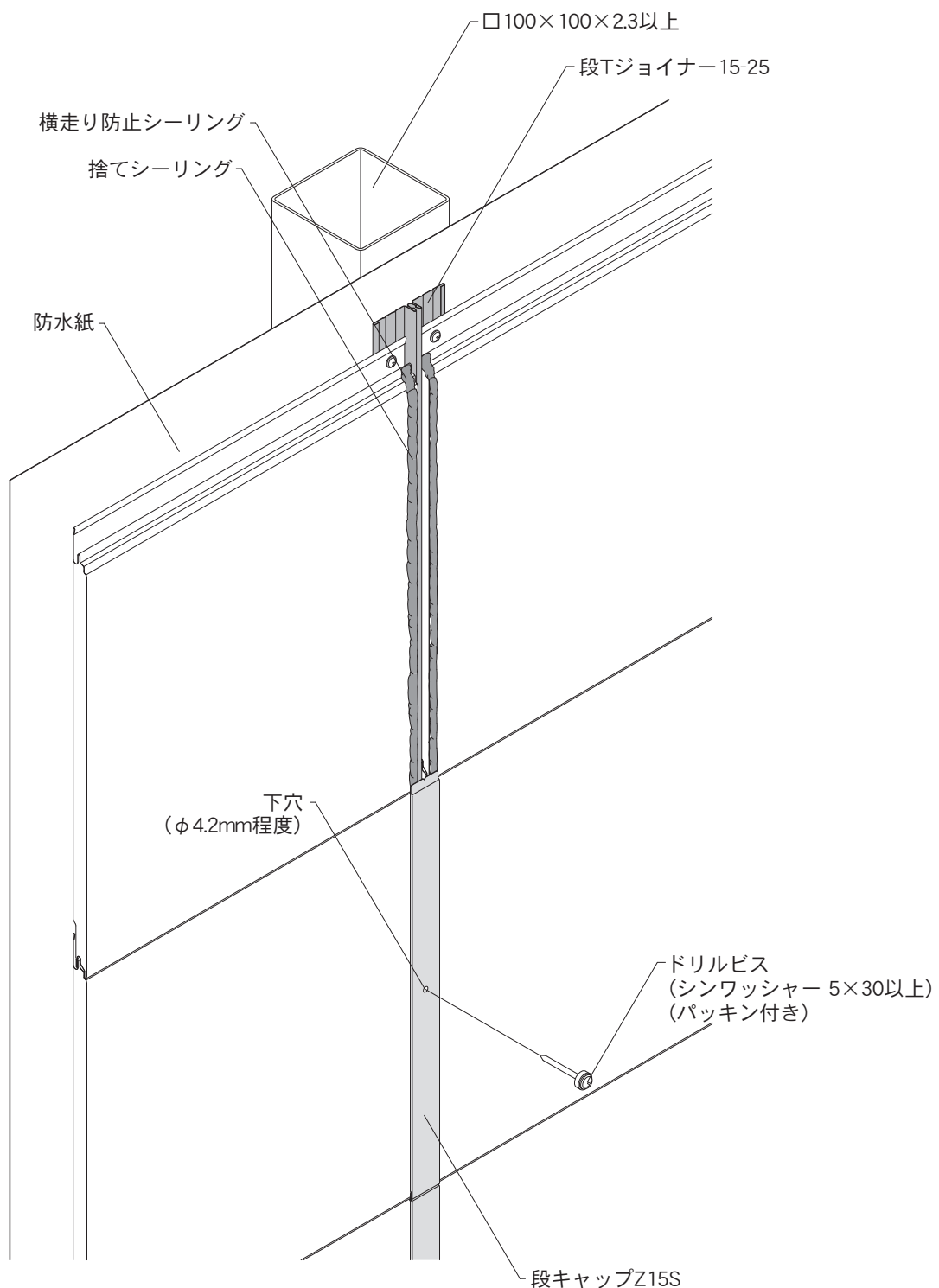
D. 横継ぎ部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・横継ぎ部のたて胴縁には□100×100×2.3以上が必要です。
- ・下地材の位置を確認し、段キャップZ15Sから下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。
下穴を開ける位置は、段キャップZ15Sの中央部1箇所とし、段Tジョイナー15-25の中央部の溝を貫通してください。
笠木などの段キャップZ15Sの最上端も留め付けてください。
- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：段キャップZ15S・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・SF-ガルステージシャイン



6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

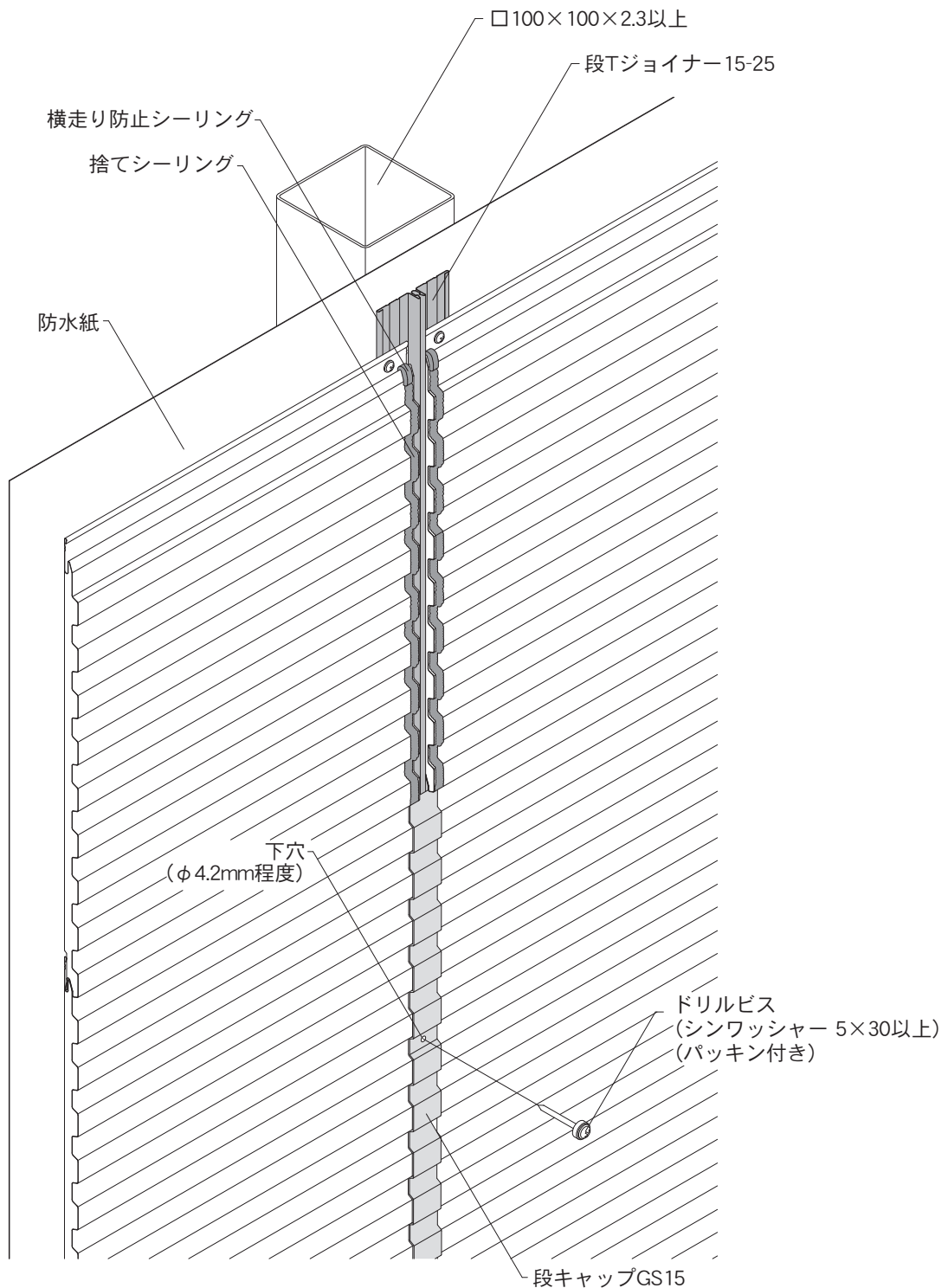
D. 横継ぎ部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・横継ぎ部のたて胴縁には $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上が必要です。
- ・下地材の位置を確認し、段キャップGS15から下地材まで貫通する $\phi 4.2\text{mm}$ 程度の下穴を開けてください。
下穴を開ける位置は、段キャップGS15の中央部1箇所とし、段Tジョイナー15-25の中央部の溝を貫通してください。
笠木などの段キャップGS15の最上端も留め付けてください。
- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：段キャップGS15・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

B. 出隅部

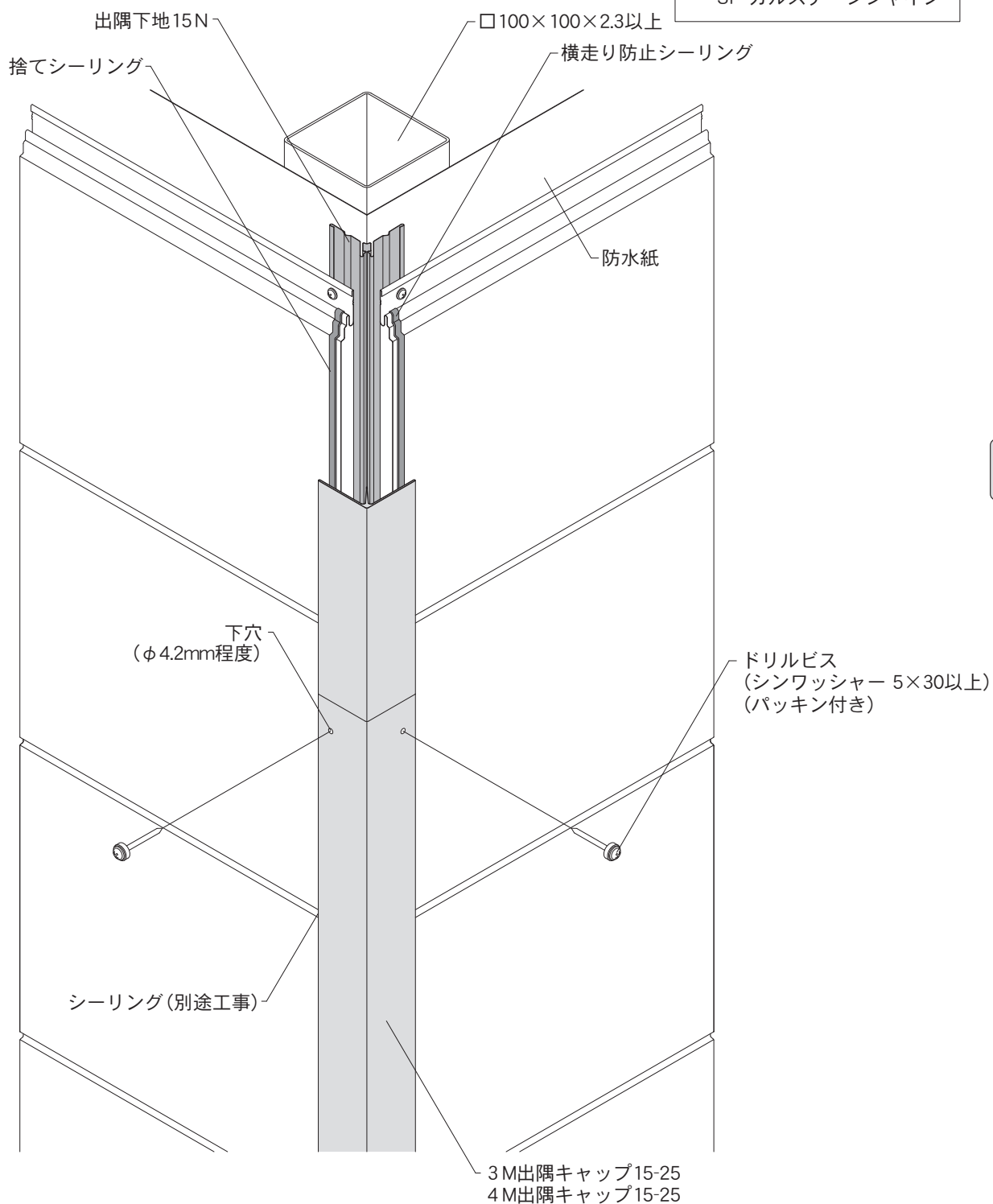
建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・下地材の位置を確認し、3M/4M出隅キャップ15-25から下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。
下穴を開ける位置は、ジョイント部の重なり代を除いた上端で、左右端部から25mm以内に左右各1箇所です。
- ・笠木などの3M/4M出隅キャップ15-25の最上端も留め付けてください。
- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：3M/4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N

本頁説明商品

- ・SP-ガルスパン
- ・SP-ガルブライトII
- ・SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

C. 入隅部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・下地材の位置を確認し、入隅キャップ15-25Sから下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。

下穴を開ける位置は、ジョイント部の重なり代を除いた上端の左右各1箇所です。

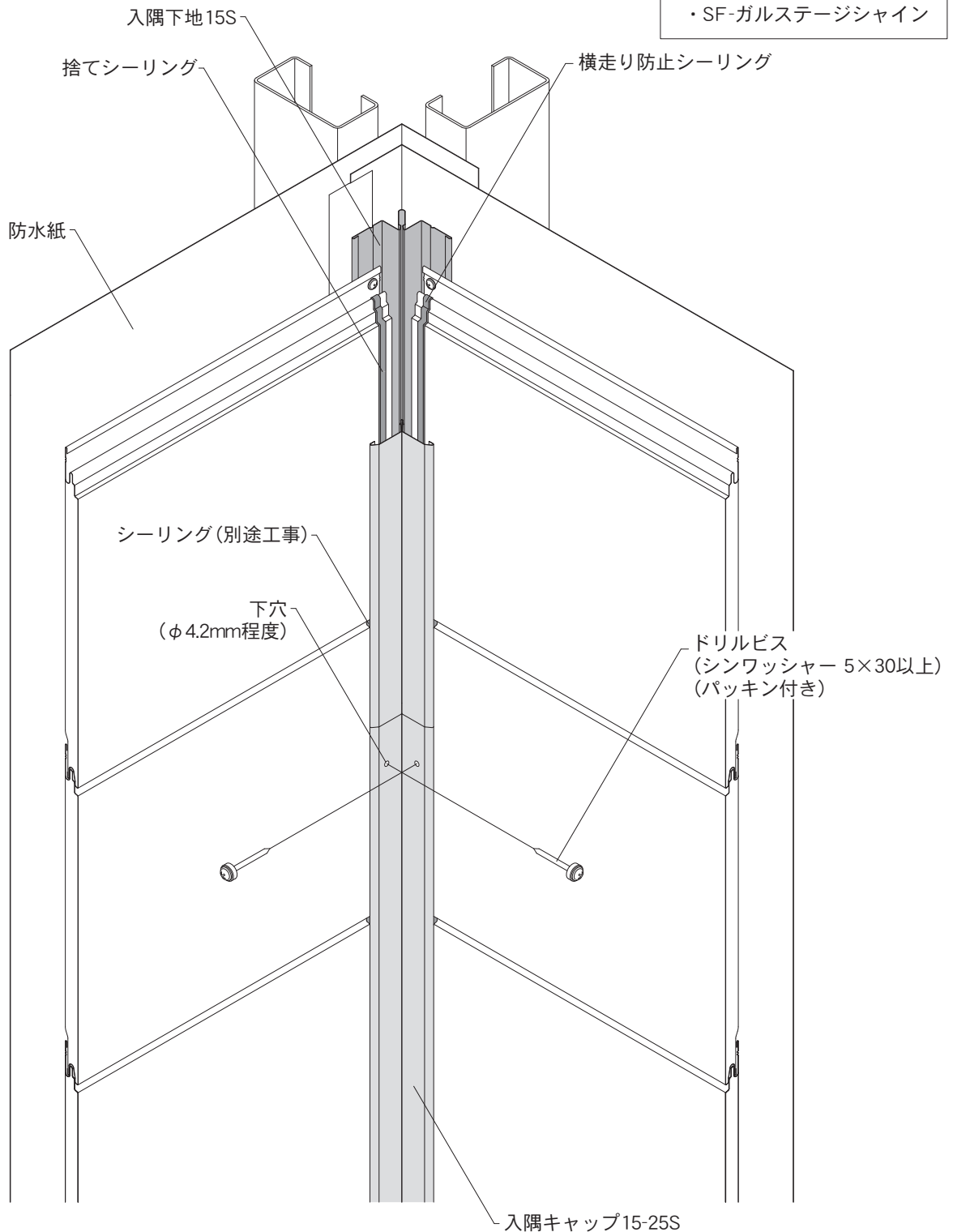
笠木などの入隅キャップ15-25Sの最上端も留め付けてください。

- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：入隅キャップ15-25S・入隅下地15S

本頁説明商品

- ・SP-ガルスパン
- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン



7 部材の加工例とつなぎ方

- 7-1. 各部位の加工例 P137
- 7-2. 部材同士のつなぎ方例 P143

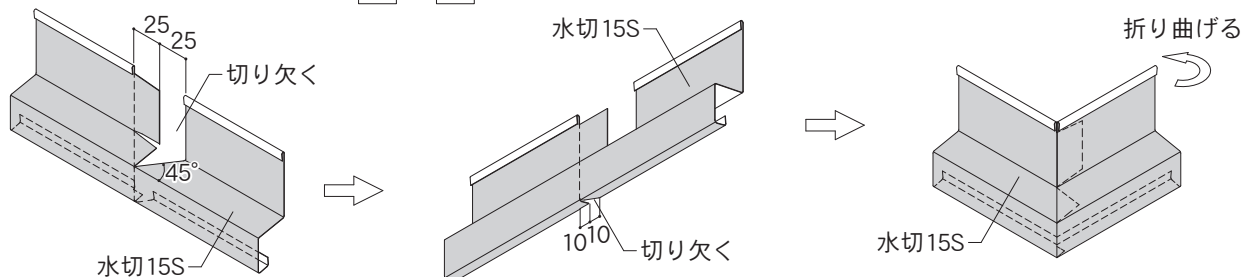
7-1. 各部位の加工例

単位：mm

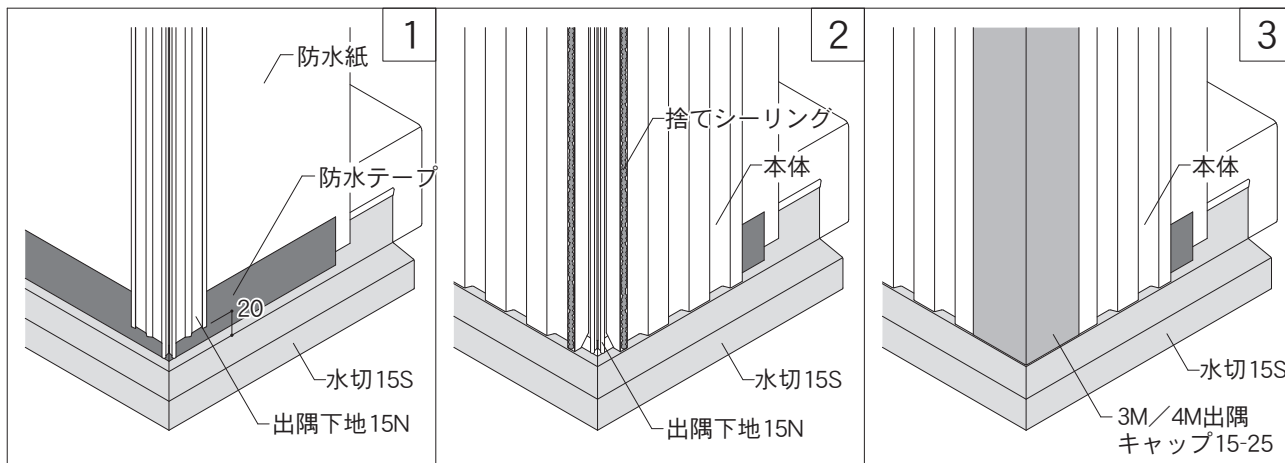
土台部[出隅部]①

使用部材：水切15S・3M/4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N

下図の方法で部材を切り欠き加工し ①～③ の順序で施工してください。



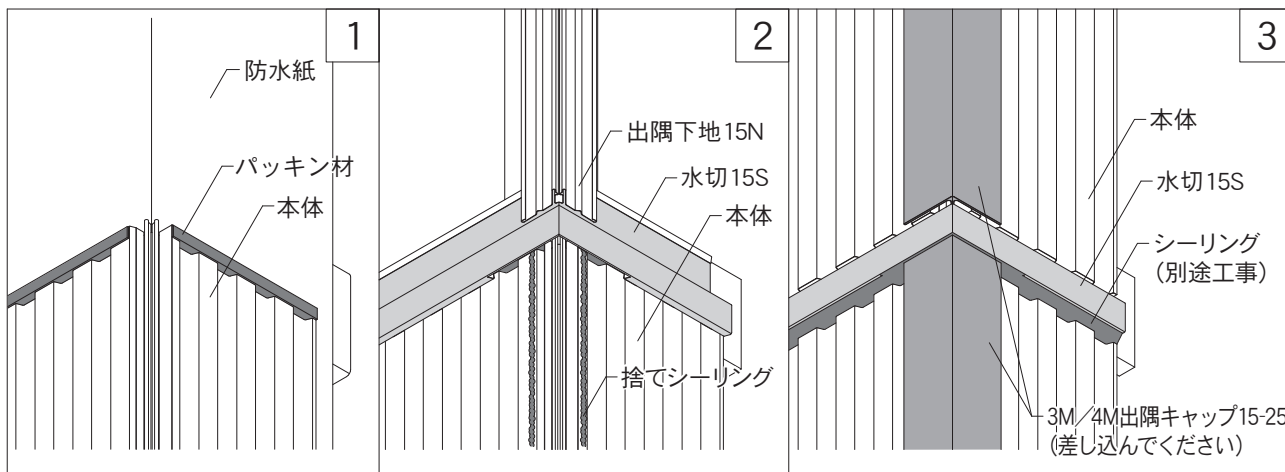
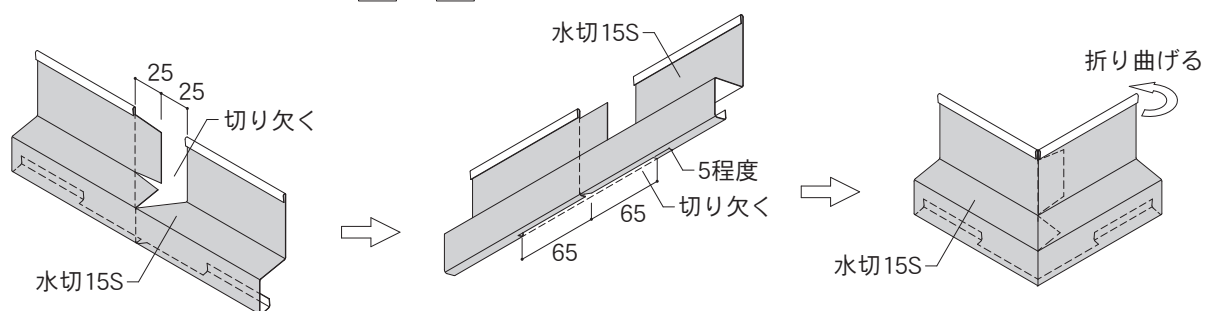
下図は、たて張りの場合の施工手順です。よこ張りの場合は、スターター15Sを施工してください。(P83～参照)



縦継ぎ部[出隅部]①

使用部材：水切15S・3M/4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N

下図の方法で部材を切り欠き加工し ①～③ の順序で施工してください。



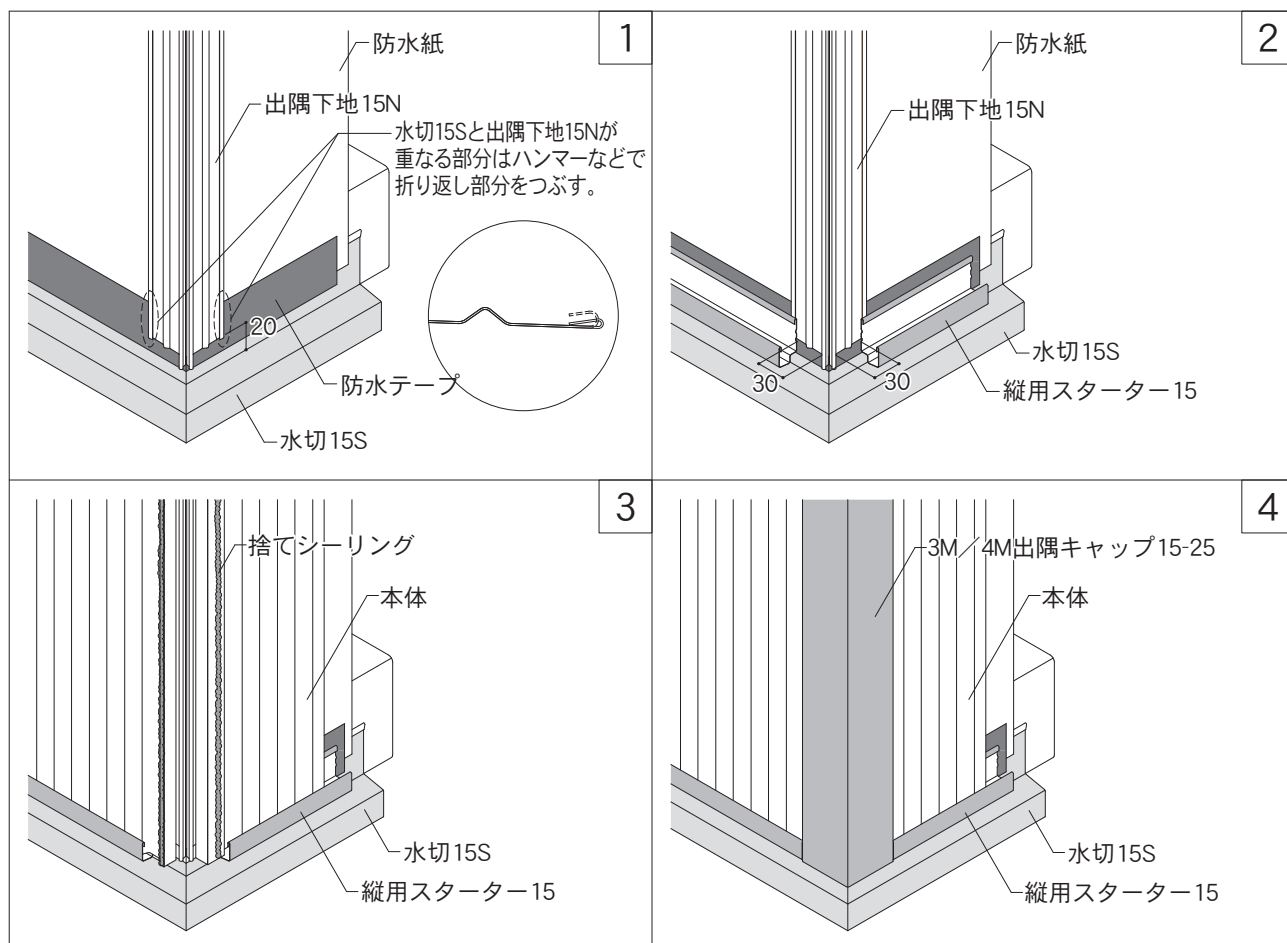
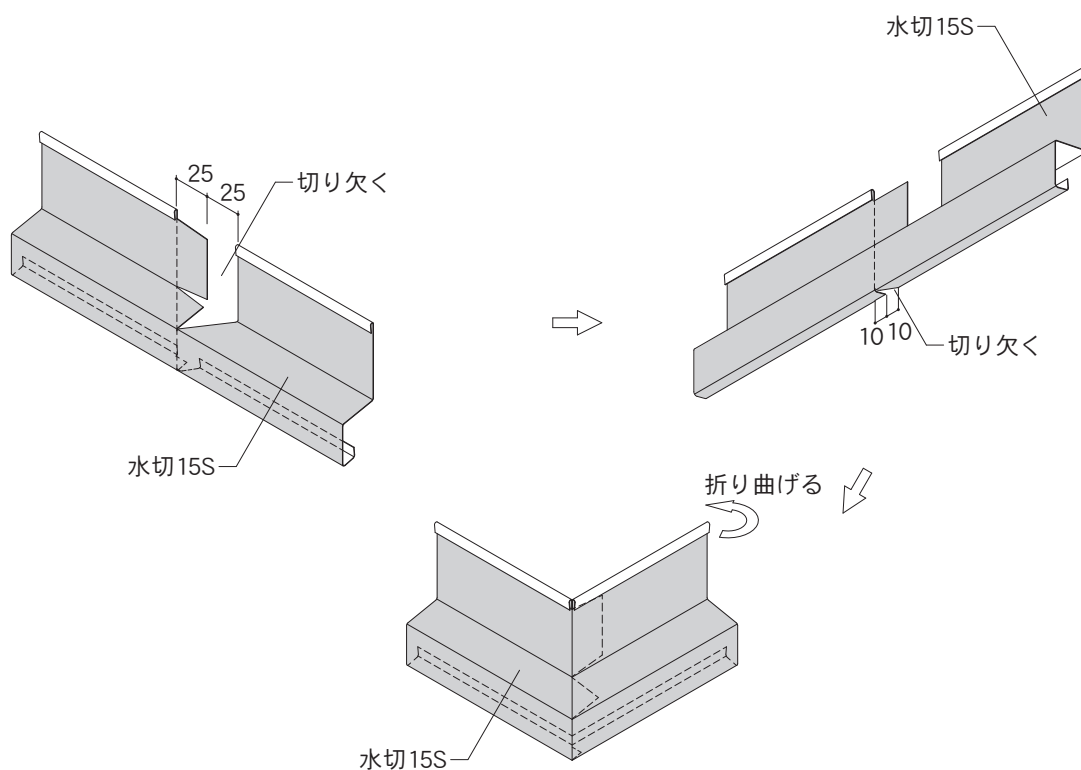
7-1. 各部位の加工例

単位：mm

土台部[出隅部]②

使用部材：水切15S・3M/4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N・縦用スターター15

下図の方法で部材を切り欠き加工し ①～④ の順序で施工してください。



7
部材の加工例と
つなぎ方

7. 部材の加工例とつなぎ方

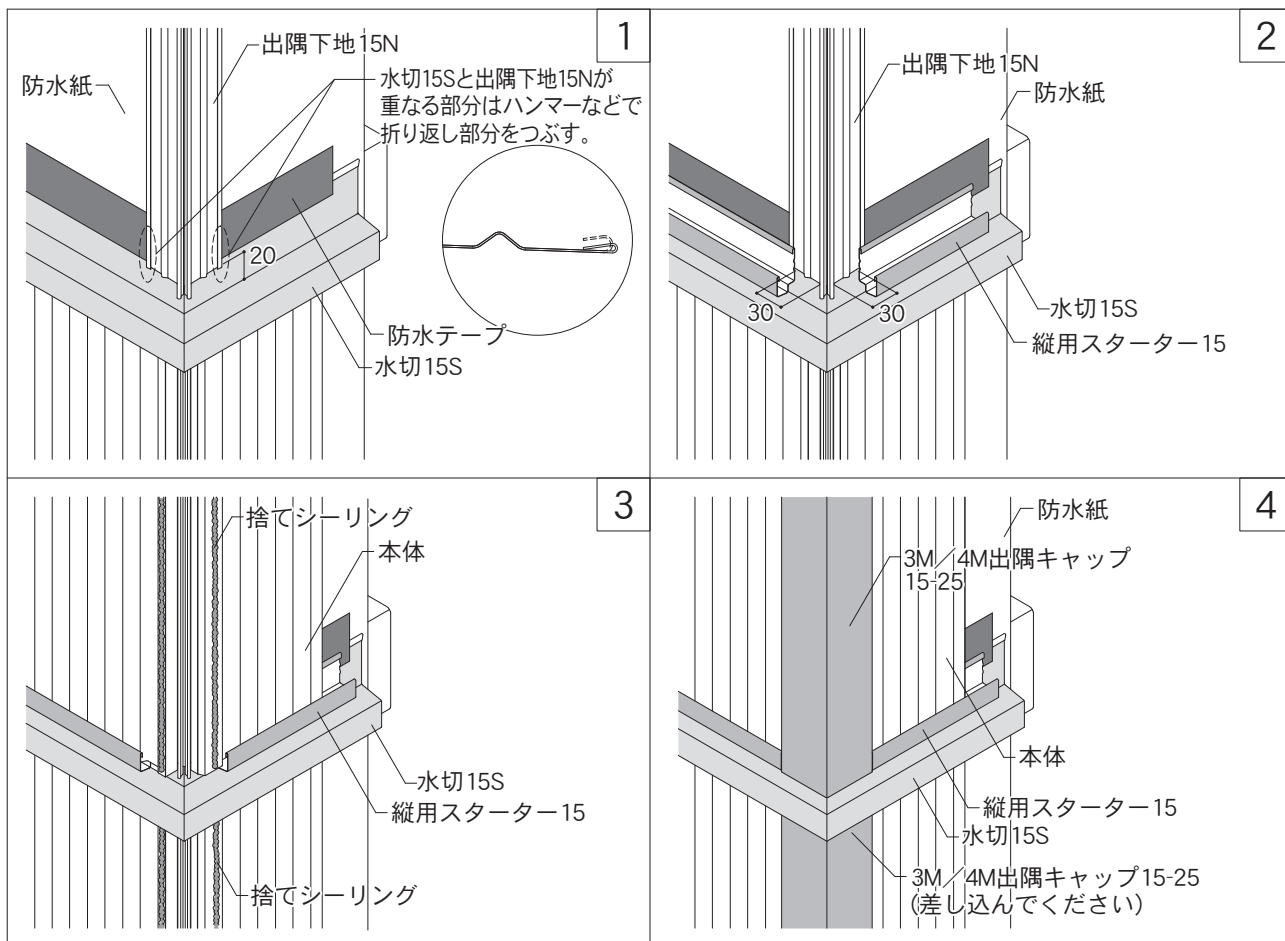
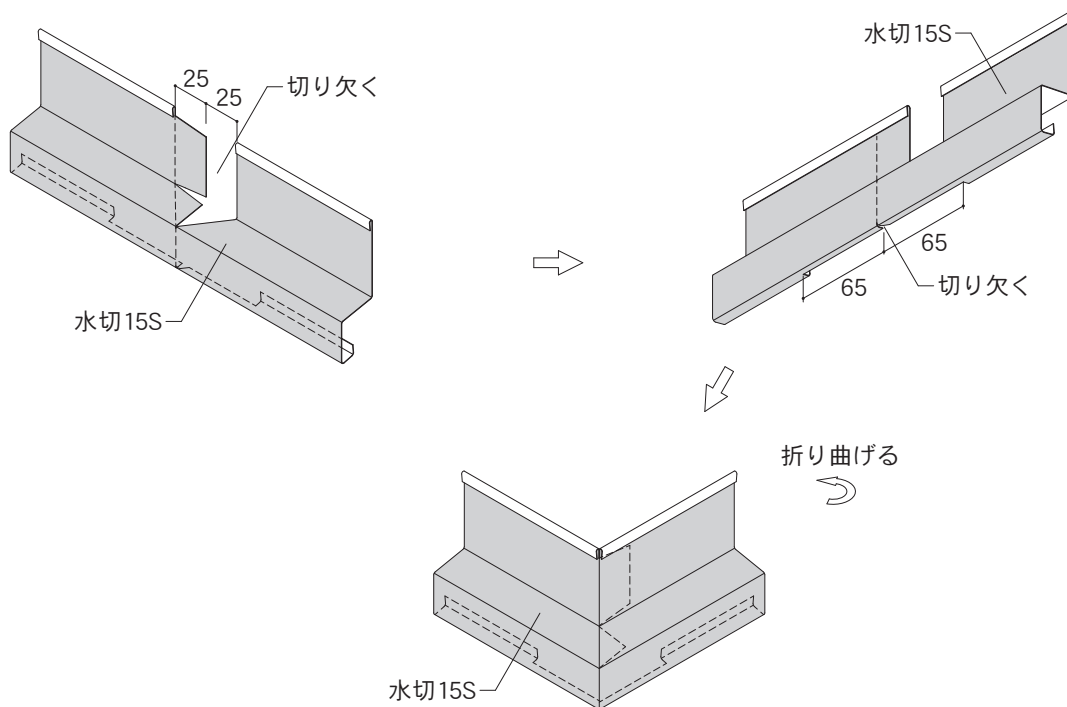
7-1. 各部位の加工例

単位：mm

縦継ぎ部[出隅部]②

使用部材：水切15S・3M/4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N・縦用スターター15

下図の方法で部材を切り欠き加工し 1 ～ 4 の順序で施工してください。



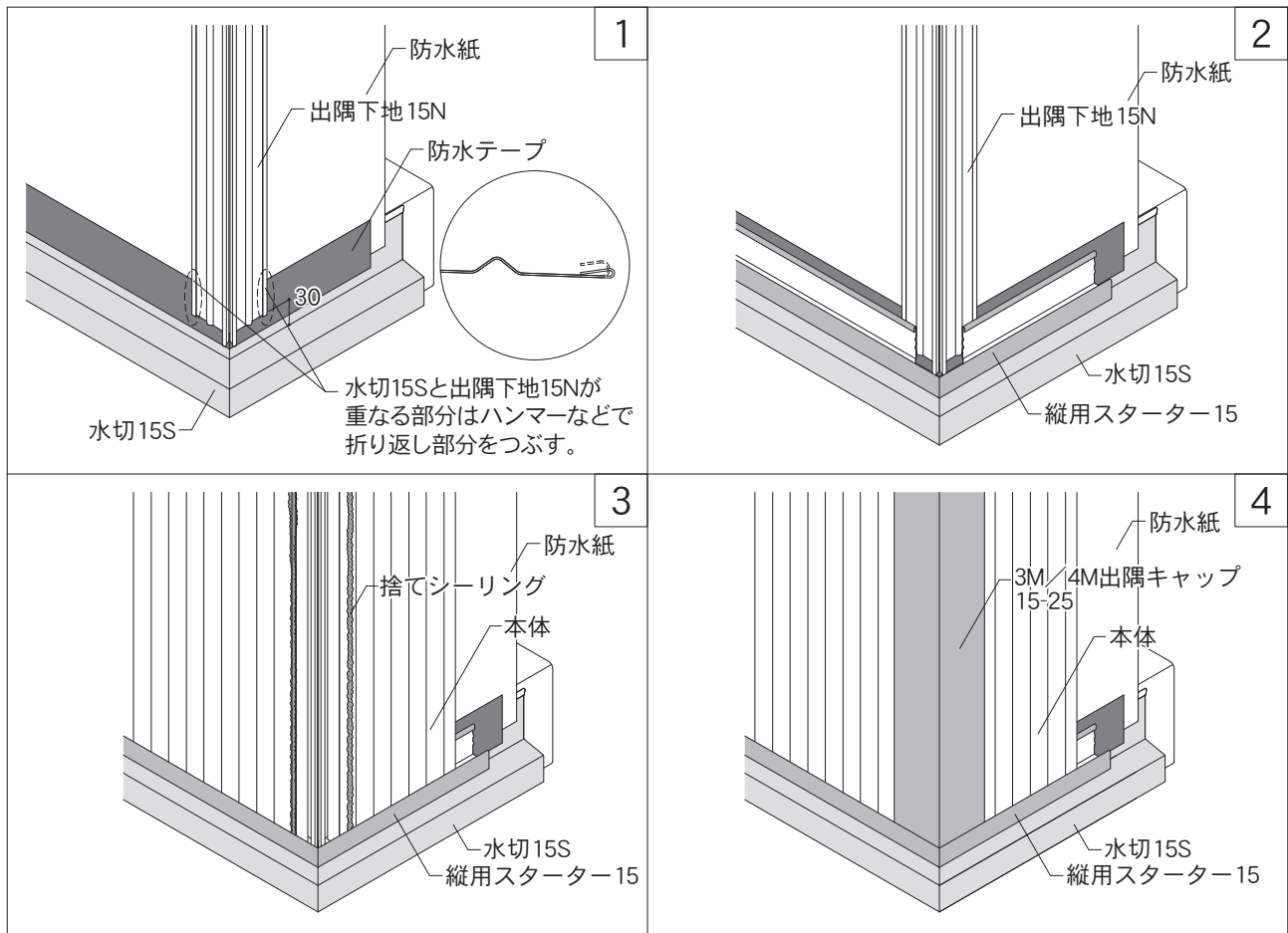
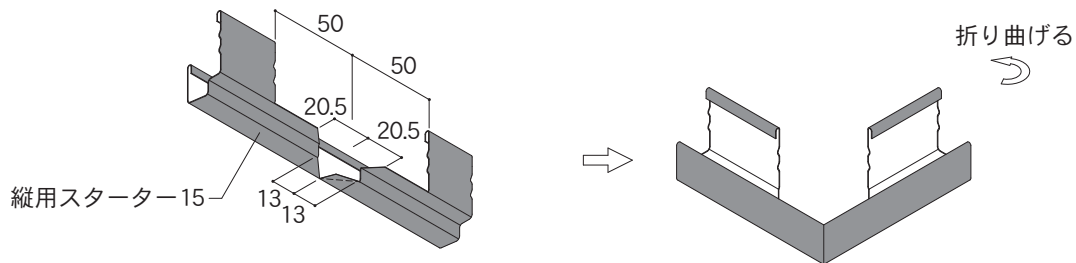
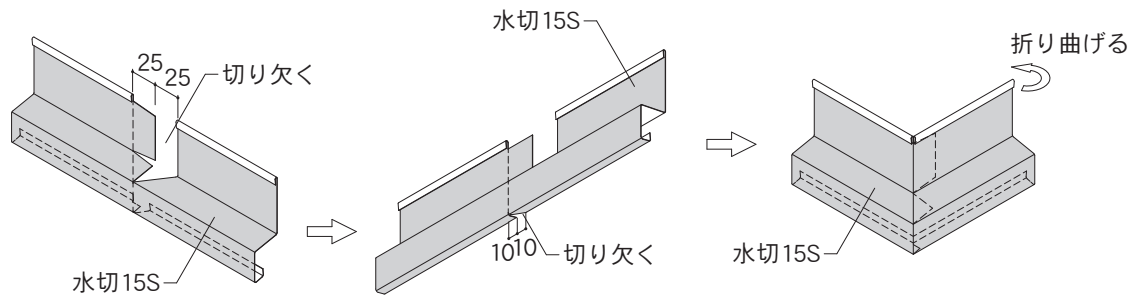
7-1. 各部位の加工例

単位：mm

土台部[出隅部]③

使用部材：水切15S・3M/4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N・縦用スターター15

下図の方法で部材を切り欠き加工し ①～④ の順序で施工してください。



7

部材の加工例と
つなぎ方

7. 部材の加工例とつなぎ方

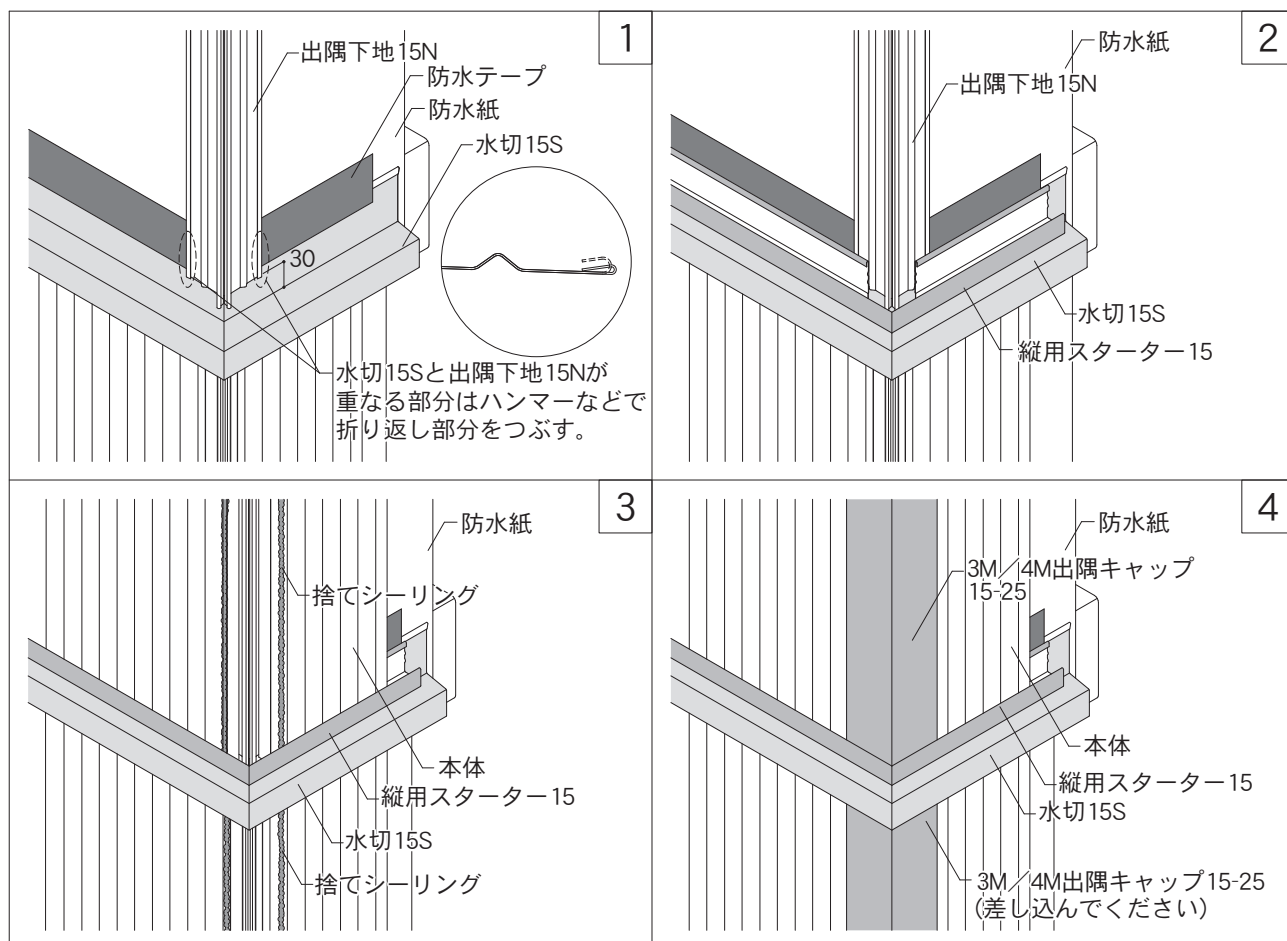
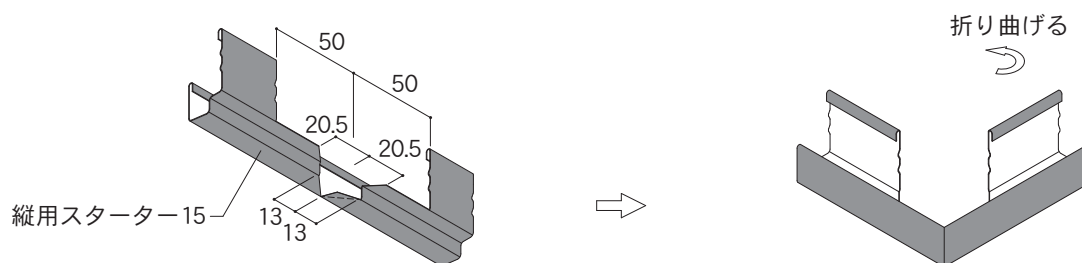
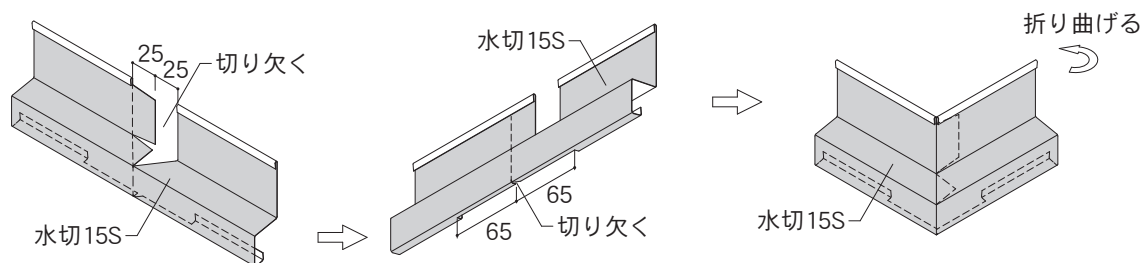
7-1. 各部位の加工例

単位：mm

縦継ぎ部[出隅部]③

使用部材：水切15S・3M/4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N・縦用スターター15

下図の方法で部材を切り欠き加工し ①～④ の順序で施工してください。



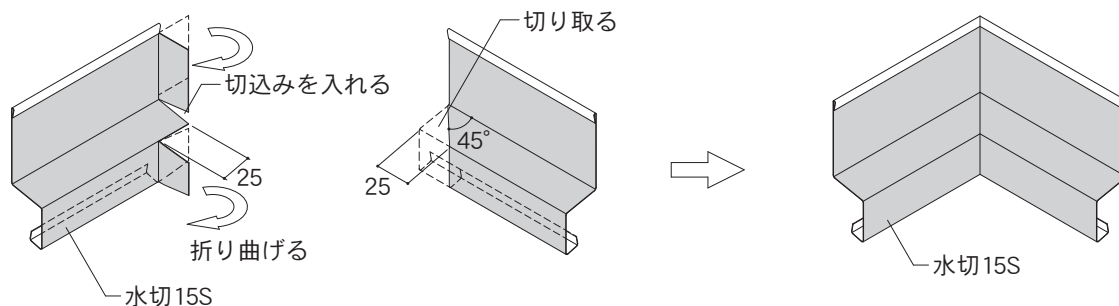
7-1. 各部位の加工例

単位：mm

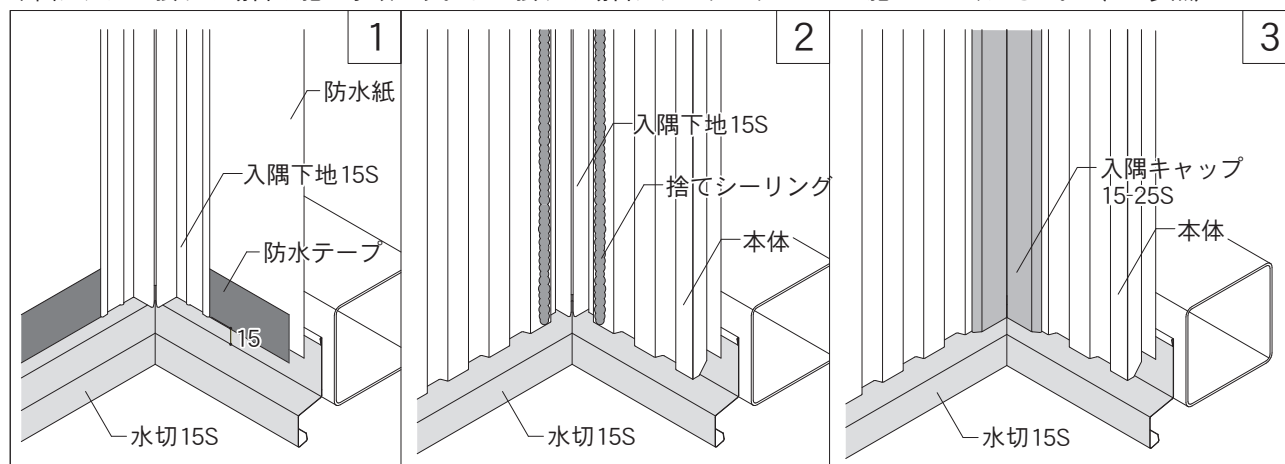
土台部[入隅部]

使用部材：水切15S・入隅キャップ15-25S・入隅下地15S

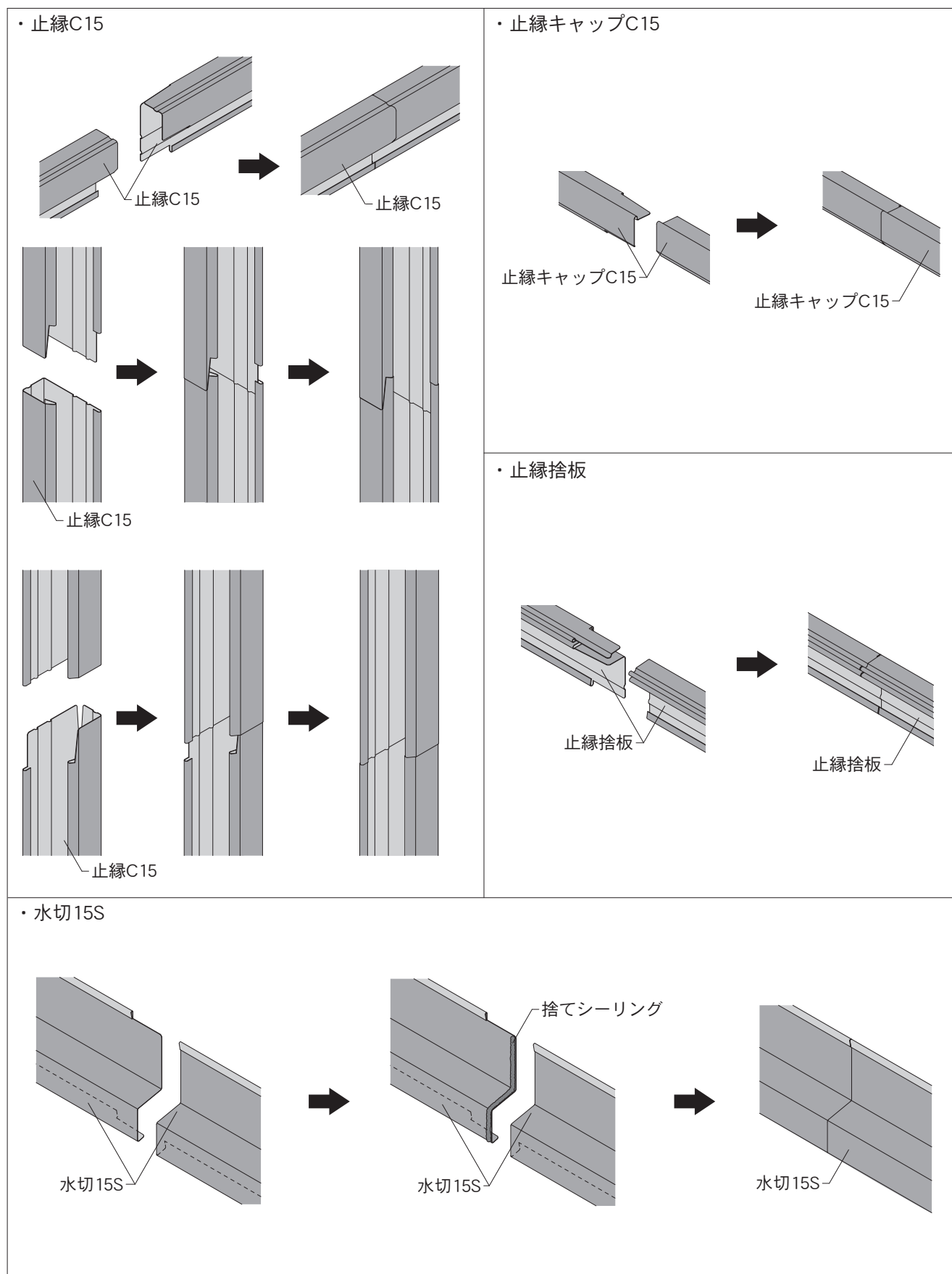
下図の方法で部材を切り欠き加工し 1 ～ 3 の順序で施工してください。



下図は、たて張りの場合の施工手順です。よこ張りの場合は、スターター15Sを施工してください。（P81参照）

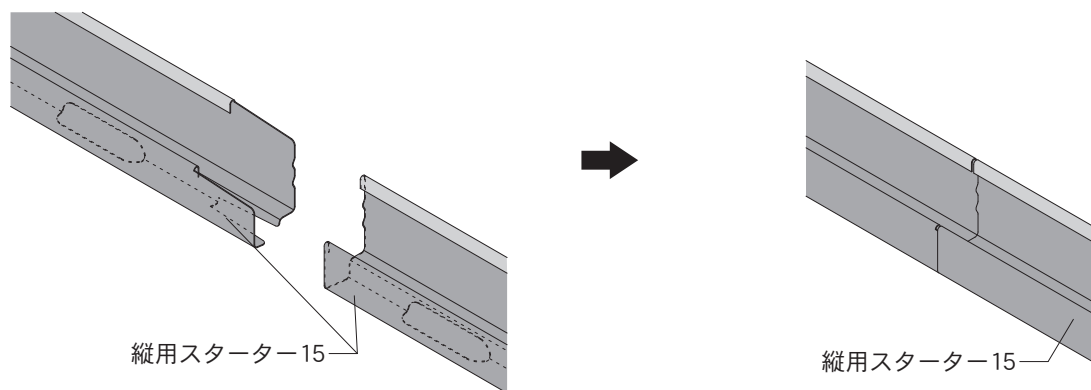


7-2. 部材同士のつなぎ方の例

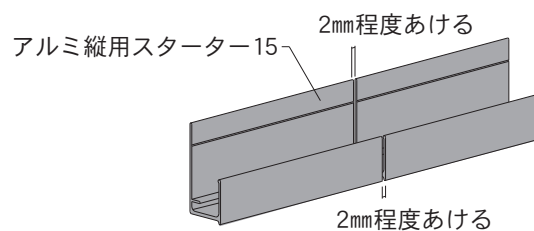


7-2. 部材同士のつなぎ方の例

・縦用スターター-15

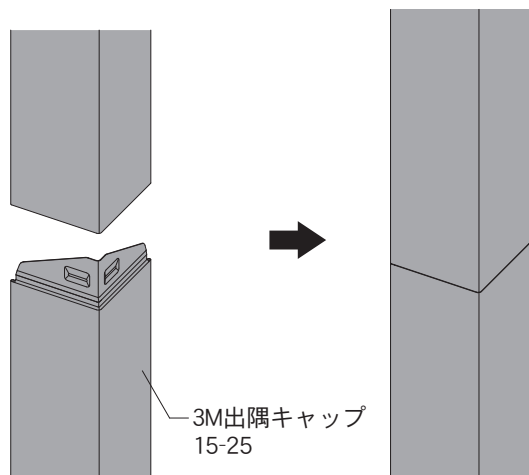


・アルミ縦用スターター-15

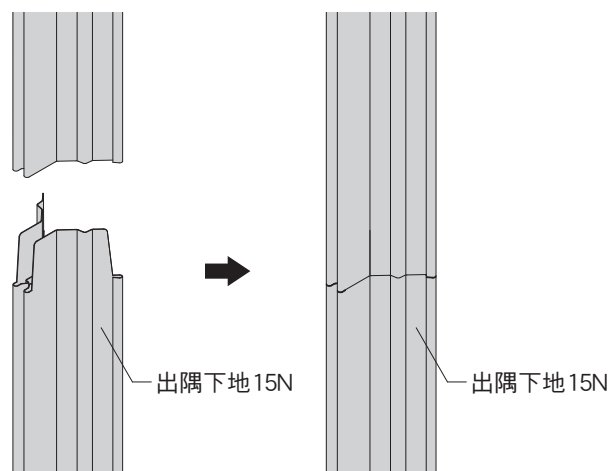


熱伸縮を考慮し2mm程度のすき間をあけて施工してください。

・3M出隅キャップ15-25／4M出隅キャップ15-25

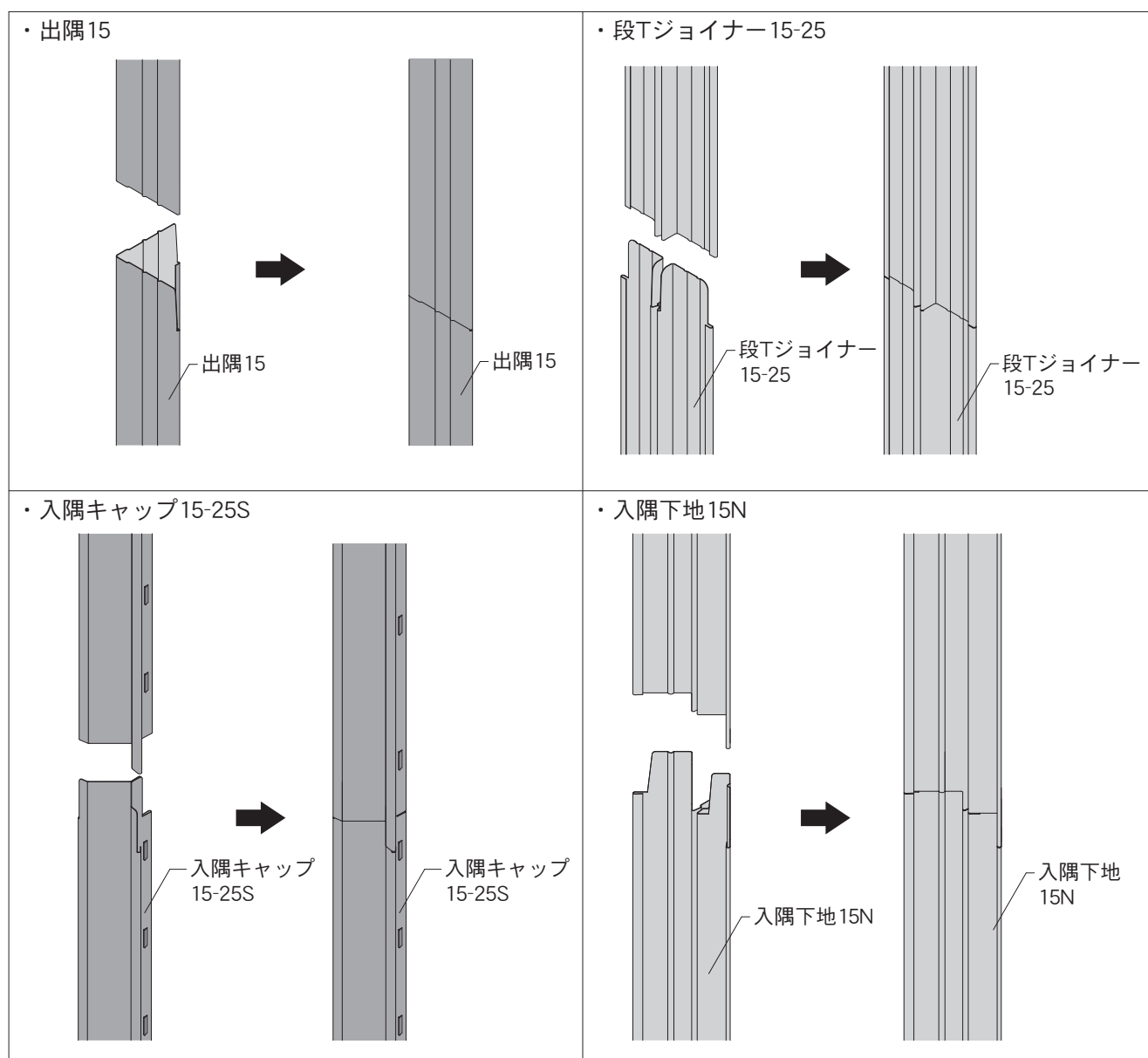


・出隅下地15N



7. 部材の加工例とつなぎ方

7-2. 部材同士のつなぎ方の例



8 防耐火認定

- 8－1. 建築基準法の制限 P147
- 8－2. 商品別取得認定一覧 P149
- 8－3. 防耐火構造認定 P151

8-1. 建築基準法の制限

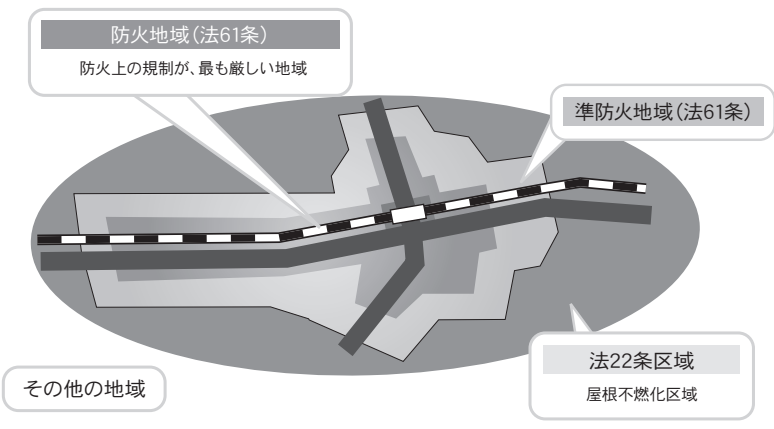
ご検討の際は最新の建築基準法をご確認いただくようお願いします。

1. 地域の制限

建築基準法では、個々の建築物の火災による延焼を防止するために、第22条に基づいた地域（22条区域）を定めています。

また、都市計画により市街地における火災の拡大を防ぐために、大きな都市の駅周辺など、建築物が密集している地域を防火地域、

その周囲に準防火地域が指定されており、各地域、規模及び用途などに応じ、建築物の防耐火構造が規定されています。



2. 外壁に求められる防耐火性能とアイジーサイディング認定取得範囲

商品により取得している認定番号が異なります。使用する商品の認定番号をご確認ください。

■鉄骨下地

用途	地域	延床面積 (S)㎡ 階数	S≦100	100<S≦500	500<S≦1000	1000<S≦1500	1500<S≦3000	3000<S	
事務所・工場・戸建住宅など (特殊建築物以外)	防火地域	3階建以上	耐火構造(法61条)						
		1,2階建							a.45分準耐火構造[イ準耐] b.防火構造 ^{※1} +準不燃材料 [ロ準耐二号] (法61条、令109条の3)
	準防火地域	4階建以上	耐火構造(法61条)						
		3階建	準防火3階建仕様(法62条、令136条の2) 防火構造かつ内装側のせっこうボード12mm以上		a.45分準耐火構造[イ準耐] ----- b.防火構造 ^{※1} +準不燃材料[ロ準耐二号] (法61条、令109条の3)				
		1,2階建	制限なし						
	その他の区域	1階建以上	制限なし			a.45分準耐火構造[イ準耐](法26条、令109条の3)			
						b.防火構造 ^{※1} +準不燃材料 [ロ準耐二号] (法26条、令109条の3)		b.防火構造 ^{※1} +準不燃材料[ロ準耐二号] (令112条、令109条の3) (但し、一部45分準耐火構造必要 ^{※2※3})	
						制限なし(但し、一部45分準耐火構造必要 ^{※2※3})			

アイジーサイディングの認定取得範囲です。(銘壁は、木造下地45分準耐火構造認定を取得していません。)

SP-ガルスパンのみの認定取得範囲です。

SP-ガルブライトⅡ、SP-ガルスパン、SF-ガルステージシャインのみの認定取得範囲です。

アイジーサイディングの準不燃材料認定商品のみ適用しています。

※1 「延焼のおそれのある部分」のみが対象になります。「延焼のおそれのある部分」、「イ準耐」、「ロ準耐二号」については、次のページを参照してください。

※2 防火区画と接する部分を含み幅90cm以上の部分を準耐火構造としなければなりません。(令112条)

※3 45分準耐火構造が必要な部分には使用できません。

・高さ16mを超えるもの(車庫、倉庫は高さ13mを超えるもの)、または階数が4以上の木造建築物は、地域にかかわらず一時間準耐火構造以上の性能が求められます。(法21条)

3. 防火区画

建築物内部で火災が発生したときに火災が急激に燃え広がることを防ぐため、建築物の構造、用途、規模に応じて防火区画が必要になる場合があります。

●代表的な例

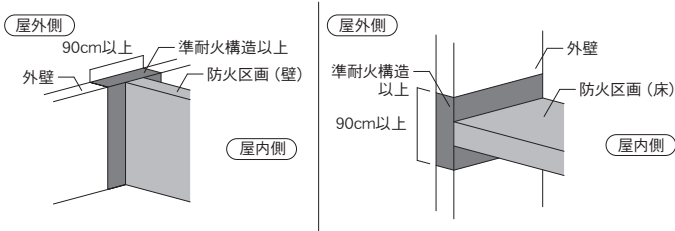
耐火建築物または準耐火建築物で、延床面積が1,500m²を超えるものは、1,500m²以内ごとに防火区画を設けなければなりません。
(建基法令第112条第1項)

準耐火建築物の場合

防火区画に接する外壁は、接する部分を含む幅 90cm 以上の部分を準耐火構造以上としなければなりません。

(建基法令第112条第16項)

■防火区画に接する外壁の構造



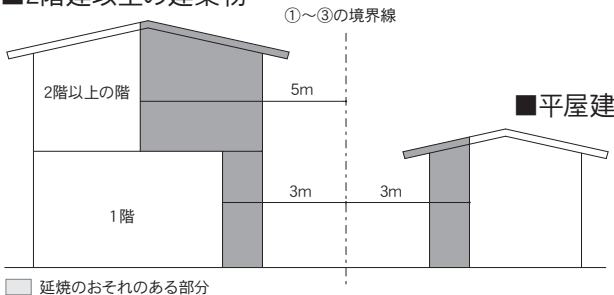
(注) 以上は、外壁のみに関する建築基準法の大まかな制限を表しています。建築基準法ではこれより詳細な制限を設けている条項があります。また、自治体の条例などで建築基準法より厳しい制限が設けられている場合がありますので、計画の際は前もって管轄の行政庁にご確認ください。

4. 延焼のおそれのある部分（法2条六号）

防火地域など各地域の指定は、火災が周囲に広がるのを防ごうとするもので、特に延焼のおそれのある部分については、防耐火構造が強化されます。

延焼のおそれのある部分とは、①道路中心線、②隣地境界線または③同一敷地内にある2つ以上の建築物（延床面積の合計が500m²以内であれば1つの建築物とみなされる）の相互の外壁間の中心線から、1階については3m以下、2階以上については5m以下の建築物の部分指します。
但し、防火上有効な公園、広場や耐火構造の壁などに面している部分は除かれます。

■2階建以上の建築物



5. 耐火建築物、準耐火建築物の仕様

耐火建築物・・・主要構造部を耐火構造としなければならない建築物です。(法2条九の二号)

準耐火建築物・・・次の3種類のいずれかの構造としなければならない建築物です。(法2条九の三号、令109条の3)

①イ準耐(令107条の2)

主要構造部を準耐火構造としたもの

部位	延焼のおそれのある部分	その他の部分
壁	準耐火構造	
柱・はり	準耐火構造	
床	準耐火構造	
屋根	準耐火構造	
階段	準耐火構造	
開口部	防火戸など	—

②ロ準耐一号(令109条の3一号)

外壁を耐火構造としたもの

部位	延焼のおそれのある部分	その他の部分
壁	耐火構造	
柱・はり	—	
床	—	
屋根	準耐火構造など	不燃材料
階段	—	
開口部	防火戸など	—

③ハ準耐二号(令109条の3二号)

主要構造部を不燃材料または準不燃材料で造ったもの

部位	延焼のおそれのある部分	その他の部分
壁	防火構造+準不燃材料	準不燃材料
柱・はり	不燃材料	
床	準不燃材料 (3階以上は準耐火構造など)※	
屋根	不燃材料	
階段	準不燃材料	
開口部	防火戸など	—

上表は、準耐火建築物の大まかな仕様であり、詳細は建築基準法をご確認ください。

※最下階の床は除く

せっこうボードについて

せっこうボードの目地部については、火災時の安全性向上のため、せっこうボードメーカーの推奨する適切な目地処理(乾式壁目地処理工法など)をお勧めします。

8-2. 商品別取得認定一覧

■鉄骨下地

		認定番号	認定仕様 掲載ページ	胴縁間隔	外装下地材	断熱材	内装材	備考	
防火構造	せっこうボード 下張り	PC030NE-0084	P151	910mm 以下	せっこうボード 15mm以上	—	—	銘壁の胴縁間隔は610mm以下 としてください。	
		PC030NE-0211 (1)	P152	610mm 以下	せっこうボード 15mm以上	—	—	せっこうボード目地処理材に ロックウールフェルト系テープ必須 通気構法 (木胴縁) にも対応	
		PC030NE-0211 (2)			せっこうボード 重ね張り 9.5+12.5mm以上				
		PC030NE-0232	P153	610mm 以下	せっこうボード 15mm以上	—	—	せっこうボード目地処理材に ロックウールフェルト系テープ必須 通気構法 (木胴縁) にも対応	
		PC030NE-0248	P154	610mm 以下	せっこうボード 15mm以上	—	—	せっこうボード目地処理材に ロックウールフェルト系テープ必須 通気構法 (木胴縁) にも対応	
	せっこうボード 内装重ね張り	PC030NE-0215 (1)	P155	610mm 以下	—	—	せっこうボード 重ね張り 9.5+12.5mm以上		
		PC030NE-0215 (2)				・グラスウール ・ロックウール			
		PC030NE-0263	P156 P157	610mm 以下	—	・グラスウール ・ロックウール	せっこうボード 重ね張り 9.5+9.5mm以上	通気構法 (木胴縁) にも対応	
		PC030NE-0241 (1)	P158	610mm 以下	—	—	せっこうボード 重ね張り 9.5+12.5mm以上	通気構法 (木胴縁) にも対応	
		PC030NE-0241 (2)				・グラスウール ・ロックウール			
		PC030NE-0252 (1)	P159	610mm 以下	—	—	せっこうボード 重ね張り 9.5+12.5mm以上	通気構法 (木胴縁) にも対応	
		PC030NE-0252 (2)				・グラスウール ・ロックウール			
45分準耐火構造	せっこうボード 内装重ね張り	QF045NE-0063 (1)	P160	610mm 以下	無し	・グラスウール ・ロックウール	せっこうボード 重ね張り 9.5+12.5mm以上	通気構法にも対応	
		QF045NE-0063 (2) QF045NE-0063 (3)			せっこうボードなど 9mm以上				
		QF045NE-0064 (1)	P161	610mm 以下	無し	・グラスウール ・ロックウール	せっこうボード 重ね張り 9.5+12.5mm以上	通気構法にも対応	
		QF045NE-0064 (2) QF045NE-0064 (3)			せっこうボードなど 9mm以上				
		QF045NE-0066 (1)	P162	610mm 以下	無し	・グラスウール ・ロックウール	せっこうボード 重ね張り 9.5+12.5mm以上	通気構法にも対応	
		QF045NE-0066 (2) QF045NE-0066 (3)			せっこうボードなど 9mm以上				
		QF045NE-0070 (1)	P163	610mm 以下	無し	・グラスウール ・ロックウール	せっこうボード 重ね張り 9.5+12.5mm以上	通気構法にも対応	
		QF045NE-0070 (2) QF045NE-0070 (3)			せっこうボードなど 9mm以上				

・詳細は認定書をご確認ください。

	対応商品						
	SP-ガルスパン		SP-ガルブライトII		SF-ガルステージシャイン		銘壁
	たて張り	よこ張り	たて張り	よこ張り	たて張り	よこ張り	たて張り
	○	—	○	—	○	—	○
	—	○	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	○	—
	—	—	—	○	—	—	—
	○	—	—	—	—	—	—
	—	—	○	○	—	—	—
	—	—	—	—	—	○	—
	—	—	—	○	—	—	—
	○	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	○	—	—	—
	—	—	○	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	○	—

・ 上記以外のアイジーサイディングは鉄骨下地構造認定に対応しておりません。

■材料認定

商品名	準不燃材料
SP-ガルスパン	QM-1041
SP-ガルブライトII	QM-1048
SF-ガルステージシャイン	QM-0902
銘壁	QM-0893

商品名	不燃材料
SP-ガルスパン	NM-5456 (表面側性能)
SP-ガルブライトII	NM-5451 (表面側性能)
SF-ガルステージシャイン	NM-5311 (表面側性能)

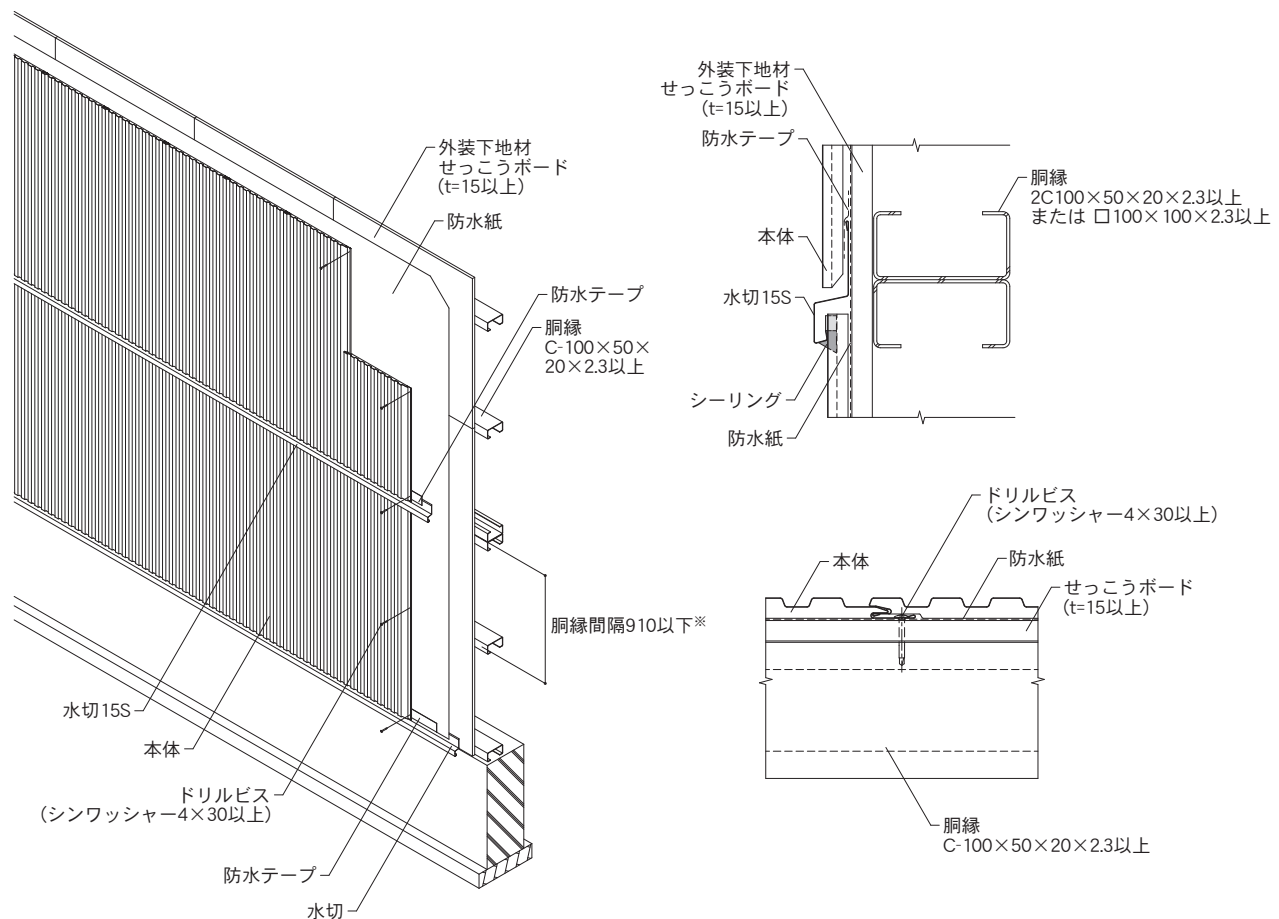
・ 口準耐二号の建築物には、準不燃認定番号を使用してください。

8-3. 防耐火構造認定

認定番号：PC030NE-0084 SP-ガルスパン SP-ガルブライトⅡ
SF-ガルステージシャイン 銘壁

防火 たて 直張 せっこうボード下張り

図はSP-ガルスパンです。 単位：mm



※銘壁の銅縁間隔は、610以下としてください。

外装下地材		
単体張りの場合		
・せっこうボード ・外装材用留め具 ・留め付け間隔	厚さ15mm以上 ドリルビス 4×30以上 銅縁方向610mm以下、張り方向333mm以下	・せっこうボードの横目地は、銅縁の上に配置してください。 ・せっこうボード目地部には、せっこうボードメーカーが推奨する目地処理材を使用してください。
重ね張りの場合		
・せっこうボード ・外装材用留め具 ・留め付け間隔	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上 [下張り]ドリルビス 4×20以上 [上張り]ドリルビス 4×30以上 銅縁方向610mm以下、張り方向333mm以下	・せっこうボードの横目地は、銅縁の上に配置してください。また、上張りと下張りの目地はお互いに揃わないよう割り付けてください。 ・せっこうボード目地部には、せっこうボードメーカーが推奨する目地処理材を使用してください。
備考		
・土台部は、認定の対象外です。 ・たてつなぎ（中間水切）部には、縦用スターター15が併用できます。アルミ縦用スターター15は使用できません。		

認定番号：PC030NE-0211(1),(2) SP-ガルスパン

防火

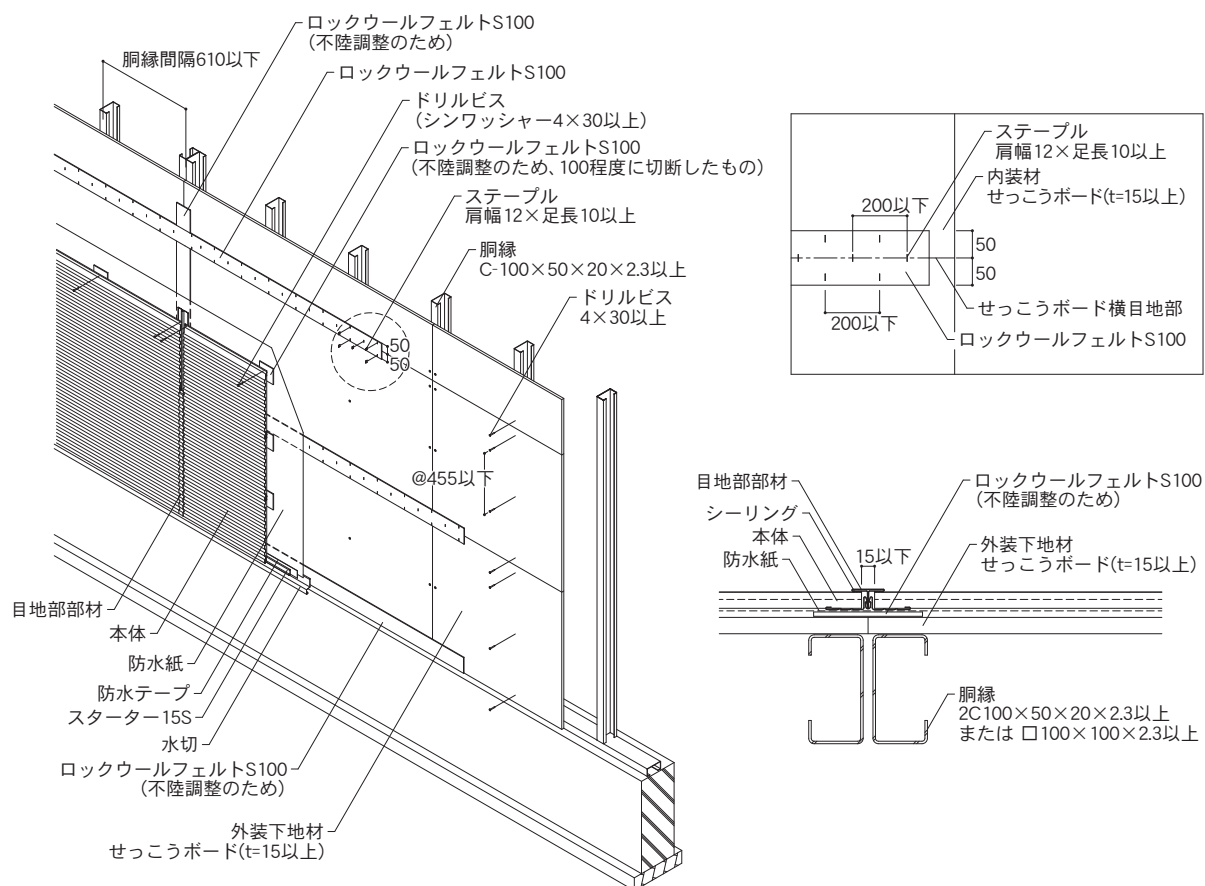
よこ

直張・通気

せっこうボード下張り

せっこうボードの仕様により認定番号が異なります。図はPC030NE-0211 (1) です。

単位：mm



外装下地材		
PC030NE-0211 (1)		
- せっこうボード - 外装材用留め具 - 留め付け間隔	厚さ15mm以上 ドリルビス 4×30以上 銅縁方向610mm以下、張り方向455mm以下	- せっこうボードの縦目地部は、銅縁の上に配置してください。 - せっこうボードの横目地部には、ロックウールフェルトS100を目地部上部50mm以上、目地部下部50mm以上で覆うように貼り付け、ステープルで留め付けてください。(ステープルの留め付け間隔：横目地部は200mm以下、その間の両端に各1本)
PC030NE-0211 (2)		
- せっこうボード - 外装材用留め具 - 留め付け間隔	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上 [下張り]ドリルビス 4×25以上 [上張り]ドリルビス 4×35以上 銅縁方向610mm以下、張り方向455mm以下	- 下張りのせっこうボードの縦目地部は、銅縁の上に配置してください。 - 上張り目地部は、上張りの目地部は相互に揃わないよう割り付けてください。 - せっこうボード (t=15以上) を施工した際と同様に、上張りのせっこうボードの横目地部にはロックウールフェルトS100を施工してください。
施工のチェックポイント		
- せっこうボード目地処理材としてロックウールフェルト系テープ (厚さ4mm×幅100mm以上×密度190kg/m³以上) が必須となります。 - 純正部材としてロックウールフェルトS100 (厚さ4mm×幅100mm×25m巻) を準備しております。 - ロックウールフェルトS100が交差する箇所は、重ねないでください。不陸の原因になります。 - 本体や部材を留め付ける際には、ロックウールフェルトS100を貼り付けて不陸調整をしてください。(不陸調整のために貼るロックウールフェルトS100は防火構造仕様には関係ありません)		
備考		
- 土台部は、認定の対象外です。 - 通気構法 (木銅縁12×40以上@610以下) にも対応可能です。サイディング本体を留め付けるドリルビスは木銅縁を貫通させ鉄骨銅縁に効かせてください。		

8

防耐火認定

認定番号：PC030NE-0232 SF-ガルステージシャイン

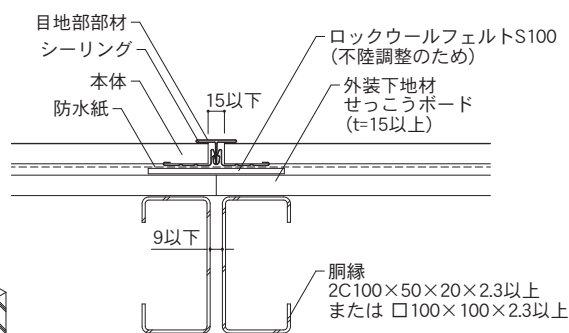
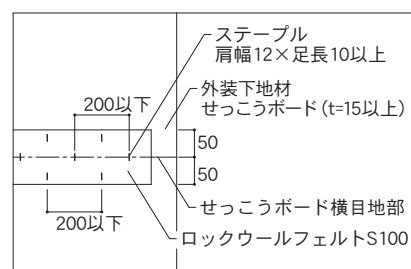
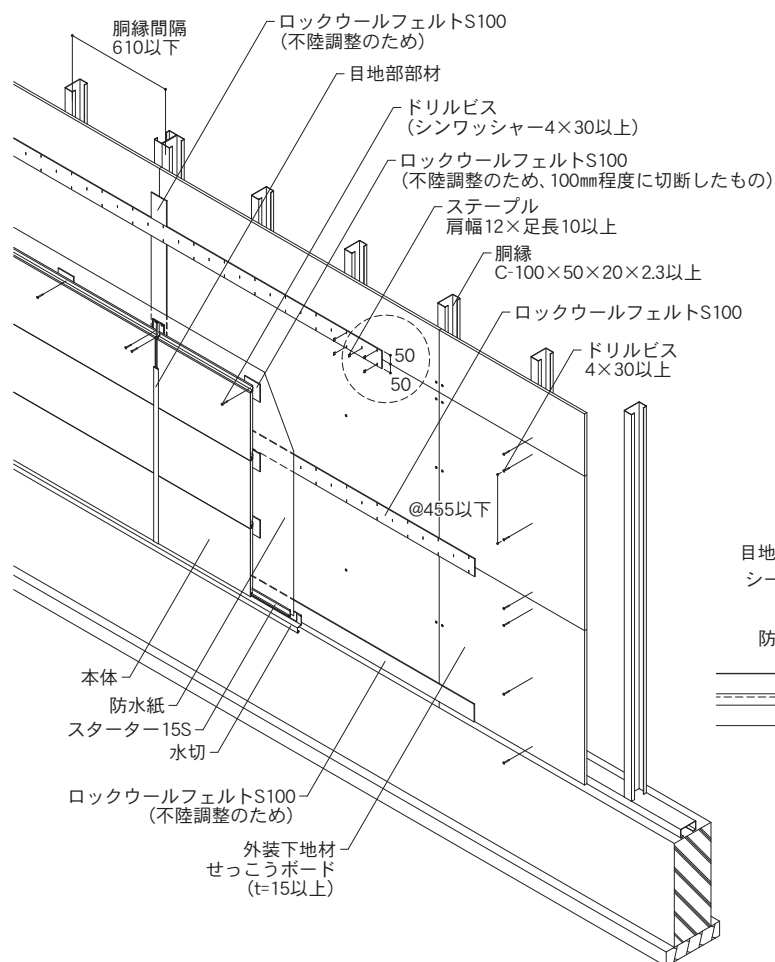
防火

よこ

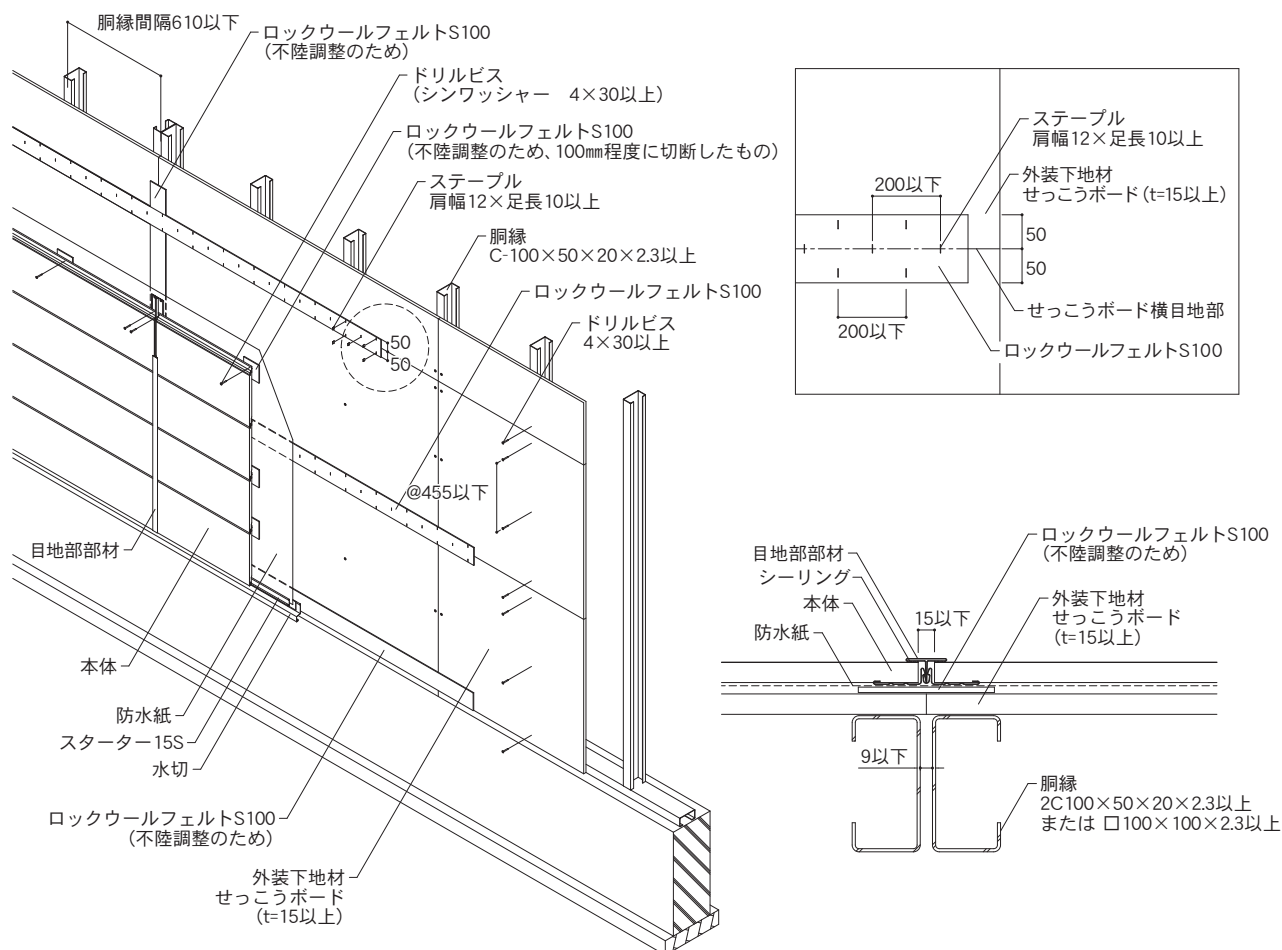
直張・通気

せっこうボード下張り

単位：mm



外装下地材		
単体張りの場合		
- せっこうボード - 外装下地材用留め具 - 留め付け間隔	厚さ15mm以上 ドリルビス 4×30以上 胴縁方向610mm以下、張り方向455mm以下	- せっこうボードの縦目地部は、胴縁の上に配置してください。 - せっこうボードの横目地部には、ロックウールフェルトS100を目地部上部50mm以上、目地部下部50mm以上で覆うように貼り付け、ステープルで留め付けてください。(ステープルの留め付け間隔：横目地部は200mm以下、その間の両端に各1本)
重ね張りの場合		
- せっこうボード - 外装下地材用留め具 - 留め付け間隔	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上 [下張り]ドリルビス 4×25以上 [上張り]ドリルビス 4×35以上 胴縁方向610mm以下、張り方向455mm以下	- 下張りのせっこうボードの縦目地部は、胴縁の上に配置してください。 - 上張りとは下張りの目地はお互いに揃わないよう割り付けてください。 - せっこうボード (t=15以上) を施工した際と同様に、上張りのせっこうボードの横目地部にはロックウールフェルトS100を施工してください。
施工のチェックポイント		
- せっこうボード目地処理材としてロックウールフェルト系テープ (厚さ4mm×幅100mm以上×密度190kg/m³以上) が必須となります。 - 純正部材としてロックウールフェルトS100 (厚さ4mm×幅100mm×25m巻) を準備しております。 - ロックウールフェルトS100が交差する箇所は、重ねないでください。不陸の原因になります。 - 本体や部材を留め付けるところには、ロックウールフェルトS100を貼り付けて不陸調整をしてください。(不陸調整のために貼るロックウールフェルトS100 は、防火構造仕様には関係ありません)		
備考		
- 土台部は、認定の対象外です。 - 通気構法 (木胴縁12×40以上@610以下) にも対応可能です。サイディング本体を留め付けるドリルビスは木胴縁を貫通させ鉄骨胴縁に効かせてください。		



外装下地材		
単体張りの場合		
・せっこうボード ・外装材用留め具 ・留め付け間隔	厚さ15mm以上 ドリルビス 4×30以上 胴縁方向610mm以下、張り方向455mm以下	・せっこうボードの縦目地部は、胴縁の上に配置してください。 ・せっこうボード部の横目地部には、ロックウールフェルトS100を目地部上部50mm以上、目地部下部50mm以上で覆うように貼り付け、ステープルで留め付けてください。（ステープルの留め付け間隔：横目地部は200mm以下、その間の両端に各1本）
重ね張りの場合		
・せっこうボード ・外装材用留め具 ・留め付け間隔	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上 [下張り]ドリルビス 3.5×25以上 [上張り]ドリルビス 4×35以上 胴縁方向610mm以下、張り方向455mm以下	・下張りのせっこうボードの縦目地部は、胴縁の上に配置してください。 ・上張りとは下張りの目地はお互いに揃わないよう割り付けてください。 ・せっこうボード（t=15以上）を施工した際と同様に、上張りのせっこうボードの横目地部にはロックウールフェルトS100を施工してください。
施工のチェックポイント		
・せっこうボード目地処理材としてロックウールフェルト系テープ（厚さ4mm×幅100mm以上×密度190kg/m³以上）が必須となります。 ・純正部材としてロックウールフェルトS100（厚さ4mm×幅100mm×25m巻）を準備しております。 ・ロックウールフェルトS100が交差する箇所は、重ねないでください。不陸の原因になります。 ・本体や部材を留め付ける際には、ロックウールフェルトS100を貼り付けて不陸調整をしてください。（不陸調整のために貼るロックウールフェルトS100は、防火構造仕様には関係ありません）		
備考		
・土台部は、認定の対象外です。 ・通気構法（木胴縁12×40以上@610以下）にも対応可能です。サイディング本体を留め付けるドリルビスは木胴縁を貫通させ鉄骨胴縁に効かせてください。		

認定番号：PC030NE-0215(1),(2) SP-ガルスパン

防火

たて

直張

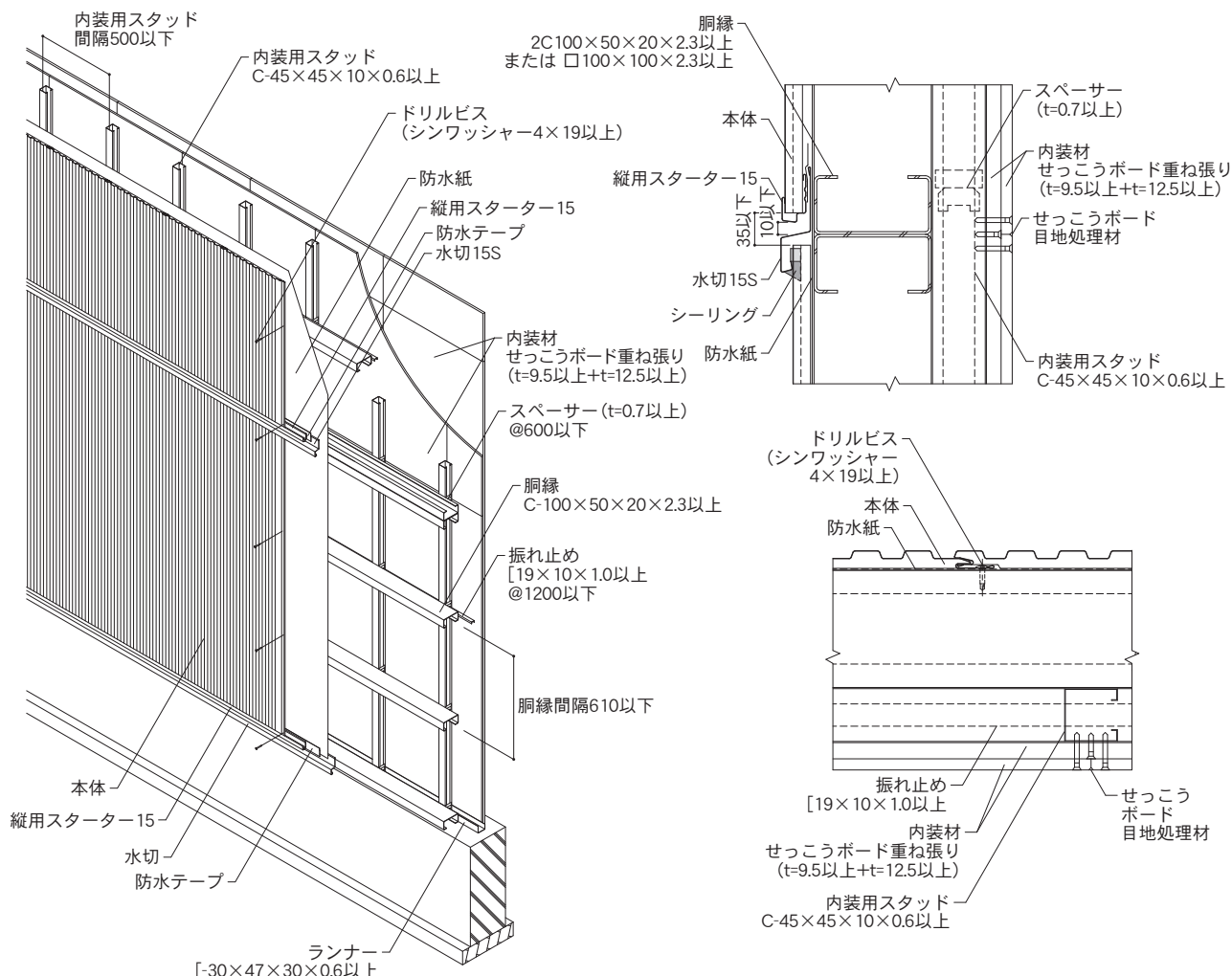
充てん断熱

無機繊維系

せっこうボード内装張り

屋内側のせっこうボードの内装張りに対応した防火構造認定です。
充てん断熱材の有無により、認定番号が異なります。図はPC030NE-0215 (1) です。

単位：mm



充てん断熱材		
PC030NE-0215 (1)		
・なし		
PC030NE-0215 (2)		
・グラスウール ・ロックウール		
内装材		
・せっこうボード ・内装材用留め具	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上 [下張り] せっこうボードビス 3.5×L22以上 留め付け間隔：外周部400mm以下、中間部600mm以下 [上張り] せっこうボードビス 3.5×L32以上 留め付け間隔：外周部200mm以下、中間部300mm以下	・せっこうボードの下張りとし上張りの目地は、 お互いに揃わないように割り付けてください。 ・上張りのせっこうボードの目地部には、せっ こうボード目地処理材を施工してください。
・せっこうボード目地処理材	テープ ガラス繊維：厚さ0.2mm以上、幅50mm以上 目地処理材 せっこう系または炭酸カルシウム系：使用量30g/m以上	
備考		
・土台部は、認定の対象外です。 ・たてつなぎ（中間水切）部には、水切15Sと縦用スターター15の施工が必須となります。 アルミ縦用スターター15は使用できません。		

認定番号：PC030NE-0263

SP-ガルブライトⅡ

防火

たて

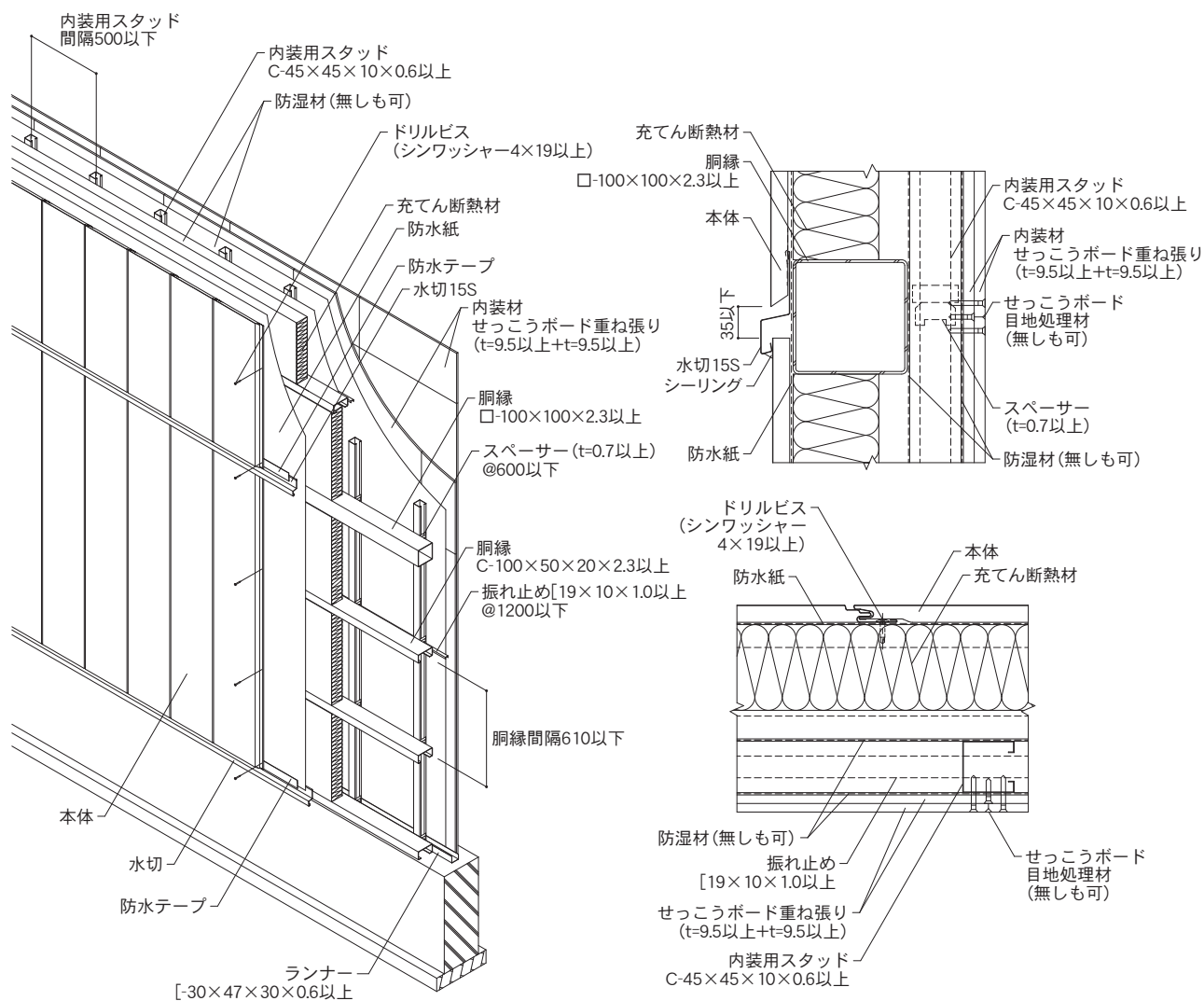
直張・通気

充てん断熱

無機繊維系

せっこうボード内装張り

単位：mm



8

防耐火認定

充てん断熱材		
・グラスウール ・ロックウール	密度10kg/m ³ 以上 厚さ75mm以上	
内装材		
・せっこうボード ・内装材用留め具	厚さ9.5mm以上+厚さ9.5mm以上 [下張り] せっこうボードビス 3×20以上 留め付け間隔：外周部400mm以下、中間部600mm以下 [上張り] せっこうボードビス 3.5×28以上 留め付け間隔：外周部200mm以下、中間部300mm以下	・せっこうボードの下張りとし上張りの目地は、 お互いに揃わないように割り付けてください。
備考		
・土台部は、認定の対象外です。 ・通気構法（木胴縁12×40以上@610以下）にも対応可能です。サイディング本体を留め付けるドリルビスは木胴縁を貫通させ鉄骨胴縁に効かせてください。 ・たてつなぎ（中間水切）部には、縦用スターター15を併用できます。アルミ縦用スターターは使用できません。		

認定番号：PC030NE-0263

SP-ガルブライトⅡ

防火

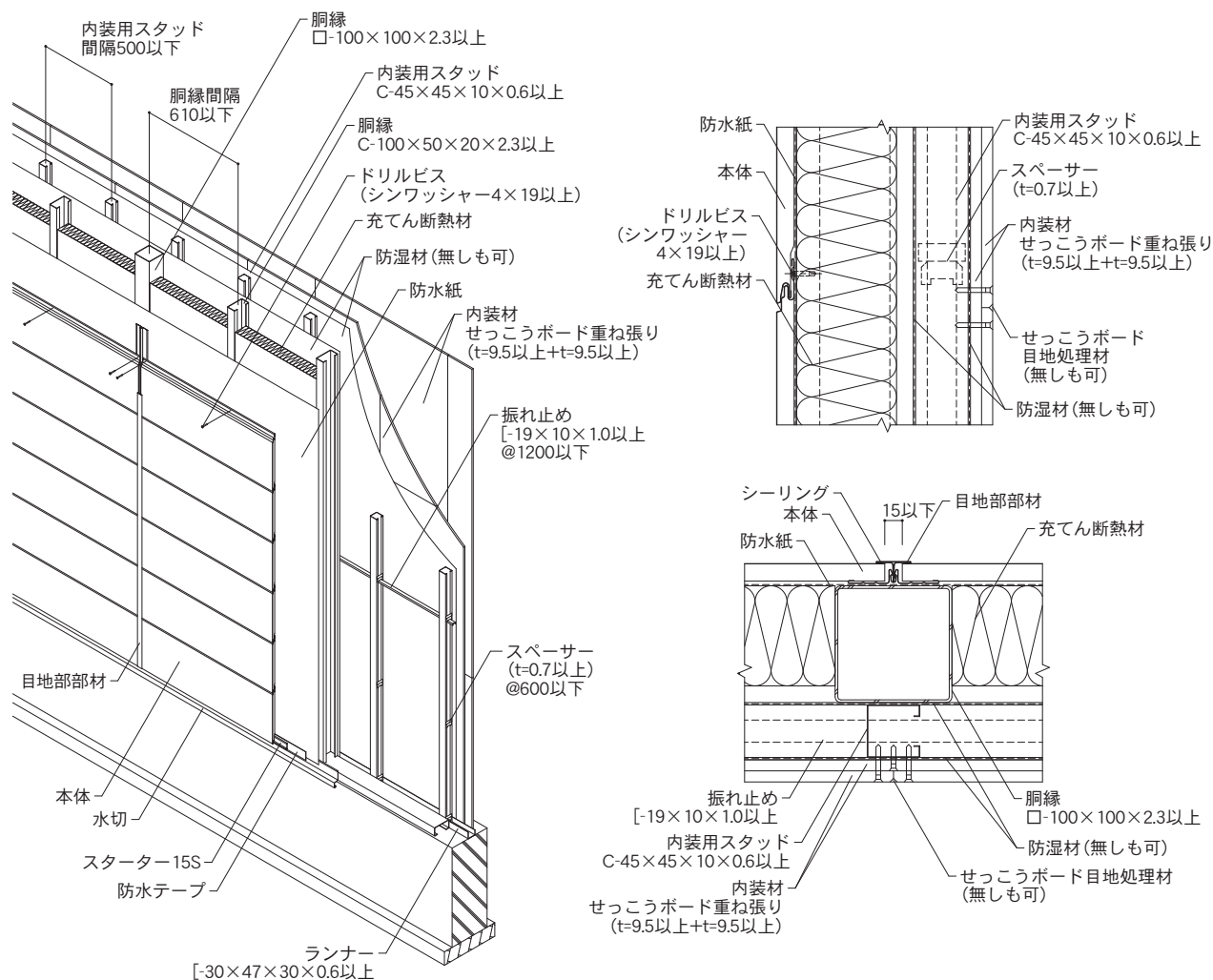
よこ

直張・通気

充てん断熱 無機繊維系

せっこうボード内装張り

単位：mm



充てん断熱材		
・グラスウール ・ロックウール	密度10kg/m ³ 以上 厚さ75mm以上	
内装材		
・せっこうボード ・内装材用留め具	厚さ9.5mm以上+厚さ9.5mm以上 [下張り] せっこうボードビス 3×20以上 留め付け間隔：外周部400mm以下、中間部600mm以下 [上張り] せっこうボードビス 3.5×28以上 留め付け間隔：外周部200mm以下、中間部300mm以下	・せっこうボードの下張りとし上張りの目地は、 お互いに揃わないように割り付けてください。
備考		
・土台部は、認定の対象外です。 ・通気構法（木胴縁12×40以上@610以下）にも対応可能です。サイディング本体を留め付けるドリルビスは木胴縁を貫通させ鉄骨胴縁に効かせてください。		

認定番号：PC030NE-0241(1),(2) SF-ガルステージシャイン

防火

よこ

直張・通気

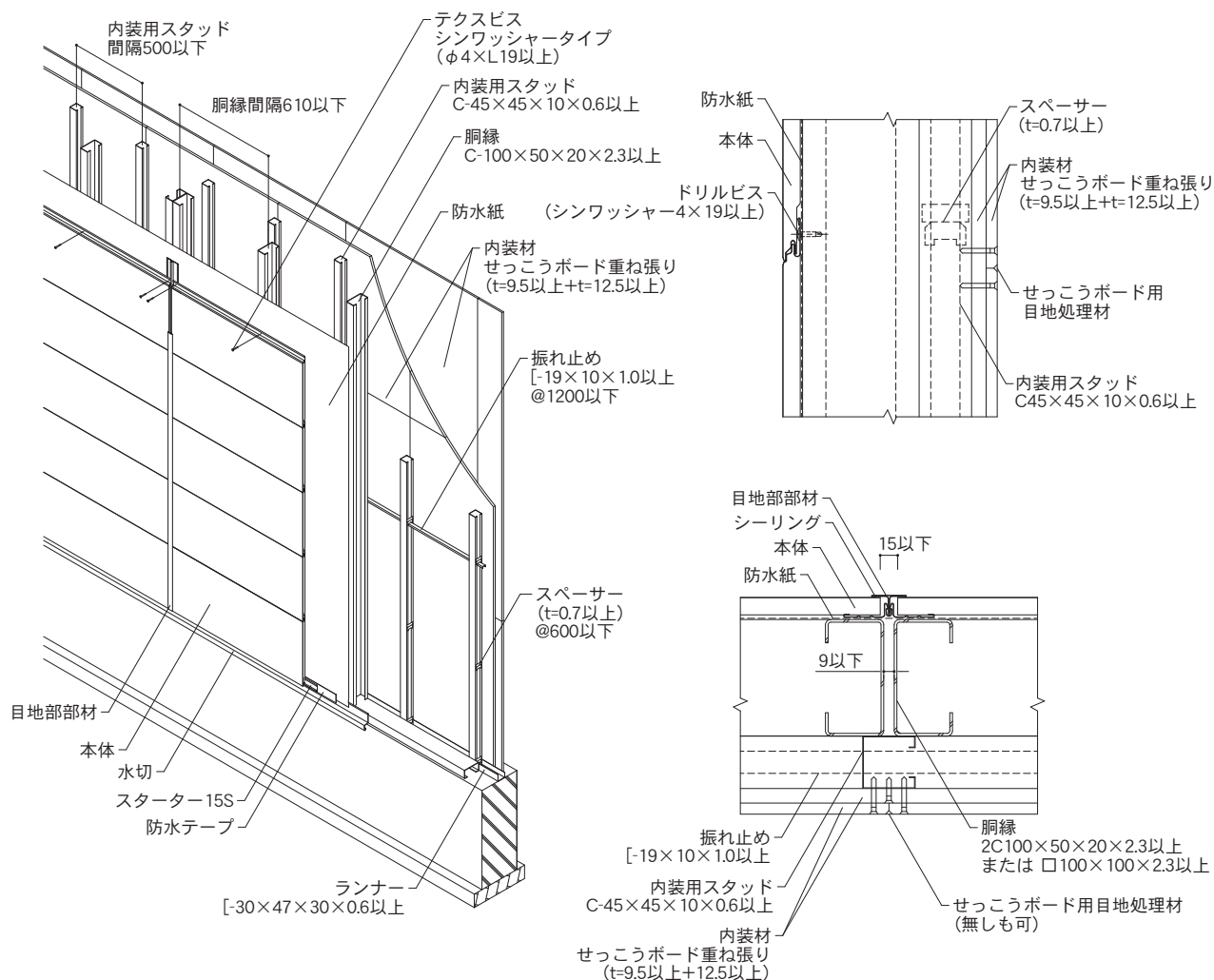
充てん断熱

無機繊維系

せっこうボード内装張り

充てん断熱材の有無により、認定番号が異なります。図は、PC030NE-0242(1)です。

単位：mm



充てん断熱材		
PC030NE-0241 (1)		
・なし		
PC030NE-0241 (2)		
・グラスウール ・ロックウール		
内装材		
・せっこうボード ・内装材用留め具	厚さ12.5mm以上+厚さ9.5mm以上 [下張り] タッピンねじ (φ3.5×L22以上) 留め付け間隔：外周部400mm以下、中間部600mm以下 [上張り] タッピンねじ (φ3.5×L32以上) 留め付け間隔：外周部200mm以下、中間部300mm以下	・せっこうボードの下張りとし張り目地は、お互いに揃わないように割り付けてください。 ・上張りのせっこうボードの横目地部には、せっこうボード用目地処理材を施工してください。
・せっこうボード用目地処理材	目地テープ ガラス繊維：厚さ0.2mm以上、幅50mm以上 目地パテ せっこう系または炭酸カルシウム系：使用量30g/㎡以上	
備考		
・土台部は、認定対象外です。		

8

防耐火認定

認定番号：PC030NE-0252(1),(2) SP-ガルブライトⅡ

防火

よこ

直張・通気

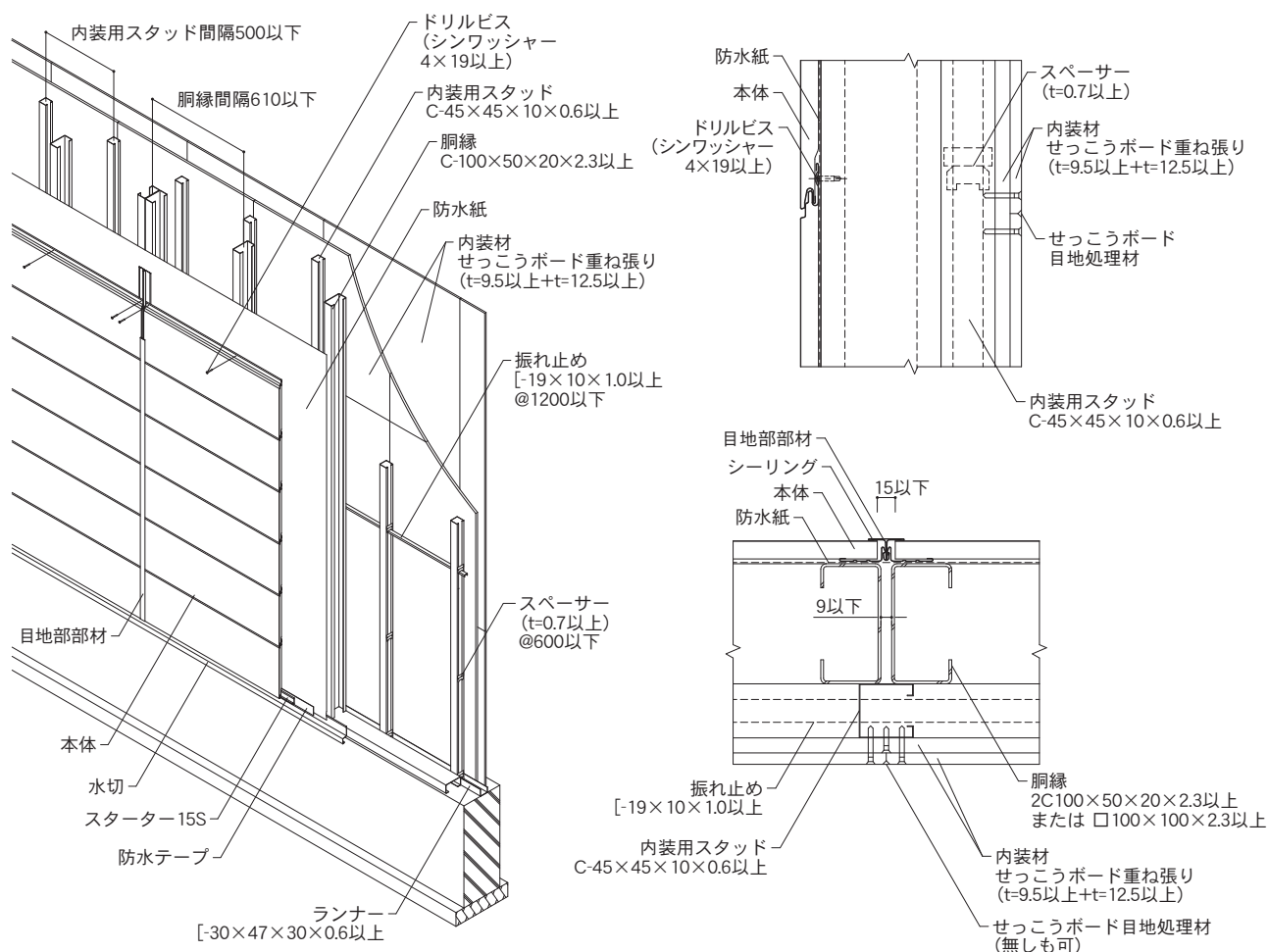
充てん断熱

無機繊維系

せっこうボード内装張り

充てん断熱材の有無により、認定番号が異なります。図は、PC030NE-0252(1)です。

単位：mm



充てん断熱材		
PC030NE-0252(1)		
・なし		
PC030NE-0252(2)		
・グラスウール ・ロックウール		
内装材		
・せっこうボード ・内装材用留め具	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上 [下張り] せっこうボードビス 3.5×22以上 留め付け間隔：外周部400mm以下、中間部600mm以下 [上張り] せっこうボードビス 3.5×32以上 留め付け間隔：外周部200mm以下、中間部300mm以下	・せっこうボードの下張りとし上張りの目地は、 お互いに揃わないように割り付けてください。
備考		
・土台部は、認定の対象外です。		

認定番号：QF045NE-0063(1),(2),(3) SP-ガルスパン

45分準耐火

たて

直張・通気

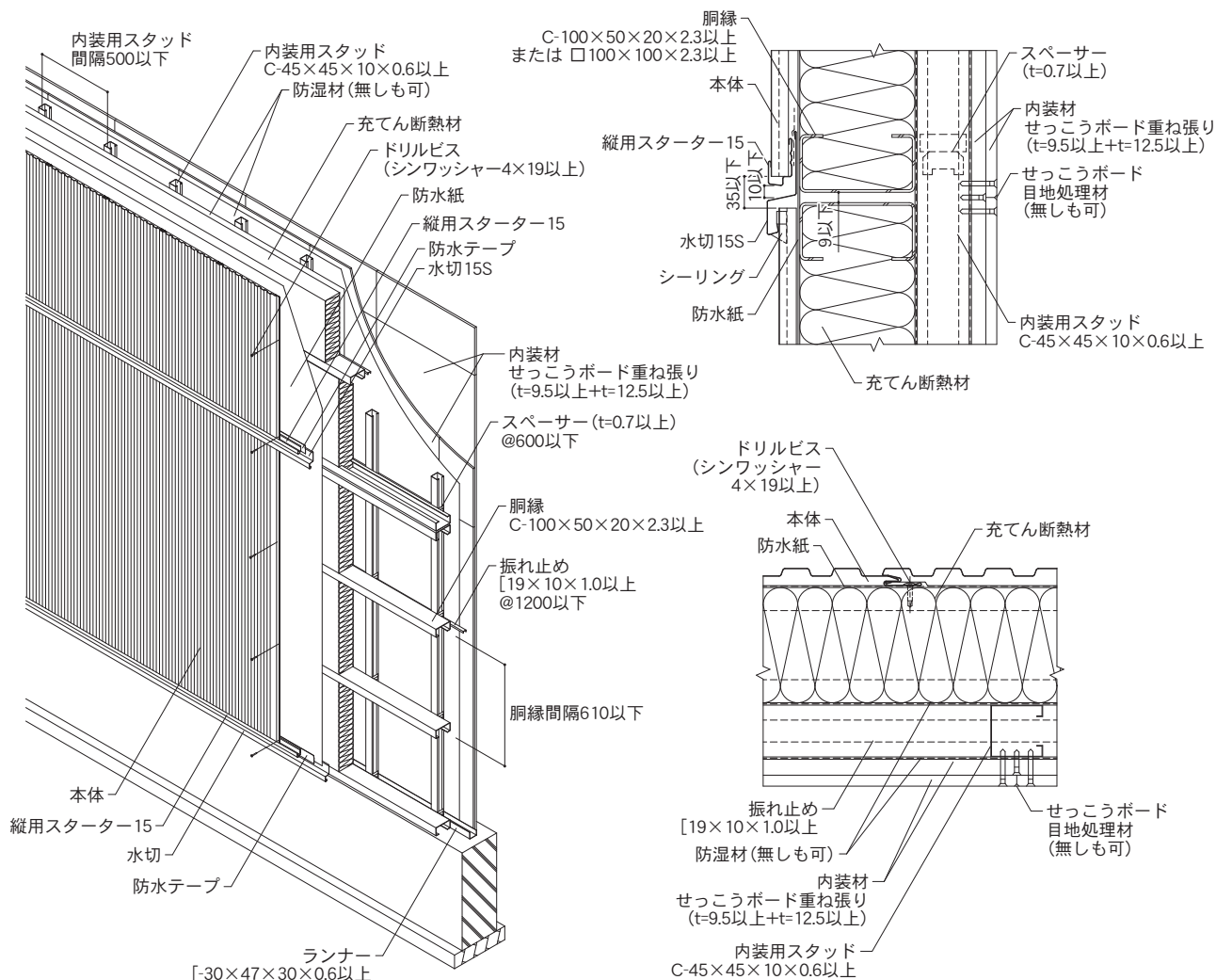
充てん断熱

無機繊維系

せっこうボード内装張り

外装下地材の仕様により認定番号が異なります。図はQF045NE-0063 (1) です。

単位：mm



外装下地材		
QF045NE-0063(1)		
・なし		
QF045NE-0063(2)		
・単体張り：せっこうボードなど厚さ 9 mm以上		
QF045NE-0063(3)		
・重ね張り：[下張り]せっこうボードなど厚さ 9 mm以上、[上張り]せっこうボードなど厚さ 9 mm以上		
充てん断熱材		
・グラスウール ・ロックウール	密度16kg／m³以上 厚さ100mm以上	
内装材		
・せっこうボード ・内装材用留め具	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上 [下張り] せっこうボードビス 3.0×20以上 留め付け間隔：外周部400mm以下、 中間部600mm以下 [上張り] せっこうボードビス 3.5×32以上 留め付け間隔：外周部200mm以下、 中間部300mm以下	・せっこうボードの下張りとし上張りの目地は、 お互いに揃わないように割り付けてください。
備考		
・土台部は、認定の対象外です。 ・通気構法にも対応しています。サイディング本体を留め付けるドリルビスの長さは、打ち込み深さの寸法が規定されています。外装下地の厚さと通気部材の厚さに応じて、ドリルビスの長さが異なります。 ・たてつなぎ（中間水切）部には、水切15Sと縦用スターター15の施工が必須となります。アルミ縦用スターター15を使用すると認定対象外となります。		

認定番号：QF045NE-0064(1),(2),(3) SP-ガルブライトⅡ

45分準耐火

よこ

直張・通気

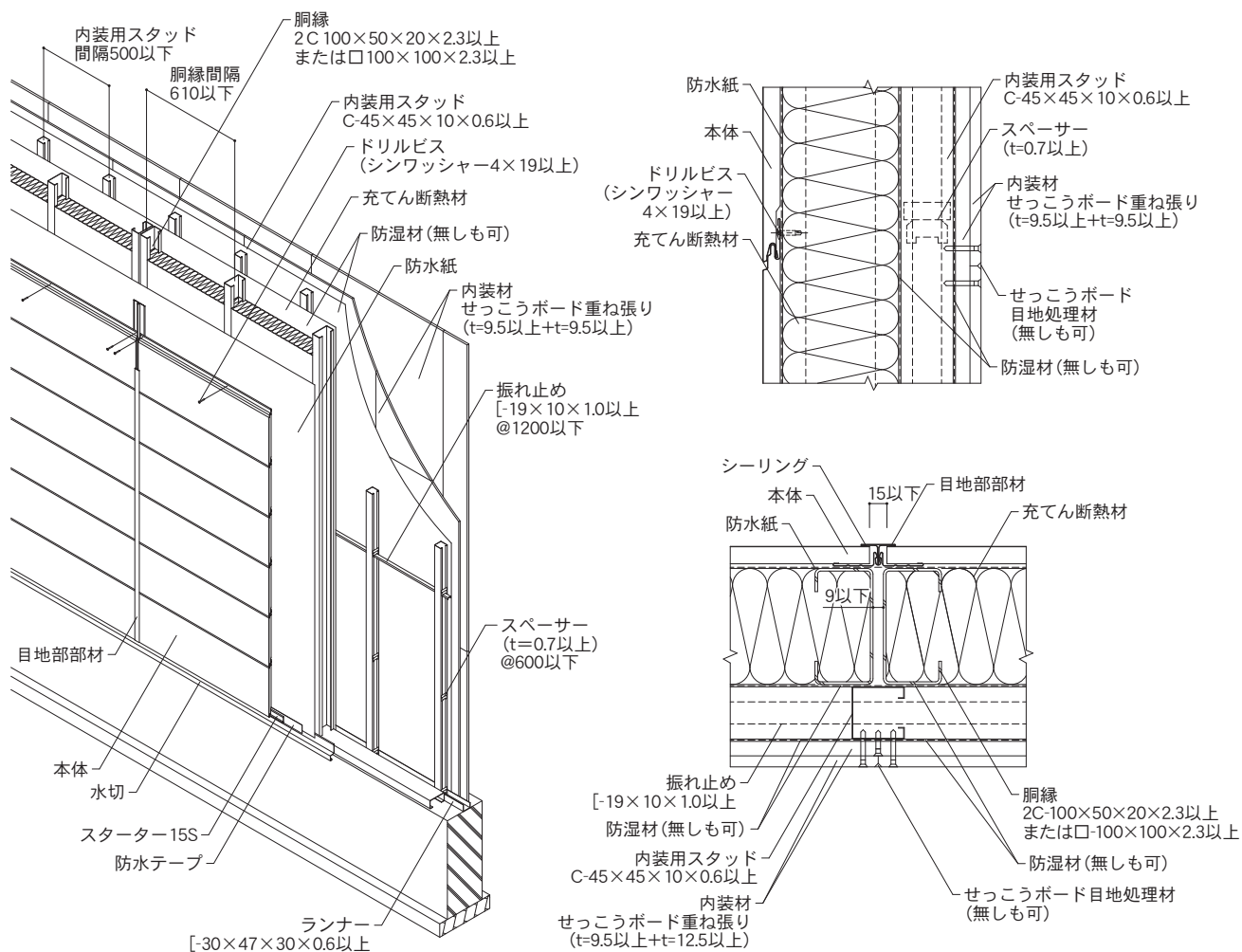
充てん断熱

無機繊維系

せっこうボード内装張り

外装下地材の仕様により認定番号が異なります。図はQF045NE-0064 (1) です。

単位：mm



外装下地材		
QF045NE-0064(1)		
・なし		
QF045NE-0064(2)		
・単体張り：せっこうボードなど厚さ 9mm 以上		
QF045NE-0064(3)		
・重ね張り：[下張り] せっこうボードなど厚さ 9mm 以上、[上張り] せっこうボードなど厚さ 9mm 以上		
充てん断熱材		
・グラスウール ・ロックウール	密度16kg/m ³ 以上 厚さ100mm以上	
内装材		
・せっこうボード ・内装材用留め具	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上 [下張り] せっこうボードビス 3.0×20以上 留め付け間隔：外周部400mm以下、中間部600mm以下 [上張り] せっこうボードビス 3.5×32以上 留め付け間隔：外周部200mm以下、中間部300mm以下	・せっこうボードの下張りとし上張りの目地は、 お互いに揃わないように割り付けてください。
備考		
・土台部は、認定の対象外です。 ・通気構法にも対応しています。サイディング本体を留め付けるドリルビスの長さは、打ち込み深さの寸法が規定されています。外装下地の厚さと通気部材の厚さに応じて、ドリルビスの長さが異なります。		

認定番号：QF045NE-0066(1),(2),(3) SP-ガルブライト II

45分準耐火

たて

直張・通気

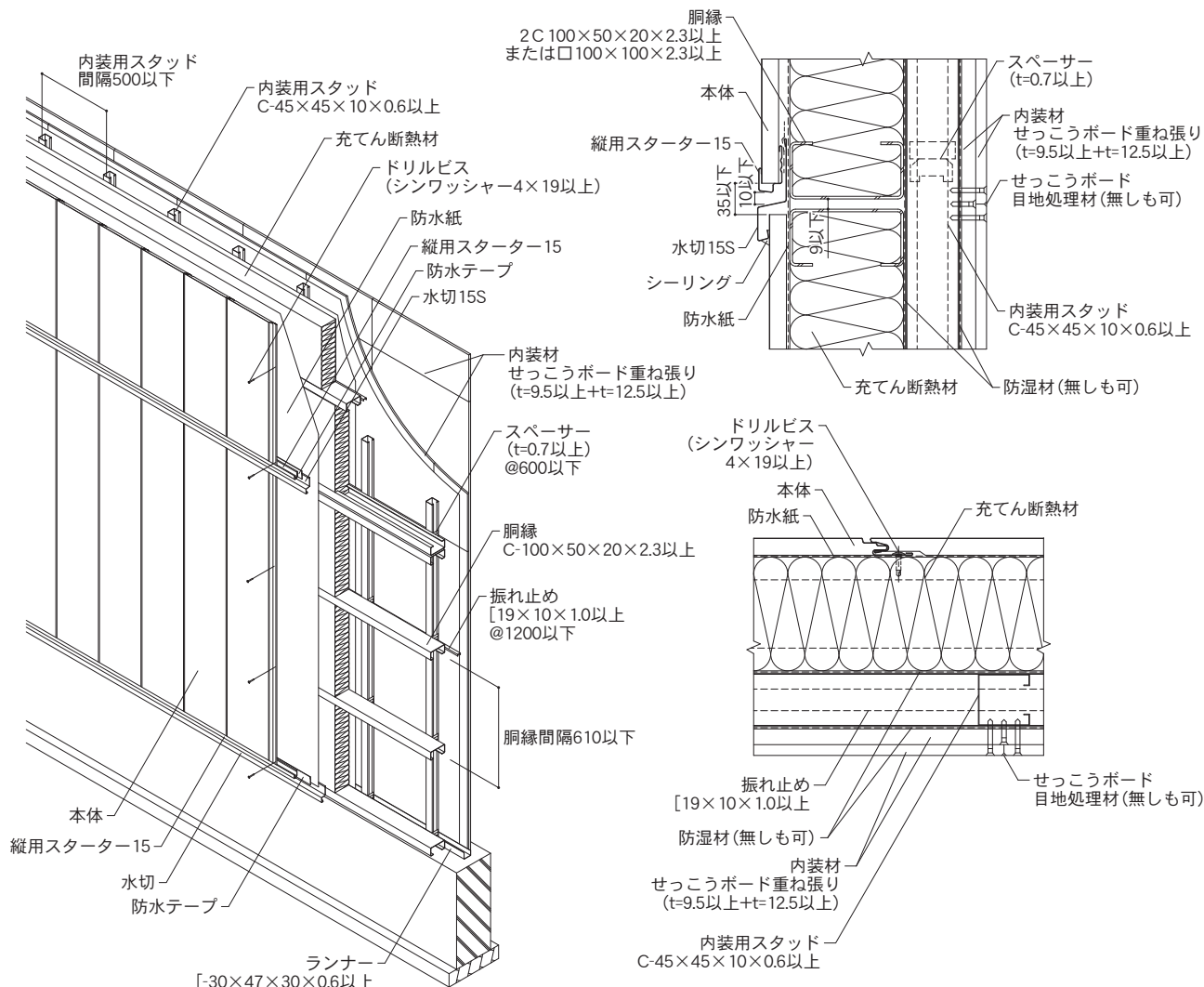
充てん断熱

無機繊維系

せっこうボード内装張り

外装下地材の仕様により認定番号が異なります。図はQF045NE-0066 (1) です。

単位：mm



外装下地材		
QF045NE-0066(1)		
・なし		
QF045NE-0066(2)		
・単体張り：せっこうボードなど厚さ 9 mm以上		
QF045NE-0066(3)		
・重ね張り：[下張り]せっこうボードなど厚さ 9 mm以上、[上張り]せっこうボードなど厚さ 9 mm以上		
充てん断熱材		
・グラスウール ・ロックウール	密度16kg／m³以上 厚さ100mm以上	
内装材		
・せっこうボード ・内装材用留め具	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上 [下張り] せっこうボードビス 3.0×20以上 留め付け間隔：外周部400mm以下、 中間部600mm以下 [上張り] せっこうボードビス 3.5×32以上 留め付け間隔：外周部200mm以下、 中間部300mm以下	・せっこうボードの下張りとし上張りの目地は、 お互いに揃わないように割り付けてください。
備考		
・土台部は、認定の対象外です。 ・通気構法にも対応しています。サイディング本体を留め付けるドリルビスの長さは、打ち込み深さの寸法が規定されています。外装下地の厚さと通気部材の厚さに応じて、ドリルビスの長さが異なります。 ・たてつなぎ（中間水切）部には、水切15Sと縦用スターター15の施工が必須となります。アルミ縦用スターター15を使用すると認定対象外となります。		

8

防耐火認定

認定番号：QF045NE-0070(1),(2),(3) SF-ガルステージシャイン

45分準耐火

よこ

直張・通気

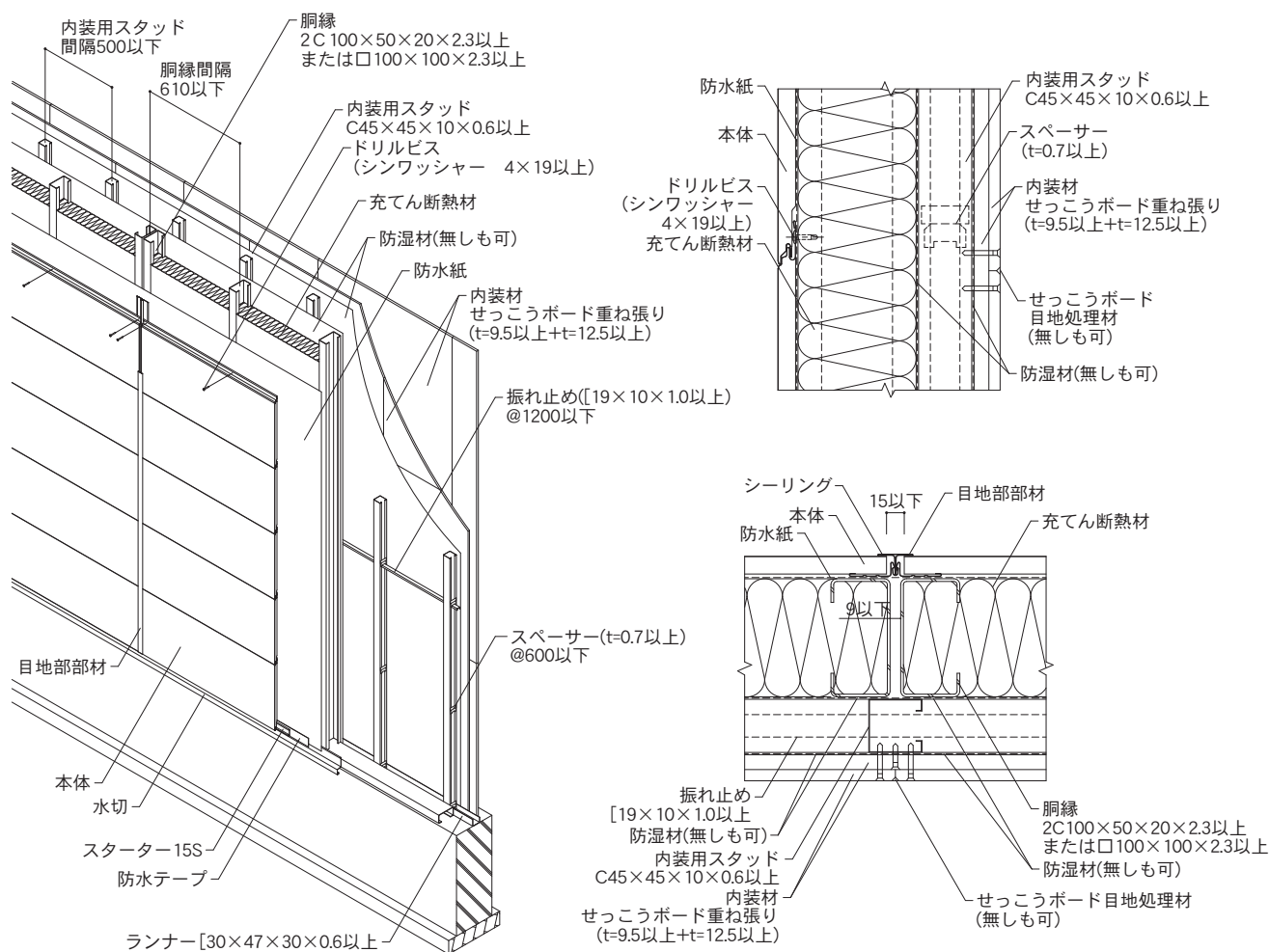
充てん断熱

無機繊維系

せっこうボード内装張り

外装下地材の仕様により認定番号が異なります。図はQF045NE-0070 (1) です。

単位：mm



外装下地材		
QF045NE-0070(1)		
・なし		
QF045NE-0070(2)		
・単体張り：せっこうボードなど厚さ 9 mm以上		
QF045NE-0070(2)		
・重ね張り：[下張り]せっこうボードなど厚さ 9 mm以上、[上張り]せっこうボードなど厚さ 9 mm以上		
充てん断熱材		
・グラスウール	密度 16kg/m ³ 以上	
・ロックウール	厚さ 100 mm以上	
内装材		
・せっこうボード	厚さ9.5mm以上+厚さ12.5mm以上	・せっこうボードの下張り上張りの目地は、お互いに揃わないように割り付けてください。
・内装材用留め具	[下張り] せっこうボードビス 3.0×20以上 留め付け間隔は、外周部400mm以下、中間部600mm以下	
	[上張り] せっこうボードビス 3.5×32以上 留め付け間隔は、外周部200mm以下、中間部300mm以下	
備考		
・土台部は、認定の対象外です。 ・通気構法にも対応しています。サイディング本体を留め付けるドリルビスの長さは、打ち込み深さの寸法が規定されています。外装下地の厚さと通気部材の厚さに応じて、ドリルビスの長さが異なります。		

MEMO

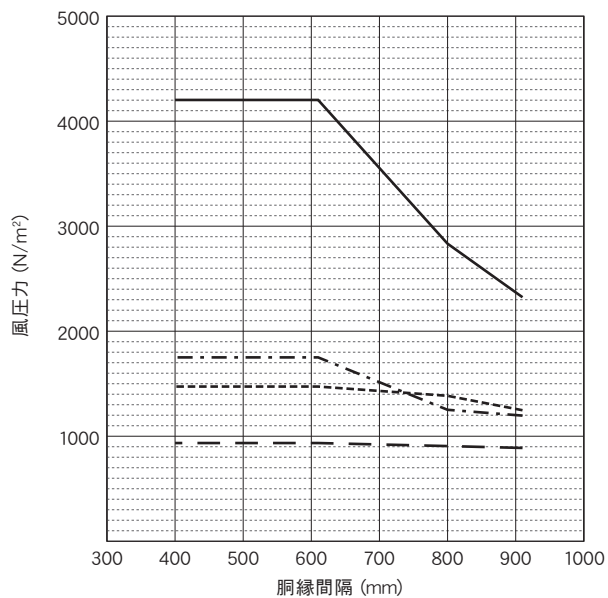
9 物性一覧

■耐風圧性（鉄骨下地）

アイジーサイディングの胴縁間隔の求め方

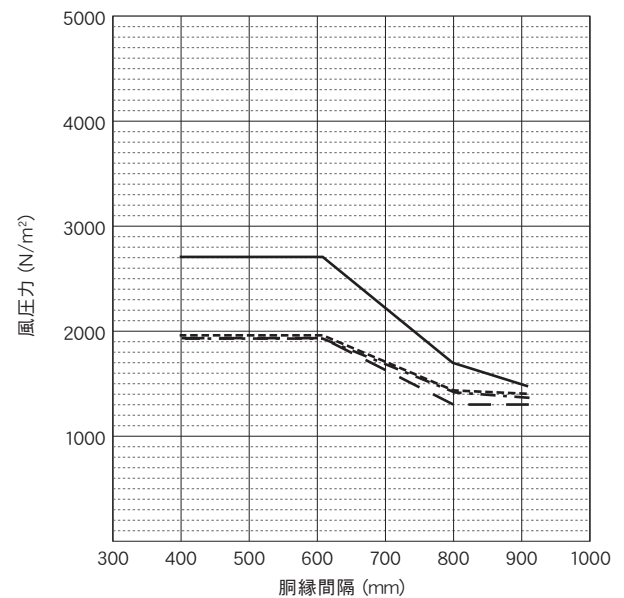
風圧力グラフの正圧・負圧許容荷重を基に、外壁にかかる風圧力に対して許容できる胴縁間隔をそれぞれ求め、間隔の狭い方を採用してください。

■SP-ガルスパン



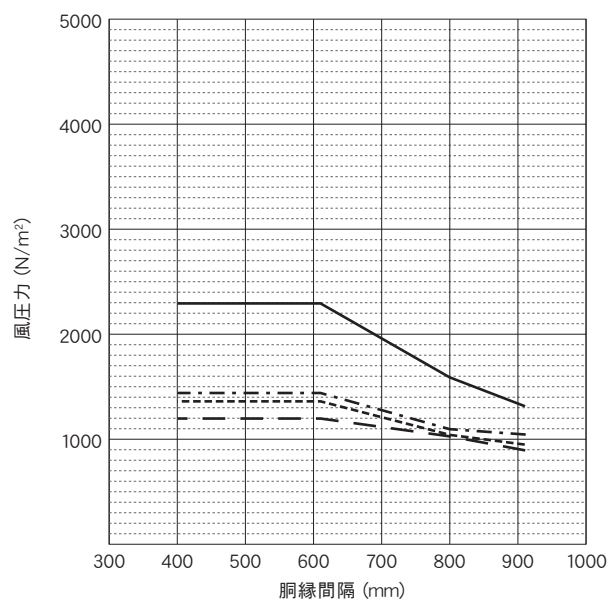
— 正圧許容荷重 - - 負圧許容荷重 (たて張り)
 - - - 負圧許容荷重 (たて張り縦用スター使用)
 · · · 負圧許容荷重 (よこ張り)

■SP-ガルブライトⅡ



— 正圧許容荷重 - - 負圧許容荷重 (たて張り)
 - - - 負圧許容荷重 (たて張り縦用スター使用)
 · · · 負圧許容荷重 (よこ張り)

■SF-ガルステージシャイン



— 正圧許容荷重 - - 負圧許容荷重 (たて張り)
 - - - 負圧許容荷重 (たて張り縦用スター使用)
 · · · 負圧許容荷重 (よこ張り)

■銘壁

たて張り

正圧許容荷重	2,300 N/m ²
負圧許容荷重	970 N/m ²

※胴縁間隔610mm

たて張り縦用スター使用

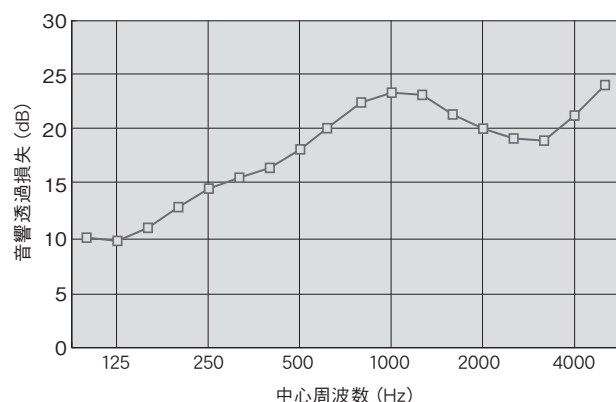
正圧許容荷重	2,300 N/m ²
負圧許容荷重	1,020 N/m ²

※胴縁間隔610mm

サイディング強度を確保するために本体取り付け用ビスは必ずドリルビス（シンワッシャー4×19以上）を使用してください。

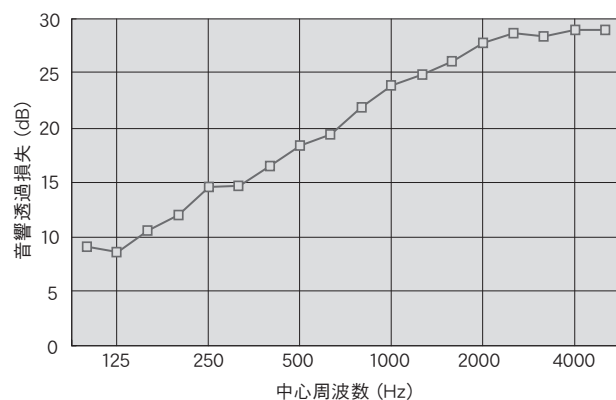
■遮音性

■SP-ガルスパン



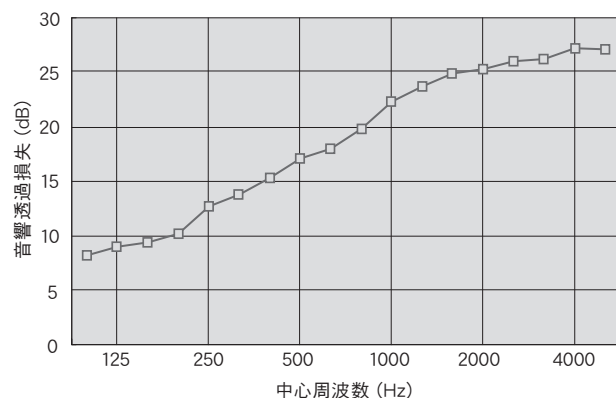
中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)	中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)
100	10.1	800	22.5
125	9.8	1000	23.4
160	11.0	1250	23.2
200	12.9	1600	21.4
250	14.6	2000	20.1
315	15.6	2500	19.2
400	16.5	3150	19.0
500	18.2	4000	21.3
630	20.4	5000	24.1

■SP-ガルブライトII



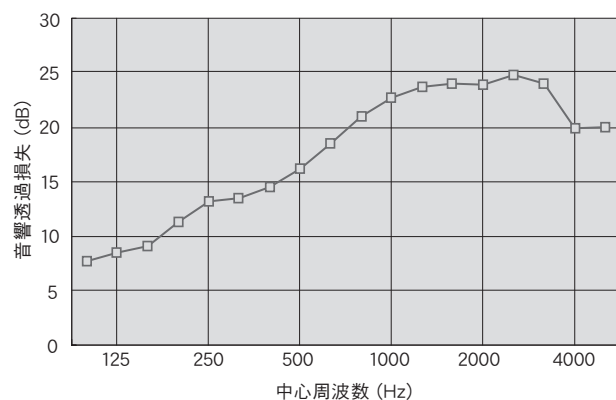
中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)	中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)
100	9.1	800	21.9
125	8.6	1000	23.9
160	10.6	1250	24.9
200	12.0	1600	26.1
250	14.6	2000	27.8
315	14.7	2500	28.7
400	16.5	3150	28.4
500	18.4	4000	29.0
630	19.4	5000	29.0

■SF-ガルステージシャイン



中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)	中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)
100	8.2	800	19.8
125	9.0	1000	22.3
160	9.4	1250	23.7
200	10.2	1600	24.9
250	12.7	2000	25.3
315	13.8	2500	26.0
400	15.3	3150	26.2
500	17.1	4000	27.2
630	18.0	5000	27.1

■銘壁



中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)	中心周波数 (Hz)	透過損失 (dB)
100	7.7	800	21.0
125	8.5	1000	22.7
160	9.1	1250	23.7
200	11.3	1600	24.0
250	13.2	2000	23.9
315	13.5	2500	24.8
400	14.5	3150	24.0
500	16.2	4000	19.9
630	18.5	5000	20.0

試験方法：JIS A 1416

試験機関：（一財）建材試験センター（旧（財）建材試験センター）

・測定値であり、性能保証値ではありません。

■物性値

商品名			SP-ガルスパン	SP-ガルブライトII	SF-ガルステージシャイン	銘壁
断熱性※	しん材熱伝導率 [JIS A 1412-2]	W/mK (kcal/mh°C)	0.020 (0.018)	0.020 (0.018)	0.020 (0.018)	0.020 (0.018)
	熱貫流率 [JIS A 1420]	W/m²K (kcal/m²h°C)	1.73 (1.49)	1.70 (1.47)	1.59 (1.37)	1.57 (1.35)
	熱抵抗 [JIS A 1420]	m²K/W (m²h°C/kcal)	0.43 (0.50)	0.44 (0.51)	0.48 (0.55)	0.49 (0.56)
水密性 (一般部) [JIS A 1414]		Pa (kgf/m²)	平均圧力差 550 (56) で漏水なし	平均圧力差 550 (56) で漏水なし	平均圧力差 550 (56) で漏水なし	—
耐食性 (塩水噴霧) [JIS Z 2371]		hr	800以上			

(1Pa=1N/m²)

・上記物性値データは参考値です。環境によって異なる数値になる場合があります。

※ 熱伝導率、熱貫流率は数値が小さい方、熱抵抗は数値が大きい方が断熱性に優れています。熱抵抗は熱貫流率から算出した値です。

MEMO

10 免責事項

次のような場合、弊社では責任を負いかねます。ご了承ください。

- ・ 施工店様による、施工や取り扱いが原因で不具合が生じた場合。
- ・ 所有者、入居者、管理者の維持管理の不注意・装置の取り付け・改修・改築により不具合が生じた場合。
- ・ 所有者、入居者、管理者または第三者の故意・過失などにより不具合が生じた場合。
- ・ 天変地異・周囲環境・大気汚染・塩害などの特殊環境下で不具合が生じた場合。
- ・ 通常の経年変化による変色・汚れなどが生じた場合。
- ・ 建物の構造体に起因した変形・変位が原因で不具合が生じた場合。
- ・ シーリング部及び、現場塗装により不具合が生じた場合。
- ・ サイディング本体及び部材に付着した切粉・加工屑・落ち葉・動物の排出物・粉塵などが原因で不具合が生じた場合。
- ・ 水が滞留する部分の塗膜損傷及び電食作用が原因で不具合が生じた場合。
- ・ くぎ部のさびまたはもらいさび、及びカビによる汚染などが生じた場合。
- ・ 建築基準法及び、関係法規に違反した使用により不具合が生じた場合。
- ・ 外壁以外の用途で使用し、不具合が生じた場合。

その他ご不明な点などありましたら弊社にご相談ください。

各種カタログのご案内

お客様の要望に沿ったカタログをご用意しております。
各種カタログはホームページからご請求ください。



専門業者様向け 総合カタログ



【掲載商品】
アイジーサイディング
アイジールーフ
アイジーヴァンド

専門業者様向け アイジールーフ



【掲載商品】
スーパーガルテクトフッ素
スーパーガルテクト
スーパーガルテクトC

専門業者様向け S造向け外壁材カタログ



【掲載商品】
アイジーヴァンド
アイジーサイディング
(S造防火対応商品)

専門業者様向け アイジーサイディング 施工説明書 (木造新築用・改修用)



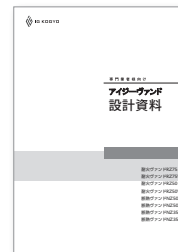
専門業者様向け アイジールーフ 施工説明書 (新築用・改修用)



専門業者様向け アイジーサイディング S造向け外壁材 施工説明書



専門業者様向け アイジーヴァンド 設計資料

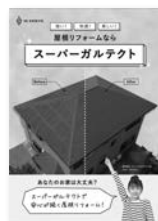


SIMPLE MODERN SERIES



【掲載商品】
アイジーサイディング
(シンプルモダンシリーズ)

屋根リフォームなら スーパーガルテクト



【掲載商品】
アイジールーフ

METAL WALL DESIGN S造向け施工写真集



【掲載商品】
アイジーヴァンド
アイジーサイディング
(S造防火対応商品)



アイジー工業株式会社

本 社	〒999-3716	山形県東根市蟹沢上縄目1816-12	TEL. 0237-43-1810	FAX. 0237-41-1810
東 京 営 業 所	〒101-0065	東京都千代田区西神田3-1-6 日本弘道会ビル6F	TEL. 03-3556-0341	FAX. 03-3556-0342
札 幌 営 業 所	〒003-0026	北海道札幌市白石区本通19丁目南2-7 食糧ビル5F	TEL. 011-863-0303	FAX. 011-860-2084
盛 岡 営 業 所	〒020-0022	岩手県盛岡市大通3-3-10 七十七日生盛岡ビル7F	TEL. 019-605-8050	FAX. 019-605-8051
仙 台 営 業 所	〒983-0852	宮城県仙台市宮城野区榴岡4-12-12 L.Biz仙台5F	TEL. 022-292-5405	FAX. 022-292-5406
宇都宮営業所	〒320-0811	栃木県宇都宮市大通り2-1-5 明治安田生命宇都宮大通りビル7F	TEL. 028-611-3483	FAX. 028-637-3005
新 潟 営 業 所	〒950-0912	新潟県新潟市中央区南笹口1-1-54 日生南笹口ビル6F	TEL. 025-240-6718	FAX. 025-240-6719
富 山 営 業 所	〒930-0004	富山県富山市桜橋通り1-18 北日本桜橋ビル3F	TEL. 076-443-8621	FAX. 076-443-8622
名古屋営業所	〒460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内1-8-24 綿常第5ビル4F	TEL. 052-218-7885	FAX. 052-218-7886
大 阪 営 業 所	〒564-0051	大阪府吹田市豊津町9-1 EDGE江坂11F	TEL. 06-6310-9076	FAX. 06-6310-9077
福 岡 営 業 所	〒812-0011	福岡県福岡市博多区博多駅前3-30-23 博多管絃ビル2F	TEL. 092-474-5564	FAX. 092-474-5574

この施工説明書に掲載の商品は専門施工を必要とします。施工は専門施工店にご依頼ください。
商品改良などにより、予告なく仕様の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

www.igkogyo.co.jp

